# MITSUBISHI

## 三菱 地上・BS・110度CSデジタル ハイビジョン液晶テレビ

形名

# LCD-46LF2000

# 取扱説明書

**このたびは三菱 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビをお買上げいただきありがとうございました。**
**本機をご使用の際は、別売の専用スタンド、または壁掛け金具を必ず取付けてください。**

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

製造番号は安全確保上重要なものです。お買上げの際は、製品本体および保証書に記載の製造番号をお確かめになり、裏表紙の「お客さま便利メモ」に記入しておいてください。

本紙の端面で手などを傷つけないよう、ご注意ください。



872C505B10

# もくじ





次ページへつづく

ページ

## テレビを見る

## テレビを使いこなす

● 当社製レコーダーを使いやすくする — 67 ページ

次ページへつづく

# もくじ(つづき)

## デジタル放送を録る/予約する



## テレビの設定をする



次ページへつづく

**このテレビは、誤操作防止機能を搭載しています。**

## テレビの 設定をする



## お知らせ



## 困ったとき

# 安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

| | |
|---|---|
|  | 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。 |
| ⚠注意 | 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。 |

■図記号の意味は次のとおりです。

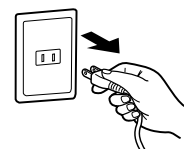
| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
|  | 絶対に行わない |  | 絶対に分解・修理はしない |  | 絶対に触れない |
|  | 絶対に風呂·シャワー室では使用しない |  | 絶対に水にぬらさない |  | 絶対にぬれた手で触れない |
|  | 必ず指示に従い行う |  | 必ず電源プラグをコンセントから抜く |  | 高圧注意（液晶モニター後面に表示） |

## 警告

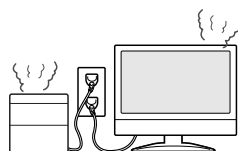
電源プラグは容易に手が届く場所の電源コンセントに差込んでください。
完全に通電を遮断するには電源プラグを抜いてください。

### 万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災・感電の原因になります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、
販売店に修理をご依頼ください。

プラグを抜く

#### 故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙、変な音・においがするときは使わない

火災・感電の原因になります。

使用禁止

煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。

#### 本機を落としたり、キャビネットを破損したときは使わない

使用禁止

火災・感電の原因になります。

#### 水をかけない 水の入った物、花瓶などを機器の上に置かないこと

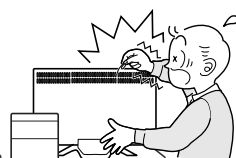
本機の中に水などが入ると、火災・感電の原因になります。

水ぬれ禁止

万一入った場合は、すぐに電源を切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

#### 異物を入れない　特にお子様にご注意ください

通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災・感電の原因になります。

禁止

万一入った場合は、すぐに電源を切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

#### 本機専用のスタンド・壁掛け金具を使用する

液晶モニター単体では倒れて
けがの原因になります。

スタンド取付け

#### 不安定な場所に置かない

ぐらついたり変形した台の上や傾いた所など。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

設置禁止

#### テレビ台の車（キャスター）を固定する

車を固定

台が動くと液晶モニターが倒れ、けがの原因になります。

※イラストはオプションスタンド使用時

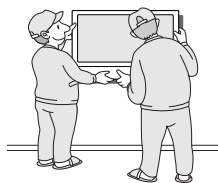
# ⚠警告

## 本機にのったり、ぶらさがったりしない

特にお子様にご注意ください

禁止

落下してけがの原因になります。

## 壁掛け工事は専門業者に依頼する

専門業者に依頼

- 壁掛けの場合は、通風孔からの空気の流れにより、壁を汚す原因になることがあります。
- 壁掛け工事が不完全ですと、けがの原因になります。

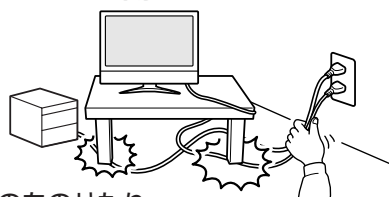
## 小さな付属品は幼児の手の届くところに置かない

飲み込むと窒息死する原因になります。

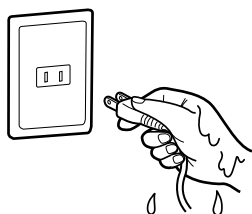
万一飲み込んだ場合は医師に相談してください。

禁止

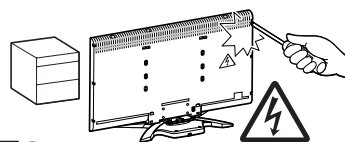
接続線で遊ばせない。けがの原因になります。

## 電源コードを傷つけない

傷つけ禁止

重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らない。コードが破損して火災・感電の原因になります。

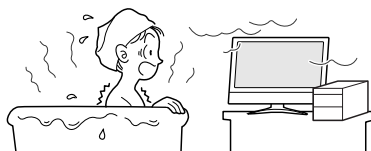
## ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

## 分解や改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因になります。また、けが・火災の原因になります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

## 風呂場では使わない 機器を水滴のかかる場所に置かないこと

風呂場禁止

水ぬれ禁止

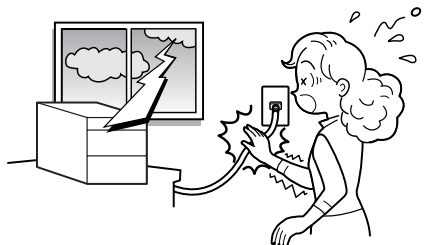
水気の多い場所での使用は、火災・感電の原因になります。

## 電源プラグのほこりなどは定期的にとる

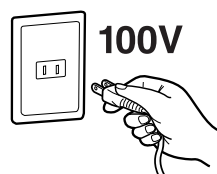
電源プラグにほこりがついたりコンセントの差込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

ほこりを取る

傷んだ電源コードや差込みのゆるいコンセントは使わないでください。1年に一度は電源プラグとコンセントの定期的な清掃と接続を点検してください。

## 雷が鳴りだしたら、アンテナ線に触れない

接触禁止

火災・感電の原因になります。

## 電源は、交流100Vを使う

100V

交流100V電源以外で使用すると、火災・感電の原因になります。

# ⚠注意

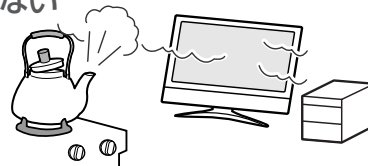
## 設置のときは次のことをお守りください

風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因になります。

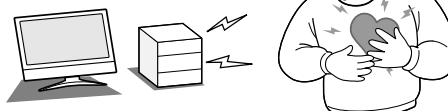
### 空気穴(通風孔)をふさがない

### 押入れ、本箱などに入れない

### あお向けや横倒し、さかさまにしない

### 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない

### 直射日光の当るところや熱器具のそばに置かない

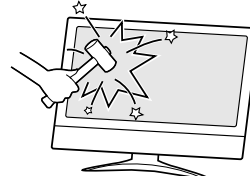
キャビネットが
変色、変形などの劣化を起こす原因になることもあります。

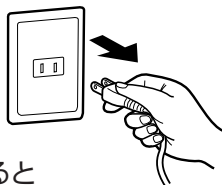
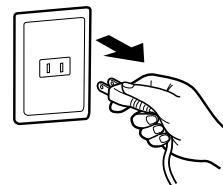
### 医療機器の近くに置かない

医療機器の誤動作の原因になります。

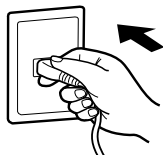
### 接続線をつけたまま移動しない

火災・感電の原因や、つまずいてけがの原因になります。

電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や
転倒防止金具をはずしたことを確認のうえ、移動してください。

### 液晶画面に強い衝撃を加えない

パネルが割れて、けがの原因になります。

### 電源プラグを持って抜く

コードを引っ張ると
傷がつき、感電・火災の原因になります。

### お手入れのときは、電源プラグを抜く

感電の原因になります。

### 電源プラグは根元まで差込む

差し込みが不完全な場合、
火災・感電の原因になります。

### 長期間の旅行、外出のときは電源プラグをコンセントから抜く

※イラストはオプションスタンド使用時

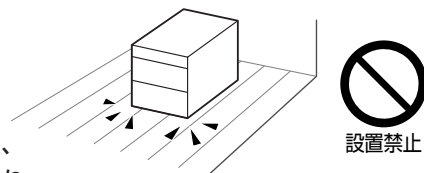
# ⚠注意

## 本機の上や近くにものを置かない

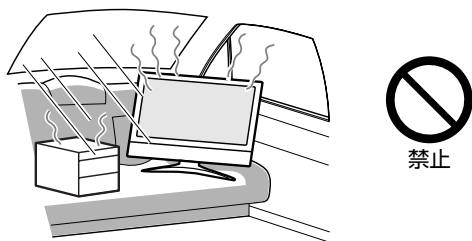
ローソクのような
裸火を本体の上や
近くに置かない

禁止

金属類や液体が
内部に入ると、火災・感電の原因になります。

## ワックスのかかった床に直接置かない

設置禁止

床上のワックス、
洗剤、溶剤により、
床材とステーション底面のすべり止め用ゴムの密着性が上がり、床材のはがれ、着色の原因になります。

## 車の中で使用しない

禁止

熱・振動により壊れて、火災・感電の原因になります。

## 液晶モニターの持ち運びは2人以上で行う

液晶モニターの落下や思わぬけがの原因になります。

2人以上で

車(キャスター)付きのテレビ台ごと
移動させるときは、テレビ台の受け皿を
取除いて液晶モニターを支えながらテレビ台を押す。

液晶モニターを支えながらテレビ台を押さないと、
液晶モニターが落下してけがの原因になることがあります。

## 本機の上に乗らない

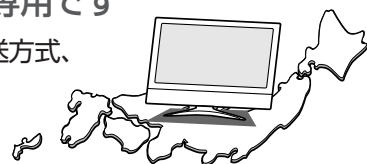
特にお子様にご注意ください

## 本機の上に重いものを置かない

禁止

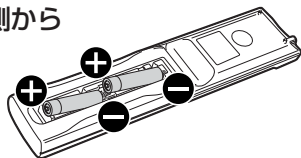
落下や転倒により、けがや故障の原因になることがあります。

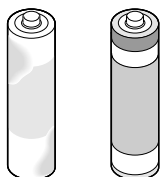
## 日本国内専用です

外国では放送方式、
電源電圧が
異なるので
使えません。
また、アフターサービスもできません。

国内専用

This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.

## 乾電池取扱いの注意

● プラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れる。
● マイナス⊖側から
入れる。

正しく入れる

● 分解したり、ショートさせたり、火の中に投入したりしない。
● 充電しない。
● 種類の違う電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。

禁止

電池の破裂、液漏れにより、
火災・けがや周囲を汚す原因になります。

アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流してください。
また、目に入ったときはきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

## アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

送配電線から離れた場所に
設置してください。

アンテナが倒れると
感電の原因になります。

販売店に
相談する

BS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので
確実に取付けてください。

## 内部掃除は、販売店に依頼する

1年に一度
くらいを目安に
してください。
内部にほこりが
たまったまま使うと、火災や故障の原因になります。

内部掃除

とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。
内部掃除費用については販売店にご相談ください。

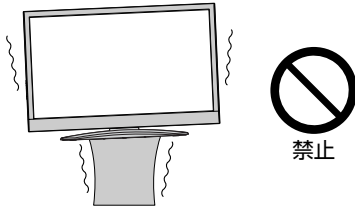
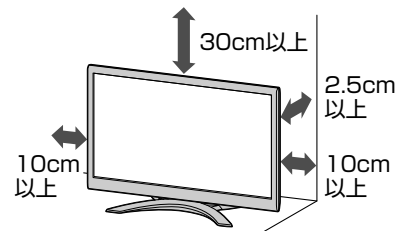
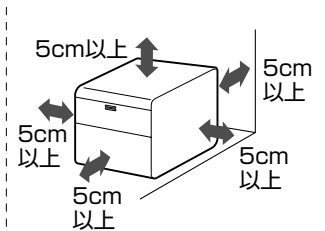
ケーブル類を接続したりはずしたりする前に、必ず主電源を切る、または電源プラグをコンセントから抜いてください。

# 安全のために必ずお守りください(つづき)

## 本機の設置についてのお願い

お願い!

**傾斜面や、水平でない面、カーペットなどの軟らかい面への設置をさけてください。**
**本機の下へ物をはさまないでください。**

- 不安定な場所に置かないでください。
  台の上に設置するときは、平坦ですべりにくい、本機の外形より大きい、変形しない台の上に置いてください。

- 最低限、下図のスペースを取ってください。

※イラストはオプションスタンド使用時

## 搬送について

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱と緩衝材および包装シート・袋をご用意ください。
- 本機は立てた状態で運搬してください。
  横倒しにして運搬した場合、液晶パネルのガラスが破損したり、輝点や黒点が増加することがあります。

## 壁に取付ける場合

危険ですからお客様ご自身で取付けずに、販売店にご相談ください。

## 動作時の本体温度について

本体や上面の一部は温度が高くなりますので、ご注意ください。品質・性能には問題ありません。
手などを触れたままにしないでください。温度が上がり、低温やけどの原因になることがあります。
また、ビニール製品など熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

## 電波妨害について

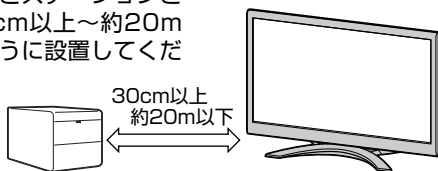
- 本機は規格を満たしていますが若干のノイズが出ています。「ラジオ」や「パソコン」などの機器に本機を近付けると互いに妨害を受けることがあります。このときは機器を影響のないところまで本機から離してください。
- 無線通信により、テレビ、レコーダー、BSチューナー、CSチューナーなどアンテナ入力端子をもつAV機器の近くで送信機－ステーションをご使用のとき、受信機－液晶モニターで受信した映像に横じま状ノイズが出る、送信機－ステーションの近くのテレビにノイズが出る、ことがある場合はステーションをAV機器のアンテナ端子から離して設置してください。
- 本機は、産業･科学･医療用機器や工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する)及び特定省電力無線局と同じ周波数帯を使用します。
  そのため本機を使用する場合は、これらの機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
  ＊本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定省電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  ＊万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、離すなどの対処をしてください。電波干渉が継続する場合は、速やかに本機の使用を中止してください。

# ご使用上のお願い

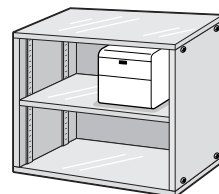


## 設置について

**ご家庭内の同一部屋内でのご使用に限ります。**

- 液晶モニターとステーションとの距離を30cm以上～約20m以内になるように設置してください。

電波状況により伝送距離が短くなることがあります。

※イラストはオプションスタンド使用時

- 次のような場所が設置に適しています。
  - ・ご家庭内の同一部屋内
  - ・液晶モニターとステーションが互いに見通せ、間にさえぎるものがないところ
  - ・金属製のもので囲まれていないところ
- ステーション P.14 の上に物を載せないでください。無線性能などが低下することがあります。
- ステーションを金属製のラックに設置しないでください。無線通信ができない場合があります。

## 無線通信について

本機は、液晶モニターとステーションを無線通信で接続します。
そのため、以下の点に注意してご使用ください。

- 本機は、電波法に基く省電力データ通信システム無線局の無線設備として、技術基準適合認証を受けています。従って本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本機は、日本国内でのみ使用できます。
- 本機は電波法に基く、工事設計認証を取得しています。
- 本機はご家庭内の同一部屋内で、見通しのよいところでご使用ください。
- 次の場所では、本機をご使用にならないでください。ノイズが出たり、送受信ができなくなる場合があります。
  - ・本機と同じ周波数帯(5GHz帯)を使用する無線通信機器(無線LAN)や、電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ(環境により電波が届かない場合があります。)
  - ・ラジオのそば(ノイズが乗る場合があります。)
- 本機は技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
  - ・本機を分解／改造すること。
  - ・本機の裏側に貼ってある証明ラベルをはがすこと。
- 電波法により、野外で使用することは禁止されています。
- 本機と同じ5GHzの電波を使う機器を近くでご使用になると、相互に電波障害が発生する可能性があります。
- 無線伝送時の映像は、1080iに変換しています。
- 同梱されている液晶モニターとステーションの組合せのみ使用できます。
- 無線通信を開始し、接続できるまで約20秒程度かかります。その間、本機の操作はできません。
- パソコン画像や電子番組表などの静止画を表示したとき、フリッカー(画像の揺れ)や色にじみが発生することがあります。
- 無線電波状況により、電波が届かなくなることで、映像･音声に乱れ(映像･音声の一時停止、ブロックノイズ、雑音、遅延)が発生することがあります。

  例：マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や構造に金属が使われている住宅など。電波の通りにくい壁越しにある場合。冷蔵庫など大型･金属製の器具･家具の陰にある場合。人ごみ。本機と同じ周波数帯(5GHz帯)を利用する無線通信機器(無線LAN)や電子レンジなどの機器の、磁場、静電気、電波障害が発生するところ。
- 受信機(液晶モニター)に届く電波には、送信機(ステーション)から直接届く電波－直接波と、壁や家具、建物などに反射してさまざまな方向から届く電波－反射波があります。これらが干渉し、同一室内においても電波状況のよい位置と悪い位置ができ、映像や音声信号をうまく受信できないことがあります。このような場合は、液晶モニターまたはステーションの位置を動かしてみてください。液晶モニターとステーションの間を人が横切ったり近づいたりすることによっても反射波が変化し、映像･音声が乱れたり途切れたりすることがあります。
- 本機を航空機や医療電気機器などの高精度電子機器の近くで使用すると誤動作の原因となることがあります。これらの近くで使用しないでください。特に、医療機関には設置しないでください。
- 本機は無線通信を使用しているため、第三者が故意に傍受する可能性があります。盗聴防止機能を搭載していますが、傍受にご注意ください。機密を要する重要な通信、人命に係る通信には使用しないでください。
  ※傍受(ぼうじゅ)とは、無線通信の内容を第3者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- ゲーム機･パソコンをご利用になる場合、無線通信で接続していると、市販のHDMIケーブルで接続したときと比較して通信処理や電波状況により反応が遅延することがあります。ゲームをお楽しみいただく場合、ゲーム内容によっては画面と操作のタイミングが合いにくくなりお楽しみいただけない場合がありますがご了承ください。
- 無線通信をご利用できない場合は、市販のHDMIケーブルをご使用ください。 P.36･191

## 画面の残像について

静止画を長時間表示された場合や、画面サイズを「ノーマル」で長時間ご使用された場合、部分的に映像が消えない(残像)症状が発生する場合がありますが、これは故障ではありません。通常の動画放送をご覧いただくことにより、次第に目立たなくなります。

## ケーブル接続について

液晶モニターのHDMI入力端子、ステーションのHDMI出力端子は専用端子です。液晶モニターとステーションをつなぐ以外の用途では保証の対象ではありません。

## 液晶パネルについて

- 液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯する画素があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。
- 液晶パネルが汚れた場合は、脱脂綿か柔らかい布で拭きとってください。
  液晶パネルを素手で触らないでください。
- 液晶パネルに水滴などがかかった場合はすぐに拭きとってください。
  そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 液晶パネルを傷つけないでください。
  硬いもので液晶パネルの表面を押したり、ひっかいたりしないでください。

# 留意点

ご使用の前に下記の内容を必ずお読みください。

■本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。
この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用以外には使用できません。分解したり、改造することも禁じられています。
■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。
■付属のB-CAS（ビーキャス）カードはデジタル放送を視聴していただくために、お客さまへ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合はただちにB-CAS（ビーキャス）〔（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ〕カスタマーセンター P.171 へご連絡ください。なお、お客さまの責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。
■万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
■あなたがビデオなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
■本機から電話回線を通じて通信を行うと、通話料着信人払いサービス（フリーコールやフリーダイヤルなど）でないかぎり、電話料金はお客さまの負担になります。

### 電話回線の接続が必要です

デジタル放送では、電話回線を使って料金管理や視聴者参加番組への参加などができるシステムを採用しています。本機にはNTTの2線式公衆電話回線で、プッシュ式またはダイヤル式（10PPS／20PPS）の電話機に接続の電話線を分配して接続してください。また、接続した電話回線は異常が発生しない限り、取り外さないことをおすすめします。不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話では利用できない場合があります。

### 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域（VHF：90～222MHz、UHF：470～770MHz、BS：1032MHz～1336MHz、CS：1595MHz～2071MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

### 操作できなくなった場合は

受信異常により、本機の操作ができなくなった場合は液晶モニター右側面の主電源ボタンで主電源をいったん切り、ステーションの電源プラグを抜き差ししたあと、しばらくして再度主電源を入れ直してください。

### 天候不良によっては、画質、音質が悪くなる場合があります

衛星デジタル放送の場合、雨の影響により衛星からの電波が弱くなっているときは、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。（降雨対応放送が行われている場合）降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。
降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

### 本機に付属しているB-CAS（ビーキャス）カード以外のものを挿入しないでください

B-CAS（ビーキャス）カード挿入口には、正規のB-CAS（ビーキャス）カード以外のものを挿入すると本機が故障したり破損することがあります。

### 液晶モニターの主電源やステーションの電源は頻繁に切らないことをおすすめします

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、本機の電源プラグをコンセントから抜いたままにしたり、液晶モニターの主電源やステーションの電源を「切」のままにしないことをおすすめします。本機は電源オフ（待機）状態でも、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行われる場合があります。

■液晶パネルの輝点（点灯したままの点）や黒点（点灯しない点）は保証の対象とはなりません。
■お客様または第三者が本機の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合または本機の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
■データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
■本機でお客様が設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「全情報の初期化」 P.170 により個人情報を消去されることをおすすめします。

# 液晶モニター

本機は液晶モニターとステーションとの組合せで動作します。どちらかの電源が「切」の状態では動作しません。両方の電源を「切」以外にして使用します。このページのモニター動作については、ステーションが「切」以外である場合です。

リモコン受光部
明るさセンサー受光部

コントロール部

液晶パネル（画面）

スピーカー

**電源インジケーター** P.41～42・44

緑………リモコンまたは液晶モニターの電源「入」にして、映像を映した状態

赤………主電源が「入」で待機状態（スタンバイ）

※赤点滅…安全装置がはたらいています。使用を中止し、販売店にご相談ください。

**主電源を入/切する。** P.36

主電源を「切」にすると、液晶モニターのみ主電源が切れます。ステーションは動作を続けますが、リモコンや液晶モニターの電源ボタンは、はたらかなくなります。
「入」では、ボタンが少し押し込まれた状態になります。

**電源**

液晶モニターの主電源が入っているときに、電源を入/切できる。 P.41～42・44

**メニュー**

メニューを表示する。 P.68～69

**決定 入力切換**

ビデオやDVDなどを見るときに押す。 P.47

押すごとに、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2→ビデオ1→ビデオ2→前面端子→D端子1→D端子2→HDMI1→HDMI2→HDMI3→HDMI4→PCの順に切り換わります。
メニュー表示中はリモコンの (決定) と同じはたらきをする。 P.68～69

**チャンネル ∧ ∨**

視聴している放送の種類の中でチャンネルを順送り、または逆送りで切り換える。 P.41～42・44

ビデオ入力やPC入力などの映像を見ているときは、最後に見ていた放送波を表示して、チャンネルを切り換えます。
メニューなどを表示中はリモコンの▲▼と同じはたらきをする。 P.68～69

**音量 ＋ －**

音量を調節する。 P.41～42・44

メニューなどを表示中はリモコンの ◀▶ と同じはたらきをする。 P.68～69

**お知らせ**

- 電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。
- 液晶モニターに向けて光線銃などを使い、画面を標的にするゲームでは、正しく動作しないことがあります。くわしくはゲームの取扱説明書をご覧ください。
- HDMI映像・音声入力端子からステーション以外の機器に接続した場合、その動作につきましては保証の対象ではありません。

# ステーション

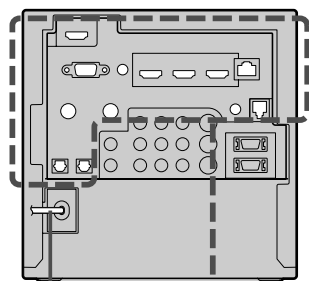
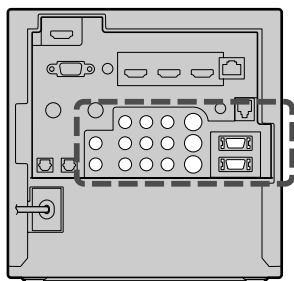
本機は液晶モニターとステーションとの組合せで動作します。どちらかの電源が「切」の状態では動作しません。両方の電源を「切」以外にして使用します。

- B-CAS カードを抜き差しするときは、必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いてください。
- カードを入れる前に、この説明書の裏表紙にカード番号を記入してください。
- 付属のカード以外のものを入れないでください。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。
  挿入方向を間違うと B-CAS カードは機能しません。

**お願い!**

- 接続は、電源プラグを抜いてから行ってください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。それぞれ色が合うようにつないでください。
  映像…黄、音声－左…白、音声－右…赤
- プラグはしっかり差込んでください。不完全な接続は雑音、映像ノイズなどの原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜き取ってください。
- 機器をつないで映像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近すぎることがあるので、機器を十分に離してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので、接続する機器の説明書もあわせてご覧ください。
- 録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

**お知らせ**

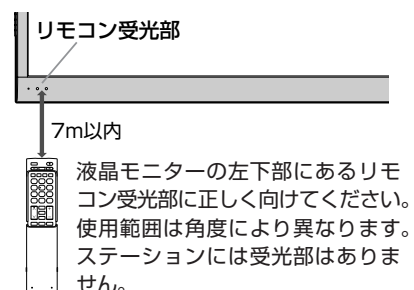
- ステーションは待機状態のときに、自動的にデジタル放送のメンテナンス情報を受信して、ソフトウェアの更新が行われる場合がありますので、長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外はステーションの電源を「切」にしないことをおすすめします。
- 受信状態により、デジタル放送などで操作できなくなった場合は、しばらくステーションの電源プラグをコンセントから抜いてみてください。

ステーション後面
電源コード
お知らせ
HDMI映像・音声出力端子から液晶モニター以外の機器に接続した場合、その動作につきましては保証の対象ではありません。
アナログRGB出力のパソコンを接続する。 P.32
無線通信を利用できない場合に液晶モニターと接続する。 P.36・191
HDMI機器を接続する。 P.27〜28
LANケーブルを接続する。 P.34〜35
HDMI 映像・音声出力
HDMI 映像・音声入力 3 2 1
PC入力
RGB
音声
LAN (10/100)
〈BS・110度CS-IF入力〉 BS・110度CSアンテナを接続する。 P.24
〈地上デジタル / アナログ入力〉 地上デジタルや地上アナログ用のアンテナ(VHF/UHF)を接続する。 P.22〜25
地上デジタル/アナログ (VHF/UHF)
BS・110度CS-IF
アンテナ電源の切り換えは、メニュー画面で設定してください。
Irシステム
電話回線
アンテナ入力
デジタル音声(光)入力
デジタル放送音声(光)出力
市販の光ケーブルで、デジタル音声(光)出力端子をもつ機器と接続する。 P.31
市販の光ケーブルで、デジタル音声(光)入力端子をもつオーディオ機器と接続する。 P.30
デジタル放送受信時のみ出力します。
付属のIrケーブルを接続する。 P.29
録画用ビデオやDVDレコーダーへ録画するためのリモコン信号を送ることができます。
電話回線を接続する。 P.33
デジタル放送を録画するための、ビデオやDVDレコーダーへの録画用出力端子。 P.29
デジタル放送以外は出力しません。
出力はアナログ信号です。
オーディオアンプ、サブウーハーなどへの音声出力端子。 P.30
DVDプレーヤーなど、D映像出力やコンポーネント映像出力をもつ機器を接続する。 P.26
映像入力端子をD4端子に接続した場合は、入力切換で「D端子」を選んでください。D4端子に接続せずS2端子またはピン端子に接続した場合は、「ビデオ」を選んでください。

# リモコン

## ふだんよく使うボタン

### お願い! リモコンの取扱い

落としたり衝撃を与えない。

水をかけたり、ぬれたものの上に置かない。

ベンジン、シンナーなど揮発性の液体でふかない。

禁止　禁止　禁止

### リモコンの使用範囲

リモコン受光部

7m以内

液晶モニターの左下部にあるリモコン受光部に正しく向けてください。使用範囲は角度により異なります。ステーションには受光部はありません。

## カバーの中のボタン

レコーダーの再生リストを表示する。 P.64

REALINK リアリンク対応機器との接続が必要です。対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

メニューなどの画面を表示中に、１つ前の画面に戻る。 P.68

テレビ放送に連動したデータ放送画面を表示する。 P.79

HDMI入力端子を使って接続している機器を本機のリモコンで操作する。 P.65

REALINK リアリンク対応機器との接続が必要です。対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

録画 ●……「一発録画」で、デジタル放送を録画する。 P.92

REALINK 事前にレコーダーとの接続と設定が必要です。
「一発録画」はIrシステムでも使用できます。

2画面 入/切 ····押すごとに1画面⟷2画面と切り換わる。 P.60

操作画面 ····2画面時、チャンネル切換などの操作ができる画面を選ぶ。 P.61

字幕 ····デジタル放送のとき、字幕の言語や、表示の有無を設定する。 P.56

画面サイズ ····お好みの画面サイズを選ぶ。 P.58

メニューの操作を始めるときと終るときに押す。 P.68

デジタル放送の番組表を表示する。 P.52

現在放送中のデジタル放送の番組一覧を表示する。 P.46

メニューなどの画面を表示中に、選択や決定などをする。 P.68
リンク機器の「操作パネル」表示中は、接続したリアリンク対応レコーダーの操作ができる。 P.89

選択中のデジタル放送の番組内容を表示する。 P.54

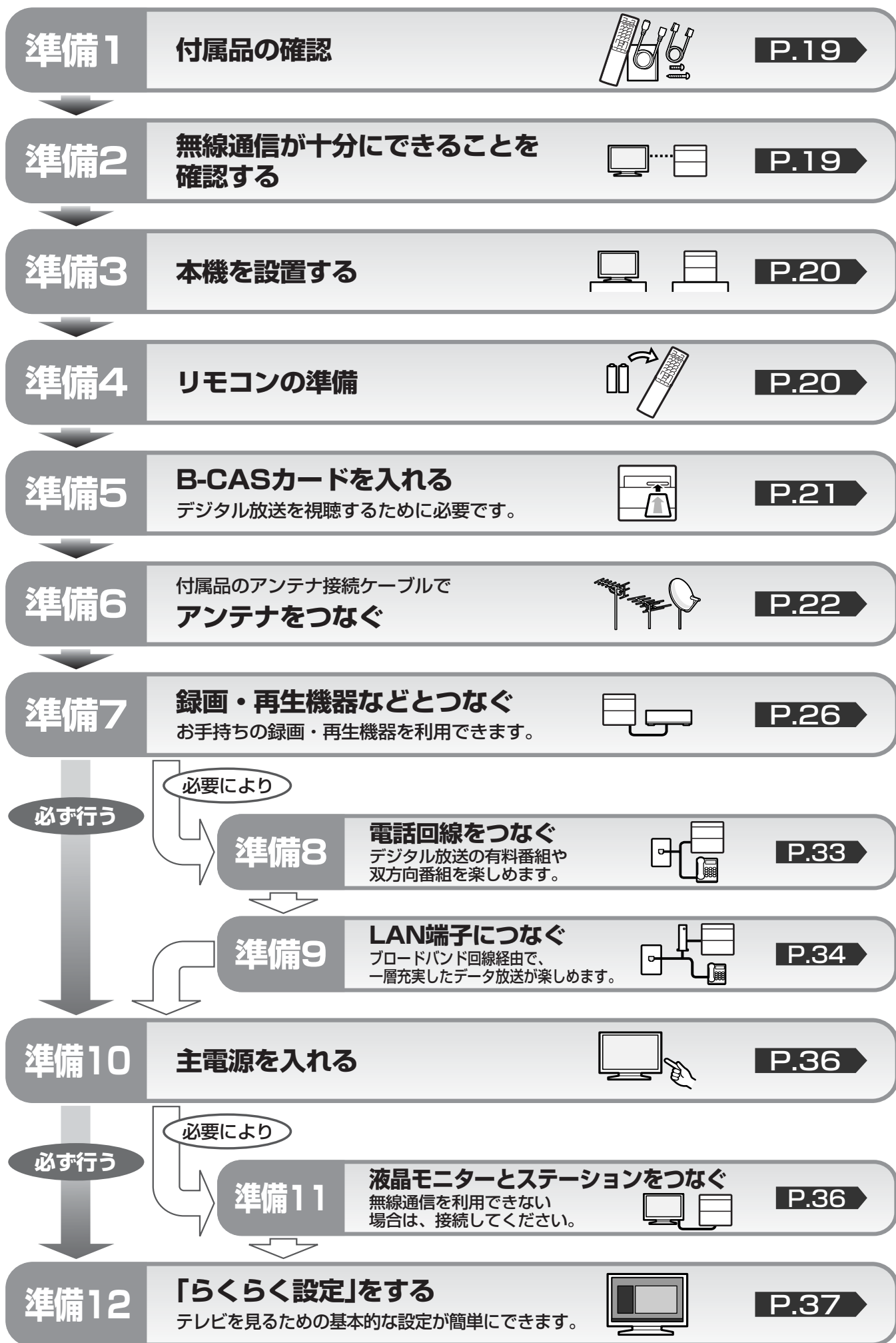
番組表の表示中やデータ放送などで、画面に色ボタンの表示があるときに使用できる。 P.52
操作パネル表示中は、接続したリアリンク対応レコーダーの操作ができる。 P.89

**地上アナログ放送のとき** P.57
二重音声放送の主音声･副音声の切り換えとモノラル音声の設定をする。

**デジタル放送のとき** P.57
複数の音声がある番組のときに、他の音声に切り換える。

静止画 ····静止画にする。 P.62

**家庭画質** P.63
視聴者 ····視聴者に合わせた画面の明るさを設定する。

# テレビを見るまでの準備の流れ

**準備1** 付属品の確認 P.19

**準備2** 無線通信が十分にできることを確認する P.19

**準備3** 本機を設置する P.20

**準備4** リモコンの準備 P.20

**準備5** B-CASカードを入れる
デジタル放送を視聴するために必要です。 P.21

**準備6** 付属品のアンテナ接続ケーブルで
アンテナをつなぐ P.22

**準備7** 録画・再生機器などとつなぐ
お手持ちの録画・再生機器を利用できます。 P.26

必ず行う

必要により

**準備8** 電話回線をつなぐ
デジタル放送の有料番組や
双方向番組を楽しめます。 P.33

**準備9** LAN端子につなぐ
ブロードバンド回線経由で、
一層充実したデータ放送が楽しめます。 P.34

**準備10** 主電源を入れる P.36

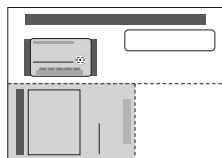
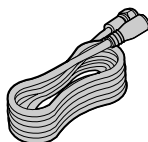
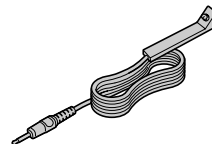
必ず行う

必要により

**準備11** 液晶モニターとステーションをつなぐ
無線通信を利用できない
場合は、接続してください。 P.36

**準備12** 「らくらく設定」をする
テレビを見るための基本的な設定が簡単にできます。 P.37

# 準備1 付属品を確認する

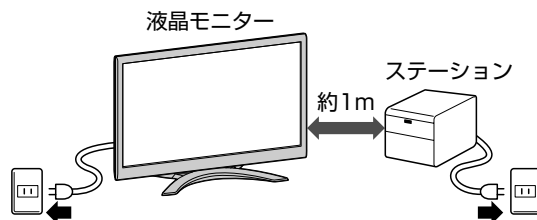
## テレビを見るために

## 必要により

**●パンフレットなど**

BS・110度CSデジタル放送受信紹介パンフレット…1式
ご購入時アンケート用パンフレット…1枚

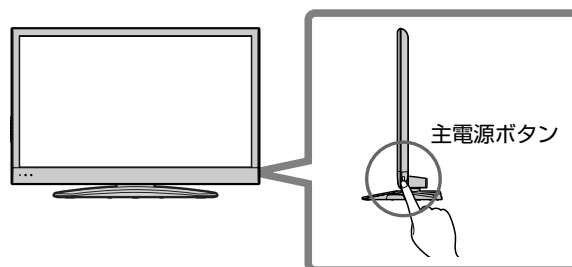
# 準備2 無線通信が十分にできることを確認する

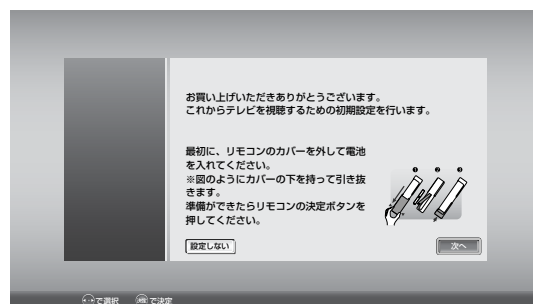
設置する前に、まず、液晶モニターとステーションの間で無線通信ができることを確認してください。
**※液晶モニターに別売品のスタンドを取り付けてから確認してください。**

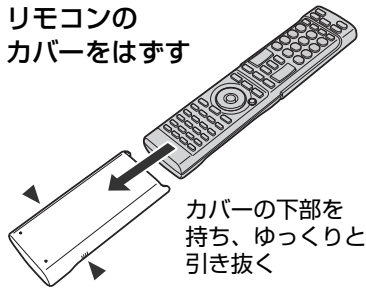
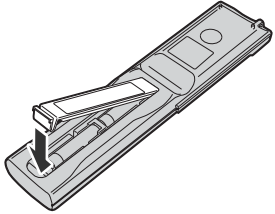
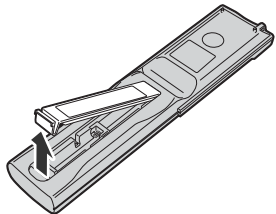
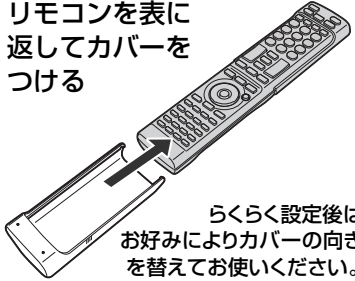
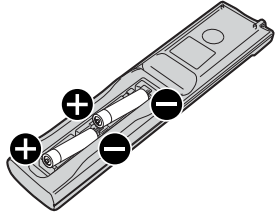
### 1 ステーションを液晶モニターから1m程度離れたところに置く

電源プラグの抜き差しがしやすいところを選んでください。

※イラストはオプションスタンド使用時

### 2 液晶モニターとステーションの電源プラグを差し込み、液晶モニターの主電源を入れる

液晶モニターの主電源ボタンは右側面下部にあります。
ステーションの電源は操作不要です。
・ステーションの電源プラグをコンセントに差し込むと、無線待機状態になり無線通信を開始します。
・接続できるまで約20秒かかります。しばらくそのままお待ちください。

※イラストはオプションスタンド使用時

「お買い上げいただきありがとうございます。」の画面が表示されたら、通信の確認は終わりです。
一旦、液晶モニターの主電源を切り、液晶モニターとステーションの電源プラグを抜きます。
- 画面が表示されないときは、「故障かな？と思ったら」P.183の「購入後初めて液晶モニターの主電源を入れても画面が出ない。」をご覧ください。

# 準備3 本機を設置する

液晶モニターとステーションをお好みの場所に置きます。
無線通信をより確実に行うため、次のような場所に置いてください。

- ご家庭内の同一部屋内
- 液晶モニターとステーションが互いに見通せ、間にさえぎるものがないところ
- 金属製のもので囲まれていないところ

※「無線通信について」「設置について」P.11 もご一読ください。

# 準備4 リモコンの準備をする

## 乾電池を入れる

単4形乾電池　R03（UM-4）を2個使用

**1** リモコンのカバーをはずす

**2** リモコンを裏返して電池フタをはずす

**3** ⊕⊖をよく確かめて⊖側から正しく入れる

**4** 電池フタをつける

**5** リモコンを表に返してカバーをつける

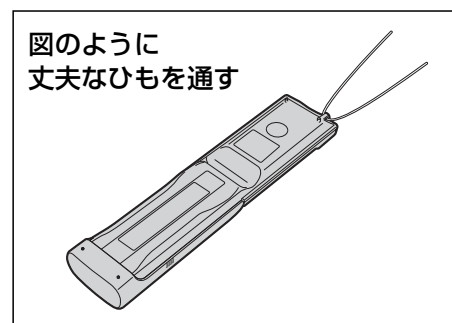
- 乾電池の寿命は約1年です。（ご使用の状態によって寿命が変わります。）
- リモコンが動作しなくなったり、操作できる距離が短くなったときは、2個とも新しい乾電池と交換してください。

⚠注意

乾電池は⊖側から入れる

## 吊りひもをつけるとき

太さ2mm程度の丈夫なひもを用意してください。

図のように丈夫なひもを通す

⚠注意

吊りひもを持って振り回さない

人に当たると、けがの原因になります。

# 準備5 B-CASカードを入れる

本機には、B-CASカードを付属しています。**B-CASカードはデジタル放送を見るために必要です。**
番組の著作権保護のため、**B-CASカードをステーションに挿入しないとデジタル放送を見ることができません。**
現在、デジタル放送をご覧にならなくてもB-CASカードを入れておかれることをおすすめします。
B-CASカードの詳しい説明は、P.171 をご覧ください。

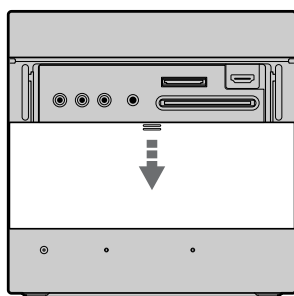
## B-CASカードの入れかた

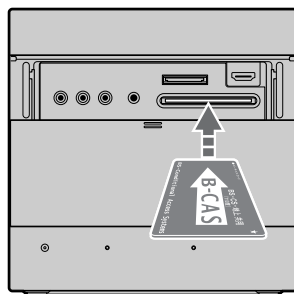
**※B-CASカードを入れただけでは、有料放送の契約料・受信料などを課されることはありません。**

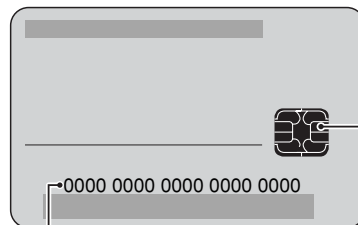
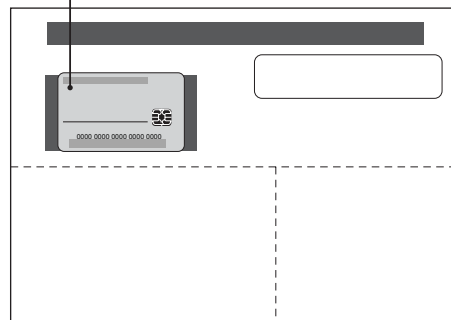
### 1 ステーションの電源プラグをコンセントから抜く

B-CASカードの抜き差しは、必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。

### 2 カバーを開ける

突起部を押しながら下げてください。
B-CASカード挿入口は、ステーション前面のカバーの中にあります。

### 3 B-CASカードを入れる

B-CASカードの絵柄表示面を確認して挿入口方向に合わせ、ゆっくりと押し込んでください。

### B-CASカードについて

B-CASカード
デジタル放送を見るために必要なカードです。

B-CASカード番号
ご確認のうえ、裏表紙の「お客さま便利メモ」に記入しておいてください。

**お願い!**

- 本機専用のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因になります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。
  挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。
- ステーションの前面端子を使用しないときは異物が入らないように、また、ご使用中にB-CASカードが抜けないように、B-CASカード挿入後は、カバーを閉じてください。

### B-CASカード取扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- 重いものをのせたり、踏みつけたりしないでください。
- IC(集積回路)部には、手を触れないでください。
- 分解･加工をしないでください。
- 使用中はB-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

### B-CASカードを抜くとき

- 万一B-CASカードを抜く必要があるときは、ステーションの電源プラグをコンセントから抜いたあと、ゆっくりと抜いてください。その後、ステーションの電源を入れ忘れるとリモコンで操作ができませんのでご注意ください。
- B-CASカードにはIC(集積回路)が組込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

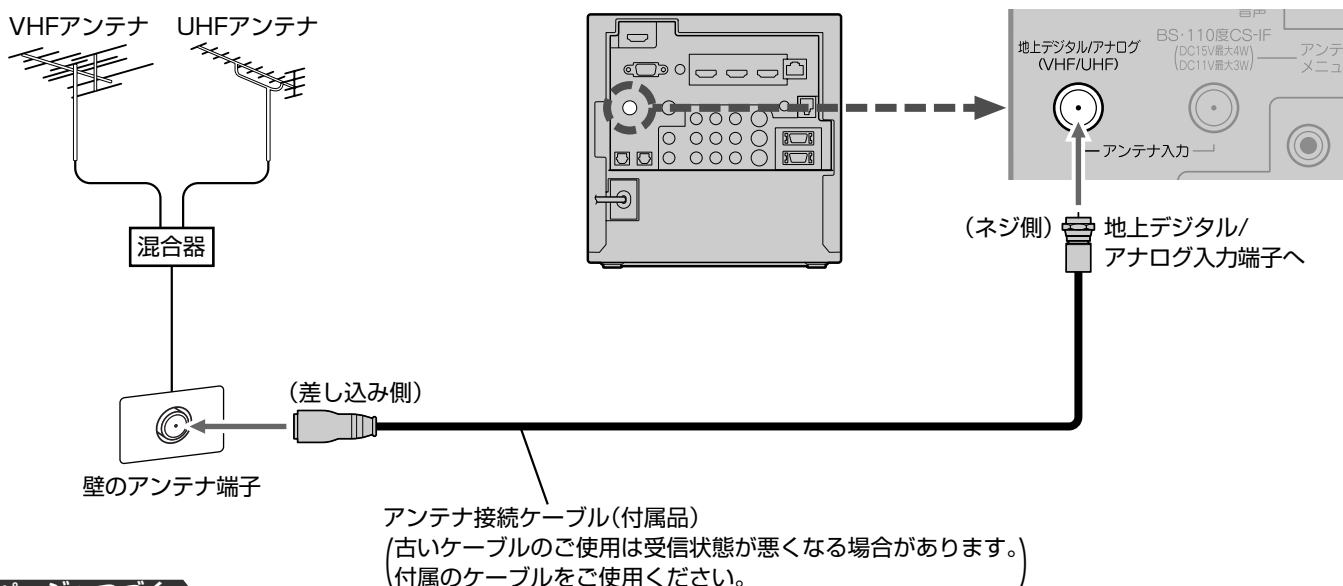
# 準備6 アンテナをつなぐ

本機はデジタル回路を多く内蔵していますので、きれいな映像でご覧いただくためにはアンテナの接続が重要です。
22ページから25ページの図を参考にして、あてはまる接続を確実に行ってください。

## VHF/UHFアンテナ　地上デジタル放送、地上アナログ放送を見るとき

- 地上アナログ放送や地上デジタル放送をご覧になるためには、VHF/UHFアンテナとの接続が必要です。
- ご使用中のUHFアンテナでも地上デジタル放送を受信できる場合があります。くわしくは、お買上げの販売店にご相談ください。
- 現在VHFアンテナだけで地上アナログ放送を受信している場合、地上デジタル放送を受信するためには、あらたに地上デジタル放送に対応したUHFアンテナの設置が必要です。お買上げの販売店にご相談ください。

### VHF/UHF混合またはケーブルテレビのとき

（ケーブルテレビで地上デジタル放送を受信する場合も、CATV アンテナ線を下図と同様につないでください。
くわしくは、ケーブルテレビ会社にご相談ください。）

次ページへつづく

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送を見るには」P.173 をご覧ください。

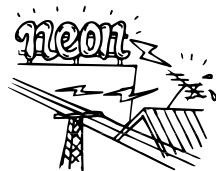
### 映像にしまが出たり、縦線状の妨害が出るとき

本機のようなプログレッシブ表示に対応したテレビ受像機は、デジタル回路を多く内蔵しています。このためアンテナ接続部のシールドを強化して、デジタル回路からアンテナ線に飛び込むノイズを抑え込むことが、よりきれいな映像でご覧いただくためのコツです。

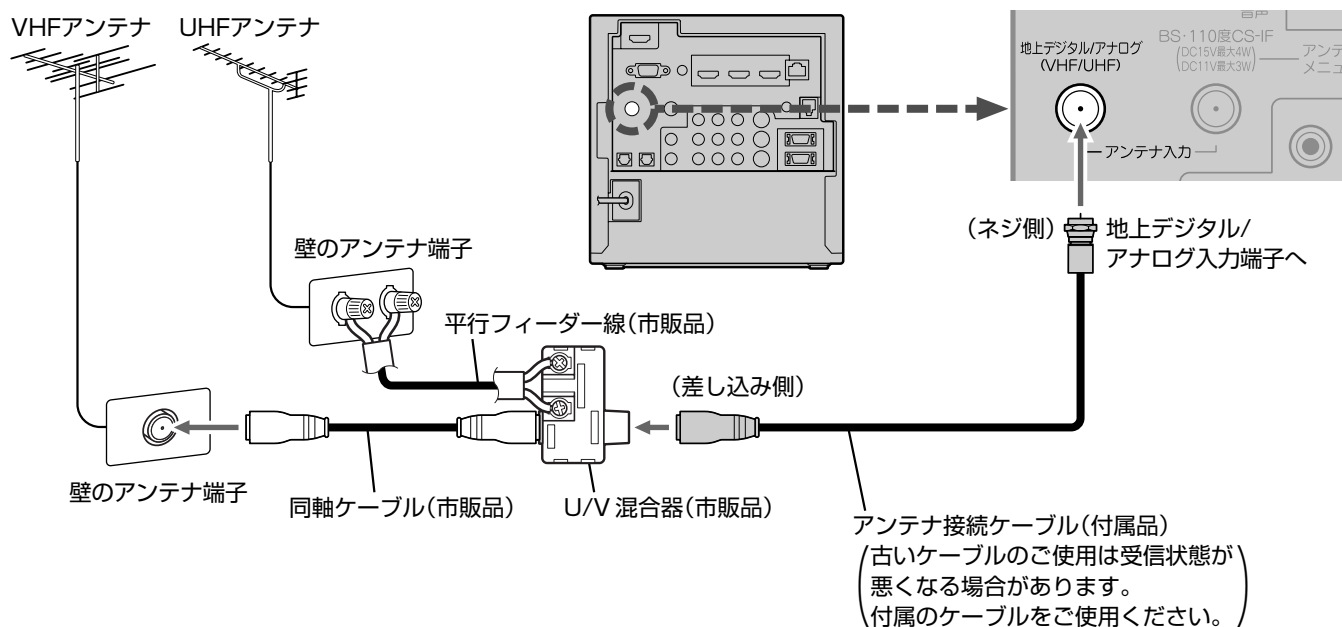
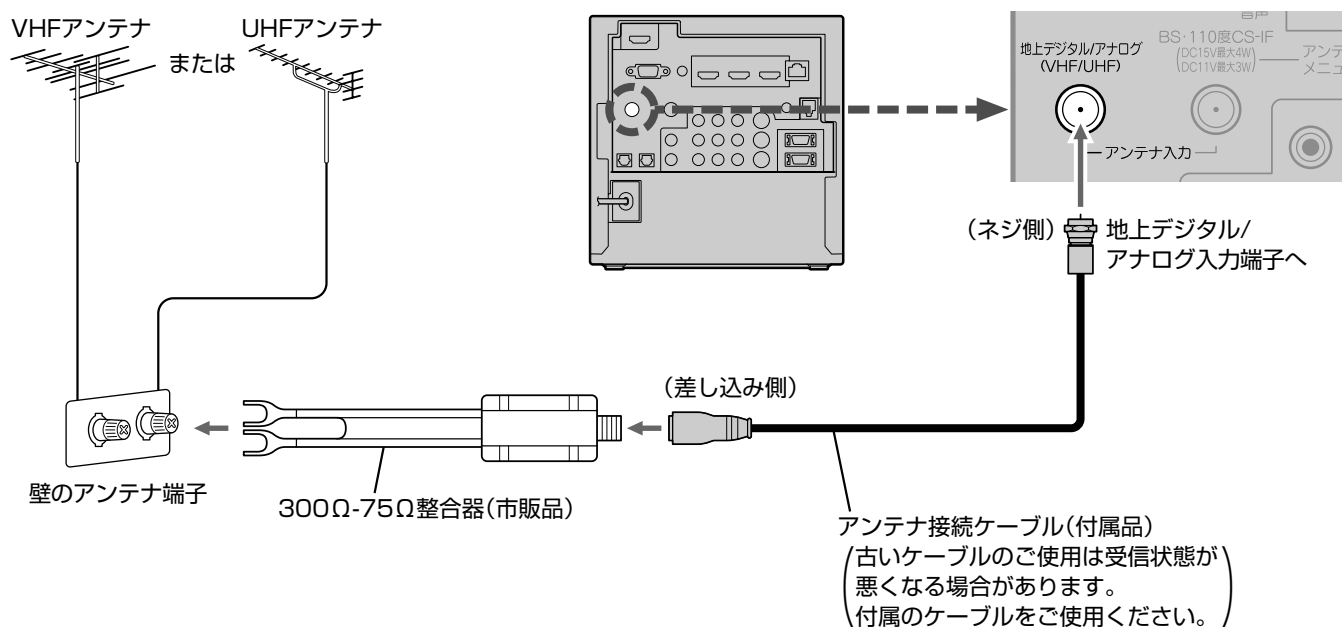
お願い！

- アンテナ線の接続には、付属のアンテナ接続ケーブルか、同軸ケーブルに市販のネジ式F形コネクタを取付けたものを使用してください。妨害を受けにくい二重シールドタイプ(3C-FB、5C-FB等)をおすすめします。
- 平行フィーダー線やF形以外の同軸ケーブル用コネクタは、内部のデジタル回路やパソコン、他のAV機器などからの妨害を受けやすくなりますのでなるべく使用しないでください。
- アンテナ分配器などを使用されている場合は、それらの器具のシールド効果が弱い場合、本機から遠ざけると妨害が減ることがあります。

### アンテナの場所

妨害電波の影響をさけるため交通の煩雑な道路、電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離してください。
万一アンテナが倒れた場合の事故を防ぐためにも有効です。なおアンテナ工事には技術と経験が必要ですので販売店にご相談ください。

### アンテナの定期的な点検・交換を

アンテナは屋外にあるため傷みやすく性能が低下します。映りが悪い時は販売店にご相談ください。

## VHFとUHFがそれぞれ別になっているとき

## 平行フィーダー線用のとき

お願い!

- 平行フィーダー線はデジタル回路からの妨害を受けやすくなりますのでなるべく使用しないでください。
- お部屋(壁側)のアンテナ端子が平行フィーダ線用端子の場合は、販売店にご相談ください。

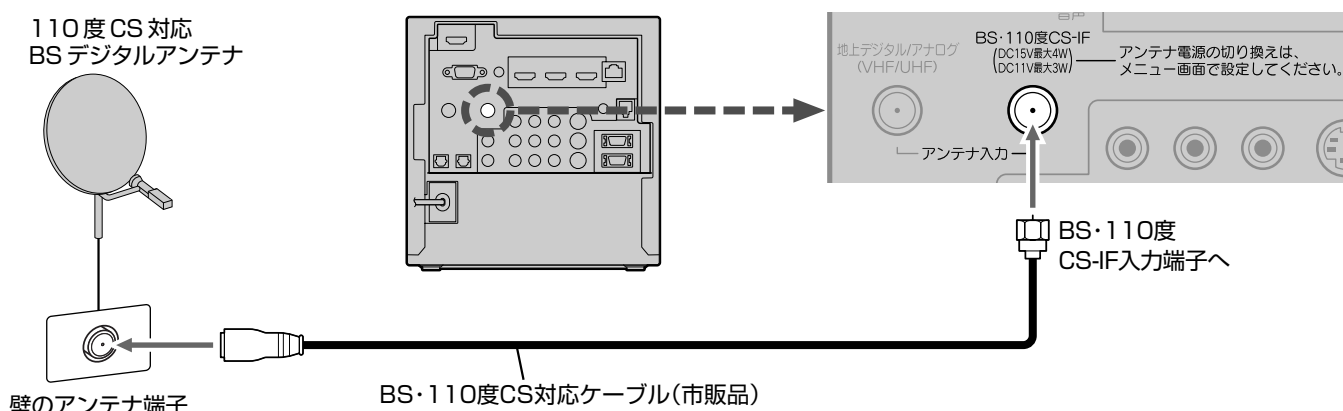
地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送を見るには」P.173 をご覧ください。

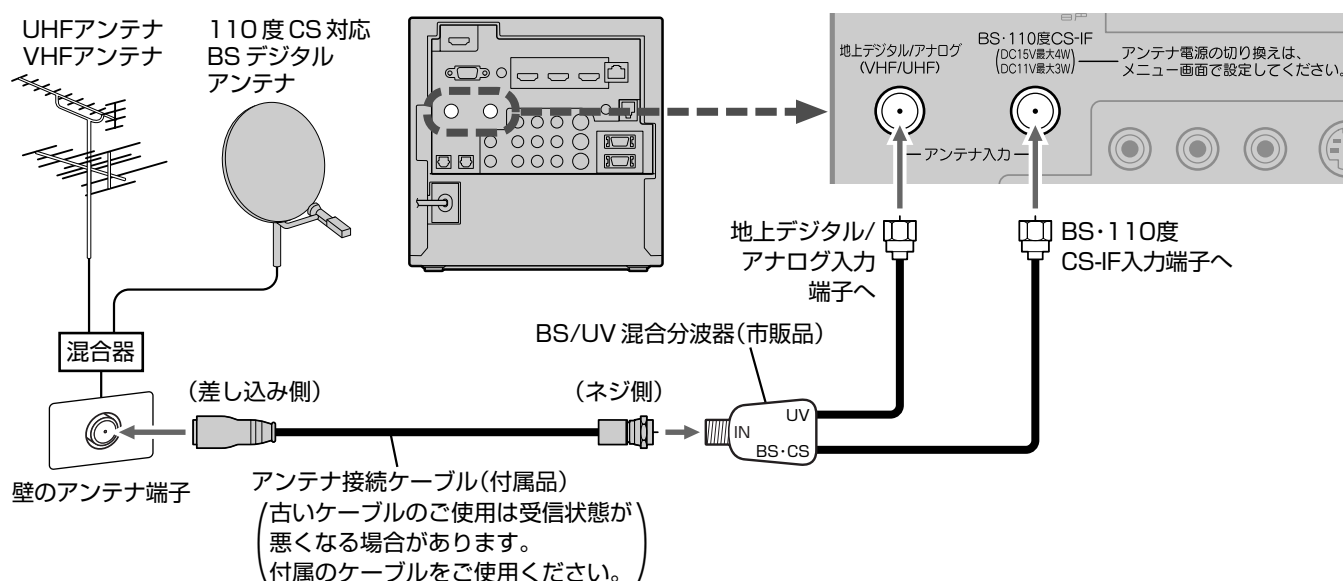
# アンテナをつなぐ(つづき)

## BS・110度CSアンテナ　BSデジタル・110度CSデジタル放送を見るとき

アンテナは、110度CS対応のBSデジタルアンテナをご使用ください。
ケーブルや分配器などは、110度CS帯域に対応しているものをご使用ください。

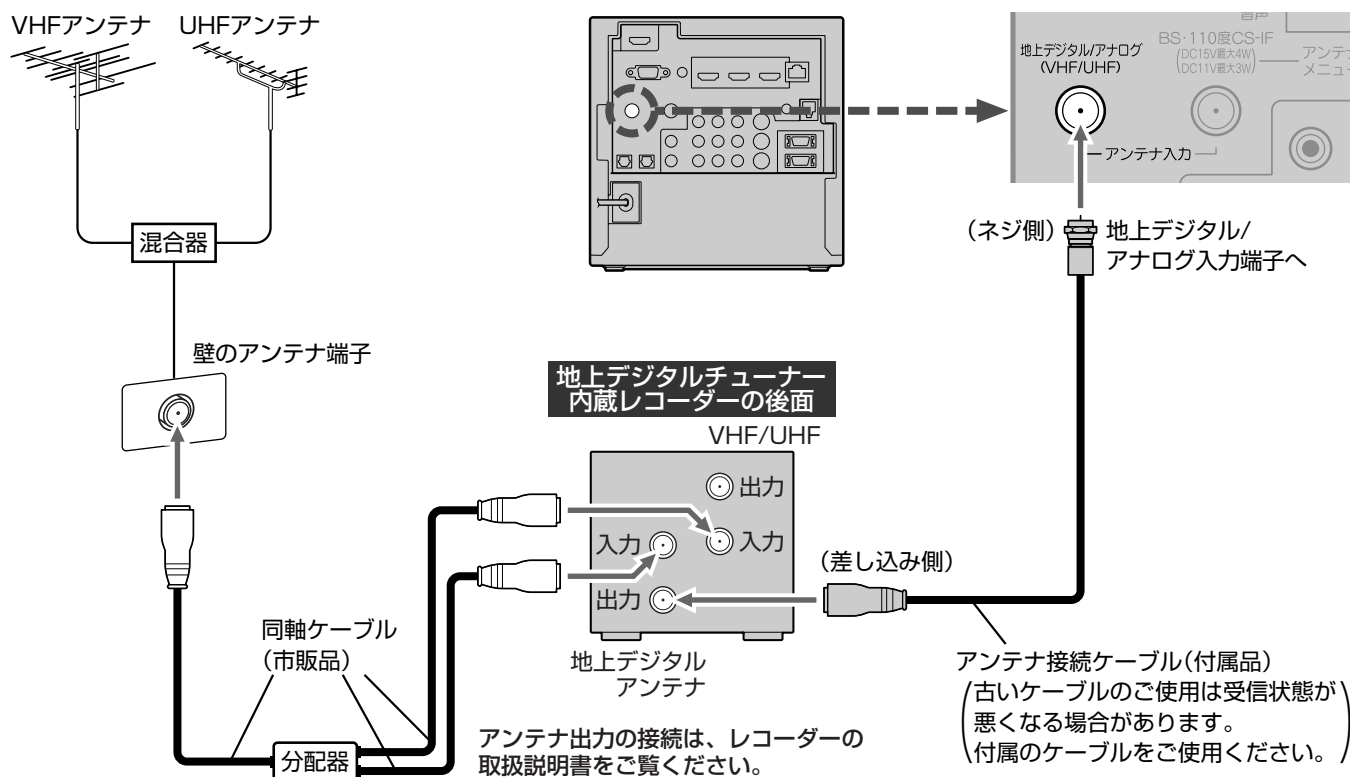
- **BS・110度CSアンテナの設置には、技術と経験が必要です。**
  BS・110度CSアンテナをお買上げの販売店にご相談ください。
  設置のしかたについては、BS・110度CSアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- **BS・110度CSアンテナが正しい方向や角度でないと、衛星放送は見られません。**
  BS・110度CSアンテナの取扱説明書をよく読んで、方向・角度を調整してください。
- **BS・110度CSアンテナをつなぐときは、ステーションの電源プラグをコンセントから抜いてください。**

お知らせ　アンテナ線がショートしている状態でアンテナ電源を「テレビ連動」に設定 P.158 すると、保護回路がはたらき、自動的に「供給しない」に切り換わります。アンテナ線の買換え、修理については、販売店にご相談ください。

### VHF/UHF/BS・110度CS混合のとき

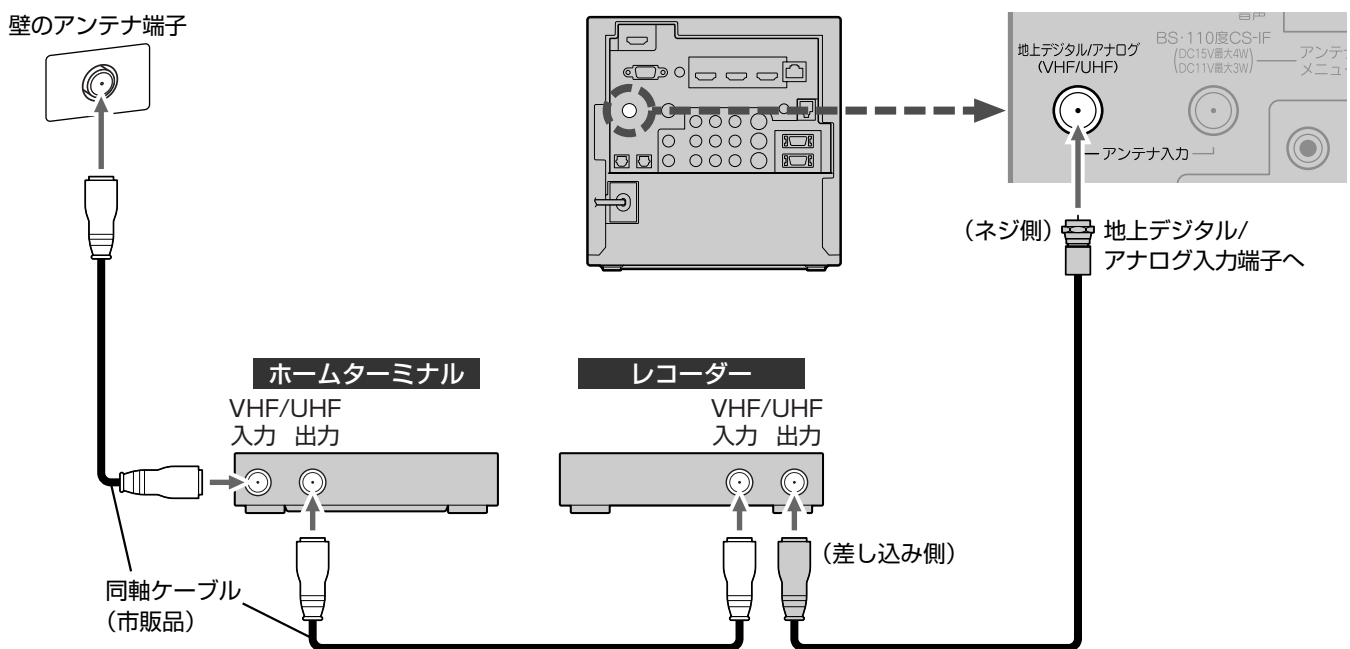
(マンションの共同受信など)

## レコーダーを通して接続するとき

（例：レコーダーが地上デジタルチューナー内蔵で
アンテナ入力がVHF/UHF混合のとき）

アンテナ出力の接続は、レコーダーの取扱説明書をご覧ください。

（古いケーブルのご使用は受信状態が悪くなる場合があります。付属のケーブルをご使用ください。）

## CATV（ケーブルテレビ）アンテナ

（例：ホームターミナルとレコーダーを接続するとき）

（古いケーブルのご使用は受信状態が悪くなる場合があります。付属のケーブルをご使用ください。）

**代表的な接続方法を記しています。**
**くわしくはCATV会社へお問合わせください。**

# 準備7 他の機器とつなぐ

## ビデオとの接続

### 例：「ビデオ1入力」に接続する

**モノラルビデオとの接続**

音声入力コネクタは、ピンプラグ×1←→ピンプラグ×2のケーブル（市販品）で、必ず映像入力コネクタと同じ系統の左と右の両方とも接続します。

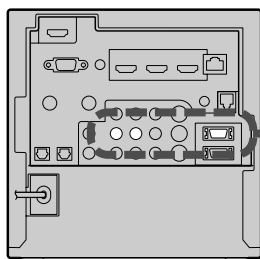
**お知らせ**

- ビデオの特殊再生機能（早送り、一時停止など）を使うと映像が乱れることがあります。
- S2映像入力に接続すると、その系統の映像入力は自動的に「切」の状態になり、S2映像入力がはたらきます。（S2映像優先）
- 「D端子1/ビデオ1入力」（または「D端子2/ビデオ2入力」）の映像入力端子を同時に接続された場合は、D端子1（またはD端子2）となります。
- つないだ機器で見るときは、入力切換で「ビデオ1」（または「ビデオ2」「前面端子」）を選んでください。

**お願い！**

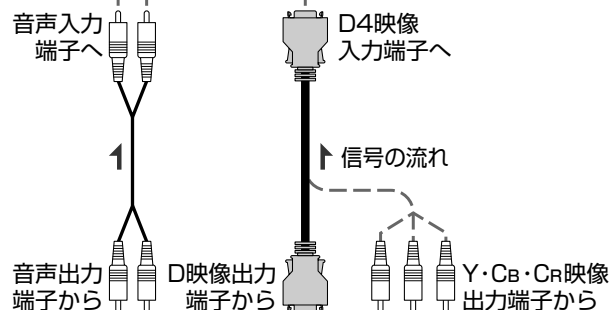
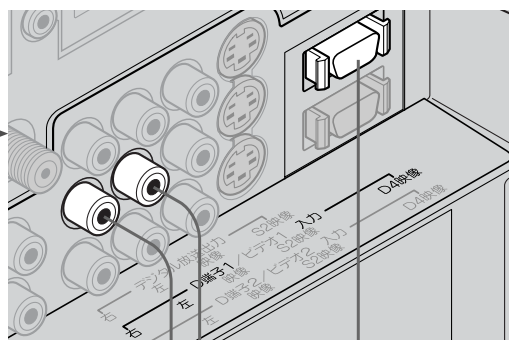
ビデオ側の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

## DVDプレーヤーとの接続

### 例：「D端子1入力」に接続する

**お知らせ**

- 「D端子1/ビデオ1入力」（または「D端子2/ビデオ2入力」）の映像入力端子を同時に接続された場合は、D端子1（またはD端子2）となります。
- コンポーネント映像端子との接続では、最適な画面サイズが自動選択されない場合があります。この場合は、画面サイズボタンで画面サイズを選んでください。
- つないだ機器で見るときは、入力切換で「D端子1」（または「D端子2」）を選んでください。

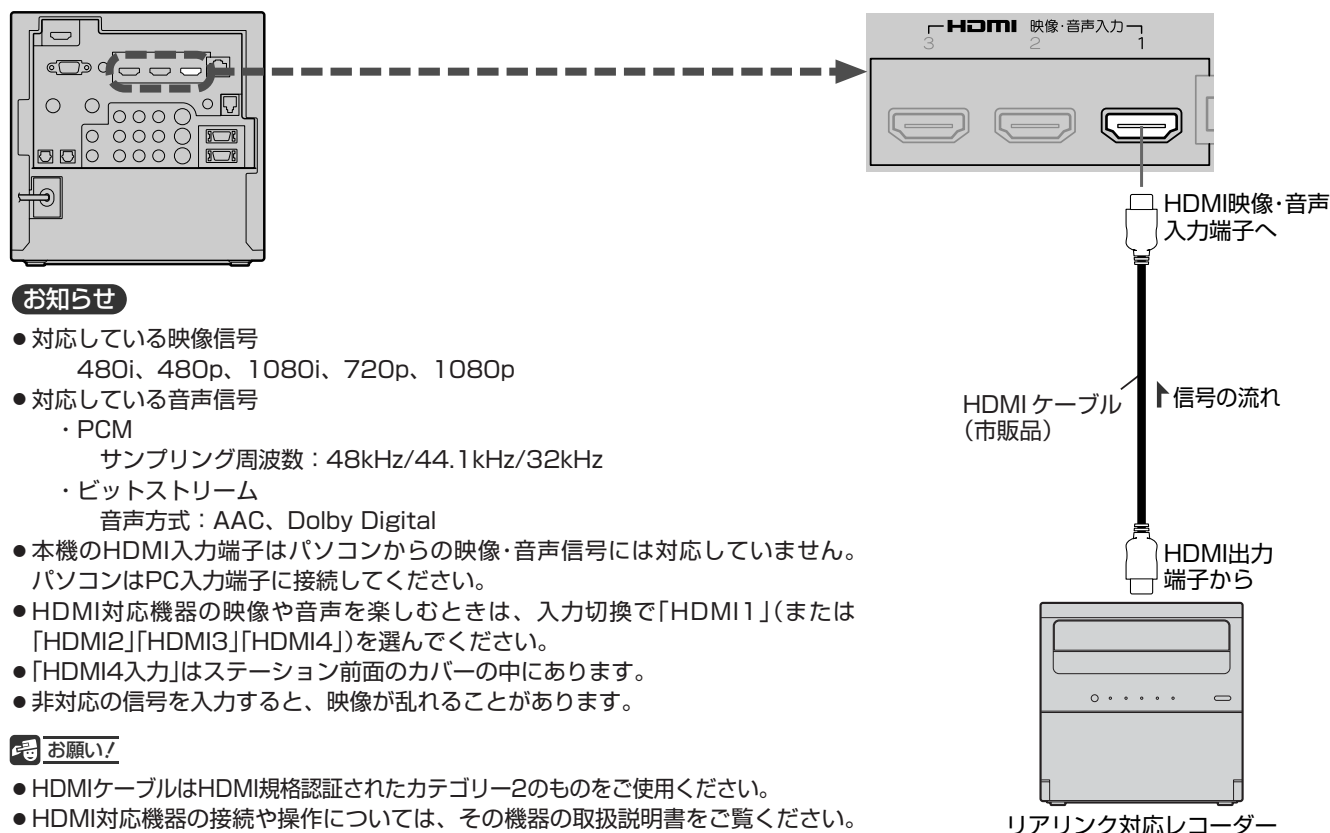
**お願い！**

- D端子ケーブルなどの映像信号ケーブルと音声信号ケーブルは、束ねてご使用ください。
- DVDプレーヤーの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- DVDプレーヤー側のテレビ画面モードの設定を16:9にしてください。4:3（レターボックス、パンスキャン）に設定されていると適正な画面サイズで見ることができません。

## HDMI機器との接続

映像・音声信号を1本のケーブルでつなぐことができます。
リアリンク対応レコーダーでリンク録画 P.92・95～99・102～103 他リアリンク機能をお使いになるには、この接続を行ってください。
リアリンク機能については、下記の解説をご覧ください。

リアリンク対応レコーダーには、REALINK ロゴマークが付いています。

### 例：リアリンク対応レコーダーを「HDMI1入力」に接続する

HDMI 映像・音声入力 3 2 1
HDMI映像・音声入力端子へ
HDMI ケーブル（市販品）
信号の流れ
HDMI出力端子から
リアリンク対応レコーダー

**お知らせ**

- 対応している映像信号
  480i、480p、1080i、720p、1080p
- 対応している音声信号
  ・PCM
  サンプリング周波数：48kHz/44.1kHz/32kHz
  ・ビットストリーム
  音声方式：AAC、Dolby Digital
- 本機のHDMI入力端子はパソコンからの映像・音声信号には対応していません。パソコンはPC入力端子に接続してください。
- HDMI対応機器の映像や音声を楽しむときは、入力切換で「HDMI1」（または「HDMI2」「HDMI3」「HDMI4」）を選んでください。
- 「HDMI4入力」はステーション前面のカバーの中にあります。
- 非対応の信号を入力すると、映像が乱れることがあります。

**お願い**

- HDMIケーブルはHDMI規格認証されたカテゴリー2のものをご使用ください。
- HDMI対応機器の接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

### リアリンク（REALINK）について

HDMIケーブルで接続された機器間では、HDMIの制御信号規格（CEC：Consumer Electronics Control）に基づき、相互で操作を行う（リンクする）ことができます。特に当社製機器相互で操作を行うことを「リアリンク（REALINK）」と称しています。
リアリンク対応のレコーダーをHDMI接続して、「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」の「リンク制御」 P.136 を「入」に設定していると、本機のリモコンで次のような操作ができます。（仕様は予告なく変更することがあります。）

- メインメニューに「リンク機器操作」を表示し、その接続機器を操作できます。（操作できる内容は、接続した機器によって異なります。） P.88
- 再生ボタンなどを押すと、その接続機器を操作できます。 P.65・89
- 録画ボタンで視聴中のデジタル放送の録画を接続したレコーダーで開始できます。（この場合、Irシステムの接続や設定は不要です。） P.92
- 視聴中の番組を一時停止して、続きを見ることができる「番組ポーズ」機能が使えます。（接続したレコーダーに一時的に録画します。） P.66
- 本機の番組表などを使って、リアリンク対応レコーダーに録画予約ができます。 P.95～99・102～103

**お知らせ**

- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部（一発録画など）ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- HDMI1～4入力共にリアリンク対応機器を接続したときは、番号の小さい方から優先されます。

**お願い**

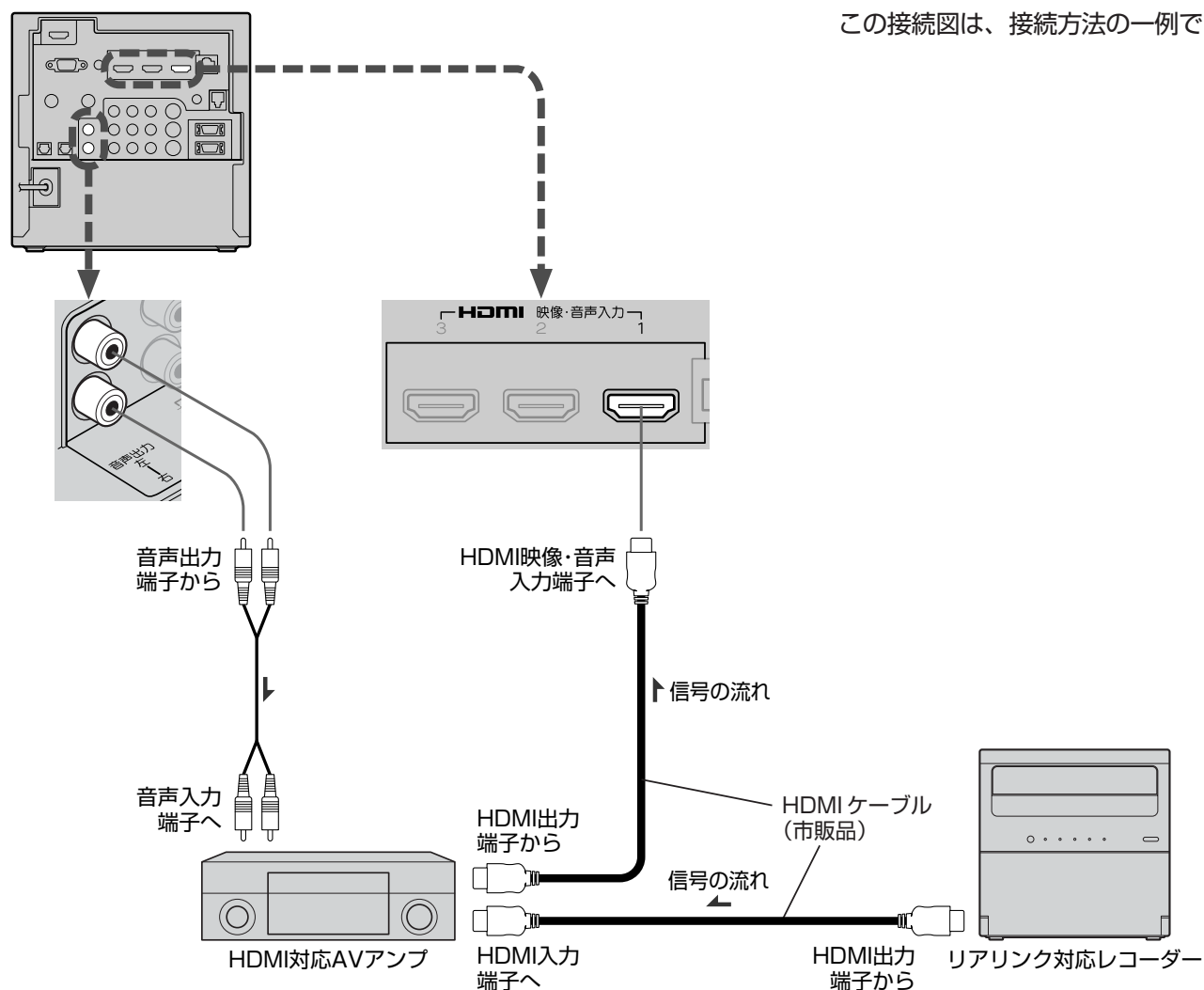
- HDMI入力端子の接続を変更した場合（HDMI1入力からHDMI2入力に差し替えた場合など）は、リモコンや液晶モニターで電源を入れ直して入力切換で変更後のHDMI入力を選んで、リアリンク機器からの映像が映っていることを確認してください。
- 一発録画や番組ポーズをする場合や本機の番組表を使って直接レコーダーに録画予約（リンク録画）する場合は、レコーダーで番組データを受信してレコーダーの番組表が利用できるようにしておいてください。
- リアリンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- リアリンク機能を中止するために「リンク制御」 P.136 を「切」にした場合は、リモコンや液晶モニターで電源を入れ直してください。

# 他の機器とつなぐ（つづき）

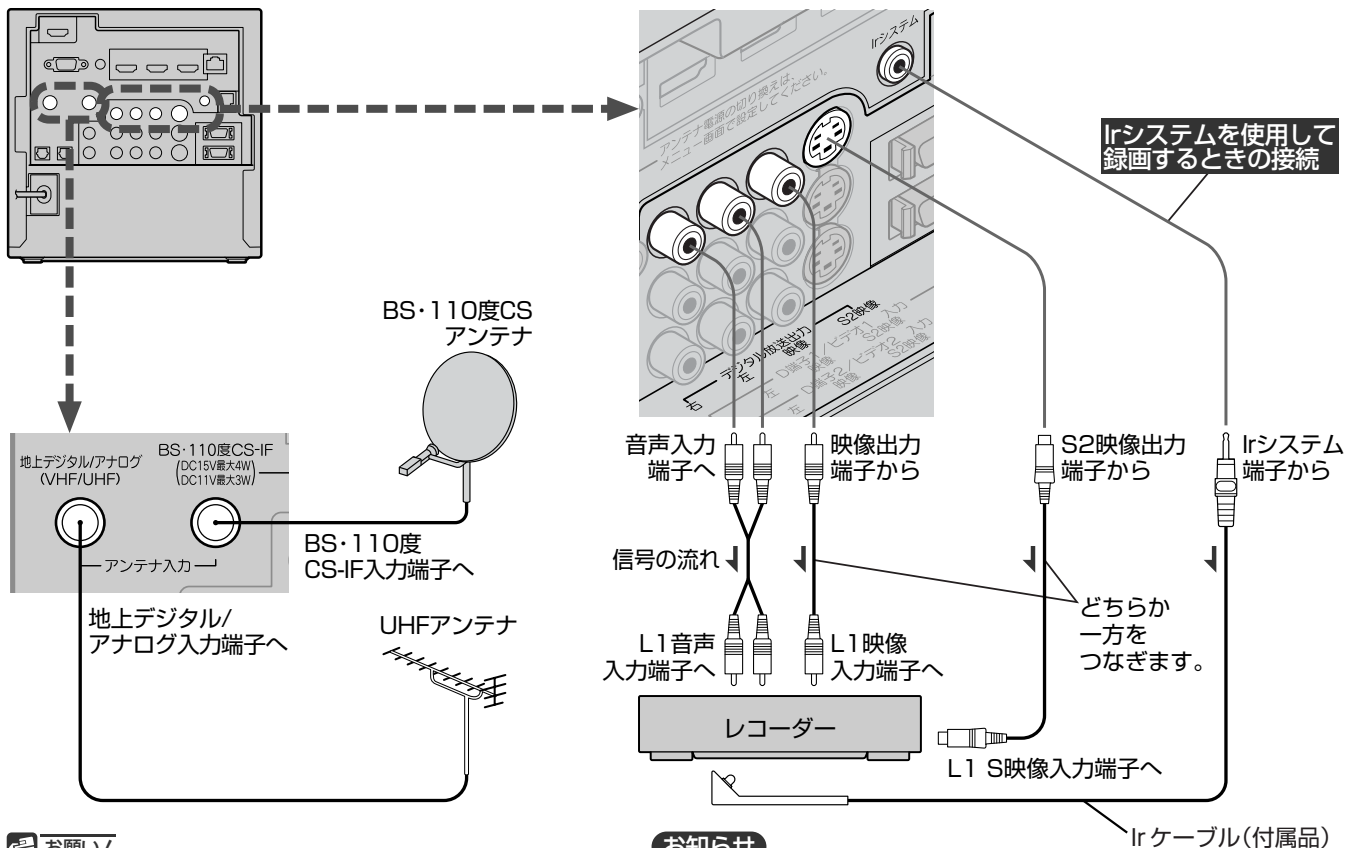
## 例：HDMIコントロール対応AVアンプを「HDMI1入力」に接続する

本機のリモコンで、AVアンプの音量調節ができます P.91

この接続図は、接続方法の一例です。

お願い！

- HDMIケーブルはHDMI規格認証されたカテゴリー2のものをご使用ください。
- HDMIコントロール対応AVアンプをつないだときは、レコーダーなど周辺機器はAVアンプと接続してください。周辺機器からのサラウンドやデジタル音声出力でお聞きになれます。
- HDMIコントロール対応AVアンプをつないだときは、音声出力もAVアンプと接続してください。P.30 AVアンプに電源が入っているとき、本機の音声が消音される場合がありますのでAVアンプで本機の音声を聞けるようにします。「メニュー」→「設定」→「音声設定」→「音声出力設定」の「接続機器切換」P.126 を「外部アンプ（固定）」にします。この場合でもリモコンの消音ボタンで消音になります。
- AVアンプにリアリンク対応機器をつなぐときは、AVアンプの電源が「切」になっているとリアリンク機能が使えない場合があります。「入」や「スタンバイ」にしてください。
- 本機に映像を映すために、AVアンプ側の設定が必要な場合があります。
- AVアンプを含め、接続する外部機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- HDMIコントロール対応機器は製品毎に接続方法や動作が異なりますので機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

## デジタル放送を標準画質で録画するときの接続(Ir録画)

下図の接続をすると、接続した機器にデジタル放送を標準画質で録画できます。(本機のみでは録画できません。)
ステーション後面のIrシステム端子に付属のIrケーブルを接続し、Irケーブルの発光部をレコーダーのリモコン受光部に向けて取付けると、本機に接続されたレコーダーで、デジタル放送の番組を簡単に録画できます。
Irケーブルの接続後は、Irシステム設定 P.137~138 が必要です。

**お願い!**

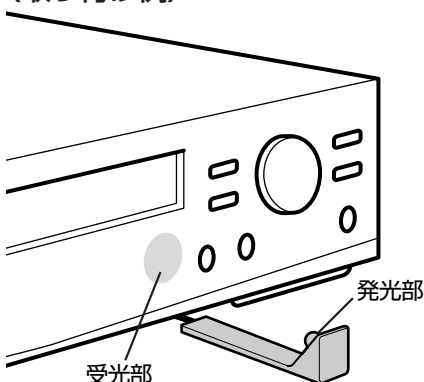
- 当社製のレコーダーでお使いになるときは、必ずレコーダーの入力1端子(L1)におつなぎください。他の端子ではお使いになれません。
- レコーダーの操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。
- 録画予約の方法については P.100~101・104 をご覧ください。

**お知らせ**

- 著作権保護された番組をレコーダーなどで録画する場合、コピーガード機能がはたらき、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもレコーダーを介してモニター出力した場合には画質劣化することがありますが、機器の問題ではありません。このような場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- ハイビジョン画質での録画はできません。
- デジタル信号での録画はできません。

### Irケーブルの取付けかた

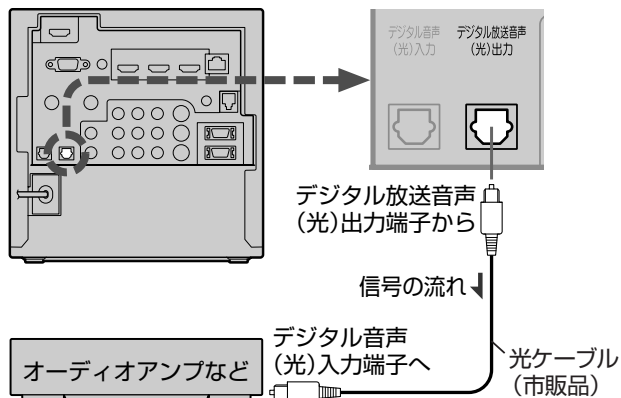
**レコーダーのリモコン受光部の位置を確認し、付属の両面テープで固定してください。**

〈取り付け例〉

**お知らせ**

- Irケーブルの発光部がレコーダーのリモコン受光部に正しく向いているか、ご確認ください。
- リモコン受光部の位置はレコーダーのメーカーや機種によって異なります。レコーダーに取付けるときははじめから固定せずに、テストをして P.137 、レコーダーの電源が「入」になることを確認してから取付けます。
- Irシステムで録画できるのはデジタル放送のみです。地上アナログ放送やCATV放送は録画できません。
- 本機でIrシステムを使用できるレコーダーメーカーは、三菱、パナソニック/松下、ソニー、東芝、パイオニア、シャープ、ビクター、サンヨー、日立、フナイ、アイワ、NECです。(ただし、一部の商品によっては使用できない場合もあります。)
- **録画予約の前に、レコーダーは、録画可能な状態(テープやディスクを入れ、入力や録画モードなどを確認する)にして、リモコンを使って電源を切ってください。**
- Irケーブル接続をしておくと、当社製のレコーダーのリモコン操作を液晶モニターに向けてできるようになります。 P.67
  この場合は、 P.137 の設定やテストをする必要はありません。

## デジタル音声(光)入力対応のオーディオ機器との接続

AACまたはPCM対応のオーディオ機器を接続すると、デジタル放送視聴時と録画時にデジタル音声を聞いたり録音することができます。
AAC対応のオーディオ機器では、デジタル放送のサラウンドを迫力ある音声で楽しむことができます。
接続後は、接続先に合わせて光音声出力の設定が必要です。 P.139

お願い!

- 接続前に必ずステーションの電源プラグを抜くか、ステーションの電源ボタンを長押しして電源を切り、オーディオ機器も電源を切ってください。接続後、ステーションの電源を入れ忘れるとリモコンで操作ができませんのでご注意ください。
- 接続するオーディオ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

お知らせ

- 接続できるオーディオ機器は、AACまたはPCMに対応したアンプやMDなどで、デジタル音声(光)入力端子を持つ機器です。
- AACとは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5ch＋低域強調チャンネル(ウーハー)のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。
  AACはデジタル放送で使用される方式です。
- PCMとは、Pulse Code Modulation の略称でCDなどで使われている2chのデジタル信号です。
- 地上アナログ放送やビデオ、D端子、HDMI、PC入力の音声は、光音声出力端子からは出力されません。これらの音声をオーディオ機器で聞く場合は「音声出力端子」も接続してください。アナログ音声が出力されます。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くときは、本機の音量を「0」にしてください。

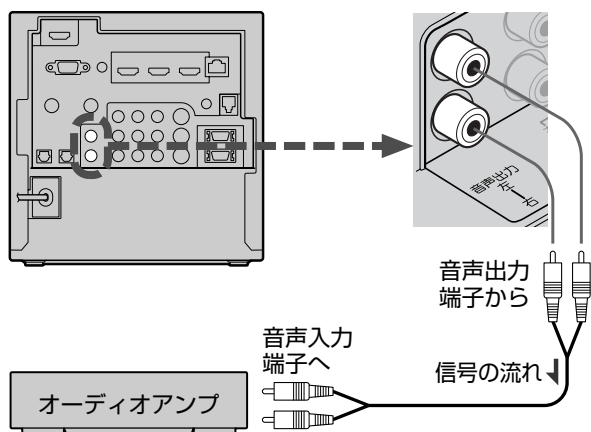
## アナログ音声入力対応のオーディオ機器やサブウーハーとの接続

音声出力端子からは、画面に映っている番組などの音声が出力されます。

### 例：オーディオアンプとの接続

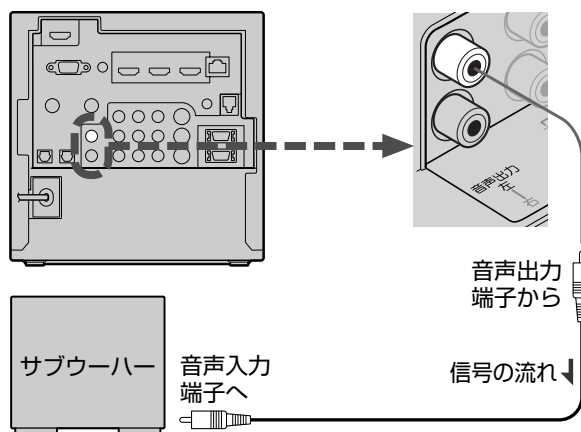
「接続機器切換」を「外部アンプ(固定)」に設定

### 例：サブウーハーとの接続

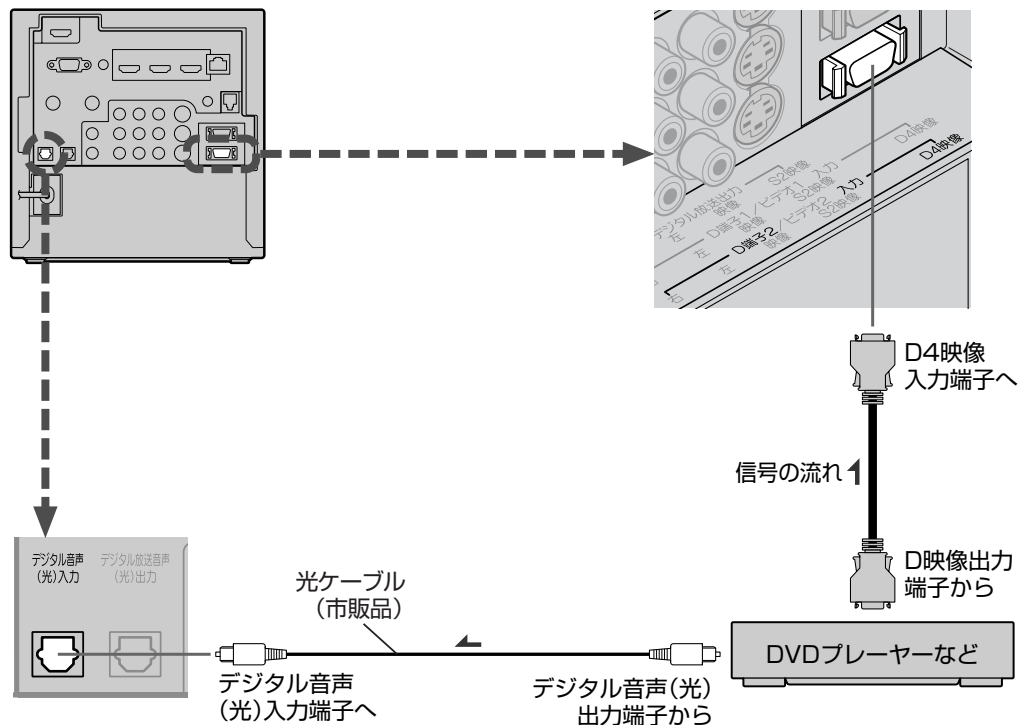
「接続機器切換」を「サブウーハー(可変)」に設定

お知らせ

- 2画面 P.60~61 のときは、「操作中」表示がある画面の音声が出力されます。
- オーディオアンプを使って音声を聞くときは、「音声出力設定」の「接続機器切換」 P.126 を「外部アンプ(固定)」にします。本機の音量を変えても出力される音声レベルは変わりません。オーディオアンプ側で音量を調節してください。本機の音量は「0」にしてください。
- サブウーハーをつなぐときは、「音声出力設定」の「接続機器切換」 P.126 を「サブウーハー(可変)」にします。低音のみが出力されるようになり、本機の音量調節に連動して出力レベルが変わります。サブウーハーは必ず左の端子につないでください。

お願い!

オーディオアンプなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

## デジタル音声（光）出力対応機器との接続

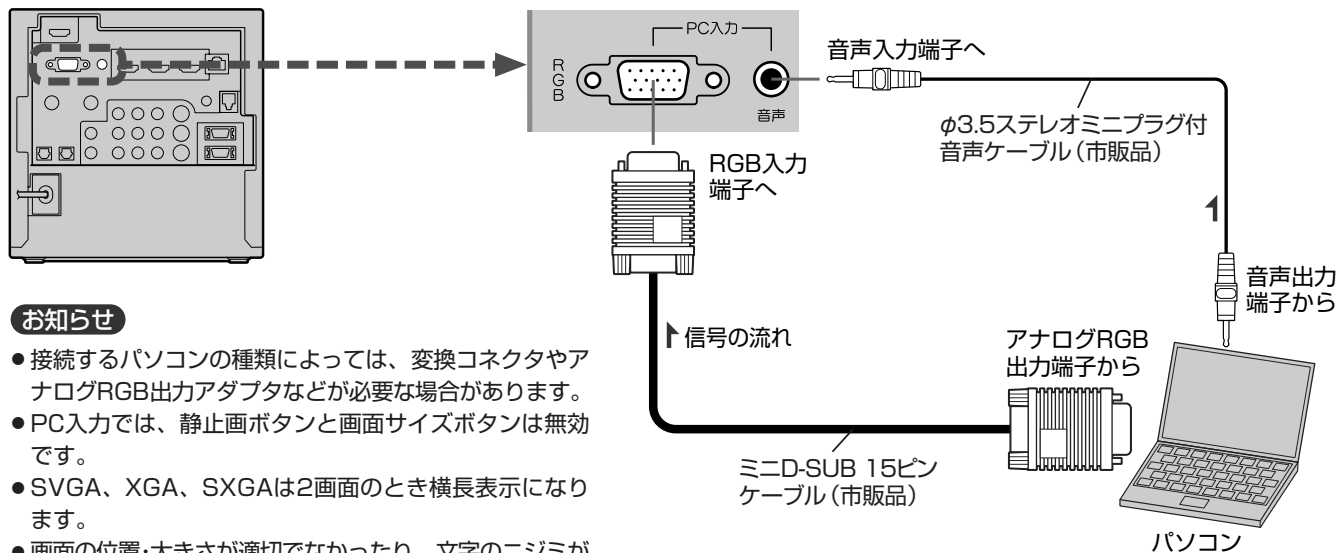
外部機器にデジタル音声（光）出力端子がある場合、下図の接続をすると、外部機器のデジタル音声をサラウンドで楽しむことができます。
接続後は、映像入力の接続先に合わせて光音声入力の設定が必要です。 P.140

### 例：「D端子2入力」と接続する

お知らせ

- ダイヤトーンサラウンド P.48 でお楽しみいただくには、外部機器の光音声出力設定は、「Dolby Digital」または「AAC」を選んでください。「PCM」に設定されていると、2ch分の音声信号しか出力されません。
- 対応している音声信号
  - ・PCM
    サンプリング周波数：48kHz/44.1kHz/32kHz
  - ・ビットストリーム
    音声方式：AAC、Dolby Digital

お願い！

- 接続前に必ずステーションの電源プラグを抜くか、ステーションの電源ボタンを長押しして電源を切り、外部機器も電源を切ってください。接続後、ステーションの電源を入れ忘れるとリモコンで操作ができませんのでご注意ください。
- 接続する外部機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

## アナログRGB対応のパソコンとの接続

お知らせ

- 接続するパソコンの種類によっては、変換コネクタやアナログRGB出力アダプタなどが必要な場合があります。
- PC入力では、静止画ボタンと画面サイズボタンは無効です。
- SVGA、XGA、SXGAは2画面のとき横長表示になります。
- 画面の位置･大きさが適切でなかったり、文字のニジミがある場合は、「メニュー」→「設定」→「画面設定」の「PC設定」で調整してください。
- PC入力端子に信号が入力されていない場合は、メニューの「PC設定」に入ることができません。
- 2画面のときは、メニューの「PC設定」で画面の調整ができません。1画面に戻してから調整してください。
- 画面の調整が適切でないと、2画面が正常に表示されないことがあります。
- 音声を接続する場合、パソコン側で先に音量を適当に調整してください。
- 接続したパソコンを使うときは、入力切換で「PC」を選んでください。

お願い!

- 接続前に必ずステーションの電源プラグを抜くか、ステーションの電源ボタンを長押しして電源を切り、パソコンも電源を切ってください。接続後、ステーションの電源を入れ忘れるとリモコンで操作ができませんのでご注意ください。
- 接続するパソコンの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 接続するパソコンの仕様によっては正常に表示できない場合があります。

### アナログRGB対応信号表

| 解 像 度 | フレーム周波数 | 水平周波数(kHz) | 垂直周波数(Hz) | 同期極性 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | H | V |
| 800×600 SVGA | 60 | 37.88 | 60.32 | P | P |
| 1024×768 XGA | 60 | 48.36 | 60.00 | N | N |
| 1280×720 16:9 | 60 | 44.772 | 59.855 | N | P |
| 1280×768 15:9 | 60 | 47.776 | 59.870 | N | P |
| 1360×768 16:9 | 60 | 47.712 | 60.015 | P | P |
| 1280×1024 SXGA | 60 | 63.981 | 60.00 | P | P |
| 1920×1080 16:9 | 60 | 67.500 | 60.00 | N | P |

表の6項目すべてが一致していないと、表示位置が片寄ったり、画面がぼけることがあります。その場合は「PC設定」P.117にて画面が見やすくなるよう調整を行ってください。

# 準備8 電話回線をつなぐ

デジタル放送の有料放送を見たり視聴者参加番組に参加する場合は、電話回線を接続してください。
接続の前に、ご使用の電話回線の接続形態を確認してください。

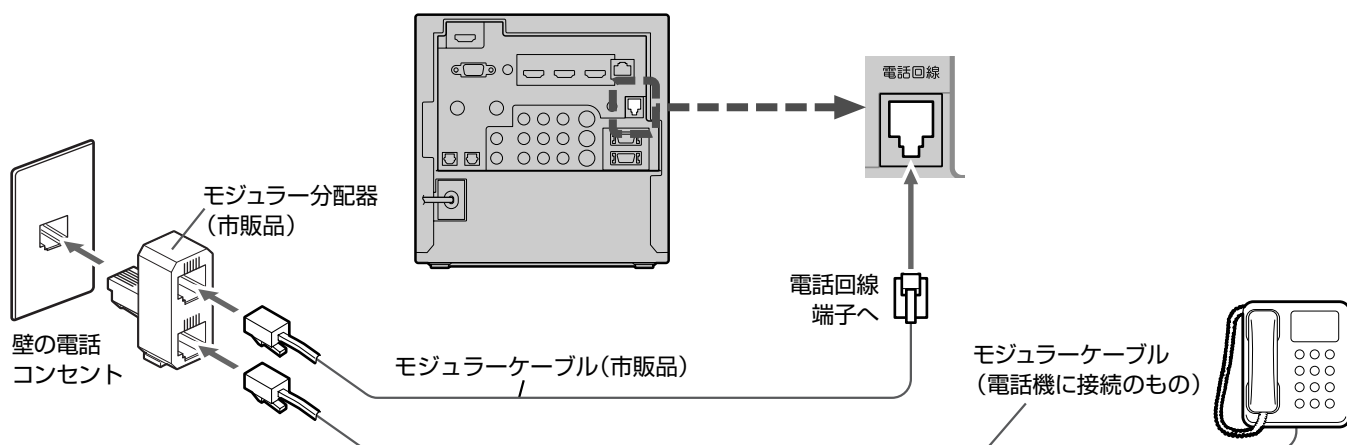
お願い

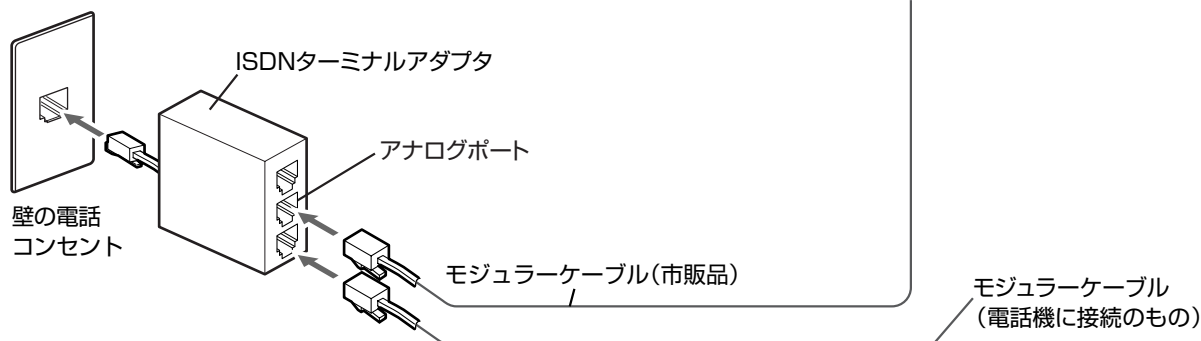
- 電話回線の工事は、総務省により資格を受けた人(工事担任者)でなければ行えません。工事については、NTTまたは局番なしの116にお問合わせください。
- モジュラー分配器は、ステーションの電話回線接続端子に差込まないでください。
- 1つの電話回線に3つ以上の機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。

お知らせ

- 次の電話回線には接続できません。
  - ・デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線
  - ・「0」または「9」以外のダイヤルで外線発信する構内交換機の電話回線 P.160
- IP電話に接続する場合は、プロバイダにご確認ください。

**接続後は、「電話回線設定」P.160~161 を行ってください。**

## アナログ回線でモジュラーコンセントのとき


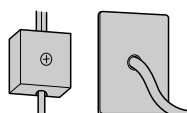
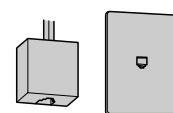

## ISDN回線でお手持ちのターミナルアダプタにアナログポートがある場合


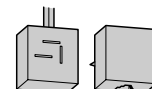

**電話回線の設定で回線種別を「トーン」にしてください。**P.160

- ターミナルアダプタの種類によっては通信できないものがあります。
  くわしくは、ターミナルアダプタのメーカーにお問い合わせください。
- ターミナルアダプタを使用せずにモジュラーケーブルをISDN回線端子に直接接続したときは通信できません。

## ホームテレホンやビジネスホンを使用しているとき

分岐とモジュラーコンセントへの工事が必要です。

## 直付型ローゼットや埋め込み型プレートのとき

モジュラーコンセントへの工事が必要です。

## 3ピンジャックコンセントのとき

３ピンプラグ変換アダプタ(市販品)が必要です。

# 準備9 LAN端子につなぐ

デジタル放送のデータ放送を行っている放送局との双方向通信は、本機を電話回線につなぐことでできますが、ブロードバンド環境をお持ちの場合は、ステーションのLAN端子を使用することにより一層充実したデータ放送サービスを楽しむことができます。サービスの詳細は各放送局にお尋ねください。

## 既にブロードバンド環境をお持ちの場合

### ■ まず、次のことをご確認ください。

- 回線業者やプロバイダとの契約
- 必要な機器の準備
- ADSLモデムやブロードバンドルーターなどの接続と設定

### ■ 回線の種類や回線業者、プロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッター、ケーブルは、回線業者やプロバイダが指定する製品をお使いください。
- お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 本機では、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能付きADSLモデムなどの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。

### ● ADSL回線をご利用の場合

- ブリッジ型ADSLモデムをお使いの場合は、ブロードバンドルーター(市販品)が必要です。
- USB接続のADSLモデムをお使いの場合などは、ADSL事業者にご相談ください。
- プロバイダや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組合わせによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL事業者やプロバイダにお問い合わせください。
- ADSLの接続については、専門知識が必要なため、ADSL事業者にお問い合わせください。

### ● CATV(ケーブルテレビ)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、ケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

### ● FTTH(光ファイバー)回線をご利用の場合

- 接続方法などご不明な点につきましては、プロバイダや回線業者へお問い合わせください。

## ブロードバンド環境をお持ちでない場合

### ■ まず、ブロードバンド環境が必要です。

- プロバイダおよび回線業者と別途ご契約(有料)をしていただく必要があります。
  くわしくは、プロバイダまたは回線業者にお問い合わせください。

### ● 接続についてのお願い

- LANケーブルは、10BASE-T/100BASE-TXタイプのものをご使用ください。
- LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2種類があり、モデムやルーターなどの種類によって使用するものが異なります。くわしくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 電話用のモジュラーケーブルをLAN端子に挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因になります。
- LAN接続した場合でも、電話回線のみで通信が行われることがありますので、電話回線にも接続してください。

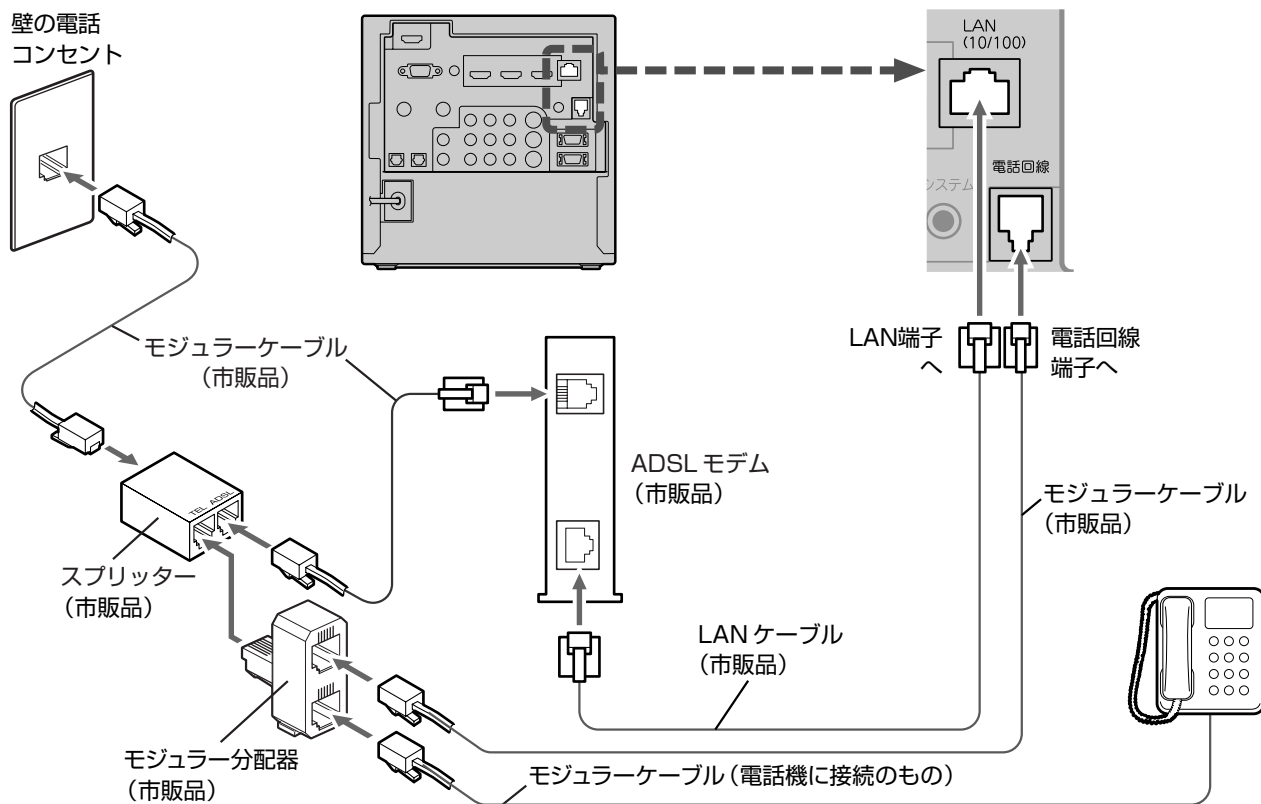
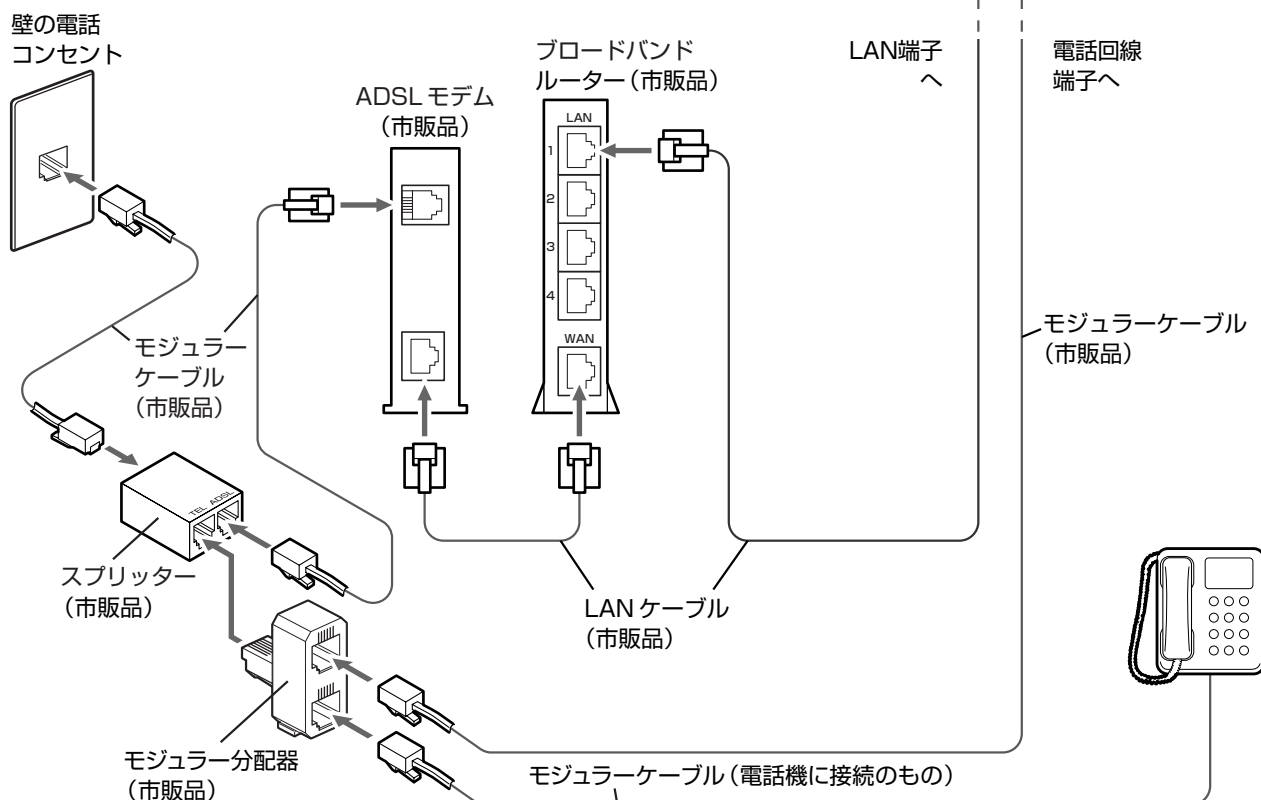
### ● 本機のMACアドレスの確認方法

ルーターの設定などで本機のMACアドレスを確認する場合は、次の手順でご確認ください。

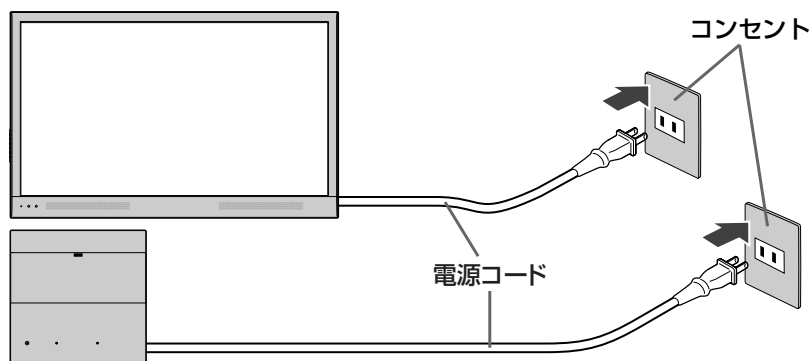
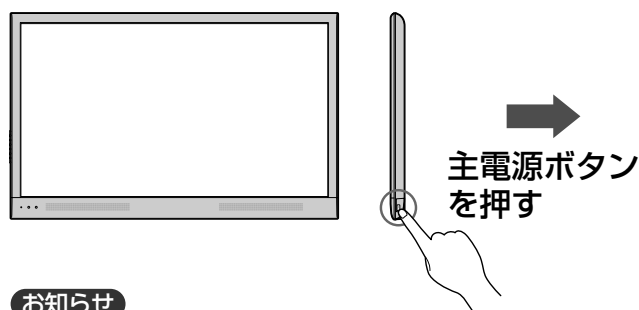
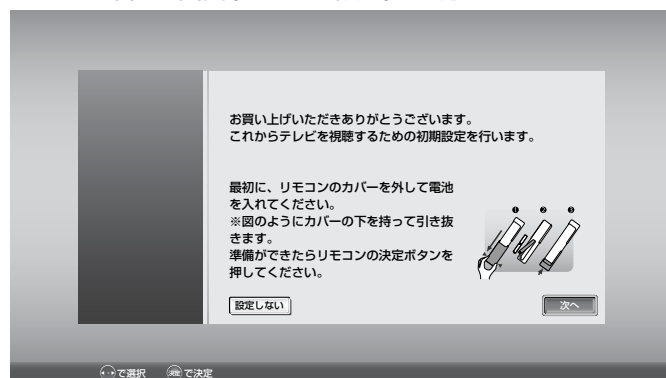
1 メニューボタンを押す
2 ▲▼で「設定」を選び、決定ボタンを押す
3 ▲▼で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す
4 ▲▼で「通信設定」を選び、決定ボタンを押す
5 表示されたウィンドウ内のMACアドレスを確認する

## ADSL回線

接続後は、「電話回線設定」P.160～161 と「通信設定」P.162～165 を行ってください。

### ADSLモデムにブロードバンドルーター機能がある場合

### ADSLモデムにブロードバンドルーター機能がない場合

# 準備10 主電源を入れる

## 電源コードをつなぐ

電源プラグは容易に手が届く場所のコンセントに差し込んでください。P.8
液晶モニターとステーションの両方の電源プラグを差し込むまでどちらの操作もしないでください。

## 液晶モニターの主電源を入れる

お買い上げ後、初めて電源を入れると
下記の画面(らくらく設定)が表示されます。

お知らせ

- ステーションの電源プラグをコンセントに差し込むと、無線待機状態になり無線通信を開始します。無線通信を開始し、接続できるまで約20秒程度かかります。その間、本機の操作はできません。
- 無線通信の環境により画面が乱れたり映らない場合やリモコンが利かないときは、液晶モニターやステーションの設置位置を変えてみてください。
  次のような場所が設置に適しています。
  ・ご家庭内の同一部屋内
  ・液晶モニターとステーションが互いに見通せ、間にさえぎるものがないところ
  ・金属製のもので囲まれていないところ
  11ページを参考に設置場所を変更してみてください。

# 準備11 液晶モニターとステーションをつなぐ

本機は液晶モニターとステーションを無線通信で接続しますが、「設置について」「無線通信について」P.11 を参照し、無線通信環境や設置場所を変えても映像や音声が出なかったり、途切れたりして無線通信を利用できない場合は、市販のHDMIケーブルで液晶モニターとステーションを接続してください。

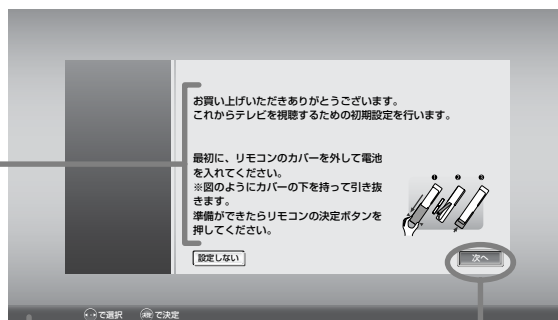
くわしくは「液晶モニターとステーションをつなぐ」P.191 をご覧ください。

# 準備12 らくらく設定をする

テレビを見るために必要な設定が簡単にできます。

## 設定開始

**1** 画面表示のようにリモコンの準備ができていることを確認し、決定ボタンを押す

画面表示の内容が読み上げられます。
読み上げ中は音量ボタンで音量調節したり、
消音ボタンで音声を消したりすることができます。

画面表示中に使用できるリモコンのボタンです。

選択されると、青色になります。

■ リモコンの準備のしかたについては

P.20 をご覧ください。

●「らくらく設定」をしない場合は  で「設定しない」を選び、  を押してください。

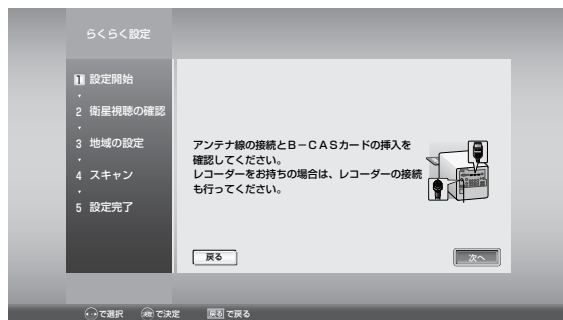
次ページへつづく

**お知らせ**

らくらく設定中は、画面表示の内容が読み上げられます。
読み上げ中は音量ボタンで音量調節したり、消音ボタンで音声を消したりすることができます。

**リモコンのカバーについて**

カバーは裏に取り付けることができます。
カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

## 決定ボタンを押して、設定を始める

■ アンテナ線の接続のしかたについては

P.22～25 をご覧ください。

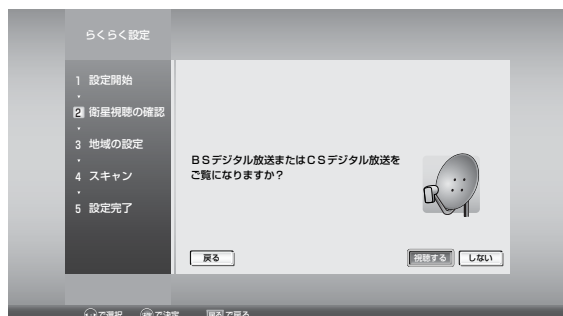
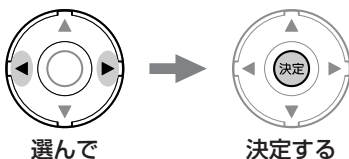
■ B-CASカードの入れかたについては

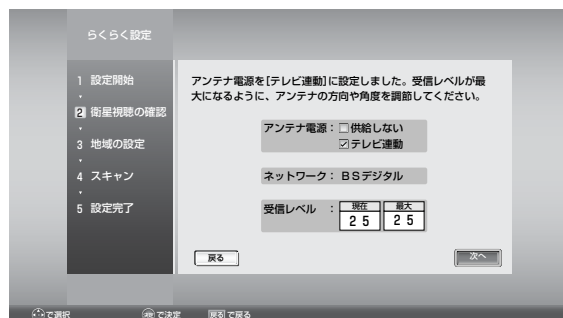
P.21 をご覧ください。

お知らせ

「⚠B-CASカードが挿入されていません」と表示されたときは、このままステーションの電源プラグをコンセントから抜き、B-CASカードを入れてから、もう一度ステーションの電源プラグをコンセントに差してください。
デジタル放送を見ない場合は、「次へ」が選ばれている状態で、もう一度決定ボタンを押して手順3へ進んでください。

### 衛星視聴の確認

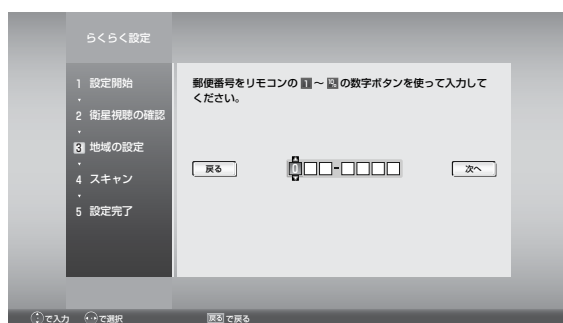
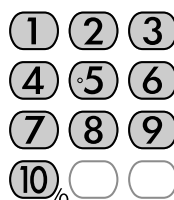
## 「視聴する」または「しない」を選ぶ

「視聴する」を選んだ場合は、手順4へ進みます。
「しない」を選んだ場合は、手順5へ進みます。

## 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す

お知らせ

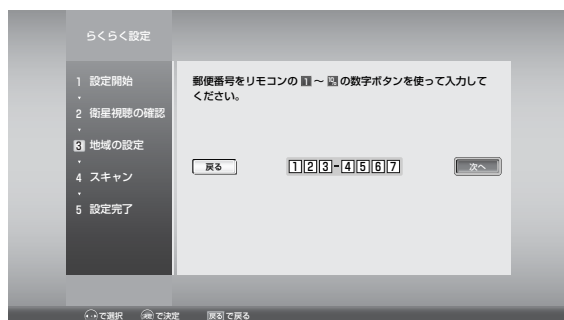
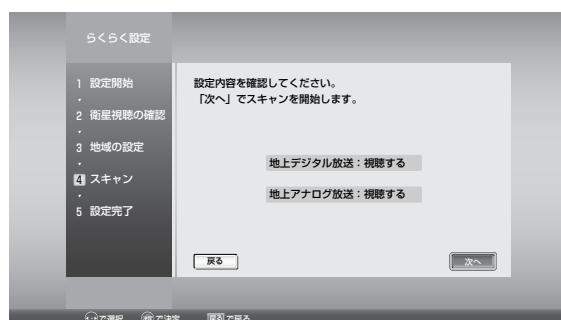
受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/N(受信信号電力対雑音電力比)の換算値を表します。アンテナ電源の設定については P.158 をご覧ください。

### 地域の設定

## 7桁の郵便番号を入力する

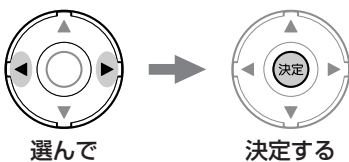
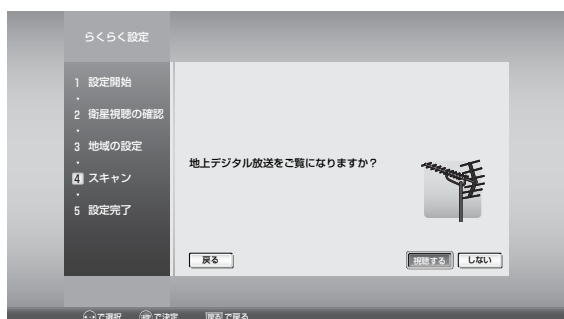
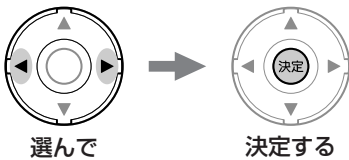
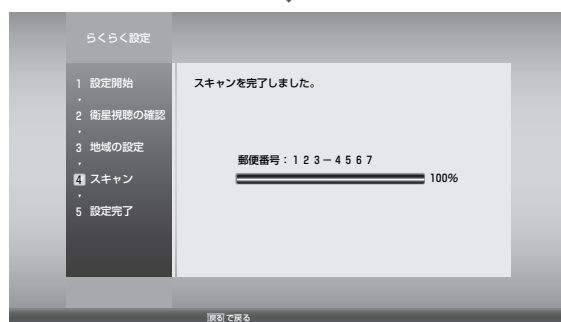
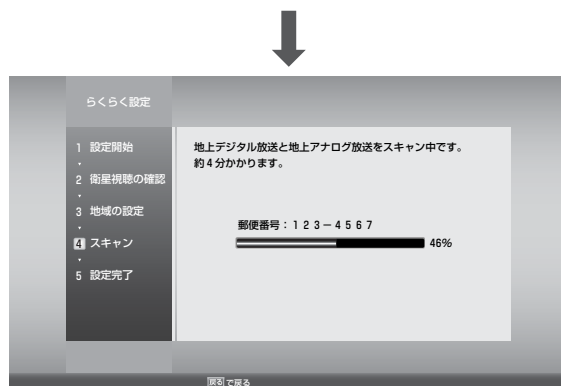
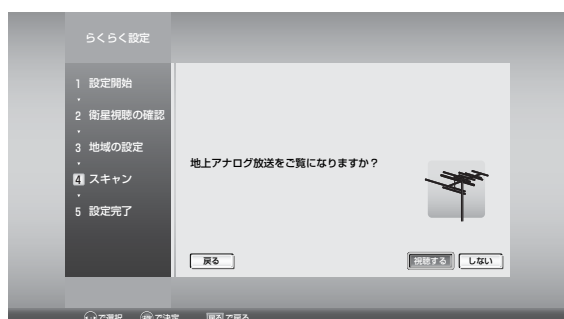
1 2 3
4 5 6
7 8 9
10

- 間違えたときは ◀ で戻り、入力し直してください。
- ▲▼ でも入力できます。

この場合、7桁目を入力したあとで ▶ を押して「次へ」を選んでください。

次ページへつづく

## 6 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す

## スキャン

## 7 「視聴する」または「しない」を選ぶ

## 8 「視聴する」または「しない」を選ぶ

## 9 「次へ」が選ばれている状態で、決定ボタンを押す

**お知らせ**

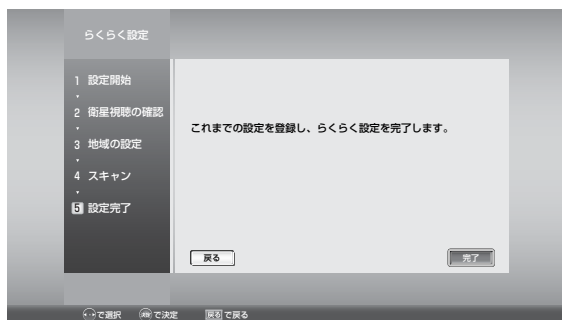
「⚠放送が受信できません」などが表示されたときは、P.22～25 をご覧になり、アンテナ接続を確認してください。
正しく接続し直したあとは、決定ボタンを押してスキャン開始画面まで戻りスキャンし直してください。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送を見るには」P.173 をご覧ください。

次ページへつづく

# らくらく設定をする(つづき)

## 設定完了

### 10 「完了」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押す

らくらく設定を完了すると、地上デジタル放送に切り換わります。
地上デジタル放送を受信していない場合は、映像が映りませんが、故障ではありません。
地上アナログ を押して地上アナログ放送やケーブルテレビに切り換える P.44 など、これまでご覧になっていた放送に切り換えてください。

## ■ テレビの見かたについては

地上デジタル放送は P.41 をご覧ください。
地上アナログ放送は P.44 をご覧ください。
BS・110度CSデジタル放送は P.42 をご覧ください。

**お知らせ**

お好みの番号にお好みの放送を割り当てるには、
- 地上アナログ放送やケーブルテレビの場合は P.148「『地上アナログ手動』で設定する」をご覧ください。
- 地上デジタル放送の場合は P.153「リモコンにデジタル放送のチャンネルを追加する」をご覧ください。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送を見るには」P.173 をご覧ください。

## こんな画面が出たときは・・・

| このようなとき | 対応のしかた | 参照ページ |
| --- | --- | --- |
| ⚠B-CASカードが挿入されていません | ●このままステーションの電源プラグをコンセントから抜いて、B-CASカードを入れてください。<br>●デジタル放送を見ない場合は、「次へ」が選ばれている状態で決定ボタンを押してください。 | 21 |
| ⚠放送が受信できませんでした<br>⚠地上デジタル放送が受信できませんでした<br>⚠地上アナログ放送が受信できませんでした | ●アンテナ線が正しく接続されているか確認してください。<br>●地上デジタル放送が受信できなかった場合は、「地上デジタル放送を見るには」をご覧ください。 | 22〜25<br>173 |

# 地上デジタル放送を見る

**準備** 液晶モニターの主電源を入れる P.36
ステーションの電源インジケーターが消灯していないことを確認する P.14

| 液晶モニターの電源インジケーター | 赤に点灯➡ 1 へ |
|---|---|
| | 緑に点灯➡ 2 へ |

## 1 電源を入れる

- 液晶モニターの電源インジケーターが赤から緑に変わります。（液晶モニターの主電源が入っているときに使えます。ステーションの電源インジケーターが消灯していると使えません。P.14）

## 2 地上デジタル放送を選ぶ

- 視聴しない放送波を誤って選ばないように、無効にすることができます。P.155

## 3 チャンネルを選ぶ

- チャンネルボタンに設定する放送チャンネルは、「チャンネル設定」→「地上デジタル手動」により変えることができます。P.153

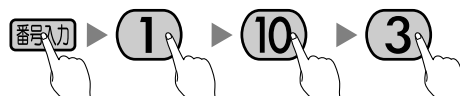
### リモコンのボタンに設定されているチャンネルを選ぶ

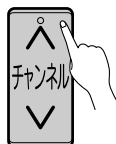
数字ボタンを押す

### 3桁のチャンネル番号を入力して選ぶ

番号入力ボタンを押した後、数字ボタンで3桁入力する

5秒以内に次の番号を押してください。

**例：103チャンネルを選ぶとき**

「0」を入力するときは ⑩ を押します。

### チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネル∧∨ボタンを押す

- 視聴しないチャンネルを飛び越し（スキップ）できます。P.154
- 複数チャンネルが同じ番組を放送している場合は、自動的にスキップします。

## 4 音量を調節する

- 音量は0から最大60まで変化します。
- スピーカーとヘッドホンは、別々に音量調節できます。
- 大きすぎたり小さすぎたりする音量を自動調節することができます。いつも安定した音量で楽しめます。P.125

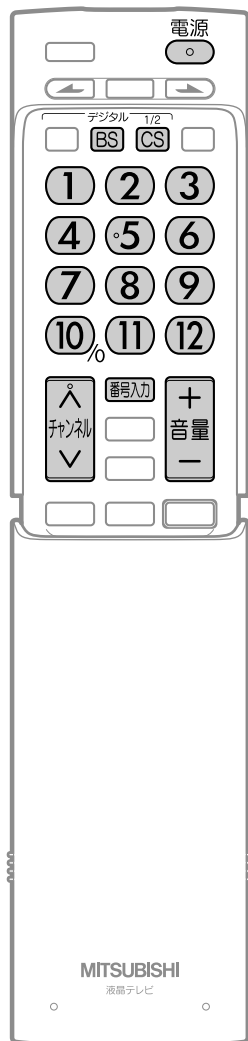
**お知らせ**

- 液晶モニター右側面の主電源が「切」やステーションの電源が「切」（電源インジケーターが消灯）の状態では、リモコンや液晶モニターの電源ボタンは、はたらきません。
- リモコンや液晶モニターの電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。
- 視聴年齢制限の対象番組を選んだときは、暗証番号入力画面が表示されます。P.132
- 地上アナログ放送で受信できた放送局が地上デジタル放送では受信可能エリアが異なり受信できないことがあります。P.172
- 受信状況（受信レベル）の確認ができます。P.86

**お願い!**

携帯電話や無線機などをご使用になるときは本機や接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、本機にノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、本機にノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送を見るには」P.173 をご覧ください。

# BS・110度CSデジタル放送を見る

**準備** **液晶モニターの主電源を入れる** P.36
**ステーションの電源インジケーターが消灯していないことを確認する** P.14

| 液晶モニターの電源インジケーター | 赤に点灯➡ 1 へ |
|---|---|
| | 緑に点灯➡ 2 へ |

## 1 電源を入れる

●液晶モニターの電源インジケーターが赤から緑に変わります。（液晶モニターの主電源が入っているときに使えます。ステーションの電源インジケーターが消灯していると使えません。P.14）

## 2 BSまたは110度CSデジタル放送を選ぶ

●CSを押すごとにCS1とCS2が切り換わります。
●視聴しない放送波を誤って選ばないように、無効にすることができます。P.155

## 3 チャンネルを選ぶ

●チャンネルボタンに設定する放送チャンネルは、「チャンネル設定」→「地上デジタル手動」により変えることができます。P.153

### リモコンのボタンに設定されているチャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す

●工場出荷時に設定されているチャンネルについては、P.43 をご覧ください。

### 3桁のチャンネル番号を入力して選ぶ

番号入力ボタンを押した後、数字ボタンで3桁入力する

5秒以内に次の番号を押してください。

**例：800チャンネルを選ぶとき**

「0」を入力するときは ⑩ を押します。

●110度CSデジタル放送では、CS1、CS2のどちらからでも選べます。

### チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネル∧∨ボタンを押す

●視聴しないチャンネルを飛び越し（スキップ）できます。P.154
●複数チャンネルが同じ番組を放送している場合は、自動的にスキップします。

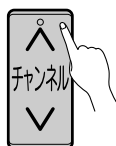
## 4 音量を調節する

●音量は0から最大60まで変化します。
●スピーカーとヘッドホンは、別々に音量調節できます。
●大きすぎたり小さすぎたりする音量を自動調節することができます。いつも安定した音量で楽しめます。P.125

**お知らせ**

●液晶モニター右側面の主電源が「切」やステーションの電源が「切」（電源インジケーターが消灯）の状態では、リモコンや液晶モニターの電源ボタンは、はたらきません。
●リモコンや液晶モニターの電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。
●視聴年齢制限の対象番組を選んだときは、暗証番号入力画面が表示されます。P.132
●受信状況（受信レベル）の確認ができます。P.87

**お願い！**

携帯電話や無線機などをご使用になるときは本機や接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、本機にノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、本機にノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

工場出荷時に設定されているチャンネル（2008年9月現在）

| BS BSデジタル放送　標準設定 | | |
|---|---|---|
| ① | 101 | NHK BS1 |
| ② | 102 | NHK BS2 |
| ③ | 103 | NHK h |
| ④ | 141 | BS日テレ |
| ⑤ | 151 | BS朝日 1 |
| ⑥ | 161 | BS-i テレビ⑥ |
| ⑦ | 171 | BSジャパン |
| ⑧ | 181 | BSフジ･181 |
| ⑨ | 191 | WOWOW |
| ⑩ | 200 | スター･チャンネル |
| ⑪ | 211 | BS11デジタル |
| ⑫ | 222 | TwellV（トゥエルビ） |

| 1/2 CS CS1（110度デジタル放送）　標準設定 | | |
|---|---|---|
| ① | 001 | 放送休止中（2008年9月現在） |
| ② | ――― | |
| ③ | ――― | |
| ④ | ――― | |
| ⑤ | 055 | ショップチャンネル |
| ⑥ | ――― | |
| ⑦ | ――― | |
| ⑧ | ――― | |
| ⑨ | ――― | |
| ⑩ | ――― | |
| ⑪ | ――― | |
| ⑫ | ――― | |

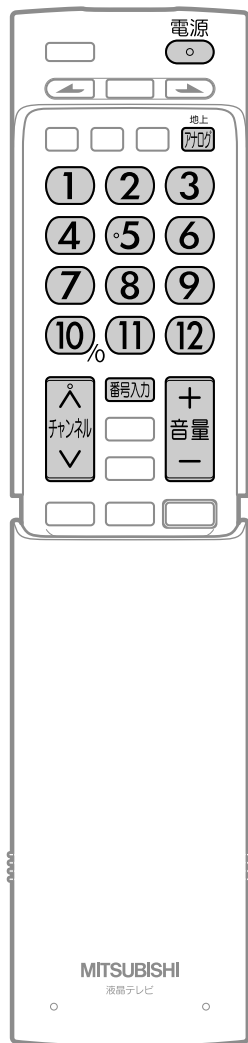
| 1/2 CS CS2（110度デジタル放送）　標準設定 | | |
|---|---|---|
| ① | 100 | e2プロモ |
| ② | 110 | ワンテンポータル |
| ③ | ――― | |
| ④ | 300 | 日テレプラス |
| ⑤ | 253 | Jスポーツ Plus |
| ⑥ | 160 | C-TBSウエルカム |
| ⑦ | ――― | |
| ⑧ | 302 | フジテレビ721 |
| ⑨ | 194 | インターローカルTV |
| ⑩ | 101 | 宝塚プロモチャンネル |
| ⑪ | ――― | |
| ⑫ | ――― | |

## お問い合わせ先

■「WOWOW」カスタマーセンター
TEL：フリーダイヤル　0120-580-807
受付時間　9：00～20：00（年中無休）
http://www.wowow.co.jp/

■「スター・チャンネル」総合案内窓口
TEL：0570-013-111
045-339-0399（PHS、IP電話）
受付時間　10：00～18：00（年中無休）
http://www.star-ch.co.jp/

■「スカパー！e2」カスタマーセンター
TEL：0570-08-1212
045-276-7777（PHS、IP電話）
受付時間　10：00～20：00（年中無休）
http://www.e2sptv.jp/

# 地上アナログ放送やケーブルテレビを見る

**準備** **液晶モニターの主電源を入れる** P.36
**ステーションの電源インジケーターが消灯していないことを確認する** P.14

| 液晶モニターの電源インジケーター | 赤に点灯➡ 1 へ |
|---|---|
| | 緑に点灯➡ 2 へ |

## 1 電源を入れる

● 液晶モニターの電源インジケーターが赤から緑に変わります。（液晶モニターの主電源が入っているときに使えます。ステーションの電源インジケーターが消灯していると使えません。P.14）

## 2 地上アナログ放送を選ぶ

● 視聴しない放送波を誤って選ばないように、無効にすることができます。P.155

## 3 チャンネルを選ぶ

● チャンネルボタンに設定する放送チャンネルと画面に表示されるチャンネル番号は、「チャンネル設定」→「地上アナログ手動」により変えることができます。P.148〜149

### 1〜12チャンネルを選ぶ

数字ボタンを押す

### ボタン13〜36のチャンネルを選ぶ

番号入力ボタンを押した後、数字ボタンで2桁入力する

5秒以内に次の番号を押してください。

**例：ボタン15を選ぶとき**

**お知らせ**

お好みのボタンにお好みの放送を割り当てることができます。（「チャンネル設定」→「地上アナログ手動」）P.148〜149

### チャンネルを順送り/逆送りで選ぶ

チャンネル∧∨ボタンを押す

● 視聴しないチャンネルを飛び越し（スキップ）できます。P.148

## 4 音量を調節する

● 音量は0から最大60まで変化します。
● スピーカーとヘッドホンは、別々に音量調節できます。
● 大きすぎたり小さすぎたりする音量を自動調節することができます。いつも安定した音量で楽しめます。P.125

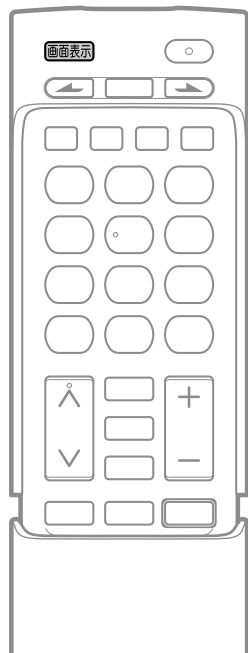
**お知らせ**

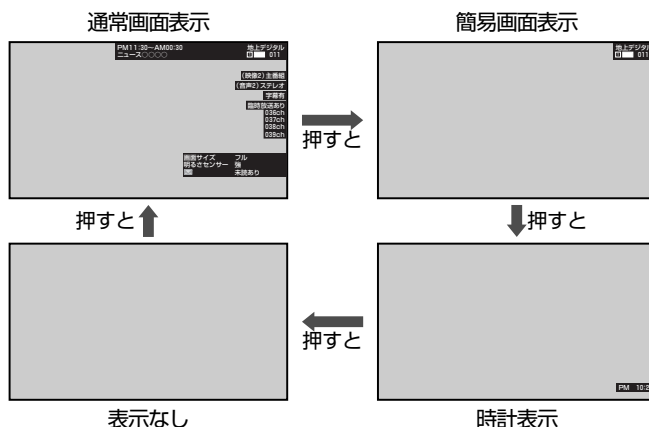
● 液晶モニター右側面の主電源が「切」やステーションの電源が「切」（電源インジケーターが消灯）の状態では、リモコンや液晶モニターの電源ボタンは、はたらきません。
● リモコンや液晶モニターの電源ボタンで「切」にすると待機状態になります。

**お願い！**

携帯電話や無線機などをご使用になるときは本機や接続機器に近づけないでください。
音声に異音が入ったり、本機にノイズが出たりする場合があります。
異音が出たり、本機にノイズが出たりした場合には、携帯電話などを離してご使用ください。

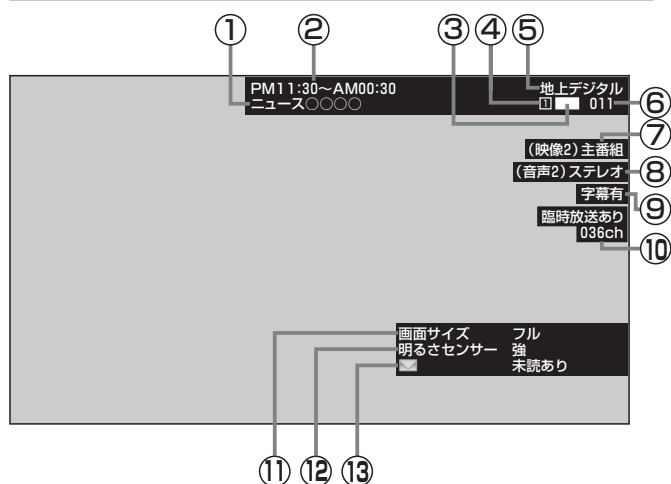
# チャンネル番号や現在時刻などを表示する

現在見ている番組のチャンネル番号、映像や音声の種類、画面サイズ、現在時刻などを確認できます。
表示の内容は、地上アナログ放送とデジタル放送とで異なります。

## 画面表示 を押す

押すごとに次のように切り換わります。

- 「通常画面表示」は約5秒で自動的に消えますが、すぐに消したいときは、表示が消えるまで 画面表示 を数回押してください。
- 「簡易画面表示」と「時計表示」は、 画面表示 を数回押して「表示なし」にするまで表示し続けます。

### 画面表示の見かた

#### デジタル放送の場合

①PM11:30～AM00:30 ②ニュース○○○○ ③④⑤地上デジタル ⑥011 ⑦(映像2)主番組 ⑧(音声2)ステレオ ⑨字幕有 ⑩臨時放送あり 036ch ⑪画面サイズ フル ⑫明るさセンサー 強 ⑬未読あり

デジタル放送の音声表示の種類には、主副、ステレオ、3/1サラウンド、3/2サラウンド、5.1サラウンドがあります。

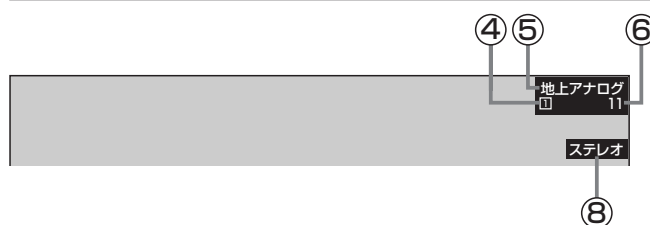
#### 時計表示にしたとき

⑭PM 10:25

#### 地上アナログ放送の場合

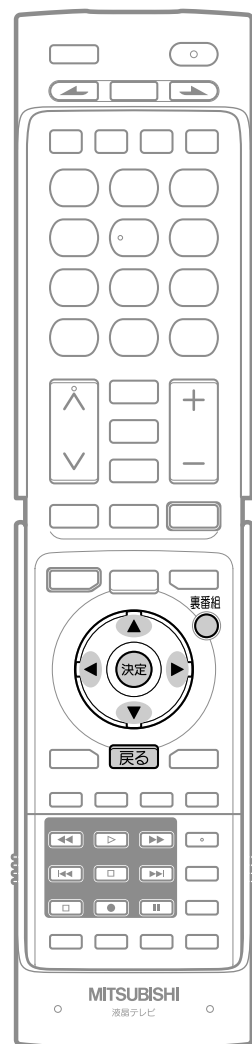
④⑤地上アナログ ⑥11 ⑧ステレオ

#### 外部入力の場合

⑮Sビデオ1 ⑯光デジタル ⑰480i ⑱Dolby Digital 5.1

⑱の表示は、入力チャンネル数によって変わります。
( ステレオ など)
ドルビーデジタルの場合は、 Dolby Digital の横に
入力チャンネル数が表示されます。

① 番組名
② 放送時間
③ チャンネルロゴ
④ リモコンのボタン番号
⑤ 放送の種類
⑥ チャンネル番号
⑦ 映像の種類 P.80
⑧ 音声の種類 P.57
⑨ 字幕の有無 P.56
⑩ 臨時放送表示
⑪ 画面サイズ P.58
⑫ 明るさセンサー P.113
⑬ 未読メールの有無 P.83
⑭ 現在時刻
⑮ 視聴中の入力
⑯ 光音声入力のとき
⑰ 解像度
⑱ 対応するデジタル音声で入力があるとき

# 裏番組表を見る

デジタル放送で現在放送中の裏番組を確認し、見たい番組を探すことができます。

デジタル放送を見ているときに

裏番組 を押す

現在放送中の裏番組表が表示されます。

## ■ チャンネルを切り換えるには、

## ■ サービスの種類(テレビ/データ)を切り換えるには、

押すごとにサービスが切り換わります。

テレビ ⟷ 独立データ

提供されていないサービスについては表示されません。
サービスについては P.79 をご覧ください。

## ■ 裏番組の詳しい情報を見るには、

番組内容 を押す

## ■ 裏番組表を消すには、

もう一度 裏番組 を押す

戻る を押しても消せます。

お知らせ

「メニュー」→「番組表・予約」→「裏番組表」でも呼び出せます。メニューについては、P.68 をご覧ください。

## 裏番組表の見かた

# 他の機器の映像を見る

他の機器との接続方法については、 P.26～32 をご覧ください。

## リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

お願い!

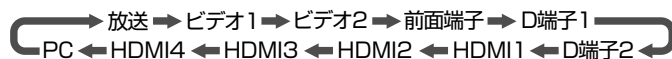
ビデオやDVDプレーヤーなどの接続や操作については、その機器の取扱説明書をご覧ください。

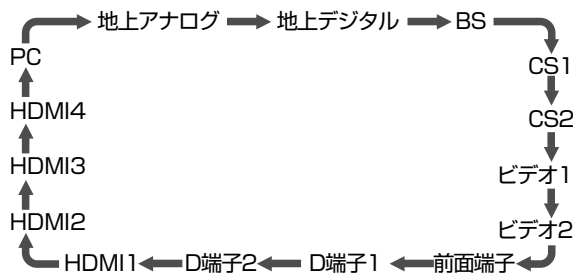
例：D端子2に接続したDVDプレーヤーの映像を見る場合 P.26

### 1 本機とDVDプレーヤーの電源を入れる

### 2 リモコンの 入力切換 を押して、「D端子2」に切り換える

入力切換 を押すごとに次のように切り換わります。

放送 → ビデオ1 → ビデオ2 → 前面端子 → D端子1 → D端子2 → HDMI1 → HDMI2 → HDMI3 → HDMI4 → PC →（放送）

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

液晶モニター側面の入力切換ボタンでも切り換わります。

● 視聴しない放送波を無効にすることができます。 P.155

### 3 DVDの再生をする

お知らせ

- 「入力スキップ設定」 P.141 によりすべての入力は、スキップする（飛ばす）ことができます。
- お買い上げ時は、ビデオ1からD端子2までは、ケーブルを接続していない入力を自動でスキップします。ケーブルが接続されていない入力を選択できるようにするには、「入力スキップ設定」 P.141 で「しない」に設定してください。
- HDMI1、HDMI2、HDMI3、HDMI4、PC入力をスキップするには、「入力スキップ設定」 P.141 で「する」に設定してください。
- **「D端子1/ビデオ1入力」（または「D端子2/ビデオ2入力」）の映像入力端子を同時に接続された場合は、D端子1（またはD端子2）となります。D4映像入力を接続された場合は、スキップの設定にかかわらずビデオ2がスキップされます。**
- Irケーブル接続 P.29 をしておくと、当社製のレコーダーのリモコン操作を液晶モニターに向けてできるようになります。 P.67
  この場合は、 P.137 の設定やテストをする必要はありません。

# 「サラウンド」で聞く

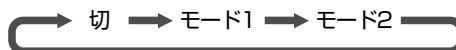
「サラウンド」を設定すると、スピーカーとヘッドホン端子からの出力で、音声の奥行き感や広がり感が強調されます。
ご覧になる番組や再生するソフトに合わせて設定してください。

## サラウンド を押す

押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

### Dolby Digital および AAC の 3/2ch 信号または 5.1ch 信号のとき

ダイヤトーンサラウンド5.1で臨場感あふれるサラウンド音場を楽しめます。

「モード 1」……包み込み感のあるサラウンドです。
「モード 2」……広がり感のあるサラウンドです。

内蔵スピーカーだけでスイートスポットの広いサラウンド音場を創ります。

### 3/2ch 信号、5.1ch 信号およびモノラル信号以外のとき

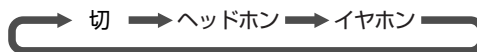
ワイドサラウンドで広がり感のある音場を楽しめます。

切 ⇔ 入

2.0ch音源でも包み込むようなサラウンド感覚で楽しめます。センター定位がしっかりした自然なサラウンド感です。

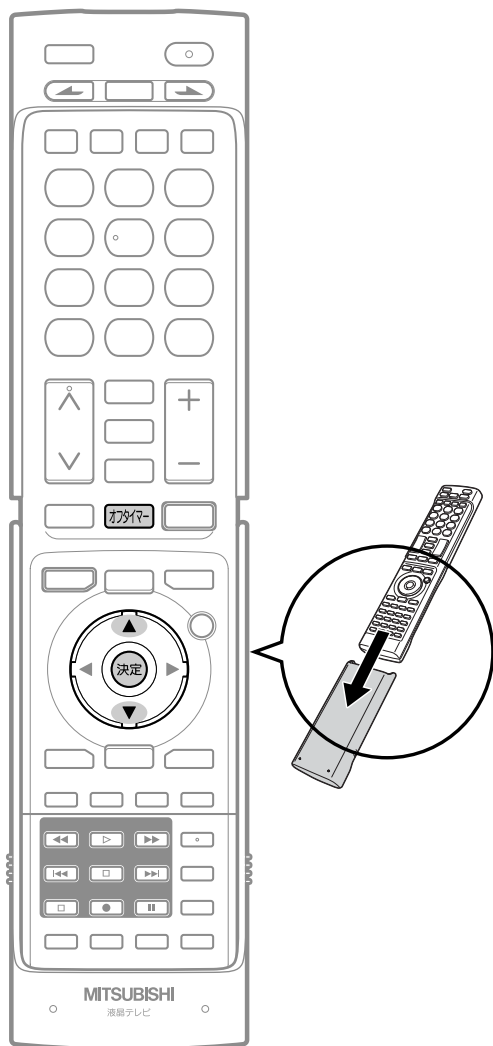
### ヘッドホンまたはイヤホン挿入時

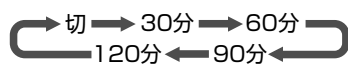
ダイヤトーンサラウンドヘッドホンで5.1chやステレオでも聞き疲れしないサラウンド音場を楽しめます。

切 → ヘッドホン → イヤホン

通常のヘッドホンを接続するだけで、ヘッドホンの外から聞こえてくるようなサラウンド感のある音質を実現します。

**お知らせ**

- モノラル音声や二重音声を左右同じ音で聞いているときにはスピーカーでの効果がありません。
- 「声ゆっくり」が「入」のときは、「サラウンド」を設定できません。
- 「声ゆっくり」を「入」にすると、「サラウンド」は「切」になります。
- 「サラウンド」を設定すると、「おすすめ音量」は「切」になります。
- DolbyDigital、AAC方式でお楽しみになるには、HDMI入力端子か光入力端子で再生機へ接続することでデジタルで音声を入力し、再生機側とご覧になるソフトの設定が必要です。再生機の取扱説明書をご覧になる際は、オーディオアンプへの接続についての記載も参照されることをおすすめします。
- 音声をデジタルで入力される場合、DolbyDigital、AAC方式以外の本機が対応していない音声方式の場合、音声は出ません。
- デジタル放送のAモード音声には対応していません。いずれのサラウンド機能も「切」にてご使用ください。「切」以外では音が出ません。
- メニューの「今すぐできること」でも設定できます。「メニュー」→「今すぐできること」から「サラウンド」を選んで、設定を切り換えることができます。 P.68

# 自動的に電源を切る（オフタイマー）

## オフタイマー を押す

ボタンを離したところの時間が設定されます。
押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

約3秒後に表示が消え、オフタイマーがスタートします。

### ■ オフタイマーを取消したいときは

オフタイマー「切」が選択されるまで オフタイマー を押す

### ■ 設定後に電源が切れるまでの時間を確認したいときは

オフタイマー を1回押す
2回以上押すとオフタイマーが設定し直されます。

### ■ 電源が切れる1分前になると

「オフタイマー　1分前」の表示が出ます。

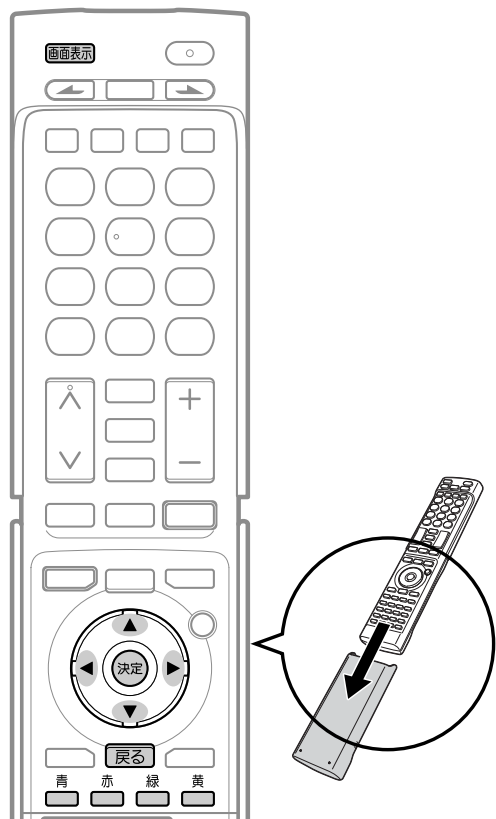
お知らせ

- オフタイマーの時間は、最大で約1%ずれることがあります。
- 「メニュー」→「テレビ操作」→「オフタイマー」でも設定することができます。
  メニューについては、P.68 をご覧ください。

### リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

# SDカードの写真を見る

SDカードに保存された写真を表示します。

お知らせ

- デジタルカメラで撮影された画像データを見ることができます。下記3点全てに当てはまる画像データが表示できます。(DCF規格準拠)
  - ・フォルダ名(ディレクトリ名)「DCIM」内にある英数文字で8文字のフォルダ(ディレクトリ)内にあります。
  - ・ファイル名が英数字8文字以内になっています。
  - ・拡張子が下記のうちいずれかになっています。
    "JPG"、"JPEG"、"jpg"、"jpeg"
- 動画や音楽等のデータは再生できません。
- 最大で999枚の画像を表示できます。
- 2画面表示中や静止画表示中は、画像を表示できません。
- SDカードへのデータの書き込みはできません。
- miniSDカードやmicroSDカードを使用される場合は、市販のSDカード変換アダプタが必要です。
- パソコンで書き込み、編集された画像は見ることができない場合があります。
- 記録状態などによっては、正常に見ることができない場合があります。また、リストに表示されても見ることができないことがあります。
- プログレッシブ形式のJPEGファイル、Motion JPEGには対応していません。
- SDカード画面表示中は、「メニュー」→「今すぐできること」でも操作できます。 P.68
- 画像一覧からテレビ放送などの画面に戻り、再び画像一覧を表示したいときは、「メニュー」→「テレビ操作」から「SDカード」を選ぶと再び表示できます。

お願い!

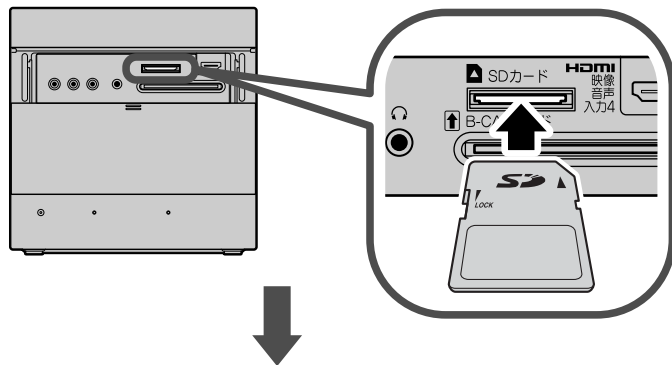
- SDカードの認識読み込み中は、ステーションの電源を切ったり電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。カードの破損や本機の故障の原因となります。
- SDカードの画像一覧、全画面表示、スライドショーを表示中は、SDカードを抜かないでください。万一抜いてしまって誤動作となった場合は、ステーションの電源プラグを抜き差ししてください。

## 写真を表示する/表示を消す

### 表示する

本機の電源が「入」のときに

#### SDカードを入れる

挿入口はステーション前面のカバーの中にあります。
SDカードのラベル面を上にして、下図のように挿入します。

SD カード画面の「画像一覧」が表示されます

**カーソル**：選択された画像は青く表示されます。

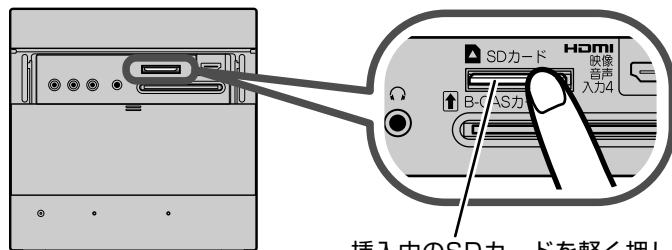
- サムネイルがないデータ、再生できないデータはアイコン表示されます。

### 写真表示を消す

「画像一覧」を表示中に

#### 戻る を押す

SDカード画面が消えます。

### ■ SDカードを取り出すときは

挿入中のSDカードを軽く押して、出てきた部分を指でつまんで取り出してください。

# 写真を見る

## 画像一覧の続きを見る

1ページ単位で表示を切り換えることができます。

青 **を押す**：前のページを表示します。

赤 **を押す**：次のページを表示します。

## 画像を選ぶ

拡大表示や回転させたい画像を選択します。

**でカーソルを移動させる**

選択された画像は青く表示されます。

## 拡大する

### 画像を選んで、決定を押す

「全画面表示」になります。

### ■ 「画像一覧」に戻りたいときは

戻る を押す。

### ■ 前後の画像に切り換えたいときは

を押す。

### ■ 回転させたいときは

緑 を押す。

## 回転する

### 画像を選んで、緑 を押す

● 押すごとに90度ずつ回転します。
● 拡大表示した画像を回転することもできます。

# スライドショーで見る

## スライドショーを開始する

SDカードに保存された画像を、自動で順に全画面表示していきます。

「画像一覧」を表示中に

黄 **を押す**

カーソルで選択された画像から全画面表示を開始します。
● 表示時間は変更できます。くわしくは「SDカードのスライド時間を変更する」P.74 をご覧ください。

### ■ 一時停止したいときは

青 を押す。
もう一度押すと再開します。

## スライドショーを終了する

### 戻る を押す

「画像一覧」に戻ります。
もう一度押すと、SDカード画面を終了します。

# 番組表を見る

デジタル放送の番組表を、新聞などのテレビ欄のように表示します。
番組表は最大8日分まで表示できます。
地上アナログ放送の番組表は表示できません。

## 番組表を表示する/消す

### 表示する

デジタル放送を見ているときに

**番組表 を押す**

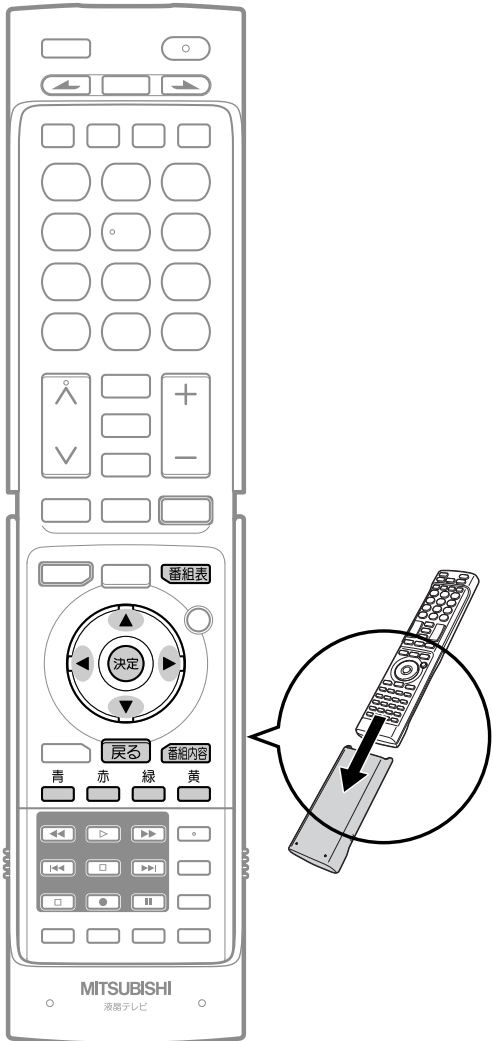
見ていた放送(BSデジタルのテレビ放送を受信中ならBSデジタルのテレビ放送)の番組表が表示されます。

- 番組表を表示中に放送の種類(地上デジタル、BS、CS1、CS2)を切り換えることができます。
- テレビ放送とデータ放送の間で番組表を切り換えるときは、「メニュー」→「テレビ操作」→「サービス切換」で放送の種類を変えてから、再び番組表を表示してください。

### 消す

**戻る または 番組表 を押す**

番組表が消えます。

- チャンネルを切り換えても番組表が消えます。

お知らせ

番組表を表示中に放送波を切り換えると、切り換わった先の放送波の番組表を見ることができます。番組表を消すと元の番組に戻ります。

## 番組表の見かた

① 番組の情報
カーソルで選んでいる番組の情報です。

② 放送の種類

③ 日付

④ アイコン P.191

⑤ 現在の日時

⑥ 時間表示

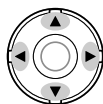
⑦ 番組名

⑧ チャンネル番号

⑨ 予約した番組 P.98
視聴予約した番組は青、録画予約した番組は赤になります。

⑩ カーソル
 で番組を選びます。

# 番組表を使う

## 表示を切り換える

### でカーソルを移動させる

ボタンを長く押し続けると、高速でスクロールすることができます。番組欄の表示はいったん消えますが、ボタンを離すと再び表示されます。

表示されているボタンを使うと、対応した操作が行えます。

**カーソル（水色の番組欄）**
上下左右に移動させることで、番組表の表示を切り換えます。（スクロール）

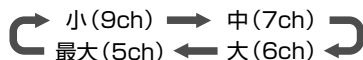
## 他の日の番組表を見る

### 青（前日）または 赤（翌日）を押す

たとえば、3日先の番組表を見たいときは、赤を3回押します。

## 番組表の文字の大きさを変える/表示する番組数を変える

### 緑 を押す

押すごとに次のように切り換わります。

## 番組表を読み上げる

### 黄 を押す

次の内容を読み上げます。

放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻

・読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

- ボタンを押さずにカーソルを合わせるだけで読み上げるようにできます。P.127
- 読み上げ速度を選べます。P.127

## 番組の詳しい情報を見る

### 番組内容 を押す

番組内容画面が表示されます。P.54

## 見たい番組を選ぶ

### 決定 を押す

放送中ではない番組を選んだ場合は、「番組内容」が表示されます。P.54

## 予約する

番組表から視聴予約や録画予約ができます。P.98

**お知らせ**

- 「メニュー」→「番組表・予約」→「番組表」でも呼び出せます。メニューについては、P.68 をご覧ください。
- 本機は、ステーションが無線待機中（電源インジケーターが赤色に点灯中）に、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。（その際「カチッ」という音がすることがあります。）電源を切るときは、ステーションの電源を切ったり電源プラグを抜かないで、リモコンや液晶モニターの電源ボタンでお切りください。
- **地上デジタル放送の番組表について**
  地上デジタル放送では、放送局ごとにその放送局の番組情報のみを送信します。受信可能な放送局の番組表が表示されない場合は、その局を選局してしばらくお待ちください。
  番組表を表示して、「メニュー」→「今すぐできること」→「番組情報取得」で、全チャンネルの番組情報をまとめて取得できます。P.73
  BS・110度CSデジタル放送では、どの放送局を選局しても全ての放送局の番組情報を受信することができます。
- **読み上げ機能について**
  人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

# 番組の詳しい情報(番組内容)を見る

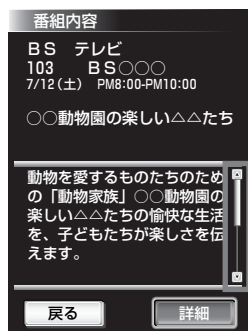
デジタル放送視聴中、番組表 P.52、裏番組表 P.46、ジャンル検索結果画面 P.77 を表示中に、選んでいる番組の詳しい情報を確認することができます。

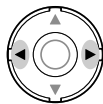
## 番組内容を表示する/消す

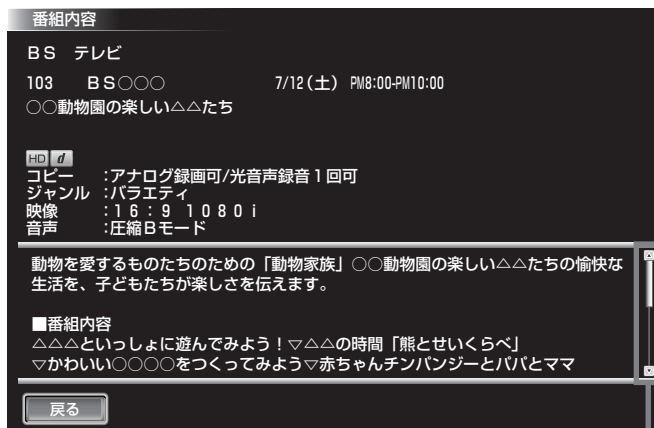
### 表示する

デジタル放送を見ているときに

**番組内容 を押す**

番組内容画面が表示されます。

スクロールバーが表示されているときに ▲▼ を押すと、番組内容の続きが表示されます。

### 詳しい内容を表示する

**で「詳細」を選び、**  **を押す**

さらに詳しい番組内容が表示されます。

スクロールバーが表示されているときに ▲▼ を押すと、番組内容の続きが表示されます。

### 消す

**戻る または 番組内容 を押す**

「番組内容」画面が消えます。

**お知らせ**

- 初めて使用したときや、約1週間以上ステーションの電源プラグを抜いたり、ステーションの電源を切っていた場合は、番組表の内容が表示されなかったり、表示されるまでに時間がかかったりします。最新の番組表を利用するために、ふだんはステーションの電源プラグを抜いたり、ステーションの電源を切ったりせずにお使いください。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。この場合、実際の放送と番組表の内容が異なることがあります。
- 番組表などから番組内容を表示したときは、画面右下に「予約」と表示され、簡単に予約の設定ができます。くわしくは P.98 をご覧ください。
- **読み上げ機能について**
  人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

## 番組内容を読み上げる

を押す

次の内容を読み上げます。

❶放送局名、番組名、開始・終了時刻
❷表示しているページの番組内容
・❶を読み上げ中に黄を押すと、中断して❷の読み上げを始めます。
・❷を読み上げ中に黄を押すごとに、次の項目へスキップします。

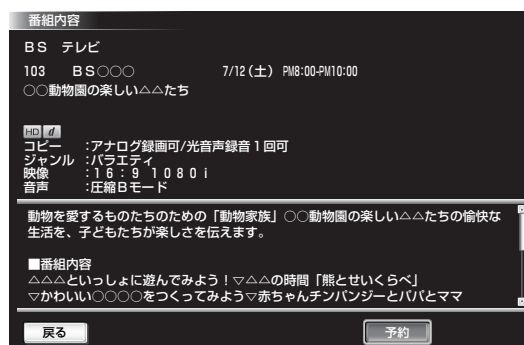
お知らせ

- 番組内容を表示するだけで読み上げるように設定できます。P.127
- 読み上げ速度を選べます。P.127

## 番組表やジャンル検索から表示したとき

### 予約する

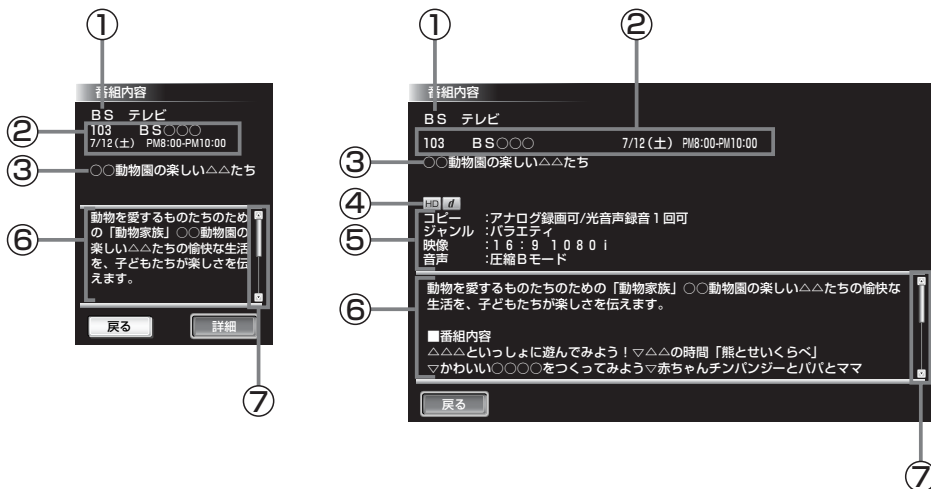
番組表やジャンル検索結果画面から番組内容を表示したときは、視聴予約や録画予約ができます。

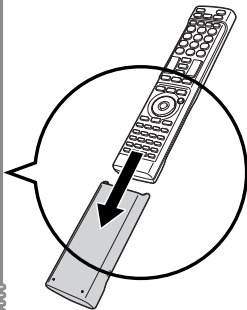
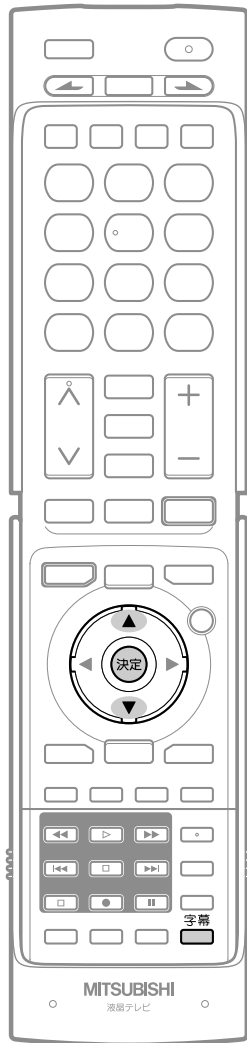
で「予約」を選び、を押す

これ以降、画面の表示にしたがい予約に必要な操作を行ってください。P.99 手順3

### 番組表/ジャンル検索に戻る

戻る または 番組内容 を押す

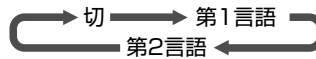
### 番組内容画面の見かた

①放送の種類
②チャンネル番号
放送局名
放送日
開始・終了時刻
③番組名
④アイコン P.191
⑤番組情報
⑥番組内容
⑦スクロールバー
番組内容に続きがあるときに表示されます。

# 字幕を出す

デジタル放送の番組によっては、字幕や文字スーパーが表示できるようになっています。
本機では、字幕や文字スーパーの表示／非表示や言語を設定できます。

字幕があるデジタル放送の番組を見ているときに

字幕 を押す

- 字幕が表示できるかどうかは、次の方法で確認できます。
  - 画面表示 を押す
    字幕表示できる番組では、画面右上に「字幕有」と表示されます。
  - 番組内容 を押す
    字幕表示できる番組では、番組内容の詳細画面に 字 マークが表示されます。

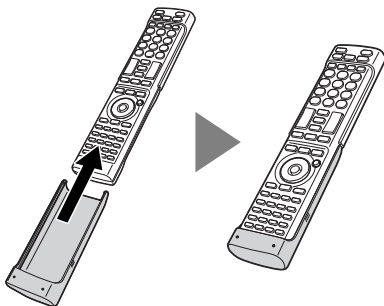
くり返し押して「第1言語」または「第2言語」を選ぶと字幕が表示されます。
押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

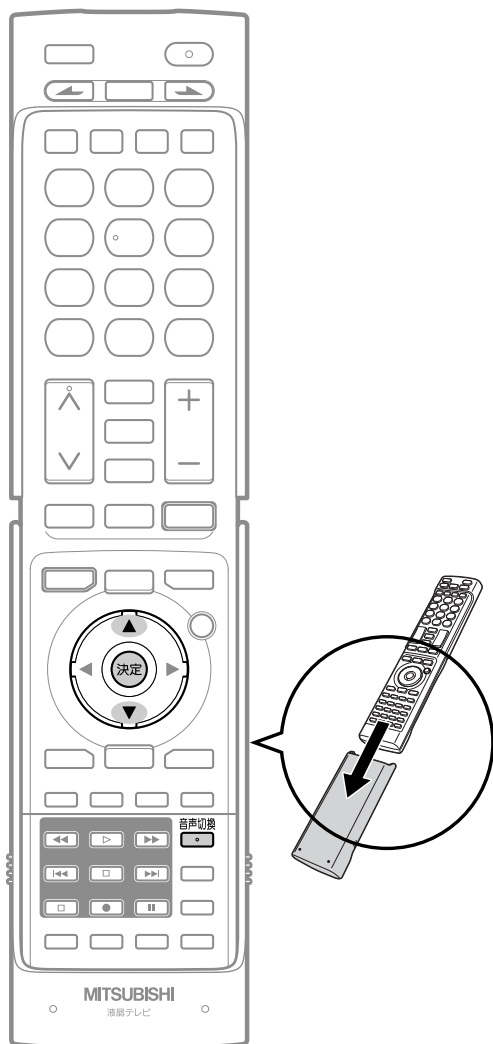
「第1言語」…… 番組の第1言語の字幕を表示します。
「第2言語」…… 番組の第2言語の字幕を表示します。
「切」…………… 字幕や文字スーパーを表示しません。

お知らせ

- 2画面、静止画表示中は、字幕を表示できません。
- Ir録画実行中や番組ポーズした番組の再生中は、字幕を表示できません。
- 日本語の字幕が、必ずしも第1言語ではありません。番組によって異なります。
- メニューの「今すぐできること」でも設定できます。
  「メニュー」→「今すぐできること」から「字幕」を選んで、設定を切り換えることができます。 P.68

## リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

# 音声を切り換える

テレビの音声にはモノラル・二重音声(二ヵ国語)・ステレオ・サラウンドなどがあり、自動的に切り換わります。
二重音声(二ヵ国語)放送や音声信号が複数ある場合などは、お好みに合わせて切り換えることができます。

番組を見ているときに

## 音声切換を押す

押すごとに音声が切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

切り換わる音声の種類は、デジタル放送と地上アナログ放送とで異なり、また番組によっても異なります。

### 地上アナログ放送の場合

音声切換を押すごとに切り換わります。

※モノラルオン…ステレオ放送で雑音が多い場合は、「モノラルオン」に設定すると聞こえやすくなります。

- 二重音声放送でないときは、主／副音声、副音声は出ません。音声切換ボタンを押すと、画面表示だけが変わります。
- 音声切換の状態は、電源を切ってもチャンネルごとに記憶されています。

### デジタル放送の場合

音声切換を押すごとに音声信号が切り換わります。

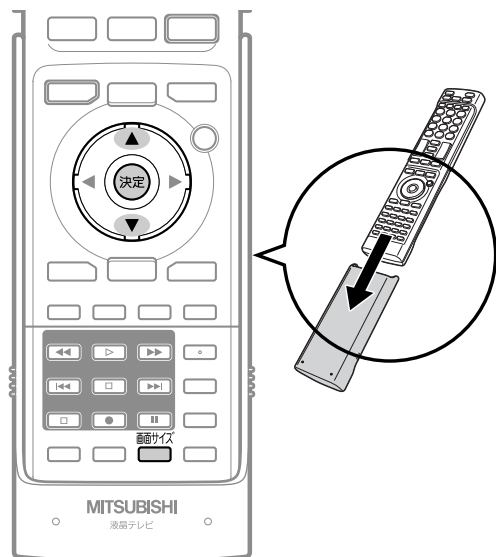
第1音声 → 第2音声 → → 第8音声

二重音声放送の場合は、主音声→副音声→主／副音声と切り換わってから、次の音声信号に切り換わります。

**お知らせ**

- ビデオなどの再生時は、ビデオ機器側で音声切換をしてください。
- モノラル放送のときは、音声切換ボタンを押しても音声は変わりません。画面表示だけが変わります。
- ステレオ放送などで「モノラルオン」を選んでいるときは、ステレオ放送・二重音声放送を受信しても、モノラル音声・主音声が出ます。
- 次のようなときは、音声切換ボタンで音声を切り換えられません。
  - ・外部入力のとき
  - ・2画面で外部入力が操作画面のとき
  - ・Ir録画実行中
  - ・番組ポーズした番組の再生中
- メニューの「今すぐできること」でも設定できます。「メニュー」→「今すぐできること」から「音声切換」を選んで、設定を切り換えることができます。 P.68

# 画面サイズを選ぶ

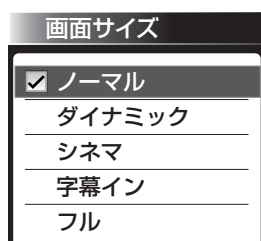
映像に合わせた画面サイズを選べます。
選べる画面サイズは、見ている番組や放送の種類によって異なります。

画面サイズ を押す

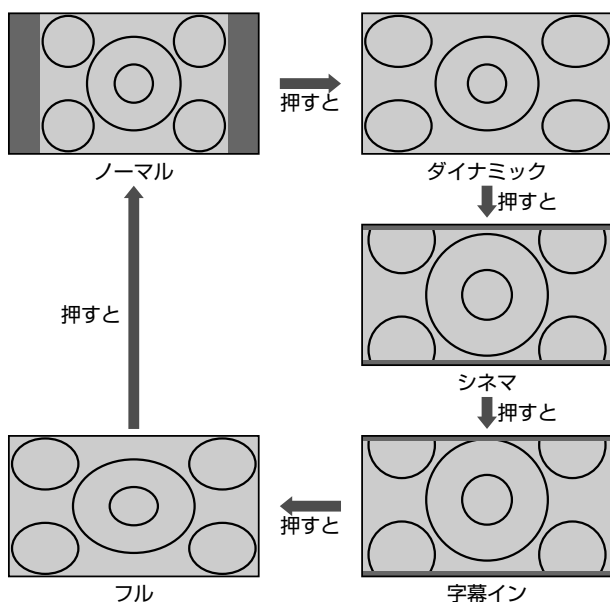
押すごとに画面サイズが切り換わります。

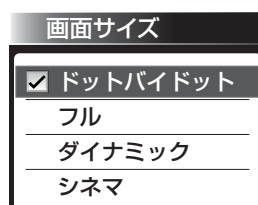
で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

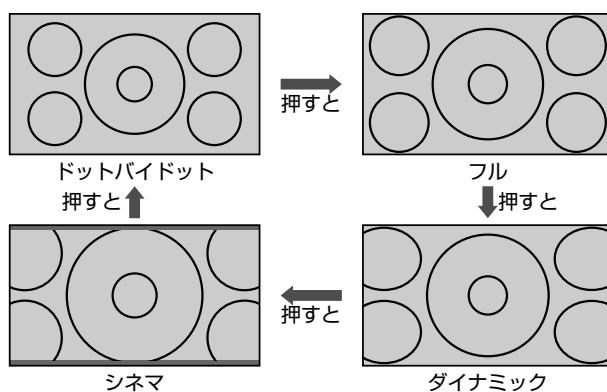
切り換わる画面サイズの種類は、標準映像とハイビジョン映像とで異なります。

## 地上アナログ放送の番組、ビデオ、DVDなどの場合

標準映像(480i、480p)

画面サイズ を押すごとに次のように切り換わります。

各画面サイズの特徴は次ページをご覧ください。

## ハイビジョン番組、ブルーレイディスクプレーヤーなどの場合

ハイビジョン映像(1080i、1080p)

画面サイズ を押すごとに次のように切り換わります。

各画面サイズの特徴は次ページをご覧ください。

### ■ 720pのハイビジョン映像の場合

自動的に「フル」になります。他の画面サイズは選べません。

### ■ 1080i、1080pのハイビジョン映像の場合

画面サイズ変更はできますが、入力切換や電源「入/切」をすると「フル」に戻ります。

## 画面サイズについて

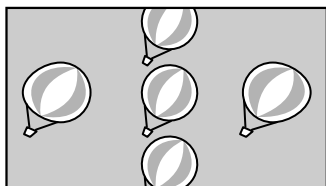
### ノーマル

**4:3の画面サイズで見る**

横と縦の比が4:3の映像に切り換わります。

### ダイナミック

**4:3の映像をワイド画面で見る**

スポーツ番組を見るときなど、臨場感が増して迫力ある映像を楽しめます。
デジタル放送の4：3映像で左右の黒帯が気になるときは、画面左右を拡大して、画面いっぱいに表示します。

- 画面左右の映像が少し横に広がります。
- 画面上下の映像が少し外にはみ出します。

### シネマ

**劇場サイズの映画・ビデオを見る**

劇場サイズの映像を、画面いっぱいに拡大して見ることができます。

- 映像の上下の黒い帯が残るものもあります。

### 字幕イン

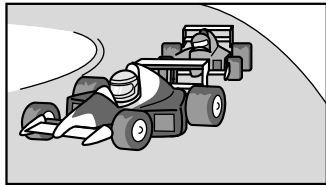
**字幕付劇場サイズの映画・ビデオを見る**

字幕の部分を縦方向(上)にずらして画面の中に入れ、画面いっぱいに拡大して見ることができます。

### フル

**ハイビジョン番組やDVDなどのスクイーズ16:9映像を見る**

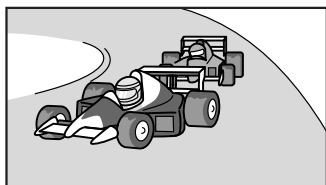
画面いっぱいに拡大して見ることができます。

- 地上アナログ放送など4:3の映像では、映像全体が横に広がります。

### ドットバイドット

**ハイビジョン番組やDVDなどのスクイーズ16:9映像を画素変換せずに見る**

画面からはみ出した部分がなく、映像信号を全て画面内に表示します。画素変換を行わないので入力信号そのままの映像となります。

- 入力信号によっては画面周辺に黒い線などがでることがあります。

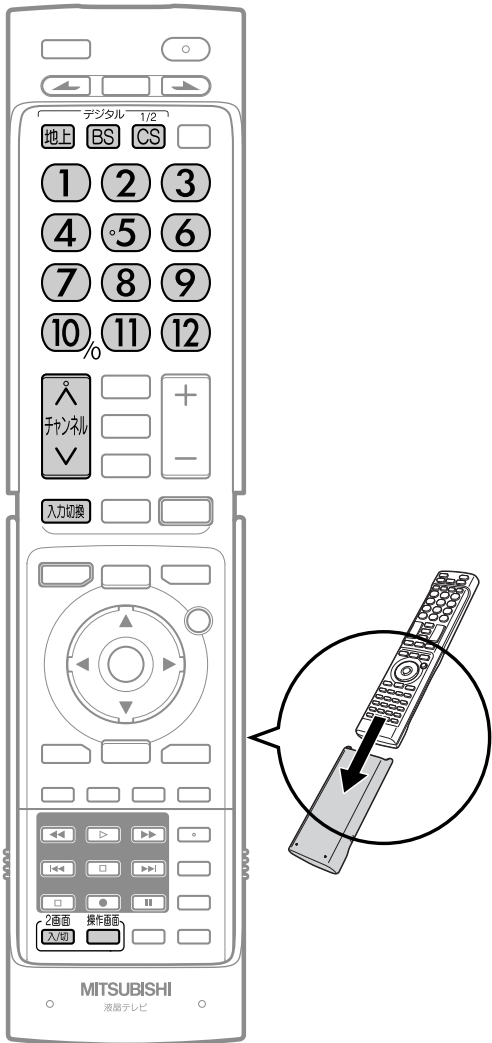
この画面サイズでは「垂直位置調整」P.116はできません。

**お願い!**

- 本機は、各種の画面サイズ切換機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるサイズを選択すると、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、画面サイズをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面サイズ切換機能を利用して、画面の圧縮や引伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

**お知らせ**

- S2映像入力端子にS1またはS2対応のビデオなどをつないで映像を見るときや、D4映像端子(画面サイズ制御信号があるとき)につないで映像を見るときは、自動的に次のように切り換わります。
  - ・16:9の映像 ⟶「フル」(画面の横と縦の比が16:9の映像)
  - ・劇場サイズの映像 ⟶「シネマ」(S2対応のとき)
- DVDなどの画面サイズ識別信号(ID-1)により、自動で画面サイズを切り換えることができます。(あらかじめメニュー機能で設定が必要です。設定のしかたについては、P.116 をご覧ください。S端子やD端子接続時は、はたらきません。)
- PC入力のとき、720p信号のとき、2画面表示しているとき、静止画を表示しているときは、画面サイズを選べません。
- 見ている映像によっては、映像の上下が画面の外にはみ出したり、映像が画面の中央からずれていることがあります。このようなとき、映像を上下に移動させることができます。P.116
- デジタル放送の視聴中に予約が始まると、見ているサイズにより画面サイズが切り換わることがあります。
- 番組やビデオソフトにより、画面の端に欠けや映像以外の輝点などが見えることがあります。
- メニューの「今すぐできること」でも設定できます。
  「メニュー」→「今すぐできること」から「画面サイズ」を選んで、設定を切り換えることができます。P.68

# 2画面で見る

テレビの番組を見ながらビデオなどの映像を同時に見ることができます。

## 画面の組合わせ

○：表示できる組合わせ

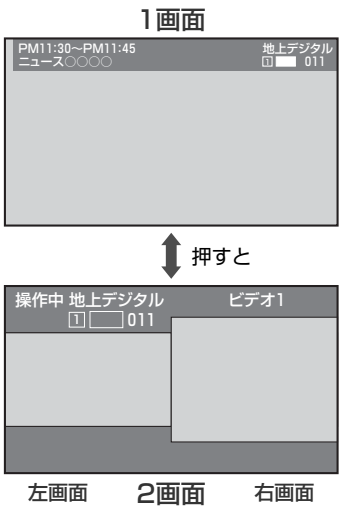
×：表示できない組合わせ

| 左画面＼右画面 | 地上デジタル放送 | BSデジタル放送 | 110度CSデジタル放送 | 地上アナログ放送 | ビデオ1 | ビデオ2 | 前面端子 | D端子1 | D端子2 | HDMI1 | HDMI2 | HDMI3 | HDMI4 | PC |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 地上デジタル放送 | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| BSデジタル放送 | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 110度CSデジタル放送 | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 地上アナログ放送 | × | × | × | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| ビデオ1 | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| ビデオ2 | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| 前面端子 | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| D端子1 | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| D端子2 | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| HDMI1 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| HDMI2 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| HDMI3 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| HDMI4 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |
| PC | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × | × |

## 2画面にする

### を押す

押すごとに次のように切り換わります。

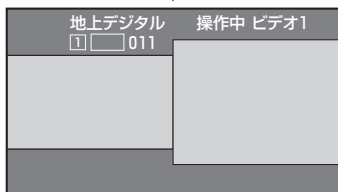
左画面　2画面　右画面

**お知らせ**

- 2画面にできない映像入力があります。
  くわしくは、左の「画面の組合わせ」をご覧ください。
- 左右同じ画面を2画面表示できません。
- 2画面のまま電源を切ると、次に電源を入れたときは1画面になります。
- スピーカーやヘッドホンから出る音声は、「操作中」表示がある画面の音声です。
- 音声出力端子から出力される音声も、「操作中」表示がある画面の音声です。
- 映像モードと音声モードの設定は、左画面の入力で選んだモードになります。映像モードについては P.109 を、音声モードについては P.120 ご覧ください。
- 静止画やメニュー画面表示中は、2画面ボタンと操作画面ボタンははたらきません。
- 2画面表示中は、画面サイズ切換や静止画にすることはできません。
- 2画面表示中は、垂直位置調整 P.116 は「0」に戻ります。
- 2画面は左右別々の回路で処理を行うため、映像の鮮明さに若干の差があります。
- PC入力での2画面は、SVGA、XGA、SXGAのとき横長表示になります。
- PCの画面調整が適切でない場合、2画面が正常に表示されないことがあります。PC画面の調整については、 P.117 をご覧ください。
- 「メニュー」→「テレビ操作」→「2画面入／切」でも設定することができます。メニューについては、 P.68 をご覧ください。
- 視聴予約や録画予約を設定している場合、2画面表示中に予約開始時刻になると、1画面になり、予約番組に切り換わります。

## 2画面でチャンネルや入力などを切り換える

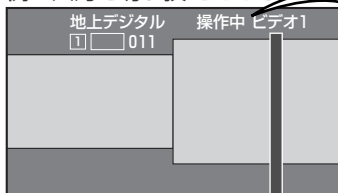
### 1 操作画面 を押して、操作したい画面に「操作中」を表示させる

押すごとに次のように切り換わります。

左画面を操作したいとき

右画面を操作したいとき

### 2 チャンネルや入力の切り換えなど、操作をする

「操作中」表示のある画面だけ切り換わります。

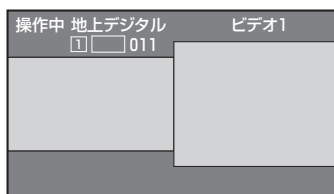
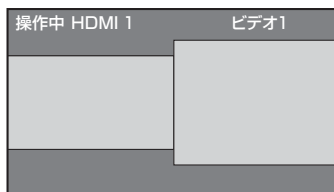
例：入力を切り換えたとき

お知らせ

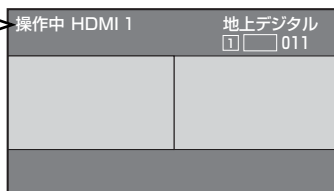
「メニュー」→「今すぐできること」→「操作画面切換」でも設定することができます。メニューについては、P.68 をご覧ください。

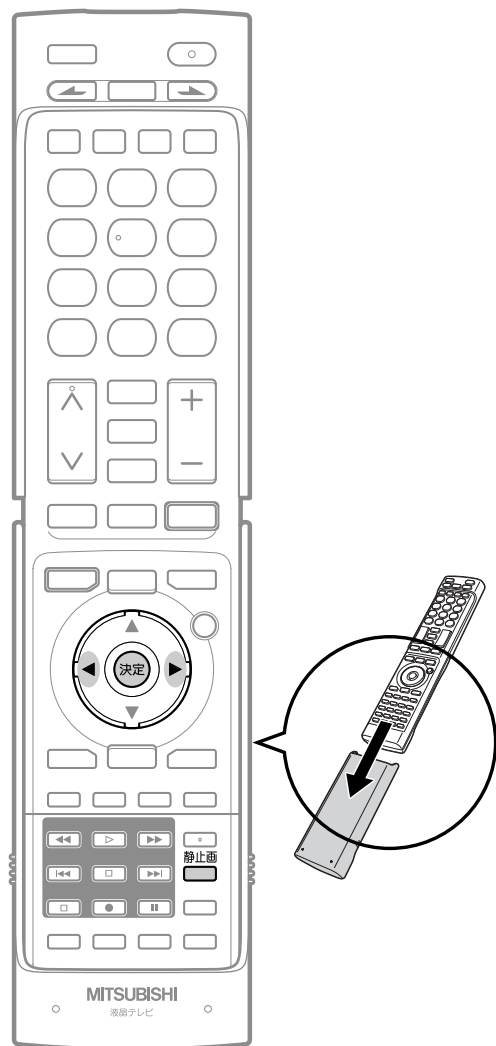
## デジタル2画面で見る[リアリンク(REALINK)]

デジタル2画面とは、2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2009年10月現在)のチューナーを使って、デジタル放送を2画面で同時に楽しむことができる機能です。
本機のリモコンでレコーダーのチャンネルや入力などを切り換えることができますので、レコーダーのリモコンに持ち替える必要はありません。
2007年以前に発売されたリアリンク対応レコーダーおよびDVR-DS120(2009年10月現在)は、この機能に対応していません。

例：HDMI入力1に対応レコーダーを接続している場合

### 1 2画面 入/切 を押して2画面にする

### 2 画面を操作する(「操作中」がある)状態で、入力切換 で「HDMI 1」を選ぶ

### 3 操作画面 で操作画面を選び、

地上、BS、CS、①～⑫、チャンネル∧∨でレコーダーとテレビのチャンネルを切り換える

「HDMI 1」を選択している画面に「操作中」表示があるときは、レコーダーのデジタル放送の種類切換やチャンネル切換の操作が、テレビのリモコンの地上、BS、CS、①～⑫、チャンネル∧∨でできます。レコーダーの電源が入っていなくても、これらのボタン操作だけで自動的にレコーダーに電源が入り、画面が表示されます。
操作画面 で操作する画面をもう一方の画面に切り換える(「操作中」がもう一方の画面)とテレビの操作ができます。

# 静止画にする/イベントリレーで番組の続きを見る

## 静止画にする

テレビを見ていてメモをとりたい画面などが出てきたときは、静止画にすると便利です。
ビデオ入力などの外部入力で視聴中の映像を静止画にすることもできます。

1画面で見ているときに

### を押す

「静止中」が表示され、映像が静止します。

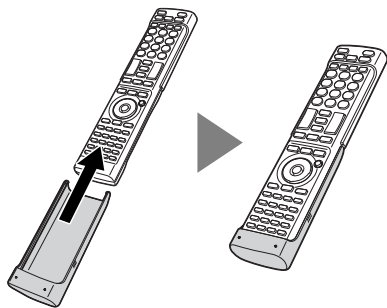
### ■ 現在の映像に戻したいときは

もう一度を押す

**お知らせ**

- 次の画面が表示されているときは、静止画にできません。
  2画面、メニュー画面、PC入力、番組表、番組内容、再生リスト、予約一覧、時刻指定予約、アンテナ設定、データ放送表示中
- 静止画を表示中は、チャンネルや入力の切り換えができません。
- 静止画を表示中は、2画面ボタン、操作画面ボタン、設定メニューははたらきません。

**リモコンのカバーについて**

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

## イベントリレーで番組の続きを見る

視聴中の番組の放送時間が延長されるときなどは、別のチャンネルで番組の放送が継続されることがあります。
このようなときは、番組終了時刻の約30秒前に「番組継続のお知らせ」画面が表示されます。

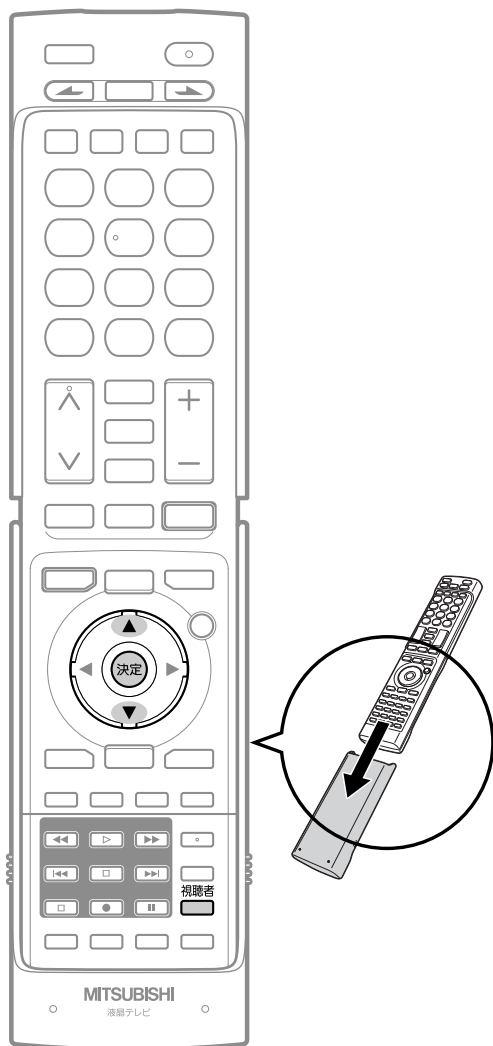
### 「選局する」または「しない」を選ぶ

で選び、決定を押す

「選局する」… 元のチャンネルでの番組終了後、続きの放送をするチャンネルに自動で切り換わります。
「しない」…… チャンネルを自動で切り換えません。

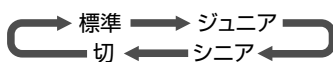
**お知らせ**

「一発録画」で録画をしているときはイベントリレーのお知らせはしません。

# 家庭画質で見る（視聴者設定）

## 視聴者に合わせた画面にする（視聴者設定）

視聴される方に合わせて、目にやさしい画面の明るさを選ぶことができます。

を押す

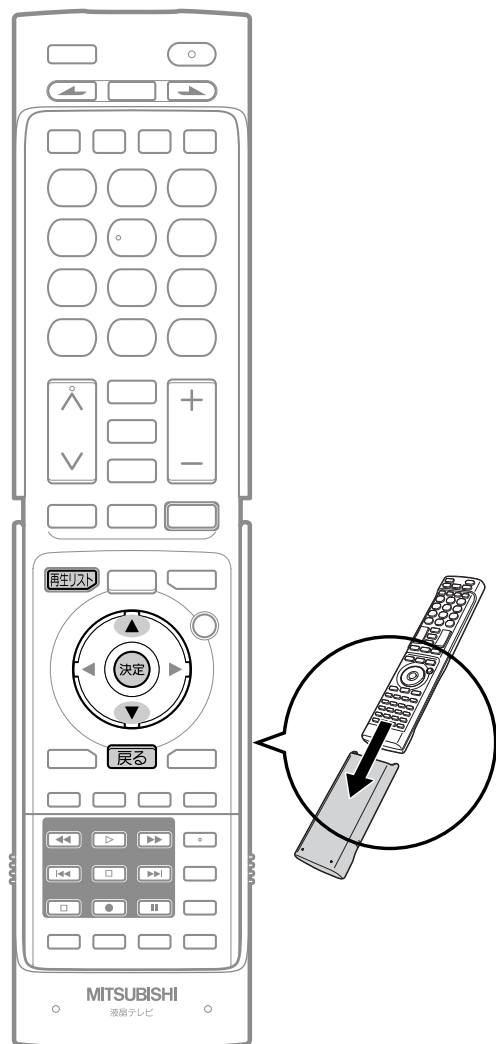
押すごとに次のように切り換わります。

で項目を選び、決定を押しても切り換わります。

「標準」………… まぶしさをおさえつつクッキリした画面にします。
「ジュニア」…… テレビを長時間ご覧になるときや、アニメなど明るさの変化が大きいときにおすすめします。
「シニア」……… 画面全体が明るいときのまぶしさをおさえます。
「切」…………… 視聴者設定は、はたらきません。画面の明るさは通常のままです。

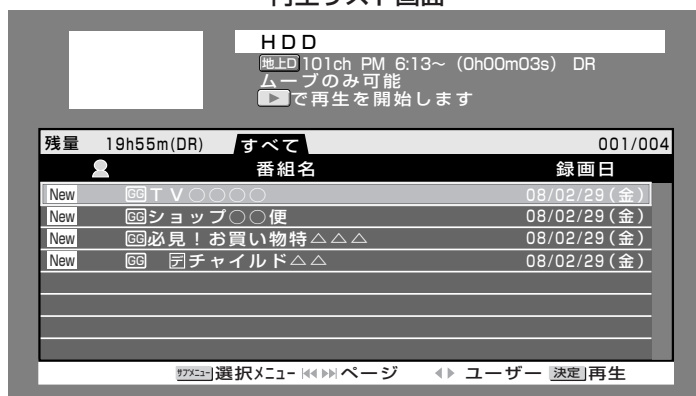
お知らせ

「メニュー」→「今すぐできること」→「画質設定」の「視聴者設定」でも設定することができます。メニューについては、P.68 をご覧ください。

# リアリンク対応機器の再生リストを表示する[リアリンク(REALINK)]

リアリンク対応機器の再生リストを、本機のリモコンで表示することができます。

## 1 再生リスト を押す

- リアリンク対応機器が自動的に電源「入」になります。
- リアリンク対応機器が接続されているHDMI(1～4)入力に切り換わります。
- リアリンク対応機器の「再生リスト画面」が表示されます。
  2007年以前に発売されたリアリンク対応機器およびDVR-DS120(2009年10月現在)では、機器で選択されているディスク(HDDやDVDなど)の再生リストを表示します。2008年以降に発売されたリアリンク対応機器(DVR-DS120を除く：2009年10月現在)では、HDDの再生リストを表示します。

再生リスト画面

## 2 、戻る で操作する

■ もう一度 再生リスト を押すと、

- 2008年以降発売のリアリンク対応機器(DVR-DS120を除く：2009年10月現在)の場合は、「再生リスト画面」が消えて、元の入力に戻ります。
- 2007年以前に発売されたリアリンク対応機器およびDVR-DS120(2009年10月現在)の場合は、「再生リスト画面」が消えます。入力はHDMI1～4のままです。

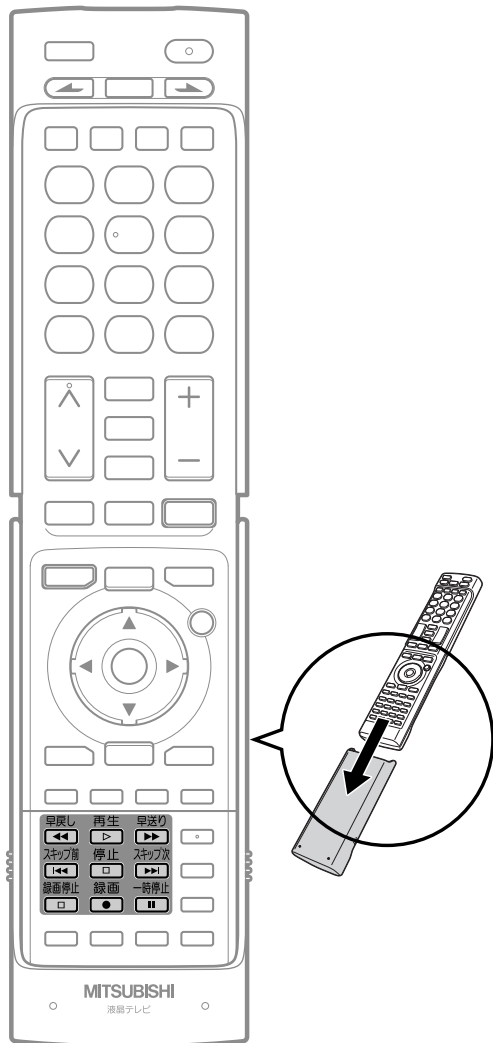
**お知らせ**

- 本機のリモコンで「再生リスト画面」を表示するときは、必ず「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」を「入」に設定しておいてください。 P.136
- 「再生リスト画面」は、「メニュー」→「リンク機器操作」→「再生リスト」でも表示させることができます。メニューについては、 P.68 をご覧ください。
- 次のような場合は、再生リストボタンを押しても「再生リスト画面」は表示されません。
  - ・メニュー表示中 P.68
  - ・らくらく設定中 P.37
  - ・2画面表示中 P.60
  - ・静止画表示中 P.62
  - ・「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」が「切」に設定されているとき P.136
  - ・接続したHDMI機器が、リアリンクに対応していないとき
- 本機のリモコンで「再生リスト画面」を表示するときは、接続機器側もリンク使用可能な設定にします。
- くわしくはリアリンク対応の当社製品の取扱説明書をご覧ください。

**お願い！**

リアリンク機能を中止するために「リンク制御」 P.136 を「切」にした場合は、リモコンや液晶モニターで電源を入れ直してください。

# 本機のリモコンでリアリンク対応機器を操作する[リアリンク(REALINK)]

有効なHDMI機器を接続すると、本機のリモコンで再生などの操作ができます。

例：HDMIで接続したリアリンク対応機器の再生を行う

## 再生 ▷ を押す

接続しているHDMI(1～4)入力に切り換わります。

- リアリンク対応機器が電源「切」の状態でも、数秒後に自動的に電源「入」になります。

### リモコンでできる操作

| 本機のリモコンボタン | 機能 | 本機のリモコンボタン | 機能 |
|---|---|---|---|
| 再生 ▷ | 再生 | 一時停止 ❚❚ | 一時停止 |
| 停止 □ | 停止 | 録画停止 □ | 録画停止 |
| 早送り ▶▶ | 早送り | スキップ前 ❘◀◀ | 戻し方向へスキップ |
| 早戻し ◀◀ | 早戻し | スキップ次 ▶▶❘ | 送り方向へスキップ |

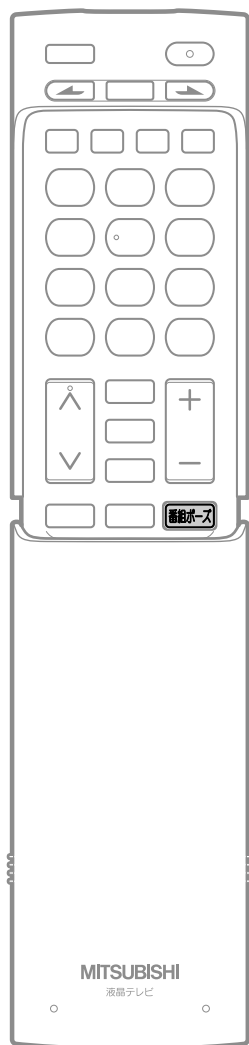
お知らせ

- 操作パネルを表示させて本機のリモコンからも操作できます。P.89
- HDMI機器で選択されているディスク(HDDやDVDなど)が再生されます。
- 録画停止ボタンで予約録画(Ir録画 P.100～101・104)の停止はできません。
- 次のような場合は、再生ボタンを押しても再生できません。
  - ・メニュー表示中 P.68
  - ・らくらく設定中 P.37
  - ・2画面表示中 P.60
  - ・静止画表示中 P.62
  - ・「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」が「切」に設定されているとき P.136
  - ・接続したHDMI機器が、リアリンクに対応していないとき
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- くわしくはリアリンク対応の当社製品の取扱説明書をご覧ください。

お願い!

リアリンク機能を中止するために「リンク制御」P.136 を「切」にした場合は、リモコンや液晶モニターで電源を入れ直してください。

# 番組ポーズ機能を使う [リアリンク(REALINK)]

リアリンク機能は、リアリンク対応機器にて使用可能です。
視聴中のデジタル放送の番組を、一時的にレコーダーのHDD(ハードディスク)に録画しておき、あとで続きから視聴することができる機能です。HDMI1～4入力に接続したリアリンク対応レコーダーでデジタル放送を視聴中にも有効です。
急な来客などで少しだけテレビの前から離れるときに便利です。
**「番組ポーズ」には、リアリンク対応レコーダーとの接続が必要です。** 接続方法については P.27 をご覧ください。

※2007年以前に発売されたリアリンク対応レコーダーおよびDVR-DS120(2009年10月現在)をご使用の場合、録画モードはTSです。
※2008年以降に発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2009年10月現在)をご使用の場合、録画モードはDRです。

録画モードについてはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

## 1  を押す

- 画面に「準備中」と表示されます。その後、「ポーズ中」と表示され、録画が始まります。
  レコーダーが電源「切」の状態でも自動で電源が「入」になり録画が始まります。
- 画面に「ポーズ中」が表示されている間は、静止画になります。
- レコーダーのHDDに一時的に録画されます。
- 番組が終了すると、自動的に録画も終了します。

## 2 番組の続きを視聴するときは もう一度 番組ポーズ を押す

- 静止画が解除され、自動的にHDMI入力に切り換わり、レコーダーが再生を始めます。
- 番組終了前の場合、録画を始めた位置からの追っかけ再生になります。追っかけ再生については、レコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 番組終了後の場合、録画を始めた位置からの通常再生になります。
- 通常のレコーダーの再生や追っかけ再生と同様に、早送り/早戻しや一時停止などの操作ができます。くわしくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 本機のリモコンからも操作できます。 P.65･89

### ■ 番組の続きを最後まで視聴すると、

- 一時的にレコーダーに録画されていた番組が消去されます。
- 自動的にHDMI入力から番組ポーズ時のチャンネルに戻り、レコーダーの電源を「入」にして録画を始めた場合、自動的にレコーダーの電源を「切」にします。

### ■ 番組の続きを視聴中に、レコーダー側で再生の停止操作をすると、

- 画面に「番組ポーズ番組の再生を終了しますか？」と表示されます。
  - ・終了するときはレコーダー側の ▲ ▼ ◀ ▶ で「はい」を選んで決定ボタンを押してください。
  - ・引き続き視聴するときはレコーダー側の ▲ ▼ ◀ ▶ で「いいえ」を選んで決定ボタンを押してください。

### ■ 番組の続きを視聴中に、チャンネル切換や入力切換の操作を行うと、

- 再生が中止され、一時的に録画されていた番組が消去されます。

**お知らせ**

レコーダーの番組情報が十分に取得されていないと、録画番組が特定できず動作ができないことがあります。レコーダー購入直後などはレコーダーの番組表が利用できるように番組データを受信してからご使用ください。

お願い!

**「番組ポーズ」機能を使うためには、事前に次の接続と設定が必要です。**

- 本機とリアリンク対応レコーダーをHDMIケーブル(市販品)で接続してください。P.27
- 「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」を「入」に設定して、リアリンク機能を使える状態にしておいてください。P.136
- レコーダー側もリアリンク機能を使える設定にしておいてください。また、デジタル放送を受信できるようにアンテナ接続などの準備も必要です。くわしくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- リアリンク機能を中止するために「リンク制御」P.136を「切」にした場合は、リモコンや液晶モニターで電源を入れ直してください。

お知らせ

- デジタル放送をご覧になるときは、「番組ポーズ」機能をいつでも、すぐにご利用いただけるように、リアリンク対応レコーダーの電源を「入」にしておくことをおすすめします。
  「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「テレビ電源入連動」と「テレビ電源切連動」を「入」にしておくと便利です。P.136
- リアリンク対応レコーダーの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 次のような場合は、番組ポーズ機能は使えません。
  - ・メニュー表示中 P.68
  - ・らくらく設定中 P.37
  - ・一発録画中 P.92
  - ・録画予約実行中 P.98・102
  - ・2画面表示中 P.60
  - ・静止画表示中 P.62
  - ・「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」が「切」に設定されているとき P.136
  - ・接続したレコーダーが、リアリンクに対応していないとき

## 当社製レコーダーを使いやすくする

付属のIrケーブル接続をしておくと、当社製レコーダーのリモコン操作を液晶モニターに向けてできるようになります。
液晶モニターとレコーダーを離して置いていても、テレビのリモコン操作をするときと同じ向きでレコーダーのリモコン操作ができるので、わざわざレコーダーに向けて操作する必要はありません。
Irケーブルの接続方法についてはP.29をご覧ください。

### 対応レコーダー

下記の当社製レコーダーが対応しています。
(2008年11月現在)

- DJ-R1000を除く当社製レコーダー
  (DVDプレーヤーやビデオは対応していません。)

お知らせ

レコーダーのリモコン操作については、対応機器の取扱説明書をご覧ください。

# メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すだけで、いろいろな機能を呼び出せます。

## 基本的な使いかた

### 1 メニュー画面を表示する

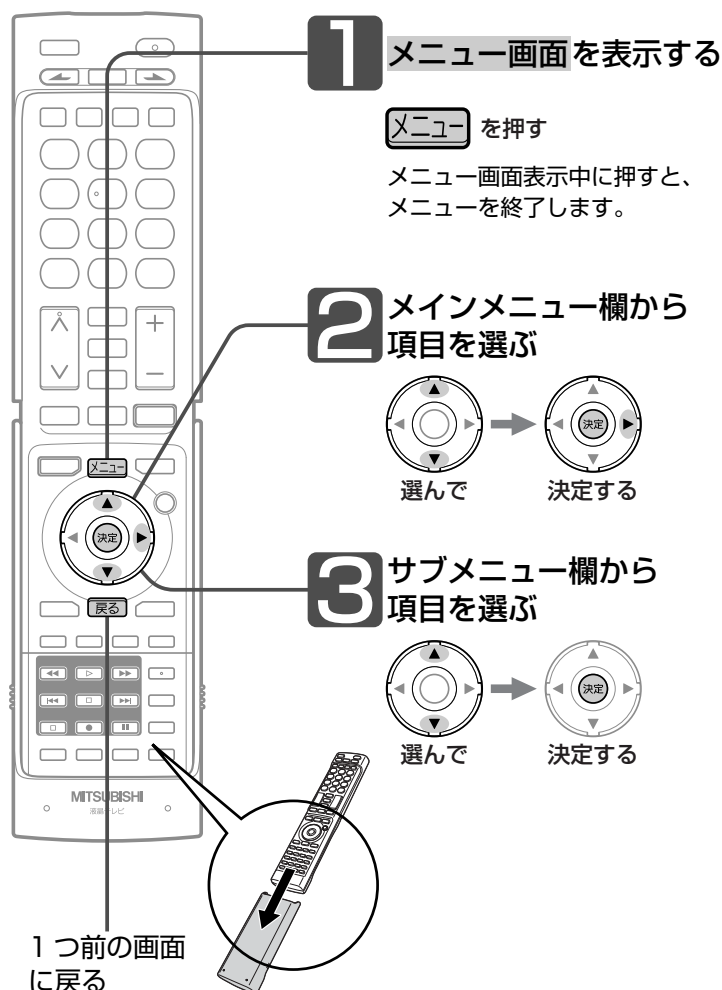
メニュー を押す

メニュー画面表示中に押すと、メニューを終了します。

### 2 メインメニュー欄から項目を選ぶ

選んで　決定する

### 3 サブメニュー欄から項目を選ぶ

選んで　決定する

### メニュー画面

**メインメニュー欄**

※「リンク機器操作」は、リアリンク対応機器とHDMI接続して、メニューの「リンク制御」P.136を「入」に設定しているときに選べます。

**サブメニュー欄**

メインメニュー欄で選んでいる項目の細かい設定項目を一覧で表示します。

**ガイド欄**

この画面で使うリモコンのボタンや解説文などを表示します。

## 各項目で操作できる内容

### 今すぐできること

いろいろな状況に応じた操作ができます。

映像

●地上アナログ放送を見ているとき

| 項目 | ページ |
|---|---|
| 音声切換 | P.57 |
| 画面サイズ | P.58 |
| 画質設定 | P.108 |
| 音声設定 | P.119 |
| サラウンド | P.48 |
| 声ゆっくり | P.71 |

●デジタル放送を見ているとき

| 項目 | ページ |
|---|---|
| 音声切換 | P.57 |
| 字幕 | P.56 |
| 画面サイズ | P.58 |
| 画質設定 | P.108 |
| 音声設定 | P.119 |
| サラウンド | P.48 |
| 声ゆっくり | P.71 |

●外部入力(PC除く)で見ているとき
●Ir録画予約実行中、Ir一発録画中

| 項目 | ページ |
|---|---|
| 画面サイズ | P.58 |
| 画質設定 | P.108 |
| 音声設定 | P.119 |
| サラウンド | P.48 |
| 声ゆっくり | P.71 |

●PC入力で見ているとき

| 項目 | ページ |
|---|---|
| 画質設定 | P.108 |
| 音声設定 | P.119 |
| サラウンド | P.48 |
| 声ゆっくり | P.71 |

### リンク機器操作

リアリンク対応機器を、本機のリモコンで主な操作ができます。

| 項目 | ページ |
|---|---|
| 操作パネル | P.89 |
| 機能一覧 | P.88 |
| 再生リスト | P.64 |
| ディスク切換 | P.88 |
| 一発録画 | P.92 |
| 録画停止 | P.92 |
| レコーダー電源オフ | P.90 |
| 外部アンプ連動 | P.91 |
| レコーダー初期化 ※ | P.91 |

※2008年以降発売のリアリンク対応機器（DVR-DS120を除く:2009年10月現在）をご使用のときに表示します。

### 番組表・裏番組表・番組内容・番組情報取得

●地上デジタル放送の番組表を表示しているとき

| | |
|---|---|
| この番組を予約 | P.98 |
| 番組内容 | P.54 |
| 日付変更 | P.72 |
| 文字サイズ切換 | P.72 |
| 番組情報取得 | P.73 |
| 表示形式切換 | P.73 |
| 元の画面 | |

●BS・110度CSデジタル放送の番組表を表示しているとき

| | |
|---|---|
| この番組を予約 | P.98 |
| 番組内容 | P.54 |
| 日付変更 | P.72 |
| 文字サイズ切換 | P.72 |
| 表示形式切換 | P.73 |
| 元の画面 | |

●裏番組表を表示しているとき

| | |
|---|---|
| 番組内容 | P.54 |
| 元の画面 | |

●番組内容画面、番組情報取得画面を表示しているとき

| | |
|---|---|
| 元の画面 | |

### 予約

●予約一覧を表示しているとき

| | |
|---|---|
| 時刻指定予約 | P.102 |
| 予約取り消し | P.106 |
| 元の画面 | |

●時刻指定予約画面を表示しているとき

| | |
|---|---|
| 元の画面 | |

### 検索

●ジャンル検索(検索後)画面を表示しているとき

| | |
|---|---|
| この番組を予約 | P.98 |
| 番組内容 | P.54 |
| 日付変更 | P.72 |
| 元の画面 | |

●ジャンル検索(検索前)画面を表示しているとき

| | |
|---|---|
| 元の画面 | |

### 2画面・静止画

●2画面で見ているとき

| | |
|---|---|
| 操作画面切換 | P.61 |
| 2画面終了 | P.60 |

●静止画で見ているとき

| | |
|---|---|
| 静止画終了 | P.62 |

### SDカード

●画像一覧で表示しているとき

| | |
|---|---|
| 全画面表示 | P.51 |
| 前のページ | P.51 |
| 次のページ | P.51 |
| 画像回転 | P.51 |
| スライドショー | P.51 |
| スライド時間 | P.74 |
| SDカード終了 | P.50 |

●全画面で表示しているとき

| | |
|---|---|
| 前の画像 | P.51 |
| 次の画像 | P.51 |
| 画像回転 | P.51 |
| 画像一覧 | P.50 |
| SDカード終了 | P.50 |

●スライドショーで表示しているとき

| | |
|---|---|
| 一時停止 | P.51 |
| 再開 | P.51 |
| 画像一覧 | P.50 |
| SDカード終了 | P.50 |

## 番組表・予約

デジタル放送の番組表などの表示や、見たい番組の検索・予約などができます。

| | |
|---|---|
| 裏番組表 | P.46 |
| 番組表 | P.52 |
| ジャンル検索 | P.77 |
| 予約一覧 | P.106 |
| 時刻指定予約 | P.102 |

## テレビ操作

視聴中に操作できる便利な機能です。

| | |
|---|---|
| 2画面入／切 | P.60 |
| オフタイマー | P.49 |
| 消画 | P.78 |
| サービス切換 | P.79 |
| 映像切換 | P.80 |
| SDカード | P.50 |
| 使う人切換 | P.81 |
| 操作・報知音量 | P.82 |

## お知らせ・情報

機器内部や放送局からのお知らせメール、B-CAS カードやアンテナ受信レベルなどの情報を表示します。

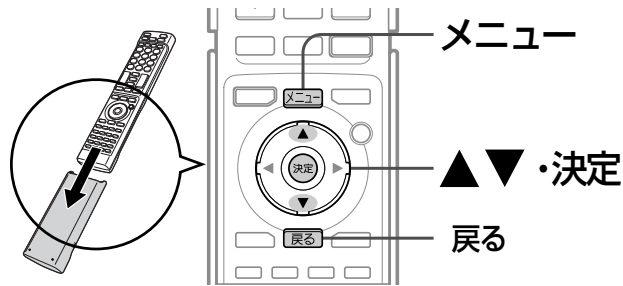
| | |
|---|---|
| メール(内部) | P.83 |
| メール(放送) | P.83 |
| ボード(CS) | P.84 |
| B-CASカード情報 | P.85 |
| アンテナ受信レベル | P.86 |
| 困ったときは | P.85 |

## 設定

下記項目を詳細に設定することができます。

| | |
|---|---|
| 画質設定 | P.108 |
| 画面設定 | P.115 |
| 音声設定 | P.119 |
| 機能設定 | P.129 |
| 初期設定 | P.144 |
| 一発家庭設定 | P.76 |
| 設定初期化 | P.169 |
| チャンネル再設定 | P.75 |

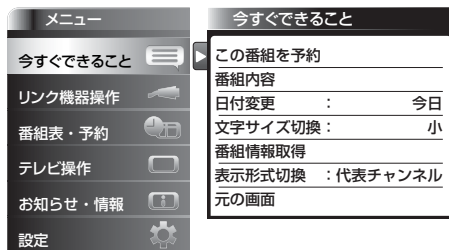
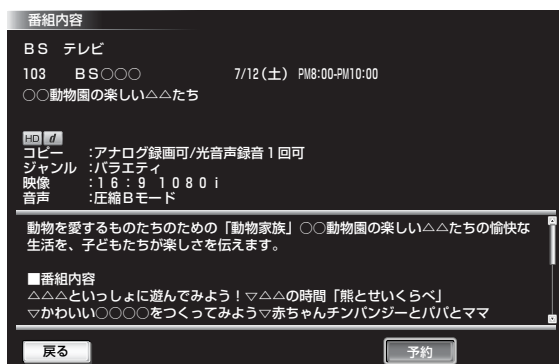
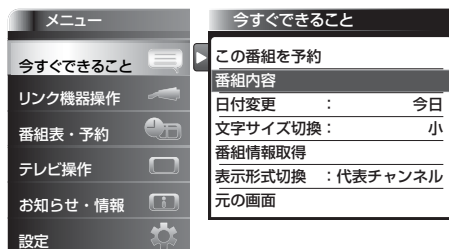
# 今すぐできること

状況に応じた機能を簡単に呼び出せます。
呼び出せる機能は、放送の種類や表示中の画面によって異なります。

**リモコンのカバーについて**

カバーは裏に取り付けることができます。
カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

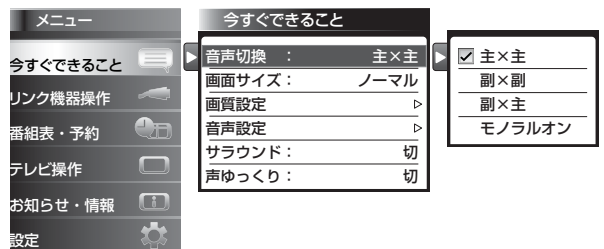
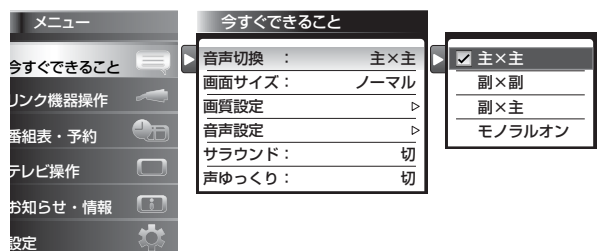
例：番組表を表示中に「番組内容」を確認したいとき

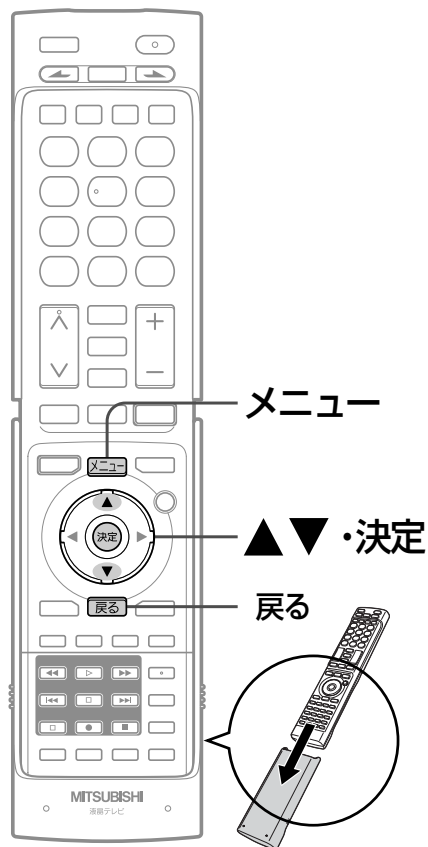
## 1 メニュー を押す

## 2 「今すぐできること」が選ばれている状態で 決定 を押す

## 3 ▲▼で「番組内容」を選び、決定 を押す

例：アナログ放送視聴中に音声切換をしたいとき

## 1 メニュー を押す

## 2 「今すぐできること」が選ばれている状態で 決定 を押す

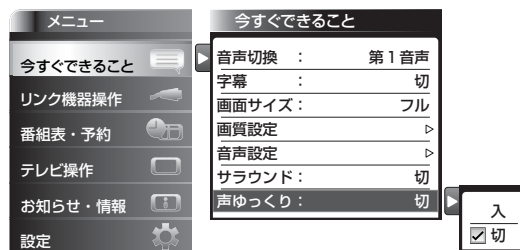
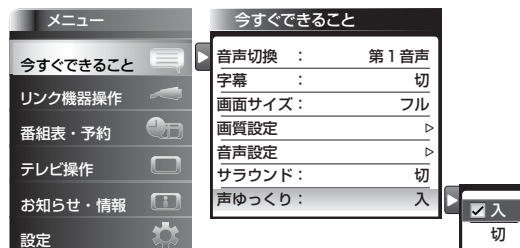
## 3 ▲▼で「音声切換」を選び、決定 を押す

## 4 ▲▼でお好みの音声を選び、決定 を押す

# 人の声をゆっくりにする（声ゆっくり）

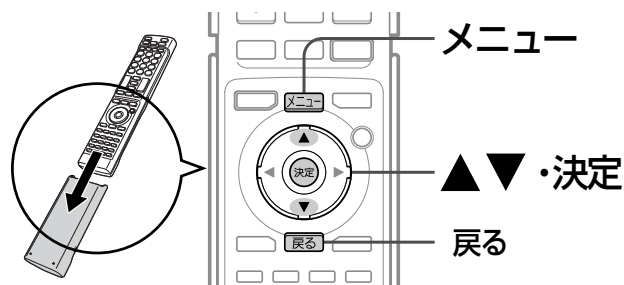
「声ゆっくり」を「入」にすると、人の話し声がゆっくりになります。

## 1 メニューを押す

## 2 「今すぐできること」が選ばれている状態で 決定を押す

## 3 ▲▼で「声ゆっくり」を選び、決定を押す

## 4 ▲▼で「入」を選び、決定を押す

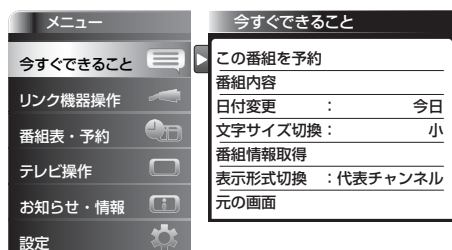
### リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

**お知らせ**

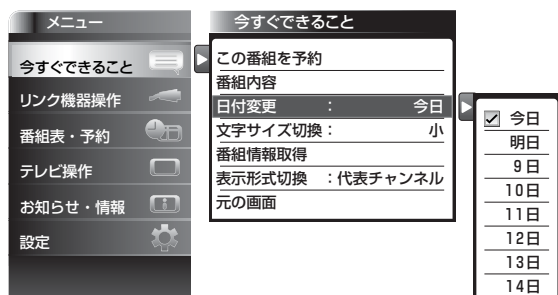
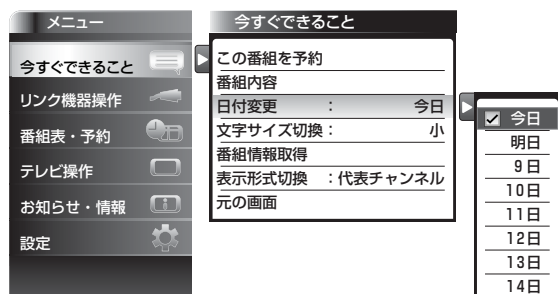
- 「声ゆっくり」が「入」のときは、「サラウンド」を設定できません。
- 「声ゆっくり」を「入」にすると、「サラウンド」は「切」になります。
- 「声ゆっくり」を「入」にしていると、「重低音」「おすすめ音量」ははたらきません。「声ゆっくり」を「切」にすると、「重低音」「おすすめ音量」は元に戻ります。

# 番組表を表示中に今すぐできること

## 日付を切り換える

7日後までの番組表に直接切り換えることができます。

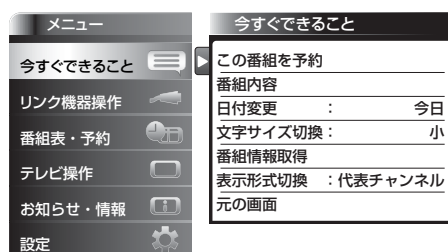
**1** 番組表を表示中に メニュー を押す

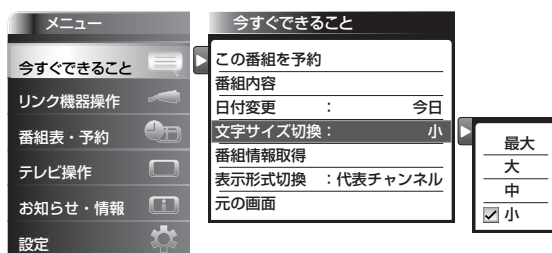
**2** 「今すぐできること」が選ばれている状態で

決定 を押す

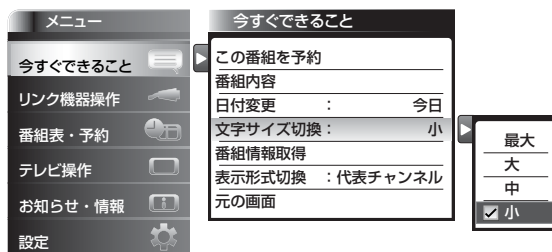
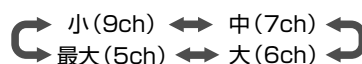
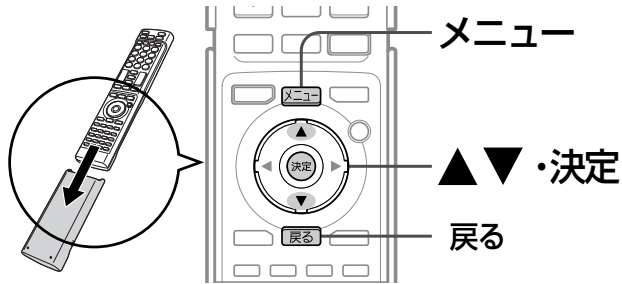
**3** ▲▼で「日付変更」を選び、決定 を押す

**4** ▲▼で日付を選び、決定 を押す

## 文字の大きさを切り換える

番組表の文字の大きさを変更できます。表示するチャンネル数も変わります。

**1** 番組表を表示中に メニュー を押す

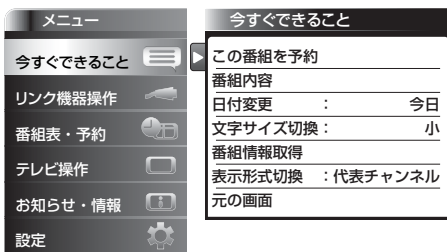
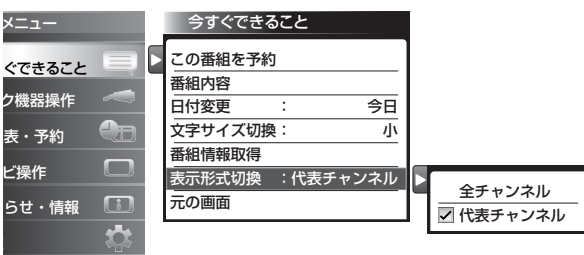
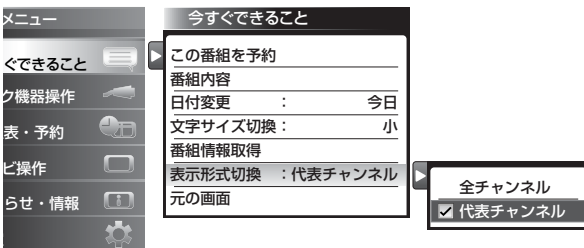
**2** 「今すぐできること」が選ばれている状態で

決定 を押す

**3** ▲▼で「文字サイズ切換」を選び、

決定 を押す

**4** ▲▼で文字の大きさを選び、決定 を押す

選択した文字サイズによって表示できるチャンネル数が変わります。

## 表示形式を切り換える

番組表に表示されるチャンネルを、全チャンネルか放送局の代表チャンネルだけにするかを選ぶことができます。

**1** 番組表を表示中に メニュー を押す

**2** 「今すぐできること」が選ばれている状態で
決定 を押す

**3** ▲▼で「表示形式切換」を選び、
決定 を押す

**4** ▲▼で設定を選び、決定 を押す

お知らせ

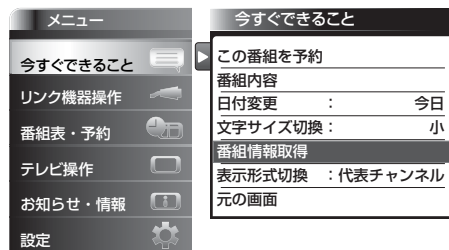
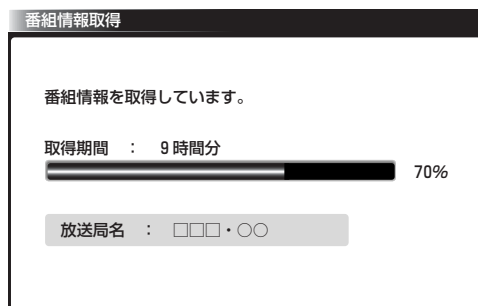
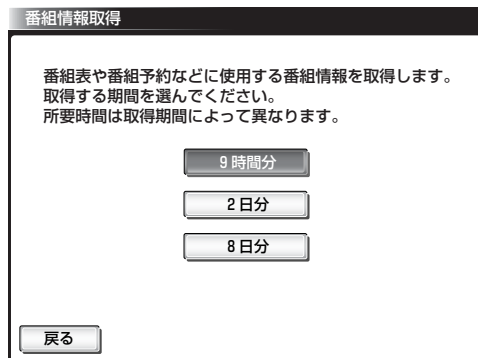
- 常に表示させないようにするには、「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「チャンネル設定」→「チャンネルスキップ」P.154 でスキップするように設定します。
- 「表示形式切換」は、地上デジタルテレビ放送とBSデジタルテレビ放送だけで有効です。

## 地上デジタル放送の番組情報を取得する

地上デジタル放送の番組情報は、視聴中の放送局の情報しか取得できません。
次の設定を行うと、他の放送局の番組情報を取得できます。

**1** 番組表を表示中に メニュー を押す

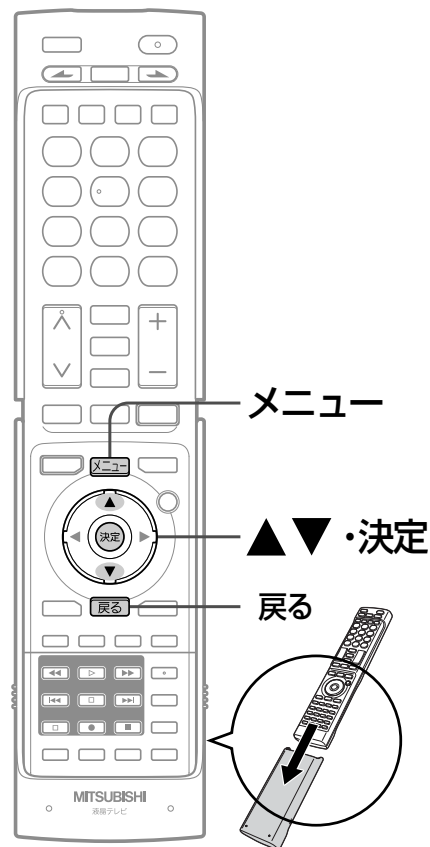
**2** 「今すぐできること」が選ばれている状態で
決定 を押す

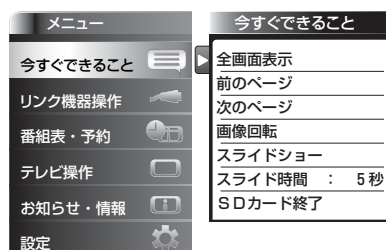
**3** ▲▼で「番組情報取得」を選び、
決定 を押す

**4** ▲▼で取得期間を選び、決定 を押す

- 番組情報の取得には数分かかります。
- 取得中に 戻る を押すと、番組情報の取得を中止できます。
- 取得が完了すると「番組情報の取得が完了しました。」と表示されます。
- 番組情報の取得にかかる時間は、情報量、受信状態により長くかかることがあります。
- 放送局ロゴなど一定期間ごとにしか送られていない情報は、この操作を行うタイミングにより取得できない場合があります。

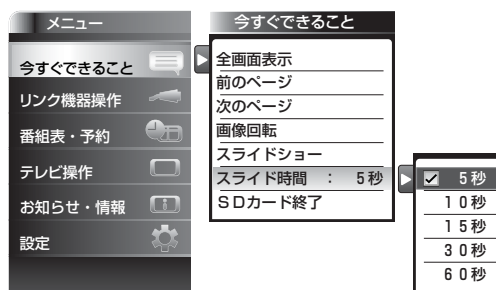
# SDカードのスライド時間を変更する

スライドショーで1枚の画像が表示され、次の画像に切り換わるまでの時間を変更できます。
時間は5秒、10秒、15秒、30秒、60秒から選べます。

**リモコンのカバーについて**

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

**1** SDカードの画像を表示中に メニュー を押す

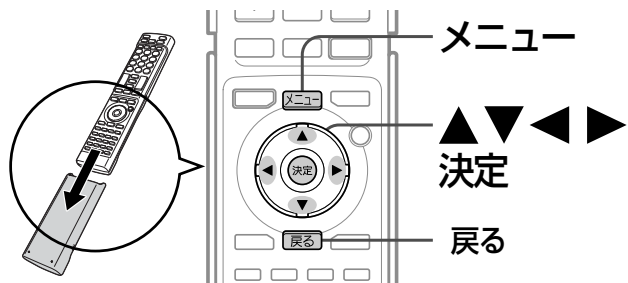
**2** 「今すぐできること」が選ばれている状態で

決定 を押す

**3** ▲▼で「スライド時間」を選び、決定 を押す

**4** ▲▼でお好みの秒数を選び、決定 を押す

**お知らせ**

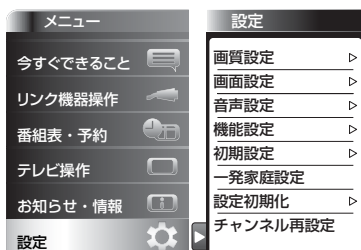
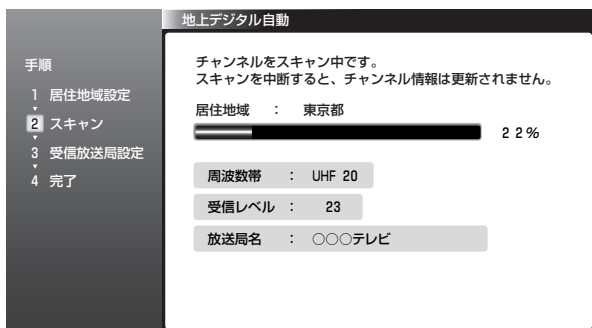
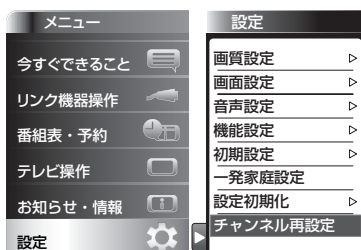
画像データが大きい場合、画像を表示できるようにするまでの時間が長くかかりますので、設定間隔の時間を過ぎても次の画像が表示されないことがあります。表示されるまでそのままお待ちください。

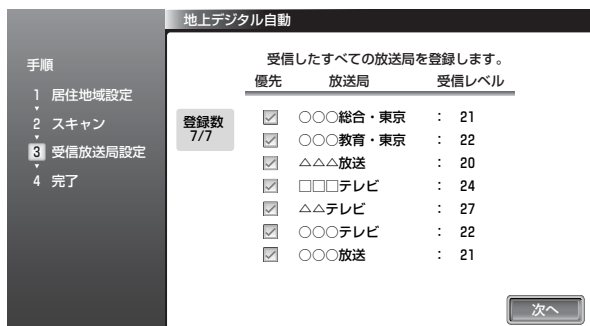
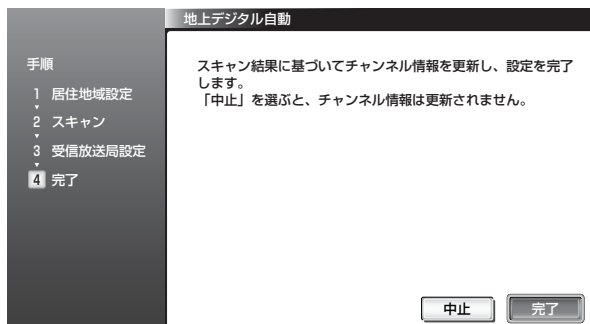
# 地上デジタル放送のチャンネルの追加や変更をする

居住地設定や隣接地域設定で指定した地域の放送局で、開局や周波数変更の可能性があるときは、メール(内部)でお知らせします。この場合、以下の手順でチャンネル再設定を行ってください。

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送を見るには」P.173 をご覧ください。

準備 地上 を押して、地上デジタル放送を選ぶ

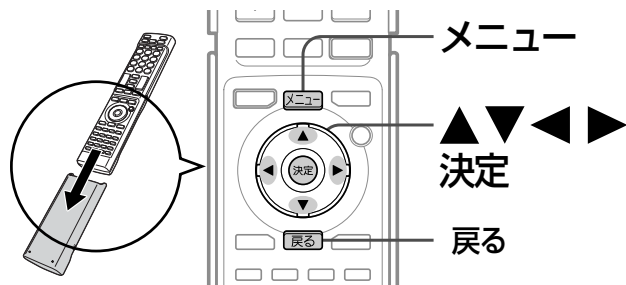
**1** メニュー を押す

**2** ▲▼で「設定」を選び、決定 を押す

**3** ▲▼で「チャンネル再設定」を選び、決定 を押す

- スキャン中に 戻る を押すと、設定を中止してメニュー画面に戻ります。
- スキャン中に メニュー を押すと、設定を中止してテレビ画面に戻ります。

**4** 登録内容を確認して、決定 を押す

**5** 「完了」が選ばれていることを確認し、決定 を押す

- スキャンの結果を反映させない場合は、◀▶で「中止」を選び、決定 を押してください。

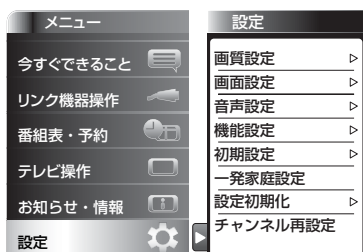
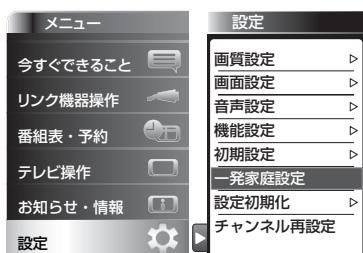
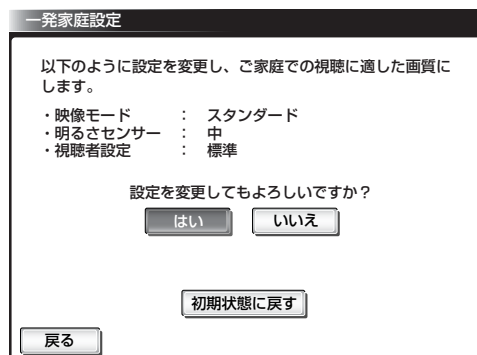
**6** メニュー を押す

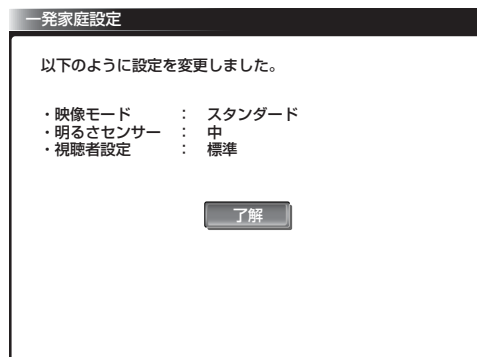
# 一発家庭設定にする

視聴者やお部屋の状態などに合わせて変更した「映像モード」「明るさセンサー」「視聴者設定」を、一度で標準的な設定にします。

一発家庭設定を実行すると、次のような設定になります。

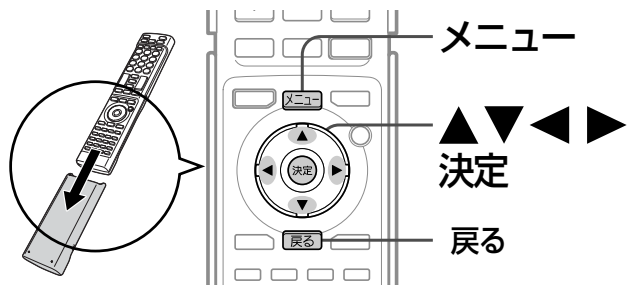
・映像モード P.109 ………スタンダード
・明るさセンサー P.113 …中
・視聴者設定 P.63 ………標準

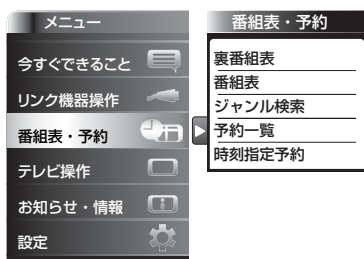
## 1 メニューを押す

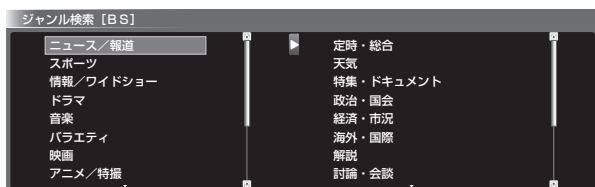
## 2 ▲▼で「設定」を選び、決定を押す

## 3 ▲▼で「一発家庭設定」を選び、決定を押す

## 4 画面表示を確認し、◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

- ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押すと設定を変更しますので、十分に確認のうえ、ボタンを押してください。
- 工場出荷時の状態に戻すには、▼で「初期状態に戻す」を選び、決定を押してください。

## 5 決定を押す

## 6 メニューを押す

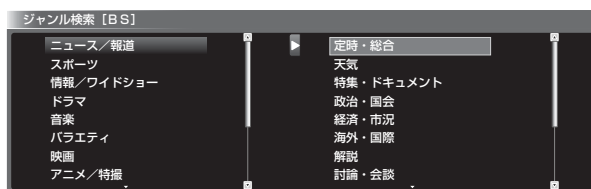
# ジャンル別にデジタル放送の番組を探す(ジャンル検索)

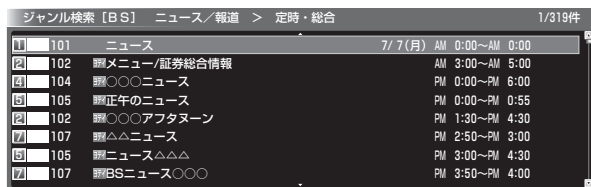
EPG(電子番組表)のデータをジャンル別に検索して、番組を探すことができます。
ジャンル別に検索する範囲は、見ていた放送の種類の番組のみです。

## 1 メニュー を押す

## 2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、決定を押す

## 3 ▲▼で「ジャンル検索」を選び、決定を押す

## 4 ▲▼で画面左の大ジャンルを選ぶ

### さらに絞り込む場合

ジャンルを絞り込む必要がない場合は、手順6に進んでください。

## 5 ▶でカーソルを画面右に移動し、▲▼で小ジャンルを選ぶ

## 6 決定を押す

見ていた放送(BSデジタル放送を受信中ならBSデジタル放送)のジャンル検索画面が表示されます。

### ■ 番組の詳しい情報を知りたいときは

番組内容 を押す

## 7 ▲▼で番組を選び、決定を押す

- 現在放送中の番組を選んだときは、チャンネルが、選んだ番組に切り換わります。
- まだ放送が始まっていない番組を選んだときは、その番組の「番組内容」が表示されます。 P.54

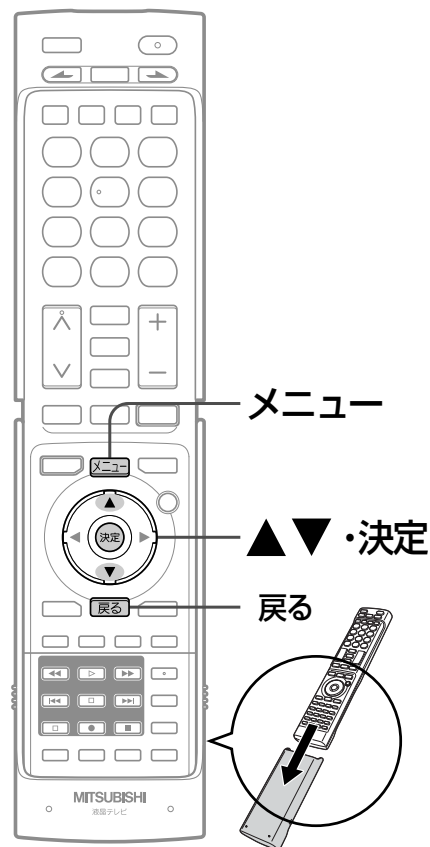
### ■ 条件を変えて、もう一度検索するときは

◀または 戻る を押す

**お知らせ**

ジャンル検索後の画面から、視聴予約や録画予約ができます。
くわしくは P.98 をご覧ください。

# 画面だけを消す（消画）

何かをしながらテレビを見るときなど、音声を聞ければいいというときは、消画にすると電力の節約にもなります。

**1** メニュー を押す

**2** ▲▼で「テレビ操作」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「消画」を選び、決定を押す

画面だけが消えます。

お知らせ

- 消画中に電源以外のボタンを押すと、消画が解除されますが、押したボタンの動作はしません。
- 消画中に予約が開始されると、消画が解除されます。

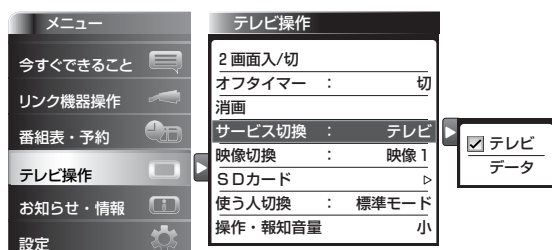
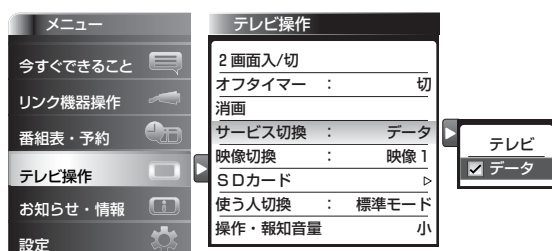
# データ放送を楽しむ

デジタル放送には、テレビ放送、BSラジオ放送、データ放送の分類があります。
(2008年9月現在、BSラジオ放送は実施されていません。)
データ放送では、画面を見ながらボタンで操作して、お好みの情報を見ることができます。
データ放送には、独立データ放送と連動データ放送があります。

## 独立データ放送を見る

**1** デジタル放送を見ているときに
**メニュー を押す**

**2 ▲▼で「テレビ操作」を選び、決定 を押す**

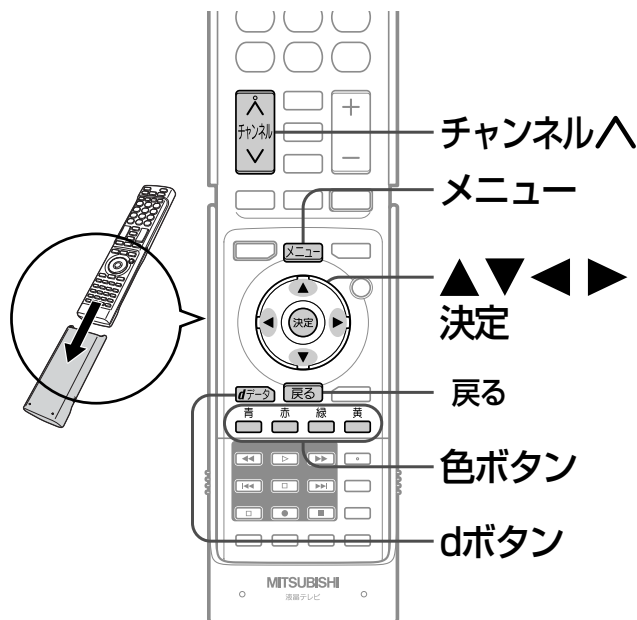
**3 ▲▼で「サービス切換」を選び、決定 を押す**

**4 ▲▼で「データ」を選び、決定 を押す**

**5 チャンネル∧∨を押して、チャンネルを選ぶ**

番組表 P.52 から選局したり、3桁のチャンネル番号を入力して選局することもできます。

**6 画面の指示に従って、リモコンで操作する**

4種類の色ボタン(「青」「赤」「緑」「黄」ボタン)や▲▼◀▶ボタン、決定ボタンを使って、操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。

**お知らせ**

- 独立データ放送に切り換えたあと番組表を表示すると、独立データ放送チャンネルのみの番組表が表示されます。
- データ取得中は画面右下に「d」が表示されます。

## テレビ放送に連動したデータ放送を見る

番組によっては、テレビ放送やBSラジオ放送の内容に合わせた情報をデータ放送で提供されることがあります。
またデータ放送を利用して、視聴者がリモコンを操作して番組に参加できるテレビ放送などもあります。P.33・160

**1** デジタル放送を見ているときに
**dデータ を押す**

番組に連動しているデータ放送が表示されます。

**2 画面の指示に従って、リモコンで操作する**

4種類の色ボタン(「青」「赤」「緑」「黄」ボタン)や▲▼◀▶ボタン、決定ボタンを使って、操作してください。それ以外のボタン操作が必要な場合もあります。

連動データ放送を見ているときに「d」ボタンをもう一度押すと、テレビ放送またはBSラジオ放送に戻ります。

**お知らせ**

- 番組によってはテレビ放送やBSラジオ放送に連動した情報が、自動的にデータ放送に切り換わって表示されることがあります。
- 番組に連動したデータ放送があるかどうかは、番組内容ボタンを押して「番組内容」画面を表示し、アイコンなどで確認できます。
- データ放送には、インターネット経由で通信する双方向サービスもあります。P.162
  くわしくは放送事業者へお問い合わせください。
- データ取得中は画面右下に「d」が表示されます。
- 次のような場合はデータ放送に切り換えられません。
  2画面表示中、静止画表示中、Ir録画実行中、番組ポーズした番組の再生中

# チャンネル内の映像を切り換える(映像切換)

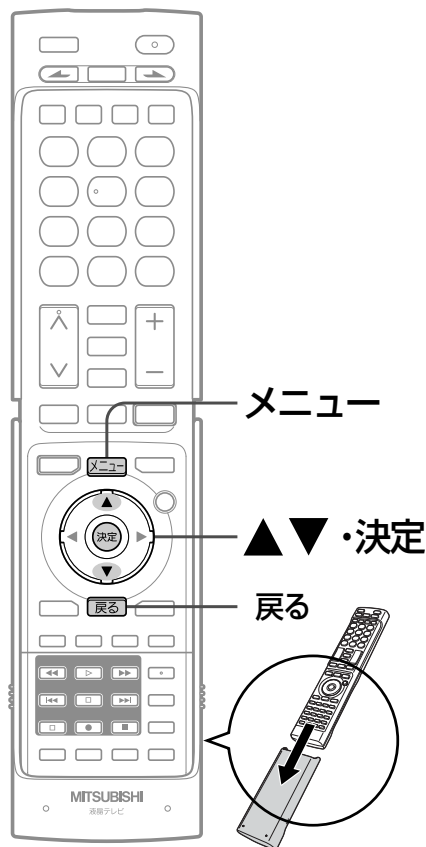
ひとつの番組で複数の映像を放送している番組(マルチビュー放送)を楽しんだり、同じチャンネルで放送している別の番組に切り換えたりできます。

**1** デジタル放送を見ているときに
を押す

**2** ▲▼で「テレビ操作」を選び、決定を押す

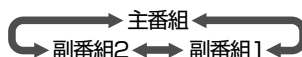
**3** ▲▼で「映像切換」を選び、決定を押す

**4** ▲▼で映像の種類を選び、決定を押す

切り換わる映像の種類は、番組によって異なります。
たとえば、主番組と副番組1、副番組2が放送されているマルチビュー放送の場合では、次のように切り換わります。

**お知らせ**

- マルチビュー放送とは
  ひとつの番組で別の映像や違う角度からなど、最大3つの映像を同時に楽しめる放送です。
- マルチビュー放送や、他の映像信号がない場合は、映像は切り換わりません。

**リモコンのカバーについて**

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

# 使う人に合わせた設定に切り換える（使う人切換）

本機を使用する人に適した設定に一括で切り換えることができます。
設定は3つのモードから選べます。
それぞれのモードの設定内容は、お好みで変更することもできます。 P.142

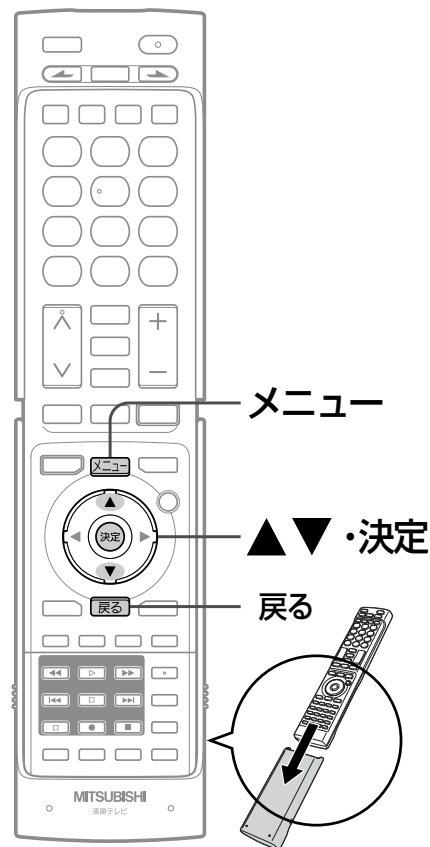
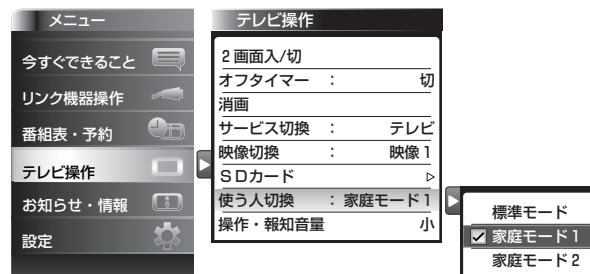
### 3つのモードと工場出荷時の設定内容

| 項目 | 工場出荷時の設定 | | |
|---|---|---|---|
| | 標準モード | 家庭モード1 | 家庭モード2 |
| 視聴者設定 | 切 | シニア | ジュニア |
| 声ハッキリ | 切 | 入 | 切 |
| 自動読み上げ | 切 | 入 | 切 |
| 操作音・報知音 | 小 | 標準 | 切 |
| リモコンキーロック | すべてしない | すべてしない | すべてしない |

**1** メニューを押す

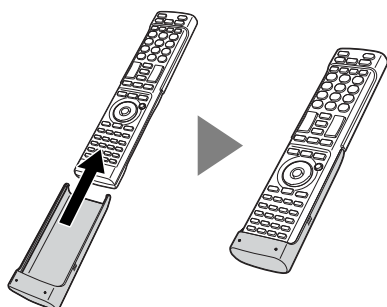
**2** ▲▼で「テレビ操作」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「使う人切換」を選び、決定を押す

**4** ▲▼でお好みのモードを選び、決定を押す

**お知らせ**

それぞれのモードの設定内容の変更方法については、P.142をご覧ください。

### リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

# 操作音などの報知音量の設定をする

操作音などの報知音の大きさを調整できます。
音量は3段階から選べます。

## リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

**1**  を押す

**2** ▲▼で「テレビ操作」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「操作・報知音量」を選び、決定を押す

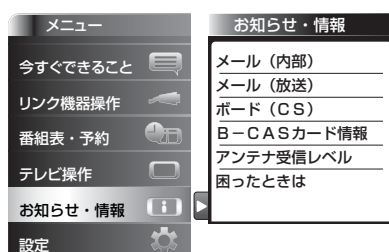
**4** ▲▼でお好みの音量を選び、決定を押す

# お知らせや情報を見る

## メール(内部/放送)を読む

メール(内部)は、予約に失敗した場合などに、本機から送られるメッセージです。
メール(放送)は、デジタル放送の放送局から送られてくる、番組などの情報です。
本機の電源を「入」にしたとき、または画面表示を出したときに「 未読あり」が表示された場合は、まだ読んでいない(未読)メールがありますので、以下の手順でメールの内容を確認してください。

**1** メニューを押す

**2** ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「メール(内部)」または「メール(放送)」を選び、決定を押す

**4** ▲▼で読みたいメールを選び、決定を押す

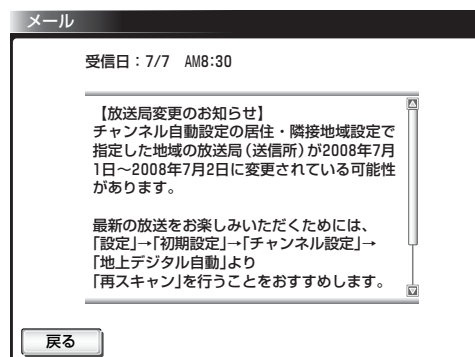
既読メールか未読メールかは、メール画面のアイコンで確認できます。

 未読メール

 既読メール

■ メール画面の続きがあるときは

▲▼ でスクロールする

**5** 内容を確認する

■ メール本文の続きがあるときは

▲▼ でスクロールする

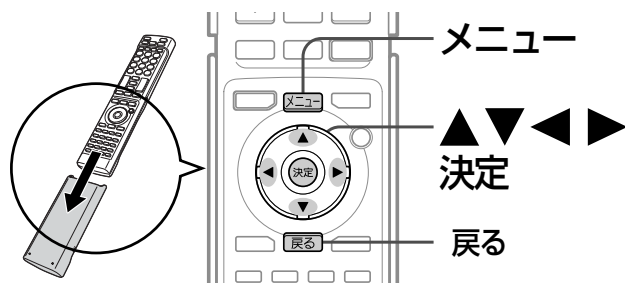
■ 他のメールを読みたいときは

 を押す

**6** 読み終わったら、メニューを押す

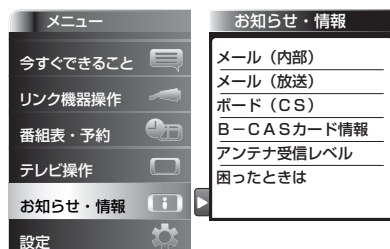
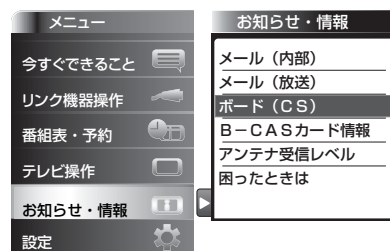
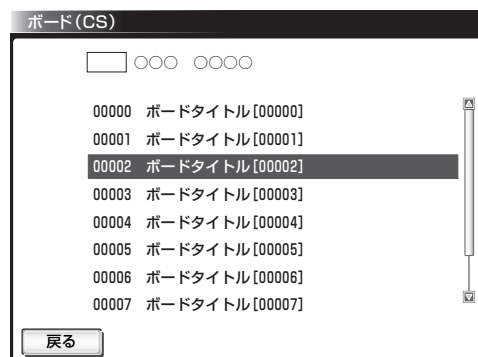
テレビを使いこなす
お知らせや情報を見る 操作音などの報知音量の設定をする

お知らせ

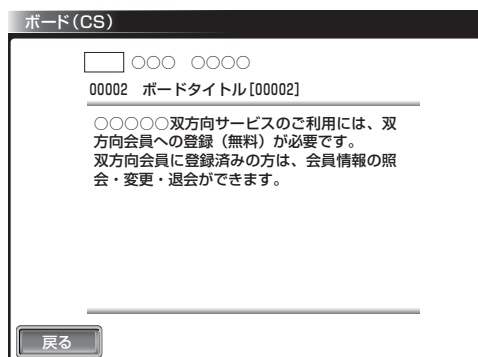
- メール(内部)は
  - ・10通まで表示できます。
  - ・10通以上のメールが蓄積すると、まず古い既読メールが削除されます。既読メールがないときは、古い未読メールから削除されます。
  - ・内部メールは、予約が失敗したときなどに送られてくる重要な情報です。内部メールの内容は、必ずご確認ください。
- メール(放送)は
  - ・31通まで表示できます。
  - ・31通以上のメールが蓄積すると、まず古い既読メールが削除されます。既読メールがないときは、古い未読メールから削除されます。

## 放送局からのお知らせ（ボード）を読む

ボードとは、110度CSデジタル放送を受信している場合のみ送られてくるメッセージです。
以下の手順でボードの内容を確認してください。

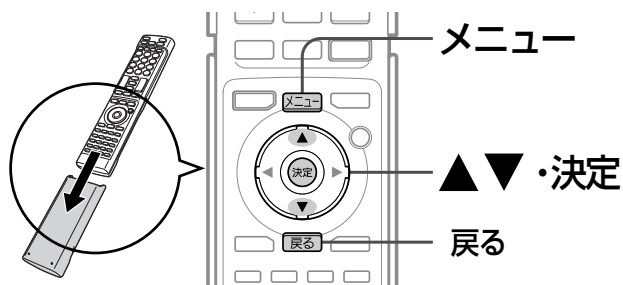
**1** CS を押して110度CSデジタル放送を選んだ状態で メニュー を押す

**2** ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「ボード(CS)」を選び、決定を押す

**4** ▲▼で読みたいボードを選び、決定を押す

■ ボード画面の続きがあるときは
▲▼ でスクロールする

お知らせ
ボードは最大50個まで表示できます。

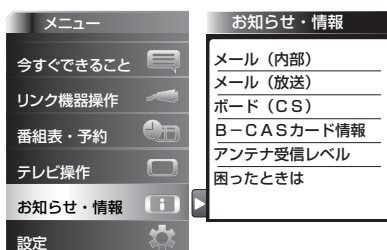
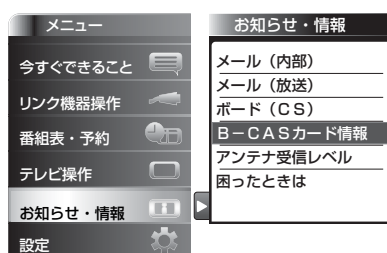
**5** 内容を確認する

■ ボード本文の続きがあるときは
▲▼ でスクロールする

■ 他のボードを読みたいときは
戻る を押す

**6** 読み終わったら、
メニュー を押す

## B-CASカードの情報を確認する

B-CASカードのカード識別、カードID、グループIDを確認できます。

**1** メニュー を押す

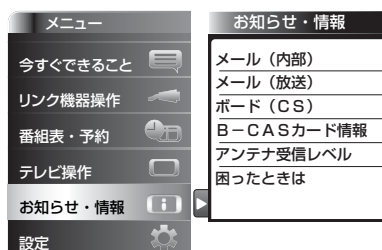
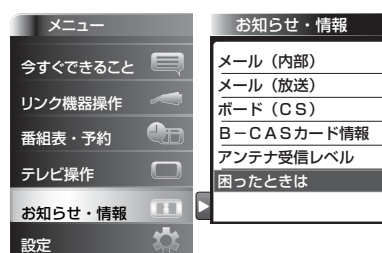
**2** ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、決定 を押す

**3** ▲▼で「B-CASカード情報」を選び、決定 を押す

**4** 情報を確認する

**5** 確認したら、メニュー を押す

## 困ったときの問い合わせ先を確認する

「お客さま相談センター」の電話番号を表示します。

**1** メニュー を押す

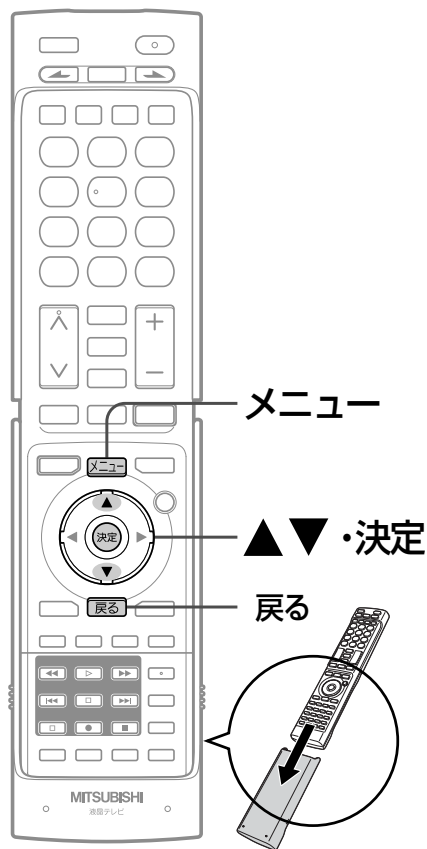
**2** ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、決定 を押す

**3** ▲▼で「困ったときは」を選び、決定 を押す

**4** 問い合わせ先を確認する

**5** 確認したら、メニュー を押す

# デジタル放送の受信状況を確認する（アンテナ受信レベル）

デジタル放送視聴中に画質が低下したとき、番組情報が取れないときなどは、受信状況を確認することができます。
受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。

**お知らせ**

受信レベルで表示される数値は、受信信号電力対雑音電力比の換算値で、受信状況を知るための手助けとなります。安定して視聴できるレベルは「22以上」が目安ですが、地上デジタル放送では、放送局、環境によって数値が大きく外れることがあります。
地上デジタル放送の受信可能地域については、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター P.172 へお問合わせください。

## 地上デジタル放送を見ているとき

**1**  を押す

**2** ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、 を押す

**3** ▲▼で「アンテナ受信レベル」を選び、決定を押す

**4** メニューを押す

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送を見るには」P.173 をご覧ください。

お知らせ

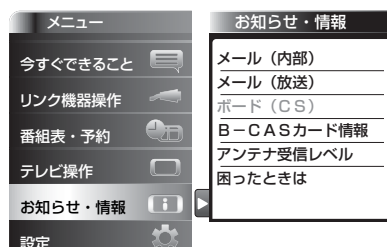
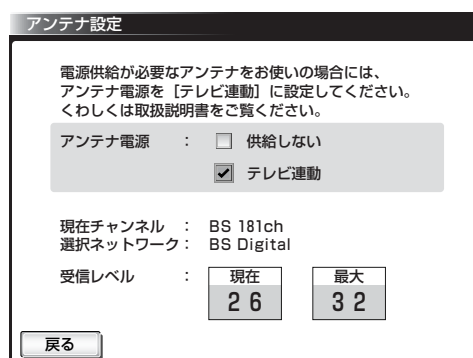
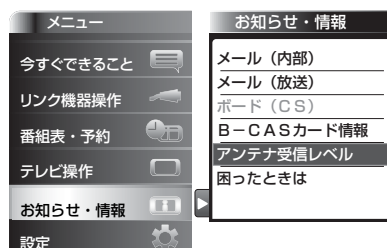
アンテナ電源については P.158 をご覧ください。

## リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

## BSデジタル放送を見ているとき

**1** メニューを押す

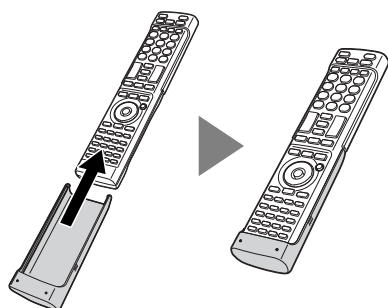
**2** ▲▼で「お知らせ・情報」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「アンテナ受信レベル」を選び、決定を押す

**最大**

受信レベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。受信レベルが26以上になると、表示が緑色に変わります。これを目安にしてアンテナの方向を決めます。

**最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。**

**現在**

この値が「最大」の値に近づくように、アンテナを動かします。

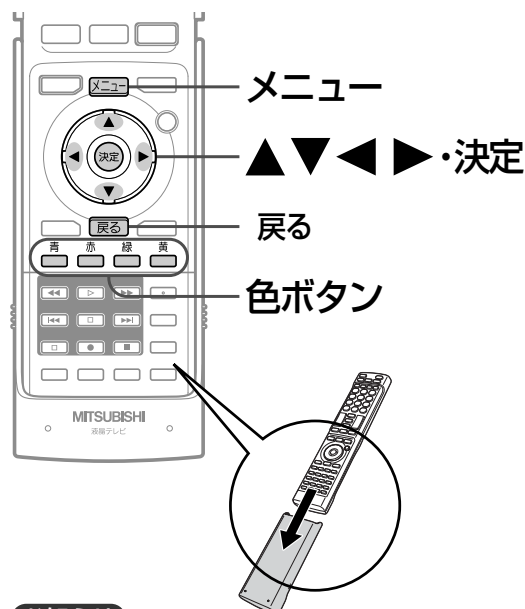
**4** メニューを押す

# リアリンク対応機器を操作する[リアリンク(REALINK)]

リアリンク機能は、リアリンク対応機器にて使用可能です。

リアリンク対応機器(REALINK ロゴマークのあるブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダーなど)をステーションのHDMI入力に接続すると、本機のリモコンで接続機器の主な操作(再生など)ができます。リアリンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。(仕様は予告なく変更することがあります。)

## ■ 本機でリアリンク機能を使うには、次の設定になっていることが必要です。

本　機 …「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」を「入」に設定しておいてください。
くわしくは P.136 をご覧ください。

接続機器 …接続機器側もリンク使用可能な設定にします。くわしくはリアリンク対応の当社製品の取扱説明書をご覧ください。

**お知らせ**

- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- **リアリンク対応機器の操作に使える本機のリモコンボタンとはたらきは、下表のようになります。**

| 本機のリモコンボタン | 操作パネル表示中 | 操作パネル非表示中 |
|---|---|---|
| ▲ | 再生 | 上 |
| ▼ | 停止 | 下 |
| ▶ | 早送り | 右 |
| ◀ | 早戻し | 左 |
| メニュー | 本機のメニュー画面を表示 | 本機のメニュー画面を表示 |
| 戻る | 操作パネル終了 | 戻る |
| 決定 | ー | 決定 |
| 青 | 一時停止 | 青 |
| 赤 | 録画停止 | 赤 |
| 緑 | 戻し方向へスキップ | 緑 |
| 黄 | 送り方向へスキップ | 黄 |

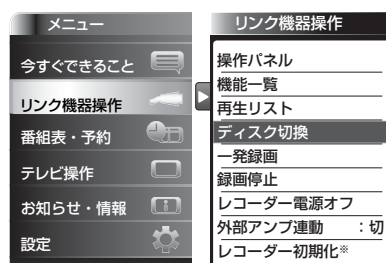
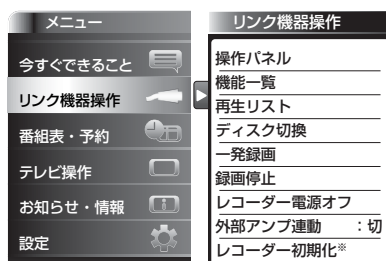
**お願い!**

リアリンク機能を中止するために「リンク制御」P.136を「切」にした場合は、リモコンや液晶モニターで電源を入れ直してください。

## リアリンク対応機器の操作のしかた

### 1 メニューを押す

### 2 ▲▼で「リンク機器操作」を選び、決定を押す

### 3 ▲▼で操作したい項目を選び、決定を押す

※2008年以降発売のリアリンク対応機器(DVR-DS120を除く：2009年10月現在)をご使用の場合は、「レコーダー初期化」も表示されます。

**操作パネル** ……………操作パネルを表示して、本機のリモコンで接続機器の再生などをします。P.89

**機能一覧** ………………接続機器の設定などを行う画面が表示されます。

**再生リスト** ……………レコーダーの「再生リスト画面」を表示します。P.64

**ディスク切換** …………接続機器が複数の記録媒体を持つ場合、再生や録画をする媒体を切り換えます。

**一発録画** ………………視聴中のデジタル放送を今すぐ録画開始します。P.92

**録画停止** ………………一発録画を停止します。P.92

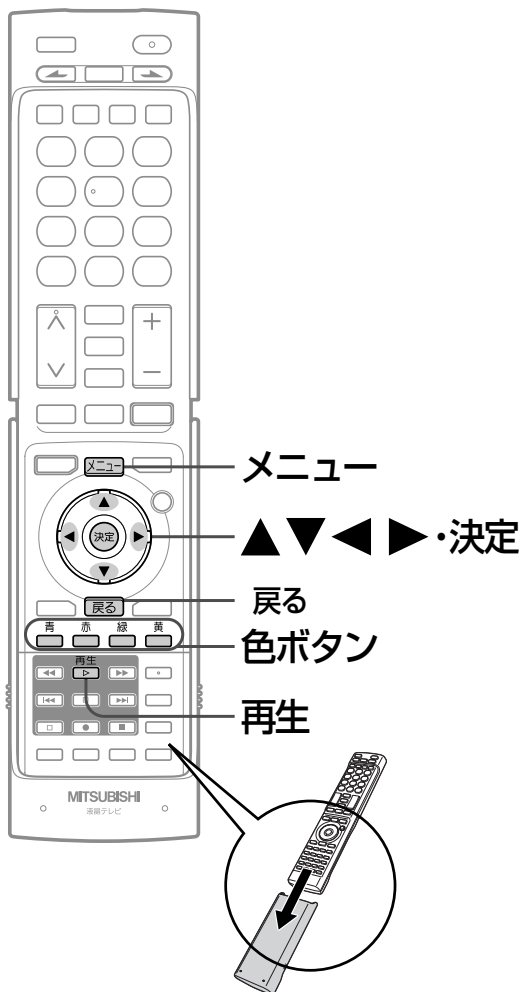
**レコーダー電源オフ** …本機のリモコンで接続機器の電源を切ります。P.90

**外部アンプ連動** ………本機のリモコンで、対応するAVアンプの音量を調節できます。P.91

**レコーダー初期化※** …レコーダーの「らくらく設定画面」を表示します。P.91

### 4 本機のリモコンで操作する

お知らせ

- 「操作パネル」は、操作せずに約30秒経つと自動的に消えます。
- リアリンク対応機器が電源「切」の状態でも、「操作パネル」を表示させると数秒後に自動的に電源「入」になります。
- リアリンク対応機器で選択されているディスク（HDDやDVDなど）が再生されます。
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- くわしくはリアリンク対応の当社製品の取扱説明書をご覧ください。

例：HDMIで接続したリアリンク対応機器の再生を行う

**〈本機のリモコンボタンで操作する場合〉**

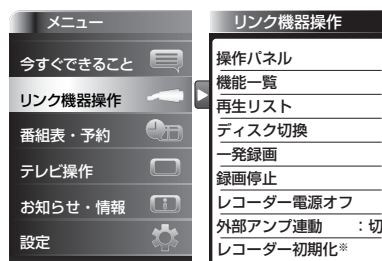
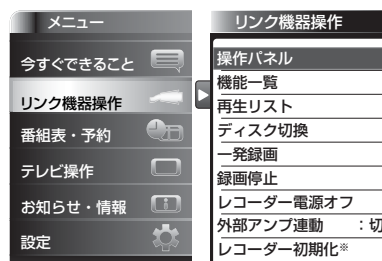
を押す

接続しているHDMI（1〜4）入力に切り換わります。

- リアリンク対応機器が電源「切」の状態でも、数秒後に自動的に電源「入」になります。
- 再生以外の操作については、「リモコンでできる操作」P.65 をご覧ください。

**〈操作パネルを表示させて操作する場合〉**

**1** メニューを押す

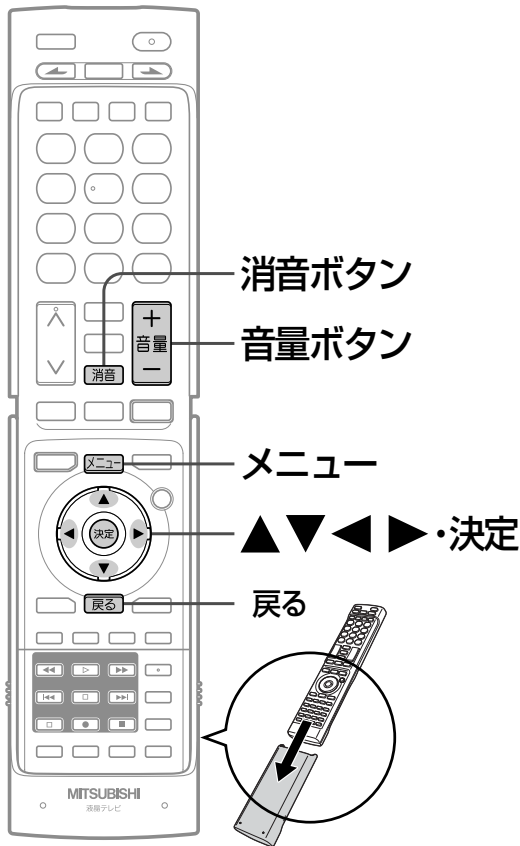
**2** ▲▼で「リンク機器操作」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「操作パネル」を選び、決定を押す

「操作パネル」が表示されます。
操作パネルが表示されている間、▲▼◀ ▶ボタンと色ボタンはパネルに表示された機能が割り当てられます。

**4** ▲を押す

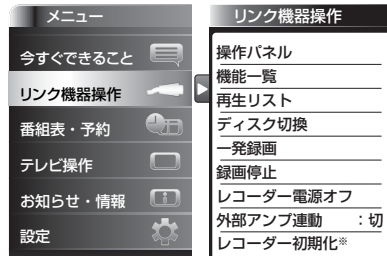
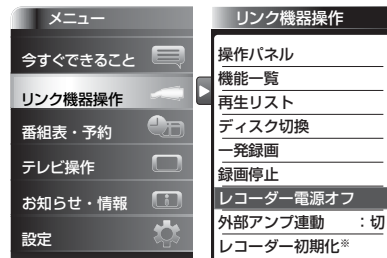
再生が始まります。

- 再生以外の操作については P.88 をご覧ください。

**5** 操作が終わったら、戻るを押す

「操作パネル」が消えます。

例：HDMIで接続したリアリンク対応レコーダーの電源を切る

**1** メニュー を押す

**2** ▲▼で「リンク機器操作」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「レコーダー電源オフ」を選び、決定を押す

※2008年以降発売のリアリンク対応機器（DVR-DS120を除く：2009年10月現在）をご使用の場合は、「レコーダー初期化」も表示されます。

リアリンク対応レコーダーの電源が「切」になります。

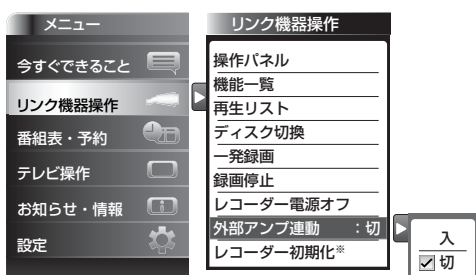
お知らせ

- 次のような場合は、「リンク機器操作」のサブメニューは選べません。
  - ・2画面表示中 P.60
  - ・静止画表示中 P.62
  - ・「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」が「切」に設定されているとき P.136
  - ・接続したHDMI機器が、リアリンクに対応していないとき
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- リアリンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

例：HDMIで接続したHDMIコントロール対応AVアンプの音量を調節する

**1** [メニュー]を押す

**2** ▲▼で「リンク機器操作」を選び、(決定)を押す

**3** ▲▼で「外部アンプ連動」を選び、(決定)を押す

※2008年以降発売のリアリンク対応機器(DVR-DS120を除く：2009年10月現在)をご使用の場合は、「レコーダー初期化」も表示されます。

**4** ▲▼で「入」を選ぶ

「入」で本機は消音され、AVアンプの電源が「入」になり、本機のリモコンで音量を調節できるようになります。

**5** 本機のリモコンの音量＋ー、[消音]で音量を調節する

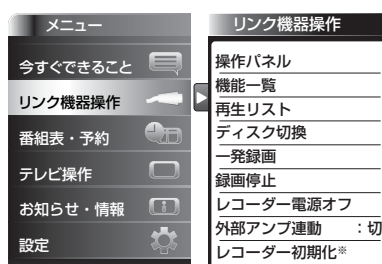
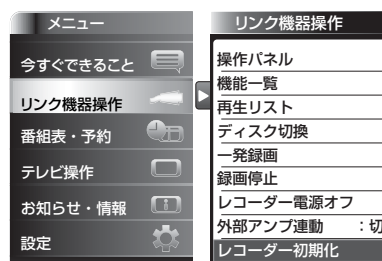
**お知らせ**

- 外部アンプ連動「入」にすると、以降、本機の電源と連動してアンプの電源が立ち上がります。
  アンプに電源が入ると本機の音声は消音されます。
  これらが基本的な動作ですが、接続される製品により動作は異なります。
- 音量＋ーを押した直後に「アンプ音量　＋」(または－)の表示が出ることがあります。
- 音量＋ーを押し続けて音量調整すると画面表示の数字が変わらないまま音量が変わる場合があります。ボタンを放すと表示がかわりそのときの音量が表示されます。
- 本機でヘッドホンをご使用中は、外部アンプからは本機の音は出ません。
- メニューの「音声出力設定」→「接続機器切換」を「サブウーハー(可変)」に設定されているときは、「外部アンプ連動」は「切」にしてください。

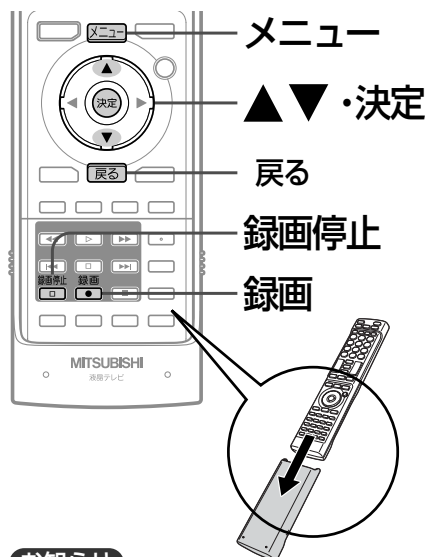
例：HDMIで接続したリアリンク対応レコーダーの「らくらく設定」をする

**2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2009年10月現在)をご使用の場合のみ設定できます。**

**1** [メニュー]を押す

**2** ▲▼で「リンク機器操作」を選び、(決定)を押す

**3** ▲▼で「レコーダー初期化」を選び、(決定)を押す

リアリンク対応レコーダーの「らくらく設定画面」が表示されます。
本機のリモコンで操作できます。
画面の指示にしたがって設定してください。

# デジタル放送を一発録画で録る ［リアリンク(REALINK)を使って録る］

一発録画とは、Irシステムやリアリンク機能を使って、テレビから簡単にデジタル放送の録画を開始できる機能です。
視聴中のデジタル放送を今すぐ録画したいときに便利です。
（本機に接続したレコーダーに録画する機能です。本機のみでは録画できません。）

お知らせ

- リアリンク機能は、リアリンク対応機器にて使用可能です。リアリンク対応機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。仕様は予告なく変更することがあります。
- デジタル放送をご覧になるときは、「一発録画」機能をいつでも、すぐにご利用いただけるように、リアリンク対応レコーダーの電源を「入」にしておくことをおすすめします。
  「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「テレビ電源入連動」と「テレビ電源切連動」を「入」にしておくと便利です。P.136
- 本機のチューナーでデジタル放送を見ているときは、視聴中のデジタル放送の番組データをレコーダーに送り、レコーダーでチャンネルを切り換えて録画します。
- レコーダー側のチューナー（HDMI1～HDMI4）でデジタル放送を見ているときは、レコーダーが選局している番組をそのまま録画します。レコーダーの録画ボタンを押した場合と同じ動作となり、録画停止をするまで最長8時間録画を継続します。
- 録画モード（画質）は、レコーダー側で設定されているモードになります。くわしくは、レコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 他社製の機器をHDMI接続した場合、リアリンク対応機器と認識し、メニューに「リンク機器操作」などの表示が出て、接続機器側の操作の一部（一発録画など）ができることがありますが、その動作につきましては保証の対象ではありません。
- リアリンク機能を使用するときは接続機器側もリンク使用可能な設定にします。設定方法は接続機器の取扱説明書をご覧ください。
- Irシステムとリアリンク対応機器を両方接続している場合は、「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク制御」を「入」にしておくと、リアリンク対応機器に一発録画します。
- レコーダーの番組情報が十分に取得されていないと、録画番組が特定できず動作ができないことがあります。レコーダー購入直後などはレコーダーの番組表が利用できるように番組データを受信してからご使用ください。

## リアリンク対応のレコーダーで録る

レコーダーがデジタルチューナー内蔵の場合、レコーダー側のデジタルチューナーを使って簡単にデジタル放送を録画することができます。

### 1 録画 を押す

### またはメニューから「一発録画」を選ぶ

メニューからの選びかた

① メニュー を押す
② ▲▼で「リンク機器操作」を選び、決定 を押す
③ ▲▼で「一発録画」を選び、決定 を押す

画面に「この番組の録画が開始されました」の表示が出て、録画を開始します。
レコーダーが電源「切」の状態でも自動で電源が「入」になり録画が始まります。

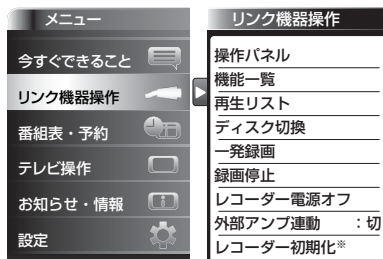
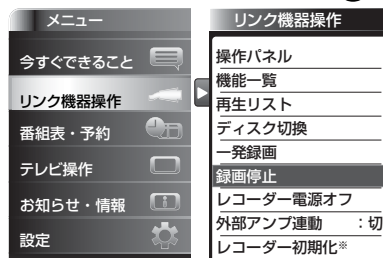
**2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー（DVR-DS120を除く：2009年10月現在）をご使用の場合、一発録画中の番組が終了すると自動的に録画を停止します。レコーダーの電源を「入」にして録画を始めた場合、録画停止後自動的に電源「切」にします。**

**録画を停止したいときは**

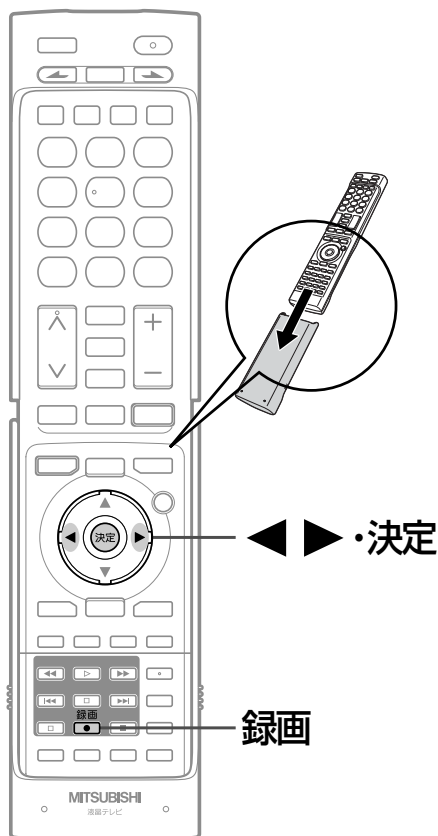
### 2 録画停止 を押す

### またはメニューから「録画停止」を選ぶ

メニューからの選びかた

① メニュー を押す
② ▲▼で「リンク機器操作」を選び、決定 を押す

③ ▲▼で「録画停止」を選び、決定 を押す

※2008年以降発売のリアリンク対応機器（DVR-DS120を除く：2009年10月現在）をご使用の場合は、「レコーダー初期化」も表示されます。

録画を停止します。

- 「操作パネル」を表示させて、停止させることもできます。くわしくは P.89 をご覧ください。

## Irシステムを使って録る

Irシステムを使った録画(Ir録画)をする場合は、録画するレコーダーに合わせてIrシステム設定をしてください。

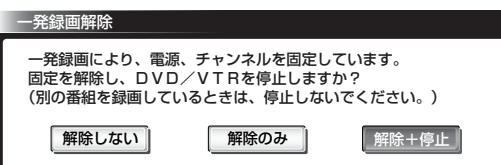
P.137

当社製DVDレコーダーの高速起動対応機種「楽レコHE/HGシリーズ」をご使用の場合は、さらに録画操作が簡単です。

### 当社製のレコーダーで録る場合

**1** デジタル放送を見ているときに
録画● を押す

画面に「デジタル放送の録画が開始されました」と表示され、録画を開始します。

### 録画を停止したいときは

**2** もう一度 録画● を押す

**3** 下の画面が表示されたら、
◀ ▶で「解除+停止」を選び、
決定を押す

一発録画解除

一発録画により、電源、チャンネルを固定しています。
固定を解除し、DVD/VTRを停止しますか?
(別の番組を録画しているときは、停止しないでください。)

解除しない　解除のみ　解除+停止

**お知らせ**

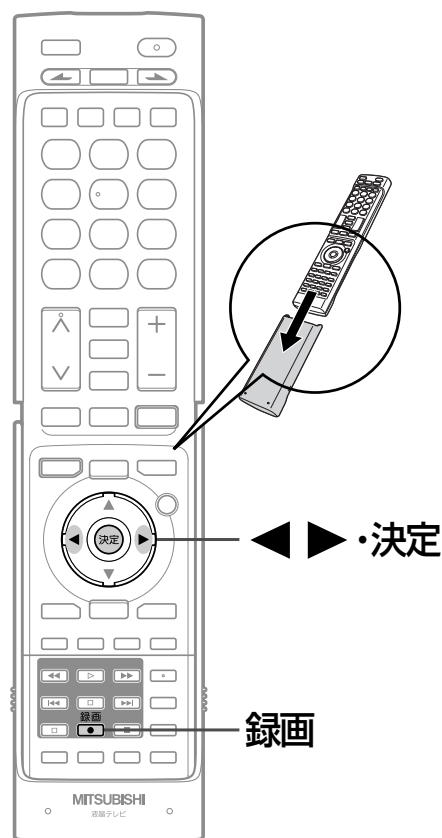
- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- 一発録画中に電源ボタン、放送の種類切換ボタン、数字ボタン、番号入力ボタン、チャンネル∧∨ボタン、入力切換ボタンのいずれかを押したときにも、手順 3 の画面を表示します。
- 手順 3 で「解除のみ」を選ぶと、録画中のまま、チャンネル切換などの操作ができますが、録画内容が変わってしまいますのでご注意ください。
- 当社製HDD(ハードディスク)内蔵DVDレコーダーではHDDに録画します。
- DJ-V210、DJ-MC211、DJ-R1000、DVR-DS10000には対応しておりません。

**当社製 高速起動対応レコーダー**

下記の当社製DVDレコーダーが高速起動に対応しています。
(2008年9月現在)

DVR-HE50W、DVR-HE10W、DVR-HG865、
DVR-HG765、DVR-HE760、DVR-HE660、
DVR-HE850、DVR-HE650、DVR-HE700、
DVR-HE600、DVR-HE500、DVR-HE10WSD

**お願い!**

- **必ずレコーダーの「入力1(L1)」と本機の「デジタル放送出力」をつないでください。**
- 高速起動対応機器以外の当社製レコーダーではあらかじめレコーダーの電源をオンにしてください。
- 当社製ビデオ一体型DVDプレーヤー(HDDなし)では、Irシステム設定をビデオ1にしてください。ビデオテープに録画します。レコーダーのモードをビデオモードにしてください。
- 当社製ビデオ一体型DVDレコーダー(HDDなし)では、Irシステム設定をDVDレコーダー1にしてください。DVDに録画します。
- 次の機種ではあらかじめレコーダーを外部入力1(L1)に切り換えてください。一発録画では、入力切換動作をしません。
(2008年9月現在)
  - ・ビデオ一体型DVDプレーヤー
    DJ-VY220、DJ-GM10、DJ-VG500P、DJ-VG130、DJ-VG230P、DJ-GM11、DJ-V250、DJ-VP250、DJ-V260
  - ・ビデオ一体型DVDレコーダー
    DVR-S300、DVR-S310、DVR-HS315
  - ・DVDレコーダー
    DVR-T100、DVR-T110

## Irシステムを使って録る(つづき)

### 他社製のレコーダーで録る場合

**準備 1** レコーダーの電源を入れる

**準備 2** レコーダーの入力を
本機の「デジタル放送出力」とつないだ
入力に切り換える

**準備 3** DVDレコーダーに録画する場合は、
録画するディスク(DVD、HDD)を選ぶ

**1** デジタル放送を見ているときに
[録画●]を押す

画面右下に「デジタル放送の録画が開始されました」の表示が出て、録画を開始します。

### 録画を停止したいときは

**2** もう一度[録画●]を押す

**3** 下の画面が表示されたら、
◀ ▶で「解除+停止」を選び、(決定)を押す

一発録画解除

一発録画により、電源、チャンネルを固定しています。
固定を解除し、ＤＶＤ／ＶＴＲを停止しますか？
（別の番組を録画しているときは、停止しないでください。）

[解除しない]　[解除のみ]　[解除＋停止]

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- 一発録画中に電源ボタン、放送の種類切換ボタン、数字ボタン、番号入力ボタン、チャンネル∧∨ボタン、入力切換ボタンのいずれかを押したときにも、手順 3 の画面を表示します。
- 手順 3 で「解除のみ」を選ぶと、録画中のまま、チャンネル切換などの操作ができますが、録画内容が変わってしまいますのでご注意ください。
- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能がはたらき、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。
著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

# 視聴予約と録画予約について

本機では、デジタル放送の視聴予約と録画予約ができます。

## 視聴予約

番組開始時刻の数十秒前になると、自動で予約したチャンネルに切り換えます。
見逃したくない番組があるときに設定しておくと便利です。

予約設定後、液晶モニターの主電源を「切」にしていると、視聴予約しても映像が出ないので、ご注意ください。
本機の電源が「切」(待機状態)でも、自動で本機の電源が「入」になり、画面に「このまま視聴するときは、電源以外のボタンを押してください」と表示されます。この間に何も操作がないと、15分後に自動で本機の電源が切れます。何か操作をして15分以上視聴を続けると、予約番組終了後も本機の電源は切れません。
続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して本機の電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に本機の電源が入らないことがあります。

お願い!

視聴予約するためには、「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「節約設定」で「高速起動」を「入」に設定してください。

## 録画予約

「リンク録画」と「Ir録画」の2種類あります。
(本機のみでは録画できません。)

### リンク録画

HDMI映像・音声入力端子に接続したリアリンク対応レコーダーに録画予約する機能です。

### Ir録画

デジタル放送出力端子に接続したレコーダーに録画予約する機能です。
番組開始時刻の数十秒前から、予約したチャンネルの映像と音声をデジタル放送出力端子から出力します。画面も予約したチャンネルの映像に切り換わります。

予約設定後、ステーションの電源を「切」にしていると、録画予約は実行されません。

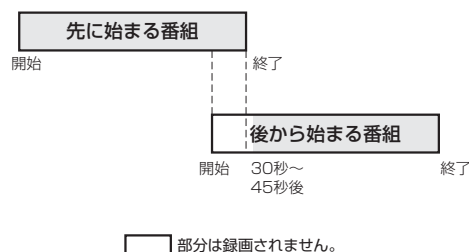
リアリンクやIrシステムを使わずに録画予約する場合は、レコーダー側でも予約設定をしてください。
リアリンクやIrシステムを使って本機で録画予約する場合は、レコーダー(ビデオやDVDレコーダー)側の予約設定は不要です。

## 重複した予約の優先順位について

**リアリンクを使わない予約の場合**

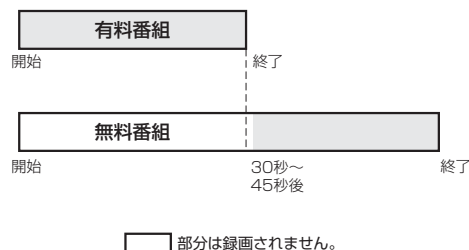
※リアリンクによる予約の場合はレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

### ■ 放送時間が重なったり連続しているときは

先に始まる番組が優先されます。
後から始まる番組は、先に始まった番組が終了した30秒～45秒後から録画されます。
また、予約は重複していなくても、前の番組が延長され、それに対応する設定 P.166 の場合で、結果的に予約が重なってしまった場合も同じです。

### ■ 開始時刻が同じときは

次の優先順位で予約されます。

- 番組指定予約が時刻指定予約より優先されます。
- 指定日予約、毎週予約、毎日予約の順で優先されます。
- CS1、CS2、BS、地上デジタルの順で優先されます。
- CS1、CS2、BSデジタル放送の場合は、3桁番号の小さい方が優先されます。
- 地上デジタル放送の場合は、「メニュー」→「設定」→「初期設定」→「チャンネル設定」→「地上デジタルチャンネルスキップ」 P.154 において上に表示されるチャンネルが優先されます。

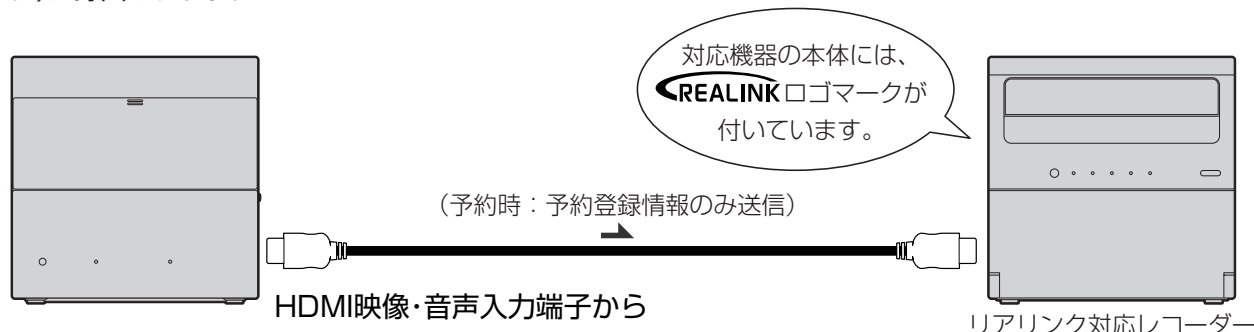
優先された予約が終了したときに、まだ他方の予約が放送時間内であった場合は、先に予約されていた番組が終了した30秒～45秒後から録画されます。

お知らせ

- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能がはたらき、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 「ダビング10」(コピー9回+ムーブ1回)番組 P.192 の録画について
  リンク録画ではレコーダーでのダビング10動作となります。(ただし、デジタル放送番組によってはダビング10動作にならない場合もあります。)
  Ir録画ではレコーダーへ1回だけ録画することができます。(ビデオへの録画を除く)

# 録画予約の前に

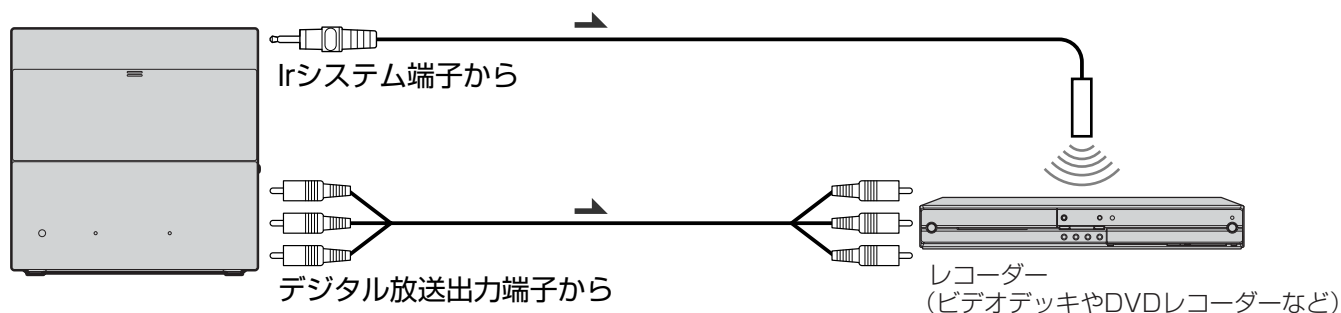
本機に接続したビデオやDVDレコーダーなどを使って、デジタル放送を録画予約できます。
予約の手順は、レコーダーとの接続方法によって異なります。

## A リアリンクで録画予約するとき

リアリンク対応レコーダーの録画予約を、本機の予約登録画面を使ってします。レコーダーのHDD(ハードディスク)に録画されます。

お願い！

- **リアリンクで録画予約するためには、事前に次の接続と設定が必要です。**
  - ・本機とリアリンク対応レコーダーをHDMIケーブル(市販品)で接続してください。 P.27
  - ・「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「リンク設定」で「リンク制御」を「入」に設定して、リアリンク機能を使える状態にしておいてください。 P.136
  - ・レコーダー側もリアリンク機能を使える設定にしておいてください。また、デジタル放送を受信できるようにアンテナ接続などの準備も必要です。くわしくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 2008年以降発売のリアリンク対応機器(DVR-DS120を除く：2009年10月現在)をご使用の場合は、録画予約時に予約の重複、HDD残量が少ない、などをお知らせします。リアリンクを使って本機から録画予約した番組も本機の番組表、予約一覧画面で確認や取り消しができます。
それ以外の機器の場合は、レコーダーの予約一覧画面で確認してください。

## B Irシステムで録画予約するとき

予約した時刻になると、Irシステムからの信号でレコーダーの電源が入り、録画が開始されます。

お願い！

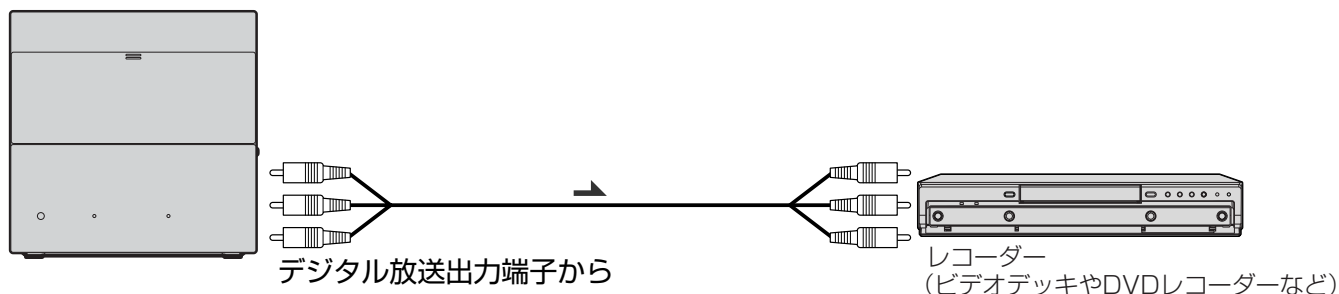
- 予約したときは、ステーションの電源を「切」にしないでください。
- レコーダーは、録画可能な状態(テープやディスクを入れ、入力や録画モードなどを確認する)にして、リモコンを使って電源を切ってください。
- 録画するレコーダーに合わせて、Irシステム設定をしてください。 P.137
(一部の機種では使用できないものがあります。)
- 当社製のレコーダーをお使いになる場合は、必ずレコーダーの入力1端子(L1)におつなぎください。

お知らせ

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- データ放送は録画できません。
- 2004年以降発売の三菱製DVDレコーダーは、Irシステムでの予約録画に対応しています。
- ニヵ国語のデジタル放送を予約録画中は本機のスピーカーから主音声／副音声が合わせて出力され、「主」「副」「主／副」に切り換えることができません。

次ページへつづく

## Ⓒ リアリンクやIrシステムを使わずに録画予約するとき

予約した時刻に合わせて、レコーダー側でも録画予約が必要です。

**お願い！**

- 予約したときは、ステーションの電源を「切」にしないでください。
- レコーダーは、録画可能な状態（テープやディスクを入れ、入力や録画モードなどを確認する）にして、リモコンを使って電源を切ってください。

**お知らせ**

- ハイビジョン放送の録画は、地上アナログ放送と同等の画質になります。
- データ放送は録画できません。
- 二ヵ国語のデジタル放送を予約録画中は本機のスピーカーから主音声／副音声が合わせて出力され、「主」「副」「主／副」に切り換えることができません。

## 録画予約に関するご注意

**録画予約するときは、以下の点にご注意ください。**

### ⒶⒷⒸ の接続のとき（共通）

- 本機に接続したレコーダーに録画する機能です。本機のみでは録画できません。
- 予約した時刻が重なっていると正しく録画／視聴できません。P.95
- DVDレコーダーに録画する場合は、ディスクの状態、種類により正しく録画できないことがあります。くわしくはDVDレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

### ⒷⒸ の接続のとき（共通）

- 番組表やジャンル検索からの予約は1週間先まで予約できます。P.100
- 時刻指定予約は31日先まで予約できます。P.104
- 番組表やジャンル検索からの予約と時刻指定予約を合わせて15件まで予約できます。P.100
- 予約内容を確認できます。P.106
- 未契約のチャンネルは、録画できません。
- コピープロテクションにより、番組によっては録画ができない場合があります。
- 字幕放送を録画するときは、あらかじめ字幕の設定を行ってください。P.56
- 前の番組が延長される可能性がある場合は、「予約変更自動追従」で放送時間の変更に対応するかどうか設定してください。P.166

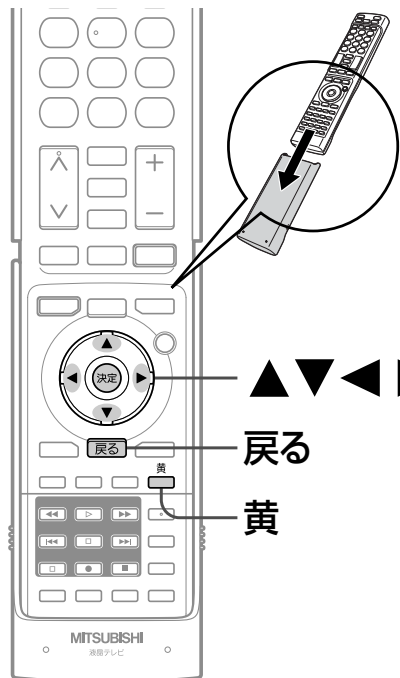
### Ⓐ の接続のとき

- レコーダーの電源が「切」のときでも「入」にして設定できます。
- 2007年以前発売のリアリンク対応レコーダーおよびDVR-DS120（2009年10月現在）のとき、予約内容はレコーダー側で確認してください。
  2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー（DVR-DS120を除く：2009年10月現在）のとき、予約内容は本機の番組表、予約一覧画面で確認や取り消しができますが、レコーダー側で予約した内容は反映されませんので、レコーダー側で確認してください。

### Ⓑ の接続のとき

- ビデオデッキやDVDレコーダーの機種によっては、Irシステムでの録画予約に対応していないものがあります。
- 当社製ビデオ一体型DVDレコーダーでは、Irシステム設定をDVDレコーダー1にしてください。DVDに録画します。
- 当社製DVDレコーダーのHDD（ハードディスク）内蔵モデルでは、Irシステムを使っての予約は、HDDへの録画になります。
- 一発録画による録画中に録画予約の時間になっても、一発録画による録画が継続されます。

# 番組表やジャンル検索から予約する

番組表やジャンル検索からデジタル放送の番組を選んで、録画予約や視聴予約ができます。
(「録画」は、本機に接続したレコーダーに録画する機能です。本機のみでは録画できません。)
**くり返し予約(毎日や毎週の予約)は、時刻指定予約 P.102 で行います。**

例：リアリンク対応レコーダーで録画する場合

**準備** 番組表 P.52 または
ジャンル検索(検索後)画面 P.77 を表示する

## 1 ▲▼◀ ▶で録画したい番組を選んで、決定を押す

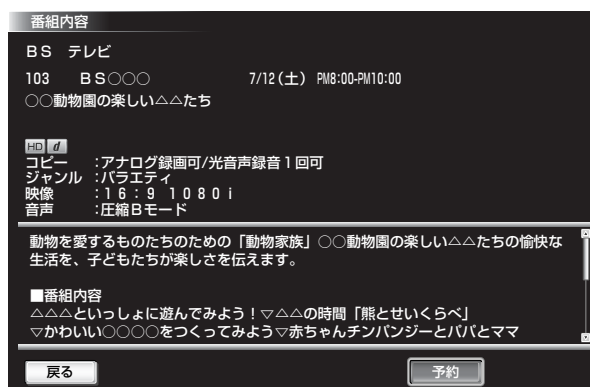
その番組の「番組内容画面」が表示されます。

## 2 「予約」が選ばれている状態で、決定を押す

- 番組内容画面右下の「予約」ボタンは、現在放送中の番組では表示されません。放送中の番組を録画するときは、一発録画 P.92～94 機能が便利です。

- 黄を押すと、次の内容を読み上げます。

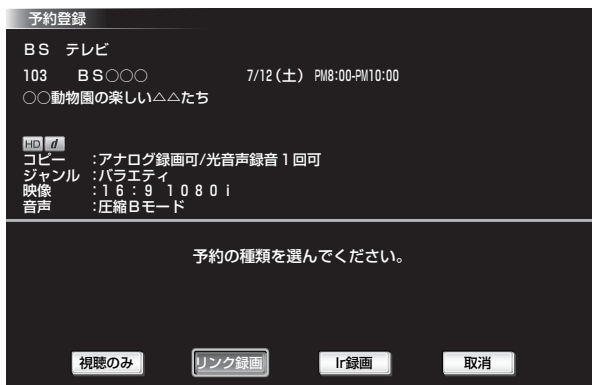
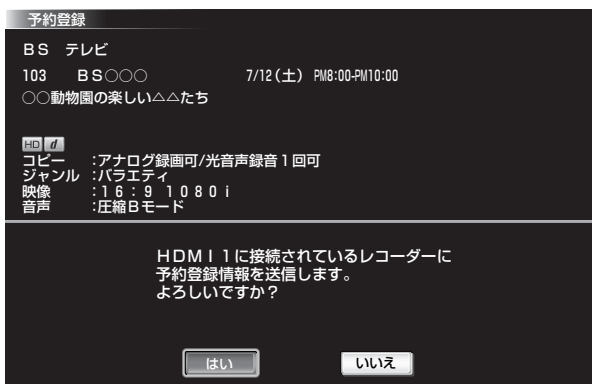
  ❶放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻
  ❷詳細な番組内容
  - ❶を読み上げ中に黄を押すと、中断して❷の読み上げを始めます。
  - ❷を読み上げ中に黄を押すと、次の項目を読み上げます。最後の項目を読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

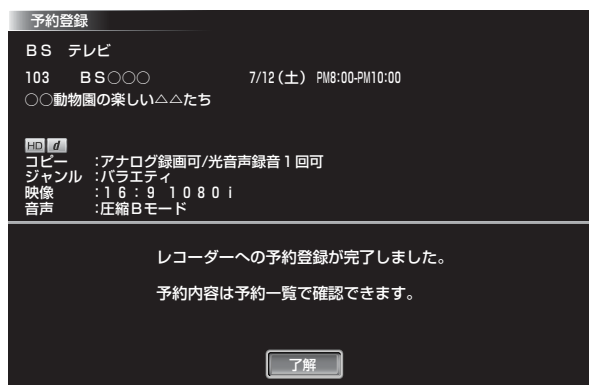
次ページへつづく

**お知らせ**

- リンク録画予約のあとは、念のためレコーダー側の「予約一覧」画面で予約内容を確認してください。
  2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2009年10月現在)をご使用の場合、本機の「予約一覧」画面で本機から予約した内容の確認や取り消しができます。 P.106
- レコーダーの番組情報が十分に取得されていないと、録画番組が特定できず動作ができないことがあります。レコーダー購入直後などはレコーダーの番組表が利用できるように番組データを受信してからご使用ください。
- 「今すぐできること」でも予約できます。
  番組表やジャンル検索画面を表示中に、「メニュー」→「今すぐできること」から「この番組を予約」を選び決定ボタンを押したあと、手順3から手順5を行ってください。
- **読み上げ機能について**
  人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

**お願い！**

予約が時間的に重なったり連続していると、正しく番組を録画できません。 P.95
予約が重複または連続していないかの確認は、レコーダー側の「予約一覧」画面で確認してください。
2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2009年10月現在)へ本機から予約した場合は、本機の「予約一覧」画面で確認できます。レコーダー側で予約された番組との重複・連続の確認はレコーダー側の「予約一覧」画面で行ってください。

## 3 ◀ ▶で「リンク録画」を選び、(決定)を押す

## 4 「はい」が選ばれている状態で、(決定)を押す

レコーダーに電源が入っていないときは、「レコーダーを起動中です」と画面に表示し、自動的に電源が入ります。

## 5 下の画面が表示されたら、(決定)を押す

予約登録を完了し、番組表またはジャンル検索の画面に戻ります。

読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、予約登録を完了し、番組表またはジャンル検索の画面に戻ります。

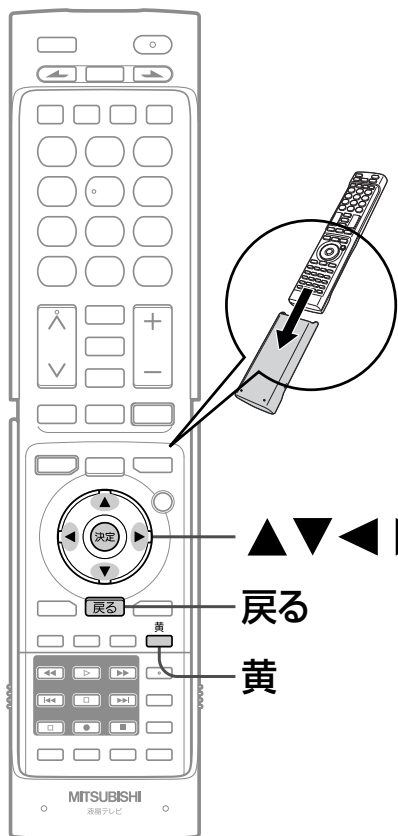
**2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー（DVR-DS120を除く：2009年10月現在）では次のようにレコーダーの状況をお知らせします。**

### ■「予約が重複しています。」と表示されたときは

正しく番組を録画できません。
予約の変更などは、予約設定完了後にレコーダー側の「予約一覧」画面で行ってください。

### ■「レコーダーの容量が少なくなっています。」と表示されたときは

レコーダーの「再生リスト」から視聴済み番組などを削除してください。

## 6 [戻る]を押す

例：リアリンクに対応していないレコーダーで録画する場合
（または視聴予約する場合）

準備 番組表 P.52 または
ジャンル検索（検索後）画面 P.77 を表示する

## 1 ▲▼◀ ▶で録画したい番組を選んで、決定を押す

その番組の「番組内容画面」が表示されます。

## 2 「予約」が選ばれている状態で、決定を押す

- 番組内容画面右下の「予約」ボタンは、現在放送中の番組では表示されません。放送中の番組を録画するときは、一発録画 P.92～94 機能が便利です。

- 黄を押すと、次の内容を読み上げます。

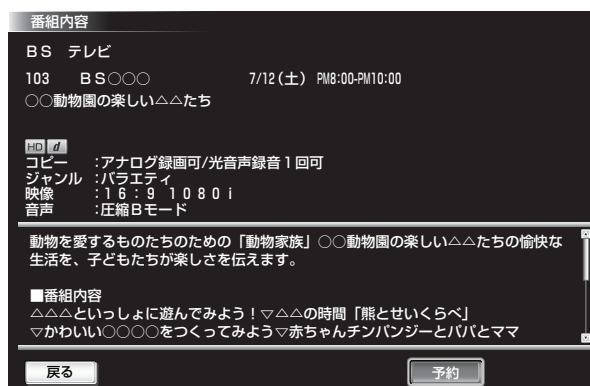
  ❶放送局名、番組名、放送日、開始・終了時刻
  ❷詳細な番組内容
  ・❶を読み上げ中に黄を押すと、中断して❷の読み上げを始めます。
  ・❷を読み上げ中に黄を押すと、次の項目を読み上げます。最後の項目を読み上げ中に黄を押すと、読み上げを終了します。

### ■ 視聴年齢制限のある番組を選んだときは

①～⑩で暗証番号の入力が必要です。P.132

### ■ 予約が時間的に重なっているときは

「予約が重複しています」と表示されます。
◀ ▶で「予約する」を選び、決定を押して予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。P.106

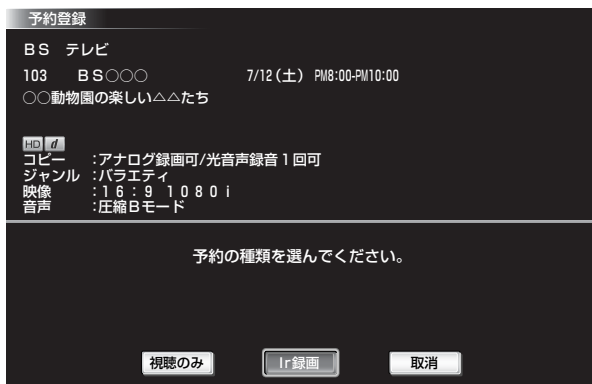
お願い

- 予約したときは、ステーションの電源を「切」にしないでください。
- 予約が時間的に重なっていると、正しく番組を録画／視聴できません。P.95
  「予約が重複しています」と表示された場合は、予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。P.106

お知らせ

- １週間先までの番組を選んで、最大15件まで（時刻指定予約 P.104 を含む）予約できます。
- 読み上げ機能について
  人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。



次ページへつづく

## 3 ◀ ▶で「Ir録画」を選び、決定を押す

手順 6 の画面を表示し、予約内容を読み上げます。読み上げる内容は、放送局名、番組名、放送日、開始･終了時刻です。

### ■ 視聴予約するときは

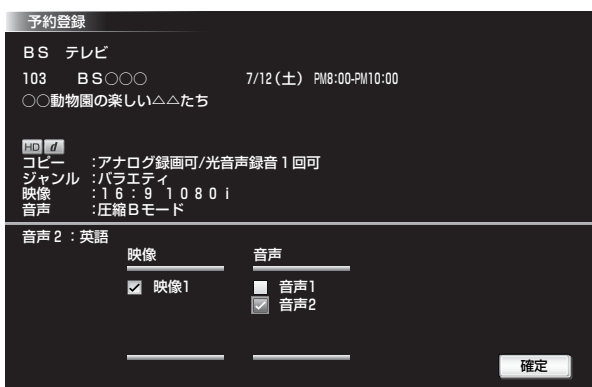
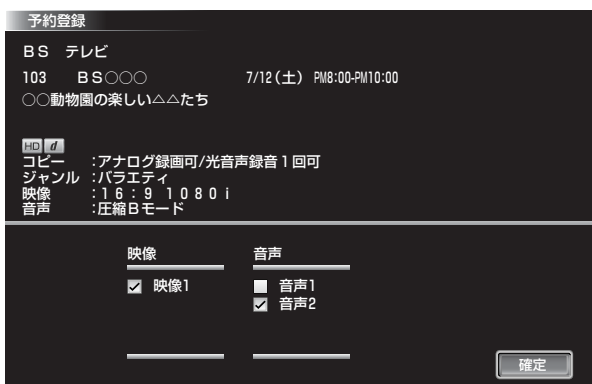
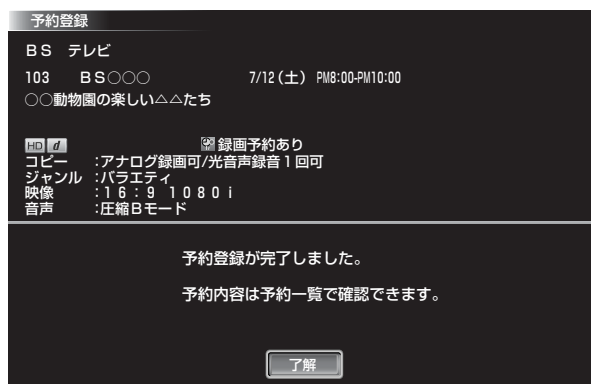
◀ ▶で「視聴のみ」を選び、決定を押す

すでに始まっている番組を視聴予約した場合は、その番組に切り換わります。

まだ始まっていない番組を視聴予約した場合は、手順 4 へ進みます。

### 映像や音声が2種類以上ある番組を録画予約する場合

映像と音声が1種類の場合は、手順 4 ～ 5 の画面は表示されません。手順 6 に進んでください。

## 4 ▲▼◀ ▶で映像や音声の種類を選び、決定を押す

## 5 ▶で「確定」を選び、決定を押す

## 6 下の画面が表示されたら、決定を押す

予約登録を完了し、番組表またはジャンル検索の画面に戻ります。

読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、予約登録を完了し、番組表またはジャンル検索の画面に戻ります。

## 7 戻るを押す

### 予約した時刻になると

#### ■ Ir録画予約の場合

予約内容と連動してレコーダーの電源が入り（Irシステムを使わずに録画予約するときは、レコーダー側でも予約設定が必要です）、録画が終了すると自動的にレコーダーの電源を切ります。本機の電源は録画開始前の状態になります。

デジタル放送や地上アナログ放送を視聴中は、開始時刻の約45秒前になると予約したチャンネルに切り換わり、約10秒前から録画が開始されます。

予約録画中は、予約した番組が終了するまではチャンネルを切り換えられなくなります。録画を中断してチャンネルを切り換える方法については、「予約録画を解除して別の番組を見る」をご覧ください。 P.105

#### ■ 視聴予約の場合

開始時刻の約45秒前に、予約したチャンネルに切り換わります。

予約設定後、液晶モニターの主電源を「切」にしていると、視聴予約しても映像が出ないので、ご注意ください。

リモコンで電源を「切」（待機状態）にしていても、自動的に本機の電源が入ります。そのまま視聴する場合は、電源以外のボタンを押してください。約15分間無操作が続くと自動的に本機の電源が切れます。

**お願い！**

視聴予約するためには、「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「節約設定」で「高速起動」を「入」に設定してください。

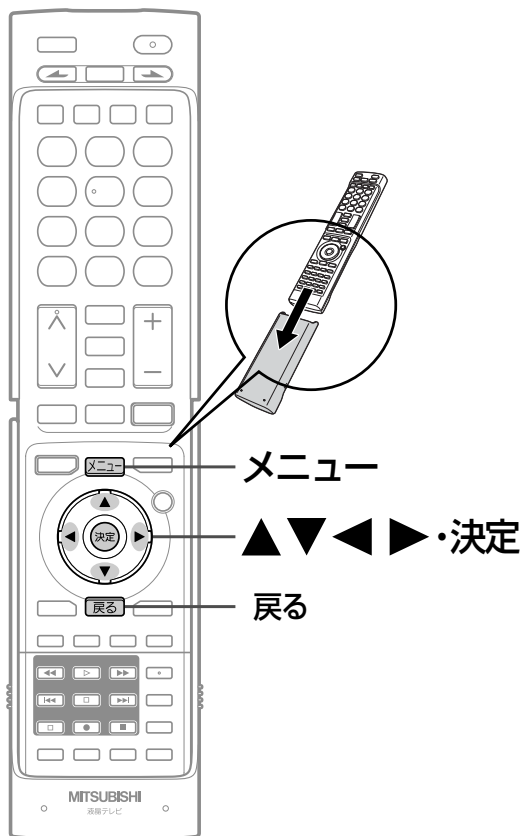
**お知らせ**

続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して本機の電源を「切」（待機状態）にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に本機の電源が入らないことがあります。

# 時刻を指定して予約する(時刻指定予約)

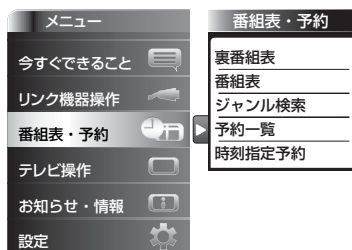
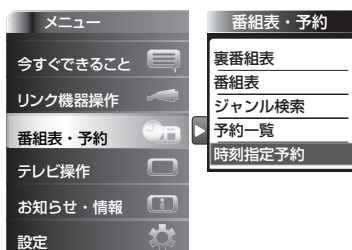
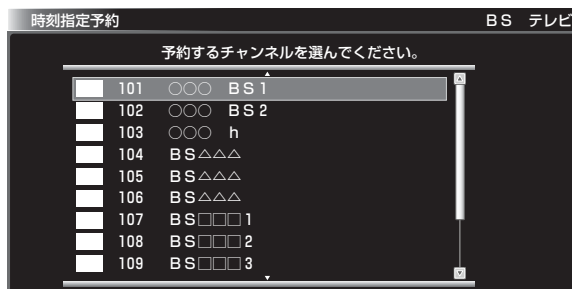
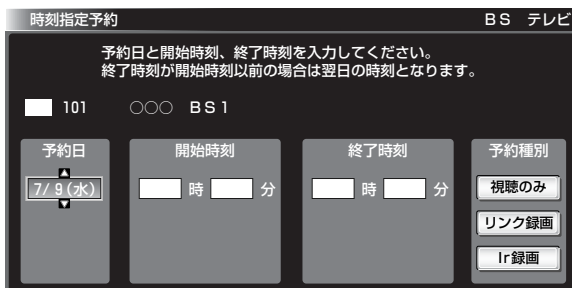
時刻とチャンネルを指定して、デジタル放送の番組を録画予約や視聴予約ができます。
(「録画」は、本機に接続したレコーダーに録画する機能です。本機のみでは録画できません。)

**お知らせ**

- 時刻指定予約では、視聴年齢制限のある番組などが正しく予約できないことがあります。
- 予約登録完了後、レコーダー側の「予約一覧」画面で正しく予約できているかどうかを確認してください。予約の変更や取り消しもレコーダー側の「予約一覧」画面で行ってください。
  2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く:2009年10月現在)をご使用の場合、本機の「予約一覧」画面で本機から予約した内容の確認や取り消しができます。 P.106

例:リアリンク対応レコーダーで録画する場合

**準備** 予約するデジタル放送の種類を選ぶ P.41~42

## 1 メニューを押す

## 2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、決定を押す

## 3 ▲▼で「時刻指定予約」を選び、決定を押す

## 4 ▲▼でチャンネルを選び、決定を押す

## 5 ▲▼で予約日を選ぶ

### ■ 定期的に録画予約したいときは

一旦予約を完了し、レコーダー側の予約一覧から行ってください。

次ページへつづく

## 6 ▶でカーソルを動かし、▲▼で「開始時刻」と「終了時刻」を選ぶ

## 7 ▶でカーソルを「予約種別」へ動かし、▲▼で「リンク録画」を選び、決定を押す

## 8 「はい」が選ばれている状態で、決定を押す

レコーダーに電源が入っていないときは、「レコーダーを起動中です」と画面に表示し、自動的に電源が入ります。

## 9 下の画面が表示されたら、決定を押す

予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。
読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、予約登録を完了し、手順4の画面に戻ります。

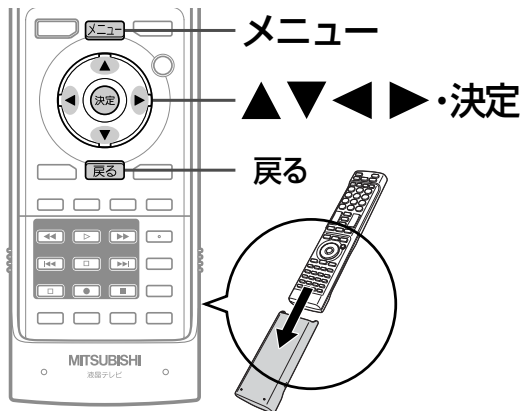
**2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2009年10月現在)では次のようにレコーダーの状況をお知らせします。**

### ■「予約が重複しています。」と表示されたときは

正しく番組を録画できません。
予約の変更などは、予約設定完了後にレコーダー側の「予約一覧」画面で行ってください。

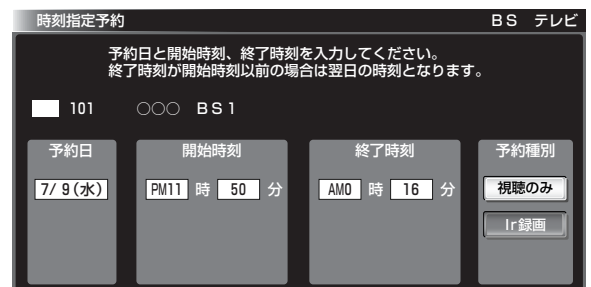
### ■「レコーダーの容量が少なくなっています。」と表示されたときは

レコーダーの「再生リスト」から視聴済み番組などを削除してください。

## 10 戻るを押す

例：リアリンクに対応していないレコーダーで録画する場合(または視聴予約する場合)

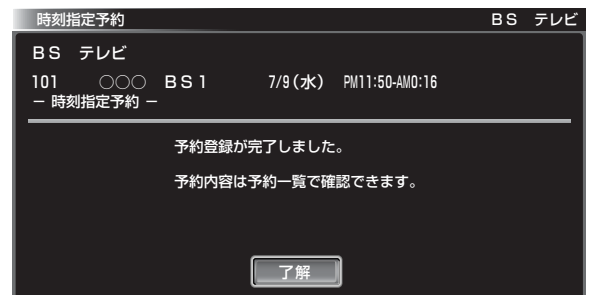
準備 予約するデジタル放送の種類を選ぶ P.41～42

**1** 102ページの手順1～6を行う

**2** ▶でカーソルを「予約種別」へ動かし、▲▼で「Ir録画」を選び、(決定)を押す

手順3の画面を表示し、予約内容を読み上げます。読み上げる内容は、放送局名、予約種別、指定日、指定時刻です。

■ 視聴予約するときは

▲▼で「視聴のみ」を選び、を押す

**3** 下の画面が表示されたら、(決定)を押す

予約登録を完了し、102ページの手順4の画面に戻ります。読み上げ中に押すと、読み上げが終了して、102ページの手順4の画面に戻ります。

**4** [戻る]を押す

## 予約した時刻になると

### ■ Ir録画予約の場合

予約内容と連動してレコーダーの電源が入り(Irシステムを使わずに録画予約するときは、レコーダー側でも予約設定が必要です)、録画が終了すると自動的にレコーダーの電源を切ります。本機の電源は録画開始前の状態になります。

デジタル放送や地上アナログ放送を視聴中は、開始時刻の約45秒前になると予約したチャンネルに切り換わり、約10秒前から録画が開始されます。

予約録画中は、予約した番組が終了するまではチャンネルを切り換えられなくなります。録画を中断してチャンネルを切り換える方法については、次ページの「予約録画を解除して別の番組を見る」をご覧ください。

### ■ 視聴予約の場合

開始時刻の約45秒前に、予約したチャンネルに切り換わります。

予約設定後、液晶モニターの主電源を「切」にしていると、視聴予約しても映像が出ないので、ご注意ください。

リモコンで電源を「切」(待機状態)にしていても、自動的に本機の電源が入ります。そのまま視聴する場合は、電源以外のボタンを押してください。約15分間無操作が続くと自動的に本機の電源が切れます。

**お願い**

視聴予約するためには、「メニュー」→「設定」→「機能設定」→「節約設定」で「高速起動」を「入」に設定してください。

**お知らせ**

続きの時間で2つ以上の番組を視聴予約して本機の電源を「切」(待機状態)にした場合、1つ目の番組を視聴中にリモコン操作をしないと、2つ目の番組開始時間に本機の電源が入らないことがあります。

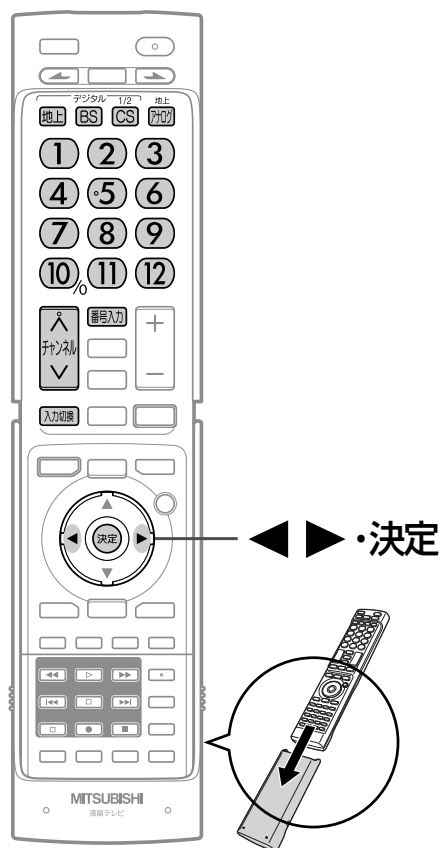
**お願い**

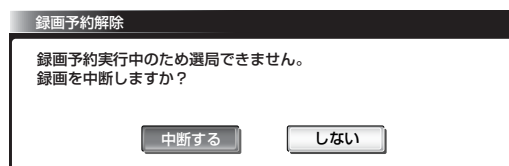
- **予約したときは、ステーションの電源を「切」にしないでください。**
- 予約が時間的に重なったり連続していると、正しく番組を録画／視聴できません。P.95
  「予約が重複または連続しています」と表示された場合は、予約したあとで、「予約一覧」画面を見て確認してください。P.106

**お知らせ**

- 時刻指定予約では、視聴年齢制限のある番組などが正しく予約できないことがあります。
- 31日先までの番組を選んで、最大15件まで(番組表やジャンル検索からの予約 P.100 を含む)予約できます。
- 毎週同じ時間・同じチャンネルの番組を定期的に録画するような予約もできます。

# 予約録画を解除して別の番組を見る

Irシステムを使った予約録画中は、放送やチャンネルを切り換えることができません。
別の番組を見たい場合は、以下の手順で録画予約を解除してください。

**1** 地上、BS、CS、アナログ、番号入力、①〜⑫、チャンネル∧∨、入力切換のいずれかのボタンを押す

**2** 下の画面が表示されたら、◀ ▶で「中断する」を選び、決定を押す

録画が中断されます。

■ 録画を続けたいときは

◀ ▶で「しない」を選び、決定を押す

**お知らせ**

録画予約を解除すると、チャンネルを切り換えたり、デジタル放送関係の設定を変更したりできます。ただし、実行中の予約は録画されません。

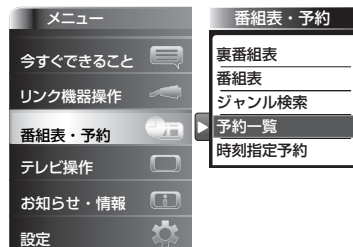
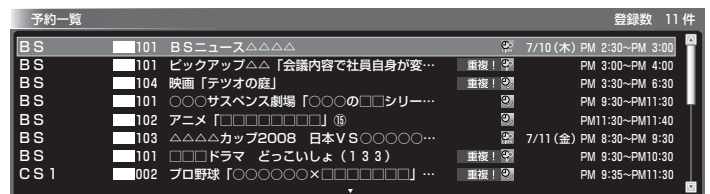
# 予約を確認する/取り消す

次の予約登録内容は、予約一覧画面で確認できます。
● 視聴予約　● Ir録画予約　● リンク録画予約※
予約が重複したり連続しているときや、件数がいっぱいになってしまったときに、確認したり削除したりできます。

※本機の予約一覧画面で確認できるリンク録画予約は、2008年以降発売のリアリンク対応レコーダー(DVR-DS120を除く：2009年10月現在)へ本機から録画予約した場合のみです。

## 1 を押す

## 2 ▲▼で「番組表・予約」を選び、決定を押す

## 3 ▲▼で「予約一覧」を選び、決定を押す

## 4 ▲▼で予約状況を確認する

予約の種類によってアイコン P.191 が表示されます。

予約が時間的に重なっていると、 重複！ が表示されます。

● 黄 を押すと、次の内容を読み上げます。
放送局名、番組名(番組指定予約時のみ)、放送日、開始・終了時刻
・読み上げ中に 黄 を押すと、読み上げを終了します。

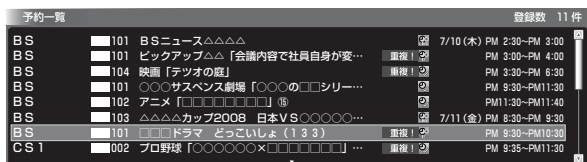
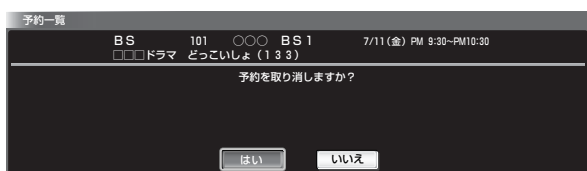
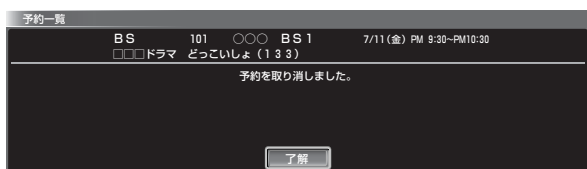
■ 予約登録が9番組以上の場合には、スクロールバーが表示されます。
▼を押すと予約一覧の続きが表示されます。

次ページへつづく

お知らせ

- 2007年以前に発売されたリアリンク対応機器およびDVR-DS120(2009年10月現在)への「リンク録画」の場合、予約の確認や取り消しはレコーダー側で行ってください。本機の「予約一覧」ではできません。
- 番組表やジャンル検索から予約している番組が、放送局の都合で放送時間が変更されたり、放送が中止されたりした場合は、自動的に予約内容がキャンセルされます。
- 予約が重複していると、正しく録画／視聴できません。 P.95
- 開始時刻が前の予約の終了時刻と連続しているときは、先に始まる番組の予約が少し早く(約1分)終了し、正しく録画されません。この場合は「予約一覧」画面に 重複！ と表示されませんので、ご注意ください。
- 読み上げ機能について
  人名、地名他で複数の読み方がある場合や特殊な読み方をする場合に、本来の読みと異なる読みをすることがあります。

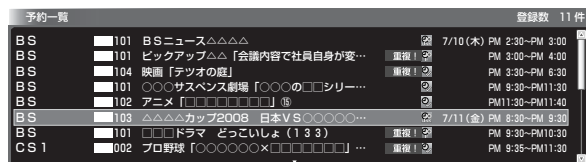
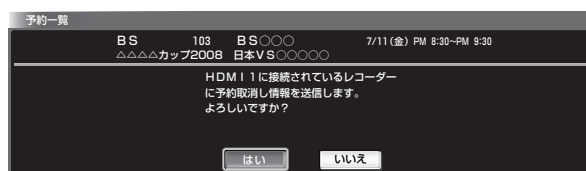
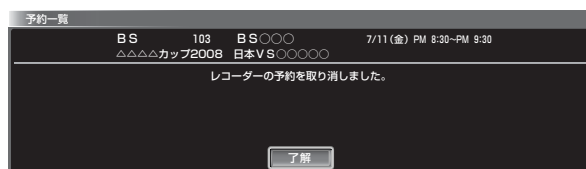
## 重複しているIr録画予約または視聴予約を取り消す場合

確認だけして通常画面に戻る場合は、手順 5 ～ 7 は必要ありません。手順 8 に進んでください。

**5** ▲▼で取り消す番組を選び、(決定)を押す

**6** ◀ ▶で「はい」を選び、(決定)を押す

**7** (決定)を押す

**8** [戻る]を押す

## リンク録画予約を取り消す場合

確認だけして通常画面に戻る場合は、手順 5 ～ 7 は必要ありません。手順 8 に進んでください。

**5** ▲▼で取り消す番組を選び、(決定)を押す

**6** ◀ ▶で「はい」を選び、(決定)を押す

**7** (決定)を押す

**8** [戻る]を押す

# 画質設定をする

画質の設定をお好みにしたいときに調整できます。

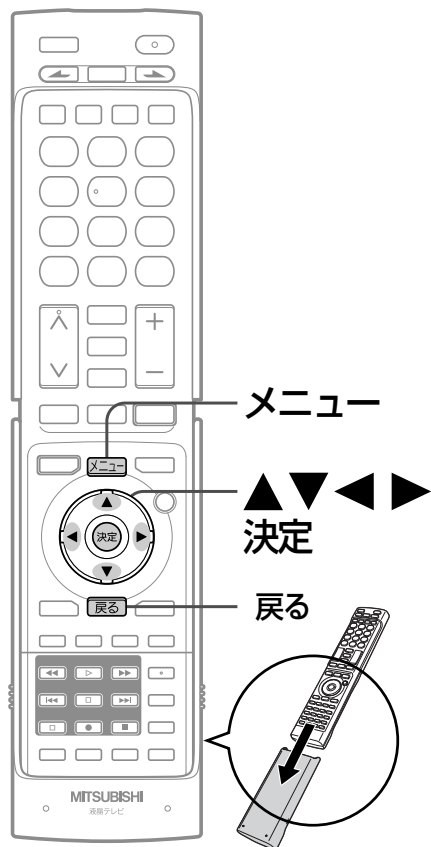
## 「画質設定」画面の表示のしかた

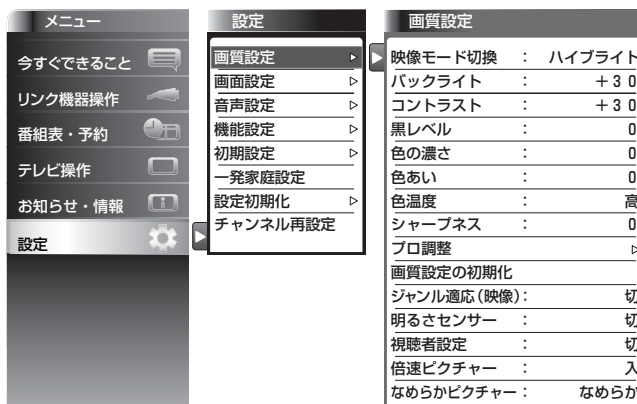
**1** メニュー を押す

**2** ▲▼で「設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 今すぐできること
- リンク機器操作
- 番組表・予約
- テレビ操作
- お知らせ・情報
- 設定

**3** ▲▼で「画質設定」を選び、決定を押す

| 画質設定 | | |
|---|---|---|
| 映像モード切換 | : | ハイブライト |
| バックライト | : | ＋３０ |
| コントラスト | : | ＋３０ |
| 黒レベル | : | 0 |
| 色の濃さ | : | 0 |
| 色あい | : | 0 |
| 色温度 | : | 高 |
| シャープネス | : | 0 |
| プロ調整 | | ▷ |
| 画質設定の初期化 | | |
| ジャンル適応（映像） | : | 切 |
| 明るさセンサー | : | 切 |
| 視聴者設定 | : | 切 |
| 倍速ピクチャー | : | 入 |
| なめらかピクチャー | : | なめらか |

**お知らせ**

「今すぐできること」でも設定できます。「メニュー」→「今すぐできること」→「画質設定」で「画質設定」画面を表示できます。 P.68

## 「画質設定」画面について

| 画質設定 | | |
|---|---|---|
| 映像モード切換 | : | ハイブライト |
| バックライト | : | ＋３０ |
| コントラスト | : | ＋３０ |
| 黒レベル | : | 0 |
| 色の濃さ | : | 0 |
| 色あい | : | 0 |
| 色温度 | : | 高 |
| シャープネス | : | 0 |
| プロ調整 | | ▷ |
| 画質設定の初期化 | | |
| ジャンル適応（映像） | : | 切 |
| 明るさセンサー | : | 切 |
| 視聴者設定 | : | 切 |
| 倍速ピクチャー | : | 入 |
| なめらかピクチャー | : | なめらか |

**映像モード切換** P.109
映像に合った画質設定を、5つのモードの中から選ぶことができます。

**バックライト** P.110
バックライトの明るさを調整します。

**コントラスト** P.110
映像コントラストを調整します。

**黒レベル** P.110
黒レベルを調整します。

**色の濃さ** P.110
色の濃さを調整します。

**色あい** P.110
色あいを調整します。

**色温度** P.110
白の青み赤みを切り換えます。

**シャープネス** P.110
シャープネスを調整します。

**プロ調整** P.111
画質設定をさらに細かく調整できます。

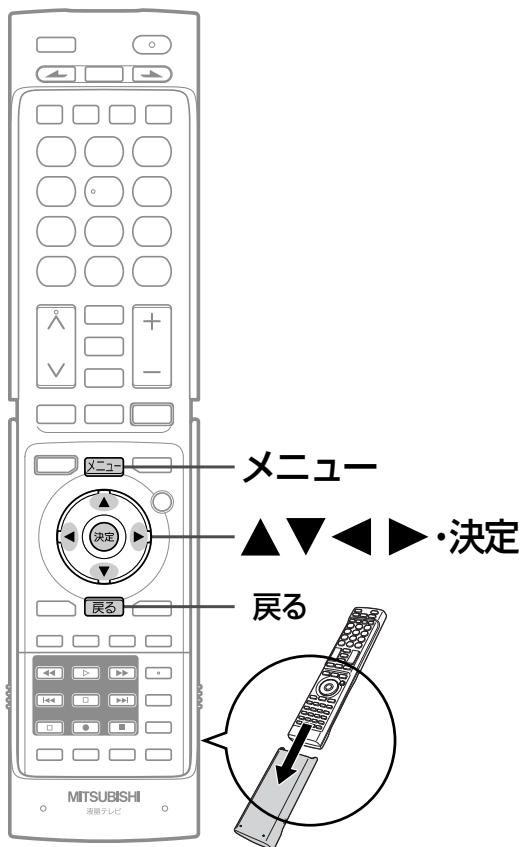
**画質設定の初期化** P.112
現在選ばれている映像モードの画質設定を工場出荷時の状態に戻します。

**ジャンル適応（映像）** P.112
デジタル放送のジャンル情報に応じて、画質を自動的に切り換えます。

**明るさセンサー** P.113
お部屋の明るさに応じて、バックライトの明るさを自動で調整します。

**視聴者設定** P.63
視聴者の視覚特性に応じて、バックライトの明るさを自動で調整します。

**倍速ピクチャー** P.114
動画の残像感を軽減します。

**なめらかピクチャー** P.114
映画ソフトでの動きをなめらかにします。

## 映像モードの種類

- **ハイブライト**
  色調、画質ともにあざやかで、メリハリの効いた画質です。お部屋が特に明るく、コントラスト感が要求されるときにおすすめします。
- **スタンダード**
  標準的な画面です。一般的な視聴におすすめします。
- **ナチュラル**
  より自然で、落ちついた色合い、画質に補正された画質になります。
- **シネマ**
  お部屋を暗くして映画ソフトを楽しむのに適した画質です。
- **マイベスト**
  各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに、お好みに合わせて細かい調整ができます。P.110～111
- **PCデータ**
  通常のPC画面を見るモニターモードです。
- **PC映像HD**
  PCでHDV(1280×720以上)相当の動画(配信ビットレート5Mbps相当以上)を全画面で見る場合に最適なモードです。テレビ映像並みのくっきり鮮やかな画質でご覧いただけます。
- **PC映像SD**
  PCでSD(768×480)相当の動画(配信ビットレート1Mbps相当)を全画面で見る場合に最適なモードです。
- **PC映像LD**
  PCで320×240サイズなどSDよりさらに粗い画像(500Kbpsなど)を全画面で見る場合に最適なモードです。

## 映像モードを切り換える

映像に合った画質の設定を5つのモードの中から選ぶことができます。それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。P.110～111

### 1 「画質設定」画面を表示する P.108

### 2 ▲▼で「映像モード切換」を選び、決定を押す

例：地上デジタル放送選局時

画質設定

| 項目 | | 設定 |
|---|---|---|
| 映像モード切換 | : | ハイブライト |
| バックライト | : | +30 |
| コントラスト | : | +30 |
| 黒レベル | : | 0 |
| 色の濃さ | : | 0 |
| 色あい | : | 0 |
| 色温度 | : | 高 |
| シャープネス | : | 0 |
| プロ調整 | | ▷ |
| 画質設定の初期化 | | |
| ジャンル適応(映像) | : | 切 |
| 明るさセンサー | : | 切 |
| 視聴者設定 | : | 切 |
| 倍速ピクチャー | : | 入 |
| なめらかピクチャー | : | なめらか |

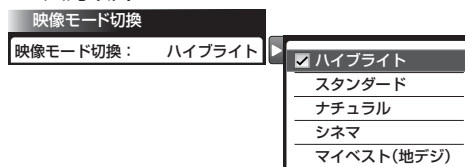
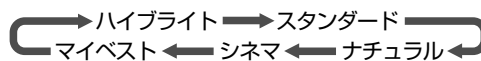
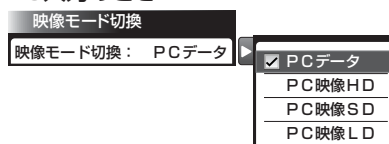
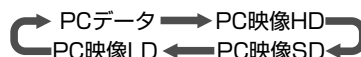
- ☑ハイブライト
- スタンダード
- ナチュラル
- シネマ
- マイベスト(地デジ)

### 3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

PC入力以外のとき

映像モード切換

映像モード切換： ハイブライト

- ☑ハイブライト
- スタンダード
- ナチュラル
- シネマ
- マイベスト(地デジ)

PC入力以外では、押すごとに次のように切り換わります。

PC入力のとき

PC入力では、押すごとに次のように切り換わります。

### 4 メニューを押す

**お知らせ**

映像モードは、各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに選ぶことができます。

# 画質設定をする（つづき）

お知らせ

PC入力のときは、シャープネスの調整はできません。

## 画質調整をする

映像モード P.109 は、それぞれお好みの画質に調整することができます。

**1** 「画質設定」画面を表示する P.108

**2** ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

**3** バックライト、コントラスト、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネスの場合

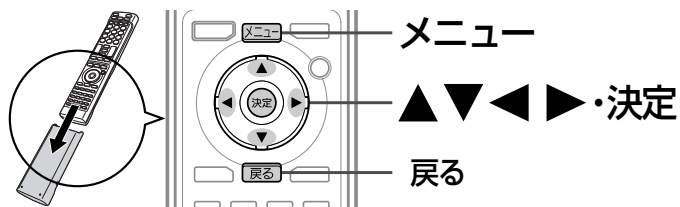
◀ ▶で調整し、決定を押す

色温度の場合

▲▼で設定を選び、決定を押す

**4** メニューを押す

### より美しい映像で見るために

- **お部屋の明るさに応じて**
  「バックライト」または「明るさセンサー」で画面の明るさを調整してください。
- **テレビに近づいて見るときは**
  「バックライト」で画面をやや暗めに、
  「シャープネス」で少しやわらかめに調整してください。
- **暗い映画などで、黒がつぶれぎみのときは**
  「黒レベル」で黒つぶれが少なくなるように調整してください。
- **ノイズの多いビデオなどを再生するときは**
  「色の濃さ」で色を淡く調整してください。

## プロ調整の調整項目

| 項目 | 設定と説明 |
| --- | --- |
| ガンマ補正 P.192 | ガンマ特性を入力信号に合わせて調整し、コントラスト感のある画質に仕上げます。<br>☑強 …… 暗部のコントラスト感が強調されます。<br>中 …… 標準の設定状態です。<br>弱 …… 明部のコントラスト感が強調されます。<br>切 |
| 色補正 | 自然に見えるように色あいを補正します。<br>☑モード1 …… モード2よりも自然さと落ちつきを重視した設定です。<br>モード2 …… 原色を鮮やかに補正します。自然の風景などを見る場合におすすめします。<br>切 |
| コントラスト補正 P.192 | ☑強／中／弱／切<br>画面全体が暗い映像において、コントラスト感を改善して、鮮明な映像にします。 |
| バックライト補正 | ☑入／切<br>「入」で、画面全般が暗い映像において、バックライトの輝度をおさえて、黒の締まりを改善します。 |
| 映像輪郭補正 P.192 | 強／中／☑弱／切<br>急峻で切れ味のよい輪郭にします。 |
| 色にじみ補正 | ☑強／中／弱／切<br>色境界部分の色にじみを改善します。 |
| MPEG NR |  強／中／☑弱／切<br>デジタル映像特有のブロック状のノイズを軽減します。 |
| ノイズ連動NR P.192 |  ☑自動／切<br>「自動」で、アナログ映像のざらつきを少なくします。 |
| 3次元NR |  強／☑弱／切<br>細微なノイズを減らします。 |
| デジタルシネマ P.192 | ☑自動／切<br>「自動」で、映画番組や映画ソフトであることを自動的に検出し、映画フィルム本来の映像の美しさを忠実に再現します。 |

## さらに細かく画質調整をする(プロ調整)

「プロ調整」では、さらに細かく画質を調整することができます。

### 1 「画質設定」画面を表示する P.108

### 2 ▲▼で「プロ調整」を選び、決定を押す

画質設定

| 項目 | | 設定 |
| --- | --- | --- |
| 映像モード切換 | : | ハイブライト |
| バックライト | : | ＋30 |
| コントラスト | : | ＋30 |
| 黒レベル | : | 0 |
| 色の濃さ | : | 0 |
| 色あい | : | 0 |
| 色温度 | : | 高 |
| シャープネス | : | 0 |
| プロ調整 | : | ▸ |
| 画質設定の初期化 | | |
| ジャンル適応(映像) | : | 切 |
| 明るさセンサー | : | 切 |
| 視聴者設定 | : | 切 |
| 倍速ピクチャー | : | 入 |
| なめらかピクチャー | : | なめらか |

プロ調整

| 項目 | | 設定 |
| --- | --- | --- |
| ガンマ補正 | : | 強 |
| 色補正 | : | モード1 |
| コントラスト補正 | : | 強 |
| バックライト補正 | : | 入 |
| 映像輪郭補正 | : | 弱 |
| 色にじみ補正 | : | 強 |
| MPEG NR | : | 弱 |
| ノイズ連動NR | : | 自動 |
| 3次元NR | : | 弱 |
| デジタルシネマ | : | 自動 |

### 3 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

プロ調整

| 項目 | | 設定 |
| --- | --- | --- |
| ガンマ補正 | : | 強 |
| 色補正 | : | モード1 |
| コントラスト補正 | : | 強 |
| バックライト補正 | : | 入 |
| 映像輪郭補正 | : | 弱 |
| 色にじみ補正 | : | 強 |
| MPEG NR | : | 弱 |
| ノイズ連動NR | : | 自動 |
| 3次元NR | : | 弱 |
| デジタルシネマ | : | 自動 |

☑強／中／弱／切

### 4 ▲▼で設定を選び、決定を押す

### 5 メニューを押す

**お知らせ**

- PC入力のときは調整できません。
- 「プロ調整」は画質の変化が大きいため、一度に複数項目の変更をせず、1項目変更するごとに通常の「画質調整」P.110を変更して確認しながら設定していくと、比較的早くお好みの最良画質にすることができます。
  「プロ調整」項目を変更した場合は、通常の「画質調整」の変更で、更に画質が向上する場合があります。

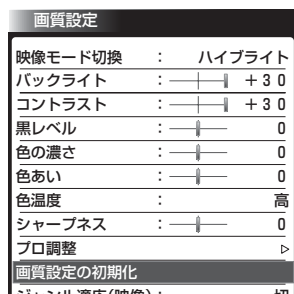
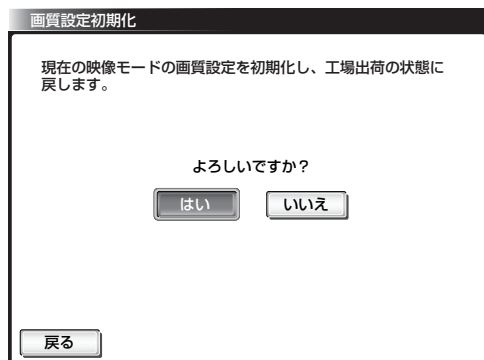
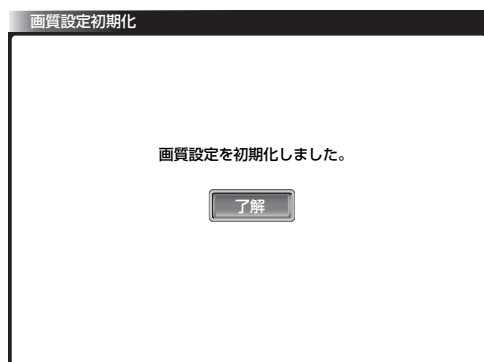
## 画質設定を初期化する

選んでいる映像モードの画質調整 P.110 とプロ調整 P.111 に関する内容を工場出荷時の状態に戻します。
映像モードごとに初期化できます。

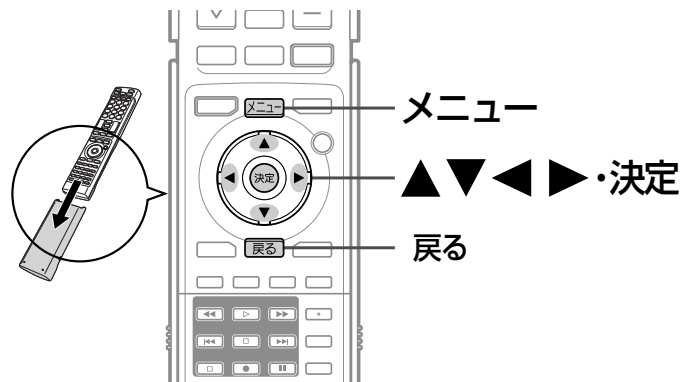
**1** 「画質設定」画面を表示する P.108

**2** ▲▼で「画質設定の初期化」を選び、決定を押す

画質設定

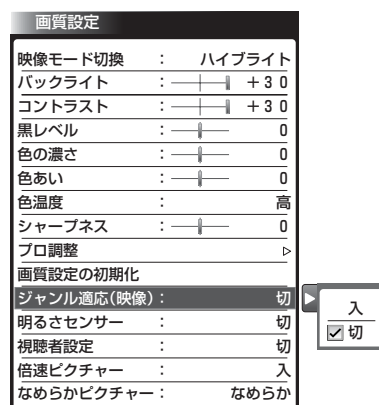
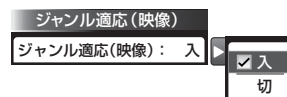
| 項目 | | 設定 |
|---|---|---|
| 映像モード切換 | : | ハイブライト |
| バックライト | : | ＋３０ |
| コントラスト | : | ＋３０ |
| 黒レベル | : | 0 |
| 色の濃さ | : | 0 |
| 色あい | : | 0 |
| 色温度 | : | 高 |
| シャープネス | : | 0 |
| プロ調整 | | ▷ |
| 画質設定の初期化 | | |

**3** ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

**4** 下の画面が表示されたら、決定を押す

**5** メニューを押す

お知らせ

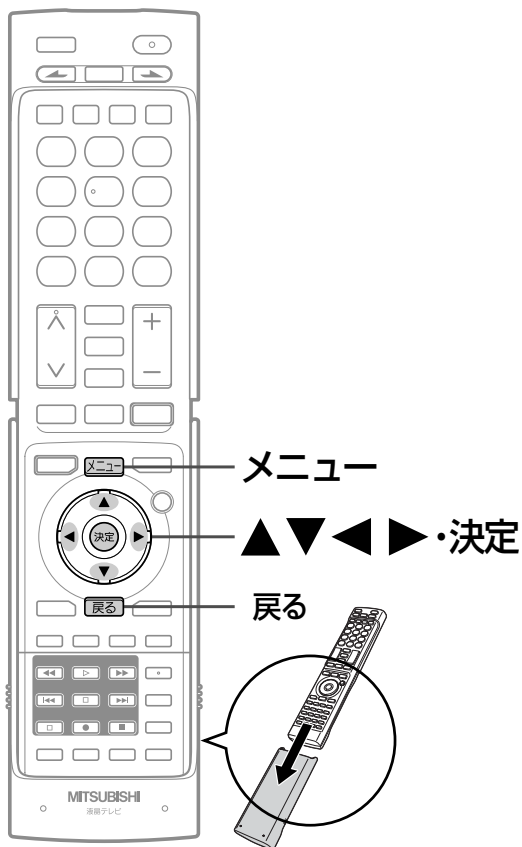
「メニュー」→「設定」→「設定初期化」→「画質設定初期化」でも同様に初期化できます。 P.169

## ジャンルに合った画質にする(ジャンル適応)

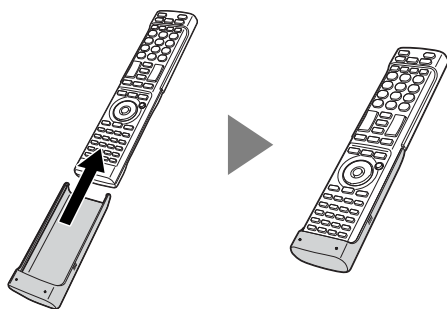
視聴中の番組のジャンルに合わせて、画質を自動的に切り換えます。

**1** 「画質設定」画面を表示する P.108

**2** ▲▼で「ジャンル適応(映像)」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「入」を選び、決定を押す

**4** メニューを押す

お知らせ

- デジタル放送のときは、次のようになります。
  - ・ジャンル情報が「ドラマ」「映画」のとき、コンテンツをより忠実に再現します。
- デジタル放送以外のときは、番組やソフトの内容に合わせて自動で画質を選びます。判定時間を数秒経てから画質が変わります。
- ジャンル適応(音声)については、 P.124 をご覧ください。

## リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。
カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

## 自動的にお部屋に合った画面の明るさにする(明るさセンサー)

液晶モニター前面の明るさセンサーがお部屋の明るさを感知して、お部屋が暗いとき画面がまぶしくないように、自動で画面の明るさをおさえます。消費電力も節約します。

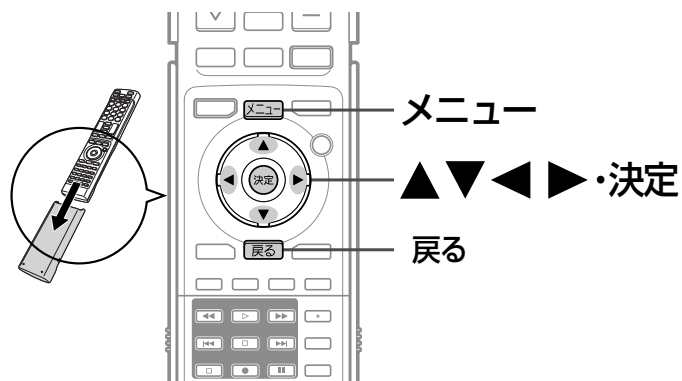
**1** 「画質設定」画面を表示する P.108

**2** ▲▼で「明るさセンサー」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で設定を選び、決定を押す

「強」「中」「弱」… 液晶モニターまでの距離でお選びください。近いときは「強」がおすすめです。「強」では画面の明るさを強くおさえるので、画面を暗く感じることがあります。

「切」…………… 明るさセンサーは、はたらきません。画面の明るさは通常のままです。

**4** メニューを押す

## 倍速ピクチャーの設定をする

動きの早い画像の残像感を軽減します。

**1** 「画質設定」画面を表示する P.108

**2** ▲ ▼ で「倍速ピクチャー」を選び、決定を押す

**3** ▲ ▼ で「入」を選び、決定を押す

**4** メニューを押す

**お知らせ**

- PC入力のときは設定できません。
- 倍速ピクチャーは映像により効果が低いことがあります。画像が乱れる場合は「切」にしてください。

## なめらかピクチャーの設定をする

フィルム映像の動きをなめらかにします。

**1** 「画質設定」画面を表示する P.108

**2** ▲ ▼ で「なめらかピクチャー」を選び、決定を押す

**3** ▲ ▼ で設定を選び、決定を押す

「フィルム」… フィルム映像の動きを忠実に再現します。
「なめらか」… フィルム映像の動きをスムーズに表示します。
「切」………… なめらかピクチャーがオフになります。

**4** メニューを押す

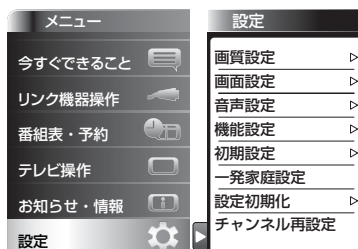
**お知らせ**

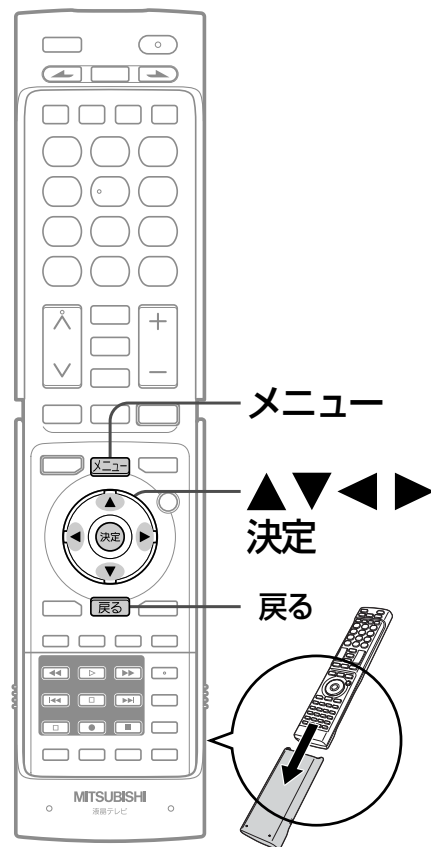
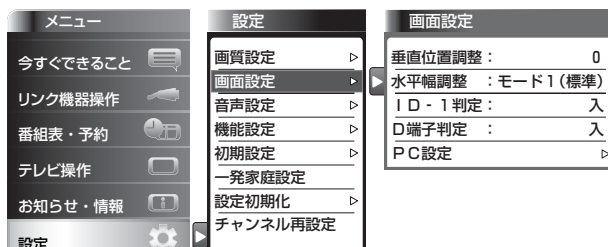
- PC入力のときは設定できません。
- なめらかピクチャーは映像により効果が低いことがあります。画像が乱れる場合は「切」にしてください。

# 画面設定をする

画面の調整と、画面サイズに関する設定ができます。

## 「画面設定」画面の表示のしかた

**1**  を押す

**2** ▲▼で「設定」を選び、決定を押す

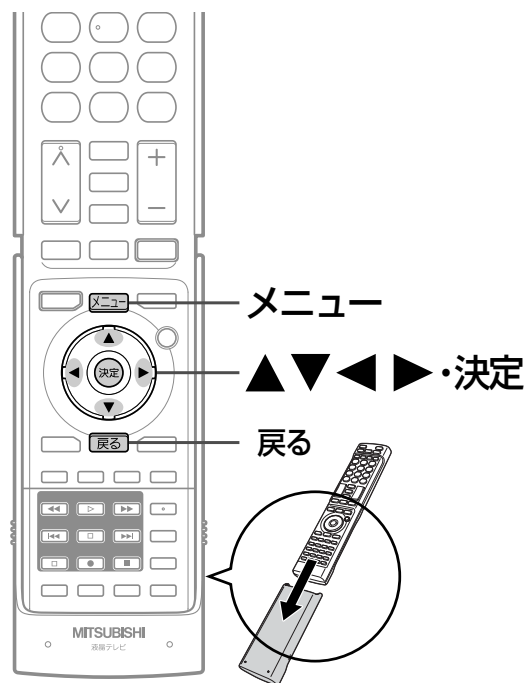
**3** ▲▼で「画面設定」を選び、決定を押す

## 「画面設定」画面について

**垂直位置調整** P.116
映像が画面の中央からずれているときに、映像をお好みの位置にして見ることができます。

**水平幅調整** P.116
画面サイズが「ノーマル」または「ダイナミック」で、画面の左右が切れたり黒い帯が出たりするときに設定を変えてください。

**ID-1判定** P.116
画面サイズ情報（ID-1）があるビデオなどの画面サイズを自動で切り換えます。

**D端子判定** P.116
D端子入力の画面サイズを自動で切り換えます。

**PC設定** P.117
PC入力の画面を調整します。

## 画面の調整や画面サイズの設定をする

**1** 「画面設定」画面を表示する P.115

**2** ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

PC入力では、「PC設定」以外の項目は選べません。

**3** 垂直位置調整の場合

◀ ▶で調整し、決定を押す

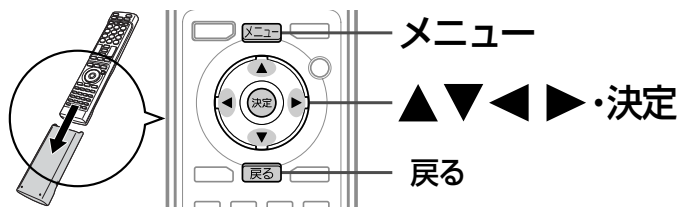
水平幅調整、ID-1判定、D端子判定の場合

▲▼で設定を選び、決定を押す

**4** メニューを押す

### お知らせ

- 「垂直位置調整」は、画面サイズごとに調整することができます。ただし、1080i、1080pのドットバイドット時は、操作はできますが無効です。
- 画面サイズについては P.58～59 をご覧ください。
- 「水平幅設定」は、480i、480pのノーマル、ダイナミック時にのみ有効です。
- 「ID-1判定」は、D端子接続の映像では、はたらきません。
- 次のようなときは、「ID-1判定」を「切」に設定してください。
  - ・DVDやデジタル放送を録画したビデオテープで正常に動作しないとき
  - ・ビデオの一時停止や早送り、巻戻しをするときに、画面サイズが変化するのが気になるとき

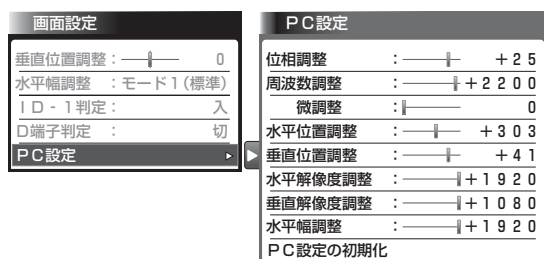
## 画面の調整項目

お知らせ

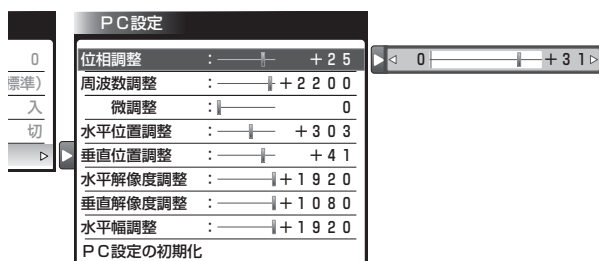
- パソコンを接続していない等、PC入力に信号がないときは、「PC設定」に入れません。
- 2画面のときは、調整できません。1画面に戻してから調整してください。

## パソコンの画面を調整する

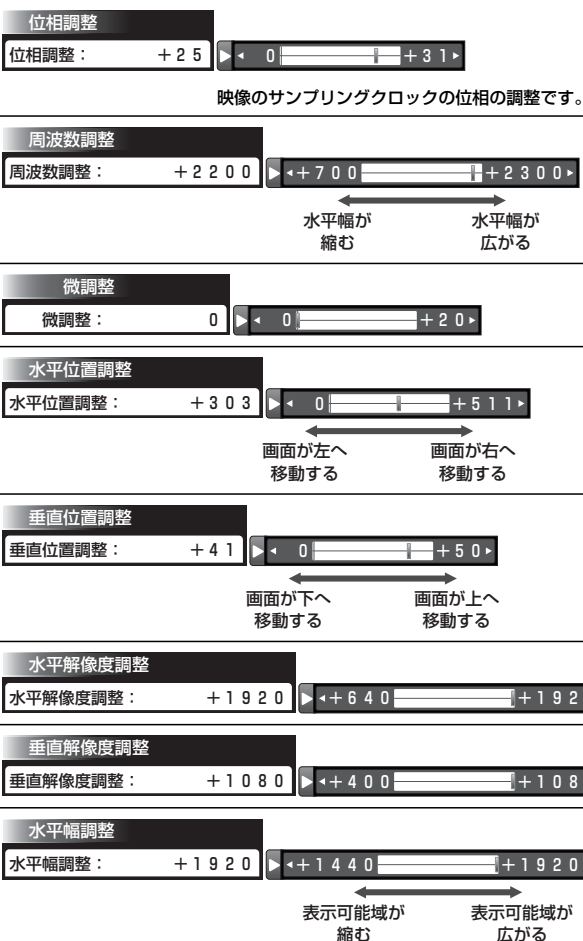
パソコンを接続したときに画面を表示してみて、画面の位置・大きさが適切でなかったり、文字のニジミがある場合は以下の手順で調整することができます。
調整は映像モードで「PCデータ」を選んでから行ってください。 P.109

### 1 「画面設定」画面を表示する P.115

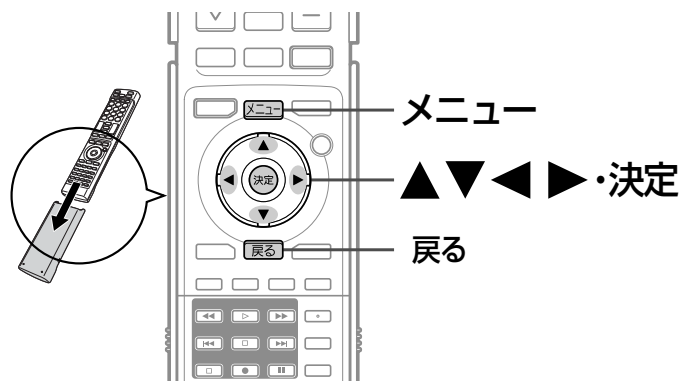
### 2 ▲▼で「PC設定」を選び、決定を押す

「PC設定」は、PC入力以外では選べません。

### 3 ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

### 4 ◀ ▶で調整し、決定を押す

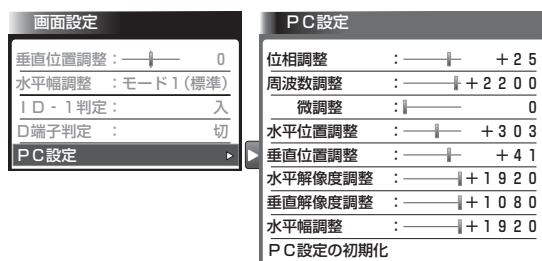
### 5 メニューを押す

## PC設定の調整項目

## 画面の調整手順例

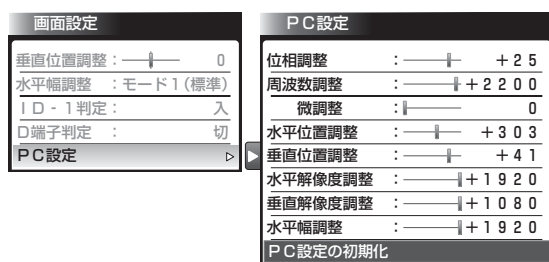
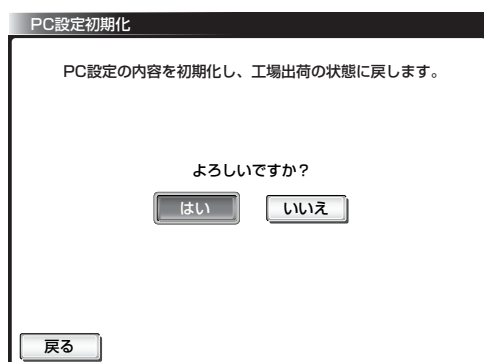
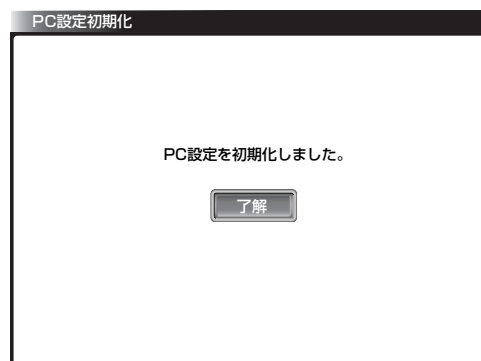
1. **「水平解像度調整」、「垂直解像度調整」をパソコンの解像度(「画面のプロパティ」などをご覧ください)に合わせる**
   表示が乱れる場合は、手順4「周波数調整」の値を大きくしてください。
2. **「水平幅調整」を1920(液晶パネル水平方向の解像度)に調整する**
3. **「垂直位置調整」で映像の上端が画面上端になるように調整する**
4. **文字表示などが、映像全体でくっきりと見えるように「周波数調整」と「位相調整」をする**
   表示が乱れる場合は、「周波数調整」の値を大きくしてください。
5. **映像の左(または右)端が画面左(または右)端になるように「水平位置調整」をする**
6. **映像が画面水平方向いっぱいに表示されるように手順4、5をくり返す**
7. PC入力が1920×1080 P.32 のとき、周波数の「微調整」が可能です。
   **画面上を等間隔に流れるようなノイズが出るとき、少なくなるように「微調整」で調整する**
   ※「微調整」は、他の調整を終えた最後に行ってください。

# 画面設定をする(つづき)

## PC設定を初期化する

PC設定 P.117 の内容を工場出荷時の状態に戻します。

### 1 「画面設定」画面を表示する P.115

### 2 ▲▼で「PC設定」を選び、決定を押す

「PC設定」は、PC入力以外では選べません。

### 3 ▲▼で「PC設定の初期化」を選び、決定を押す

### 4 ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

### 5 下の画面が表示されたら、決定を押す

### 6 メニューを押す

お知らせ

「メニュー」→「設定」→「設定初期化」→「PC設定初期化」でも同様に初期化できます。 P.169

# 音声設定をする

音声の設定をお好みにしたいときに調整できます。

## 「音声設定」画面の表示のしかた

**1** メニューを押す

**2** ▲▼で「設定」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「音声設定」を選び、決定を押す

お知らせ

「今すぐできること」でも設定できます。「メニュー」→「今すぐできること」→「音声設定」で「音声設定」画面を表示できます。P.68

## 「音声設定」画面について

音声設定

| 項目 | | 設定 |
|---|---|---|
| 音声モード切換 | : | 標準 |
| 高音 | : | 0 |
| 低音 | : | 0 |
| 左右バランス | : | 0 |
| 重低音 | : | 切 |
| ヘッドホン設定 | | ▷ |
| サラウンド | | ▷ |
| 音質設定の初期化 | | |
| ジャンル適応(音声) | : | 入 |
| おすすめ音量 | : | 切 |
| 声ハッキリ | : | 切 |
| 音声出力設定 | | ▷ |
| 読み上げ設定 | | ▷ |
| 操作・報知音量 | : | 小 |

**音声モード切換** P.120
映像に合った音質設定を、3つのモードの中から選ぶことができます。

**高音** P.121
スピーカーの高音を調整します。

**低音** P.121
スピーカーの低音を調整します。

**左右バランス** P.121
スピーカーの左右バランスを調整します。

**重低音** P.121
スピーカーの重低音レベルを調整します。

**ヘッドホン設定** P.122
ヘッドホンの音質を調整します。

**サラウンド** P.123
音の広がり感を切り換えます。

**音質設定の初期化** P.124
現在選ばれている音声モードの音質設定を工場出荷時の状態に戻します。

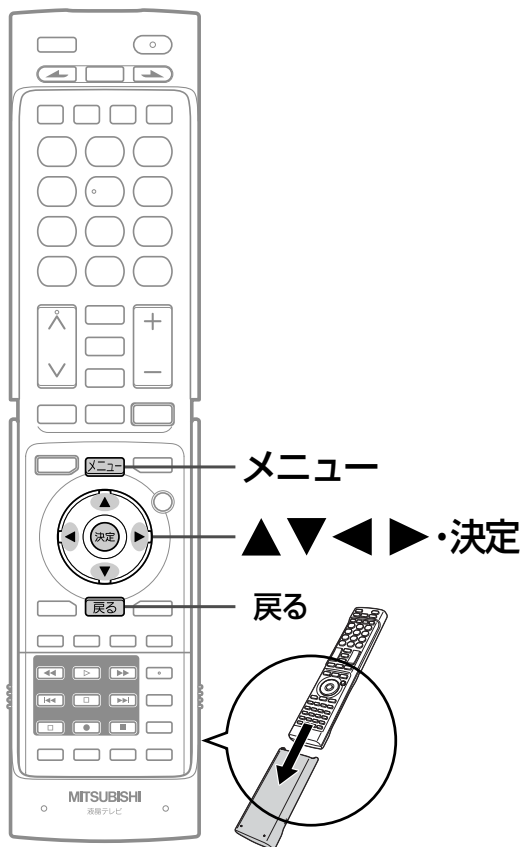
**ジャンル適応(音声)** P.124
デジタル放送のジャンル情報に応じて、音質を自動的に切り換えます。

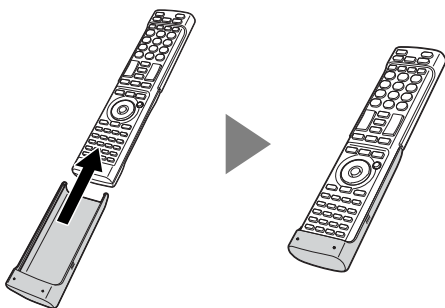
**おすすめ音量** P.125
番組内容やシーン、入力内容で異なる音量を、自動で補正します。

**声ハッキリ** P.125
お年寄りに聞きやすい音にします。

**音声出力設定** P.126
音声出力端子の接続機器と音声出力レベルの切り換えや、サブウーハー音量の調整をします。

**読み上げ設定** P.127
番組表などの読み上げに関する設定ができます。

**操作・報知音量** P.128
操作音などの報知音の音量を切り換えます。

**お知らせ**

音声モードは、各入力(放送の種類やビデオ入力など)ごとに選ぶことができます。

## 音声モードを切り換える

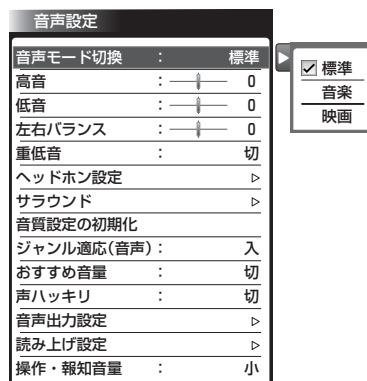
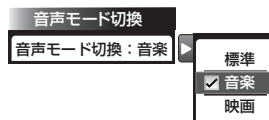
映像に合った音質の設定を3つのモードの中から選ぶことができます。それぞれの設定は、お好みに合わせて調整できます。 P.121

**1** 「音声設定」画面を表示する P.119

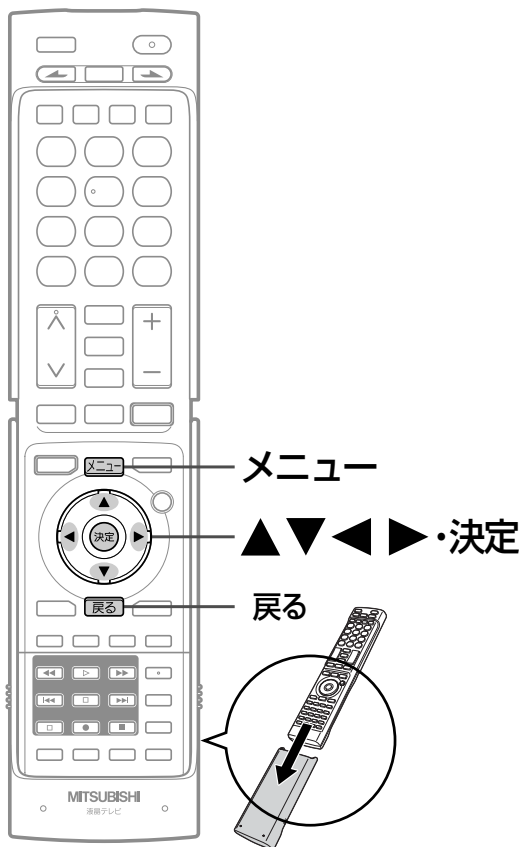
**2** ▲▼で「音声モード切換」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で設定を選び、決定を押す

**4** メニューを押す

### リモコンのカバーについて

カバーは裏に取り付けることができます。
カバーの中のボタンをよく使われる場合に便利です。

### 音声モードの種類

- **標準**
  標準的な音質です。一般的な視聴におすすめします。
- **音楽**
  低音、高音を強調した設定になっています。
  音楽番組や音楽ソフトを聞くときにおすすめします。
- **映画**
  聞きとりやすい音質になっています。
  映画番組や映画ソフトを長時間見るときにおすすめします。

## 音質調整をする

音声モード P.120 は、それぞれお好みの音質に調整することができます。

**1** 「音声設定」画面を表示する P.119

**2** ▲ ▼で調整項目を選び、決定を押す

**3** 高音、低音、左右バランスの場合

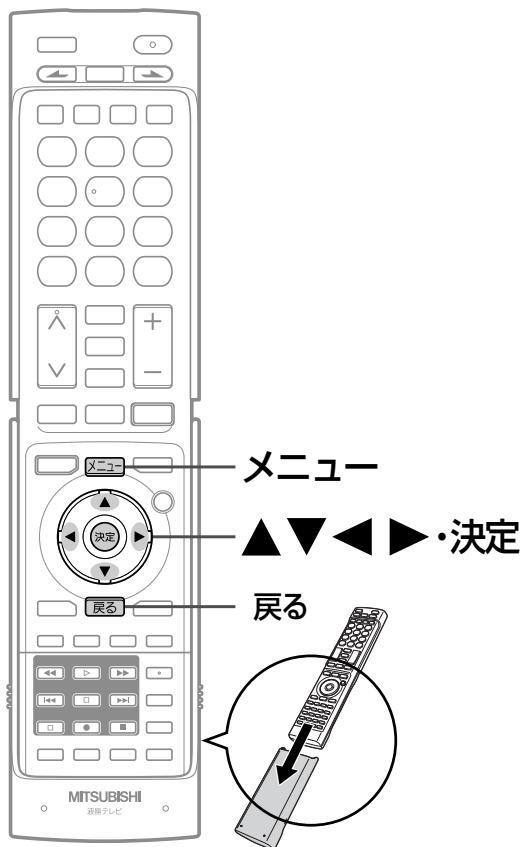
◀ ▶で調整し、決定を押す

重低音の場合

▲ ▼で設定を選び、決定を押す

**4** メニューを押す

お知らせ

「声ゆっくり」を「入」にしていると、「重低音」ははたらきません。「声ゆっくり」を「切」にすると、「重低音」は元に戻ります。

ヘッドホンも高音、低音、バランスを調整できます。

**1** 「音声設定」画面を表示する P.119

**2** ▲▼で「ヘッドホン設定」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で調整項目を選び、決定を押す

**4** ◀ ▶で調整し、決定を押す

ヘッドホン高音

ヘッドホン高音 : 0 ◀− 6 ＋ 6▶

**5** メニューを押す

## サラウンドで聞く

「サラウンド」を設定すると、スピーカーとヘッドホン端子からの出力で、音声の奥行き感や広がり感が強調されます。ご覧になる番組や再生するソフトに合わせて設定してください。

**1** 「音声設定」画面を表示する P.119

**2** ▲▼で「サラウンド」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

**4** ▲▼で設定を選び、決定を押す

**5** メニューを押す

### サラウンドの設定項目

**お知らせ**

- モノラル音声や二重音声を左右同じ音で聞いているときにはスピーカーでの効果がありません。
- 「声ゆっくり」が「入」のときは、「サラウンド」を設定できません。
- 「声ゆっくり」を「入」にすると、「サラウンド」は「切」になります。
- 「サラウンド」を設定すると、「おすすめ音量」は「切」になります。
- DolbyDigital、AAC方式でお楽しみになるには、HDMI入力端子か光入力端子で再生機へ接続することでデジタルで音声を入力し、再生機側とご覧になるソフトの設定が必要です。再生機の取扱説明書をご覧になる際は、オーディオアンプへの接続についての記載も参照されることをおすすめします。
- 音声をデジタルで入力される場合、DolbyDigital、AAC方式以外の本機が対応していない音声方式の場合、音声は出ません。
- デジタル放送のAモード音声には対応していません。いずれのサラウンド機能も「切」にてご使用ください。「切」以外では音が出ません。
- リモコンのサラウンドボタン、または「メニュー」→「今すぐできること」→「サラウンド」でも設定できます。

## 音質設定を初期化する

選んでいる音声モードの音質調整 P.121 とサラウンド P.123 に関する内容を工場出荷時の状態に戻します。
音声モードごとに初期化できます。
ヘッドホン挿入時は、ヘッドホン設定 P.122 が初期化されます。

**1** 「音声設定」画面を表示する P.119

**2** ▲▼で「音質設定の初期化」を選び、決定を押す

音声設定

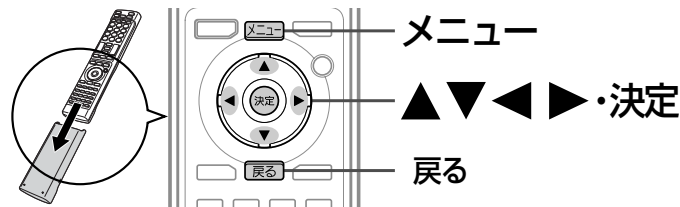
| | | |
|---|---|---|
| 音声モード切換 | ： | 標準 |
| 高音 | ： | 0 |
| 低音 | ： | 0 |
| 左右バランス | ： | 0 |
| 重低音 | ： | 切 |
| ヘッドホン設定 | | ▷ |
| サラウンド | | ▷ |
| 音質設定の初期化 | | |
| ジャンル適応（音声）： | | 入 |

**3** ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

**4** 下の画面が表示されたら、決定を押す

**5** メニューを押す

**お知らせ**

「メニュー」→「設定」→「設定初期化」→「音質設定初期化」でも同様に初期化できます。 P.169

## ジャンルに合った音質にする（ジャンル適応）

視聴中の番組のジャンルに合わせて、音質を自動的に切り換えます。

**1** 「音声設定」画面を表示する P.119

**2** ▲▼で「ジャンル適応（音声）」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「入」を選び、決定を押す

**4** メニューを押す

**お知らせ**

- デジタル放送のときは、次のようになります。
  - ・ジャンル情報が「映画」のとき、音声モードを自動的に「映画」に切り換えます。
  - ・ジャンル情報が「音楽」のとき、音声モードを自動的に「音楽」に切り換えます。
- デジタル放送以外のときは、音質は切り換わりません。
- ジャンル適応（映像）については、 P.112 をご覧ください。

## おすすめ音量の設定をする

CMになったとき、番組が変わったとき、入力を切り換えたとき、映画のシーンが変わったときなど、音量感が大きく変わることをおさえ、音量調節頻度を減らします。

**1** 「音声設定」画面を表示する P.119

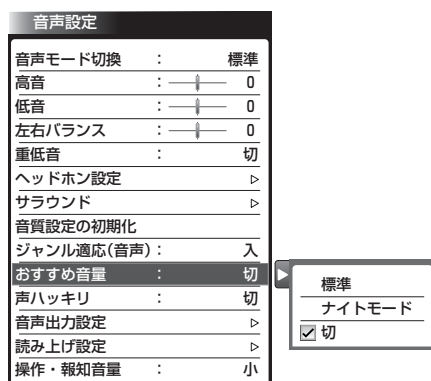
**2** ▲▼で「おすすめ音量」を選び、決定を押す

| 音声設定 | | |
|---|---|---|
| 音声モード切換 | : | 標準 |
| 高音 | : | 0 |
| 低音 | : | 0 |
| 左右バランス | : | 0 |
| 重低音 | : | 切 |
| ヘッドホン設定 | | ▷ |
| サラウンド | | ▷ |
| 音質設定の初期化 | | |
| ジャンル適応(音声) | : | 入 |
| おすすめ音量 | : | 切 |
| 声ハッキリ | : | 切 |
| 音声出力設定 | | ▷ |
| 読み上げ設定 | | ▷ |
| 操作・報知音量 | : | 小 |

標準
ナイトモード
☑ 切

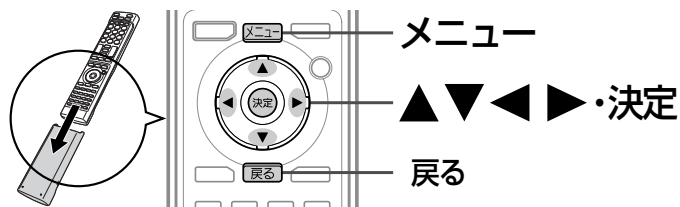
**3** ▲▼で設定を選び、決定を押す

| | | |
|---|---|---|
| おすすめ音量 | : | 標準 |
| 声ハッキリ | : | 切 |
| 音声出力設定 | | ▷ |
| 読み上げ設定 | | ▷ |
| 操作・報知音量 | : | 小 |

☑ 標準
ナイトモード
切

「標準」……………　通常の使用において、聞き取りやすく自然な効果です。
「ナイトモード」…　補正効果が強くなります。夜間など音量を絞っているとき向きです。
「切」………………　おすすめ音量がオフになります。

**4** メニューを押す

**お知らせ**

- 静かなシーンが続くときなど、音量を大きくする効果が強くはたらくので雑音が聞こえることがあります。
- ダイナミックレンジが重要な音楽の視聴では、音量補正効果によりダイナミックレンジを圧縮するため迫力感が弱くなります。
- 「ナイトモード」設定で、外部入力で音楽DVDなど録音レベルの大きなコンテンツを再生する場合、音量補正効果により、音が小さく感じることがあります。
- 「サラウンド」を設定すると、「おすすめ音量」ははたらきません。
- 「声ゆっくり」を「入」にしていると、「おすすめ音量」ははたらきません。「声ゆっくり」を「切」にすると、「おすすめ音量」は元に戻ります。

## 声ハッキリの設定をする

高音を強調して人の声をより聞きやすくします。ニュース番組などに有効です。

**1** 「音声設定」画面を表示する P.119

**2** ▲▼で「声ハッキリ」を選び、決定を押す

| 音声設定 | | |
|---|---|---|
| 音声モード切換 | : | 標準 |
| 高音 | : | 0 |
| 低音 | : | 0 |
| 左右バランス | : | 0 |
| 重低音 | : | 切 |
| ヘッドホン設定 | | ▷ |
| サラウンド | | ▷ |
| 音質設定の初期化 | | |
| ジャンル適応(音声) | : | 入 |
| おすすめ音量 | : | 切 |
| 声ハッキリ | : | 切 |
| 音声出力設定 | | ▷ |
| 読み上げ設定 | | ▷ |
| 操作・報知音量 | : | 小 |

入
☑ 切

**3** ▲▼で「入」を選び、決定を押す

| | | |
|---|---|---|
| 音質設定の初期化 | | |
| ジャンル適応(音声) | : | 入 |
| おすすめ音量 | : | 切 |
| 声ハッキリ | : | 入 |
| 音声出力設定 | | ▷ |
| 読み上げ設定 | | ▷ |
| 操作・報知音量 | : | 小 |

☑ 入
切

「入」… アナウンサーや人の会話がより聞きやすくなります。
「切」… 声ハッキリがオフになります。

**4** メニューを押す

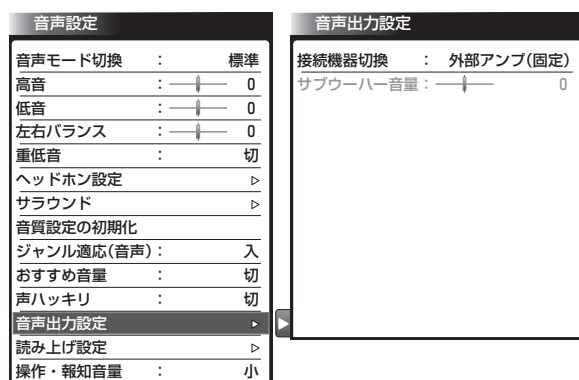
**お知らせ**

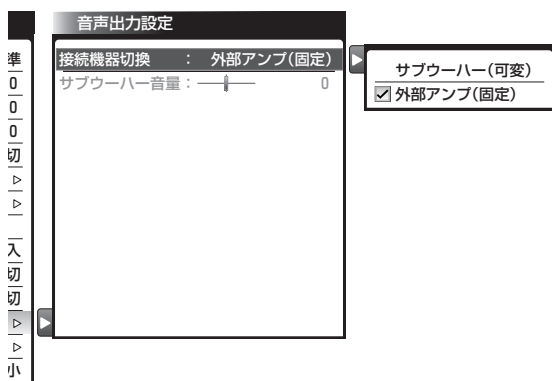
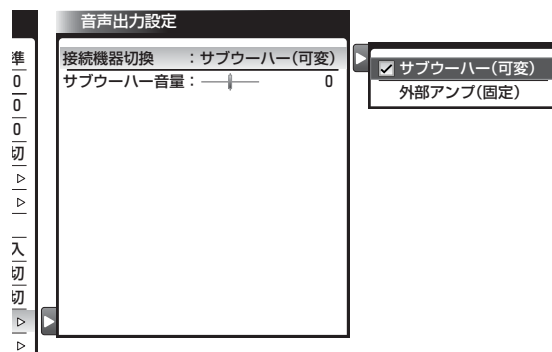
雑音が気になるときは、「切」に設定してください。

## 音声出力の設定をする

音声出力端子 P.15 にサブウーハーを接続された場合は、以下の手順で「接続機器切換」を「サブウーハー(可変)」に切り換えると、音量調節に合わせてサブウーハーの音量が変わります。また、本機のスピーカーからの音との音量バランスを「サブウーハー音量」で調整できます。

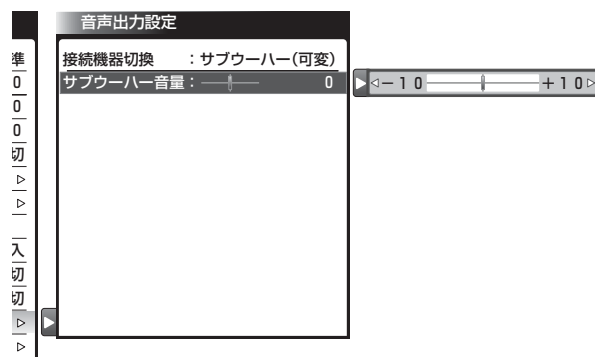
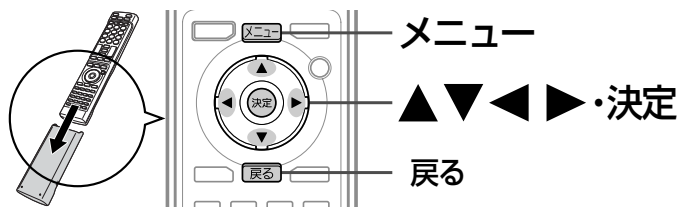
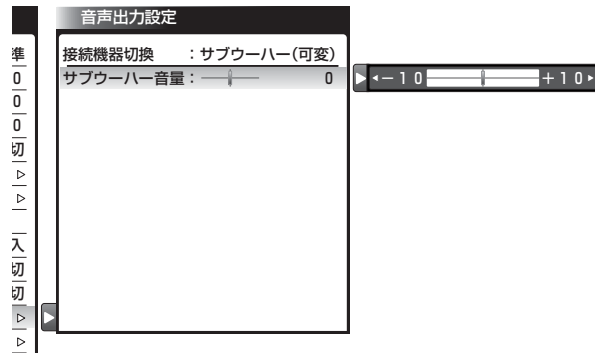
**1** 「音声設定」画面を表示する P.119

**2** ▲▼で「音声出力設定」を選び、決定を押す

### 接続機器の設定を「サブウーハー」に切り換えるとき

**3** ▲▼で「接続機器切換」を選び、決定を押す

**4** ▲▼で「サブウーハー(可変)」を選び、決定を押す

- 「サブウーハー(可変)」に設定すると音声出力端子からは低音だけが出力されます。

### サブウーハーの音量調整をするとき

本機のスピーカーからの音量とバランスが取れるよう、接続するサブウーハー側の音量調整を行った後、必要に応じてこの操作を行ってください。

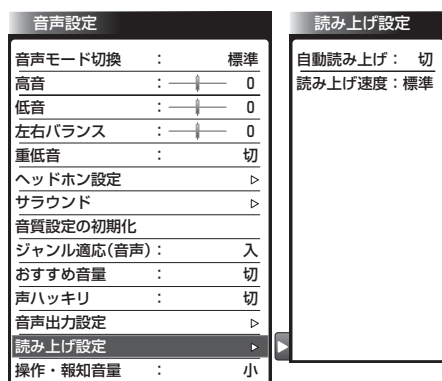
**5** ▲▼で「サブウーハー音量」を選び、決定を押す

**6** ◀ ▶で調整し、決定を押す

- 本機の音量が大きい場合、サブウーハーからの音が歪まないようサブウーハー音量を上げすぎないようにします。本機の音量が小さい場合、サブウーハーの音にノイズが混じらないようサブウーハー音量を下げすぎないようにします。

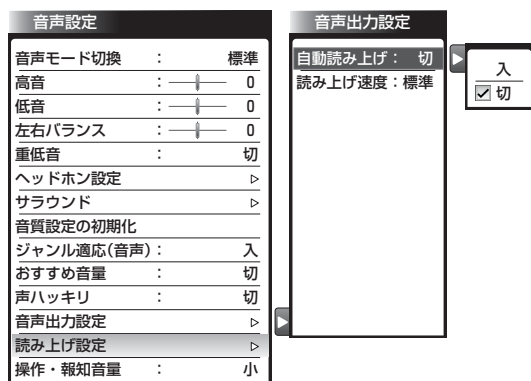
**7** を押す

## 読み上げの設定をする

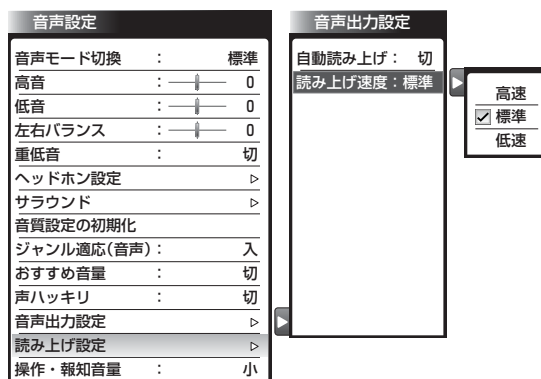
番組表 P.52、番組内容 P.54、予約一覧 P.106 の画面で表示内容を自動的に読み上げるように設定できます。また、読み上げる速さを変えることもできます。

**1** 「音声設定」画面を表示する P.119

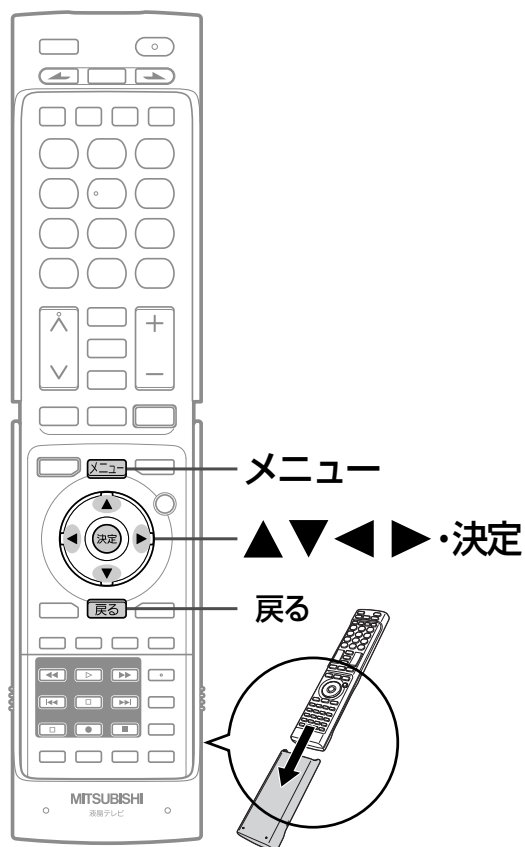
**2** ▲▼で「読み上げ設定」を選び、決定を押す

### 自動で読み上げるようにするとき

**3** ▲▼で「自動読み上げ」を選び、決定を押す

**4** ▲▼で「入」を選び、決定を押す

### 読み上げる速さを変えるとき

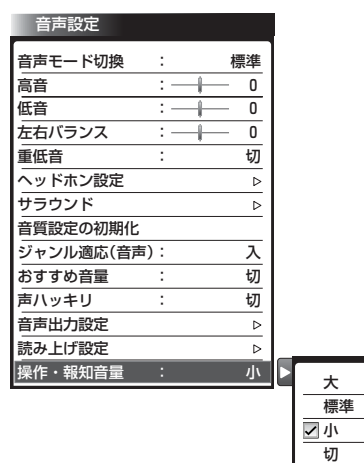
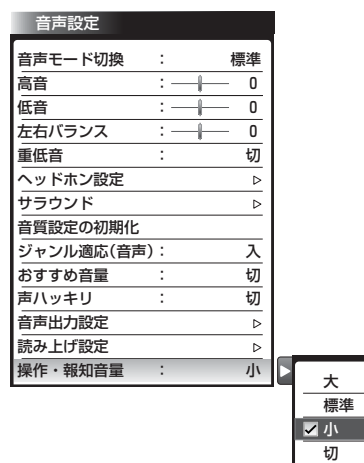
**5** ▲▼で「読み上げ速度」を選び、決定を押す

**6** ▲▼で設定を選び、決定を押す

**7** メニューを押す

# 音声設定をする(つづき)

## 操作・報知音量の設定をする

操作音などの報知音を鳴らすようにしたり、報知音の音量を切り換えることができます。

**1** 「音声設定」画面を表示する P.119

**2** ▲▼で「操作・報知音量」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で設定を選び、決定を押す

**4** メニューを押す

# 機能設定をする

いろいろな機能を使うための設定をします。

## 「機能設定」画面の表示のしかた

**1** を押す

**2** ▲▼で「設定」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「機能設定」を選び、決定を押す

※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

**お知らせ**

Ir録画実行中は設定できません。

### 「機能設定」画面について

※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

**節約設定** P.130
いろいろな節約の設定ができます。

**制限設定** P.131
視聴年齢、本体ボタン、リモコンボタンの制限を設定します。

**リンク設定** P.136
リアリンクに関する設定をします。

**入出力設定** P.137
Irシステムの設定とテスト、光音声出力の音声形式の設定、光音声入力を使う映像入力の切り換え、外部入力のスキップ設定をします。

**オートターン設定**
（別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効）
オートターンを無効にしたり、電源「切」にすると画面の向きが中央へ戻るように設定できます。

**使う人設定** P.142
本機を使う人に合わせて、いろいろな機能を設定できます。

## 節約設定をする

いろいろな節約の設定ができます。

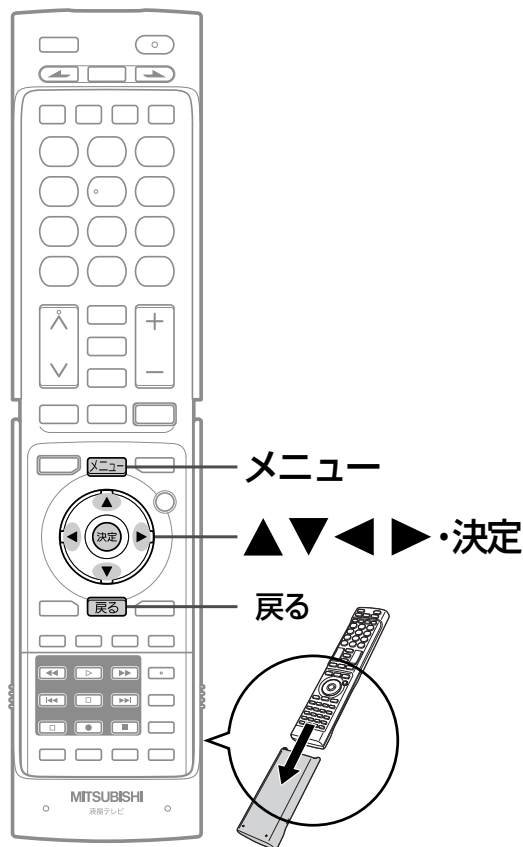
**1** 「機能設定」画面を表示する P.129

**2** ▲▼で「節約設定」を選び、決定を押す

※「オートターン設定」は、
別売品LF-ST2000スタンド
使用時のみ有効です。

**3** ▲▼で項目を選び、決定を押す

**4** ▲▼で「入」を選び、決定を押す

**5** メニューを押す

**お願い!**

視聴予約するためには、「高速起動」を「入」に設定してください。
（視聴予約をすると、「高速起動」を「切」に設定できません。）

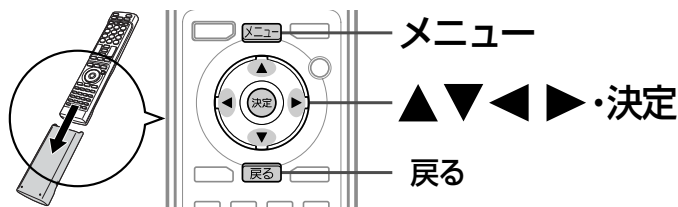
### 節約設定の項目

| 項目 | 設定 | 説明 |
| --- | --- | --- |
| 高速起動 | ☑入 / 切 | 「入」で、待機状態からリモコンや液晶モニターで電源を「入」にすると、すばやく映像が映し出されます。<br>「切」で、待機状態のときに液晶モニター側の無線通信を切り、消費電力を節約します。（リモコンや液晶モニターで電源を「入」にしてから映像が映るまでに時間がかかります。） |
| 無操作節電 | 入 / ☑切 | 「入」で、テレビの消し忘れを防ぎます。約3時間テレビを操作しなかった場合、自動的に電源が切れます。 |
| 無信号節電 | 入 / ☑切 | 「入」で、テレビの消し忘れを防ぎます。放送終了後など、映像信号がなくなった状態で約10分経つと、自動的に電源が切れます。 |
| センサー節電 | 入 / ☑切 | 「入」で、お部屋の照明をおとすと、自動的に電源が切れます。 |

**お知らせ**

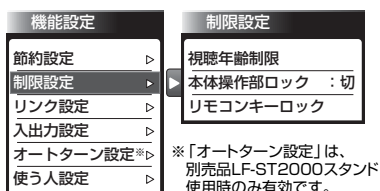
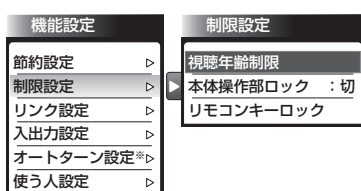
**無操作節電「入」では、**
- 電源が切れる1分前から「無操作節電　1分前」と表示されます。引き続き見るときは、音量を変えるなどリモコン操作をしてください。

**無信号節電「入」では、**
- 電源が切れる1分前から「無信号節電　1分前」と表示されます。
- 2画面の組合わせによっては、電源が切れない場合があります。ビデオがブルーバックのときは、はたらきません。

**センサー節電「入」では、**
- テレビの前に人が立つなど照明をさえぎるようにすると、電源がオフされることがあります。
- お部屋の明るさがゆっくりと暗くなる場合は、電源がオフされません。

## 暗証番号を登録して視聴制限を設定する

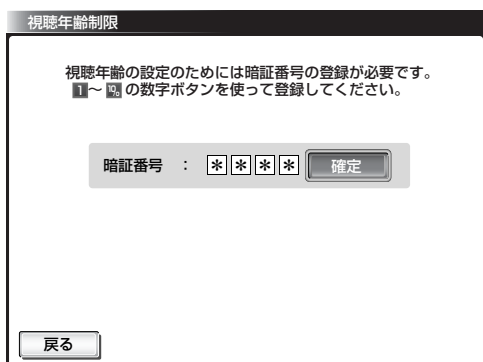
一定の年齢以上でないと見ることができない番組に対して、暗証番号を登録し、視聴を制限することができます。

### 初めて視聴制限を設定するとき

**1** 「機能設定」画面を表示する P.129

**2** ▲▼で「制限設定」を選び、決定を押す

※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

**3** ▲▼で「視聴年齢制限」を選び、決定を押す

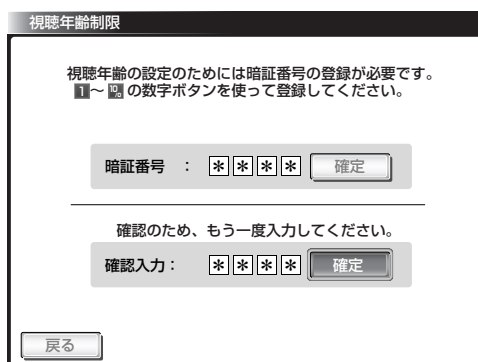
**4** ①～⑩で4桁の暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、決定を押す

入力した数字は「＊」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

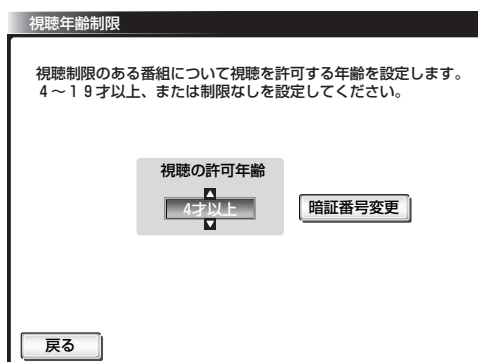
⑩を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

**5** もう一度、同じ暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、決定を押す

■ 2回目に入力した暗証番号が間違っていたときは

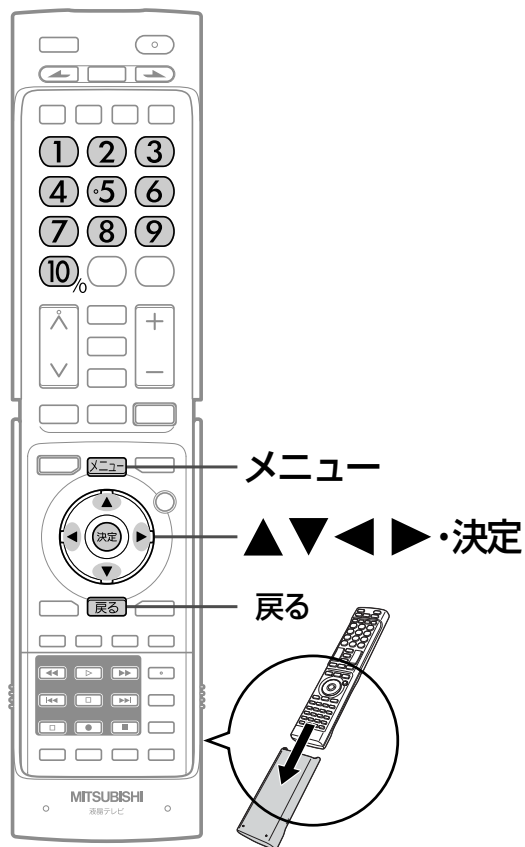
「入力した番号と異なります。再度入力してください。」と表示されます。
画面の説明に従って、もう一度始めから暗証番号を入力してください。

**6** ▲▼で視聴の許可年齢を選ぶ

「4才以上」～「19才以上」… 4才から19才まで1才単位で設定できます。番組の視聴年齢制限が設定した年齢より上の場合、例えば「15才以上」に設定すると、番組の視聴年齢制限が「18才以上」のときは、暗証番号を入力しないと視聴できなくなります。

「制限なし」……… 番組の視聴年齢制限に関係なく視聴できます。

**7** 設定が終わったら、メニューを押す

**お知らせ**

暗証番号は、視聴年齢制限のある番組を見るために必要です。
視聴年齢制限を設定すると、暗証番号を入力しないと視聴年齢制限のある番組を見ることができません。万一、暗証番号を忘れた場合には、「全情報の初期化」P.170 後に、再設定していただく必要があります。ただし、「全情報の初期化」をすると全ての設定が工場出荷状態に戻ります。

## 視聴制限された番組を見るとき

視聴年齢制限で設定した年齢以上の制限がかかった番組を見たいときは、暗証番号を入力する必要があります。

### 視聴年齢制限の対象番組を選ぶと、「暗証番号入力」画面が表示されます。

### 1 ①〜⑩で4桁の暗証番号を入力する

入力した数字は「＊」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

⑩を押す

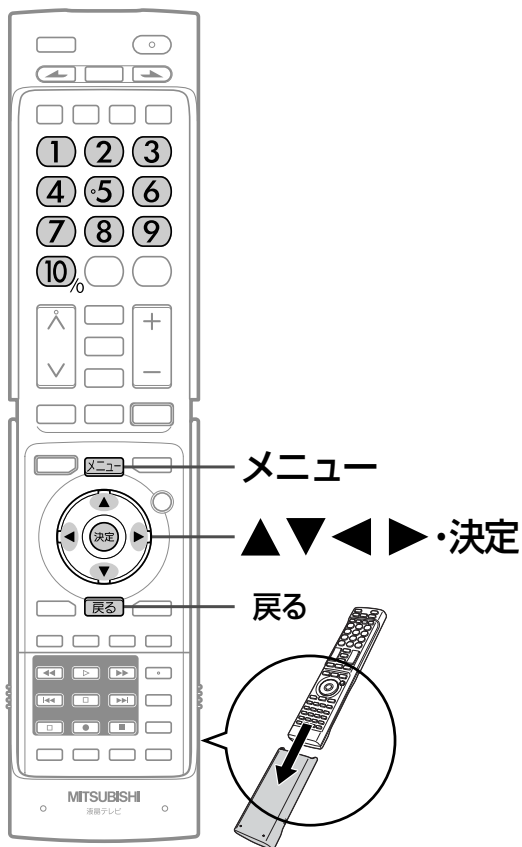
■ 間違えたときは

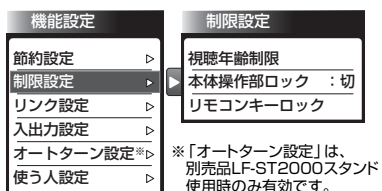
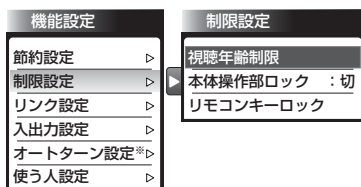
◀を押して、1文字消すことができます

### 2 「確定」が選ばれていることを確認し、(決定)を押す

視聴年齢制限が解除され、番組を見ることができます。

お知らせ

番組に視聴制限があるかどうかは、番組内容ボタンを押して「番組内容」画面を表示して確認できます。

## 視聴の許可年齢を変えたり、制限をなくしたりするとき

**1** 「機能設定」画面を表示する P.129

**2** ▲▼で「制限設定」を選び、(決定)を押す

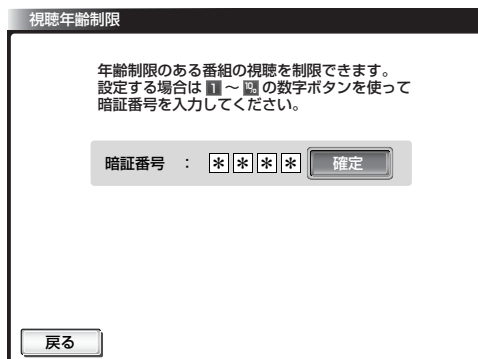
※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

**3** ▲▼で「視聴年齢制限」を選び、(決定)を押す

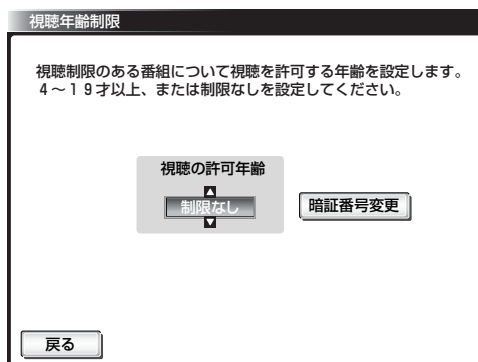
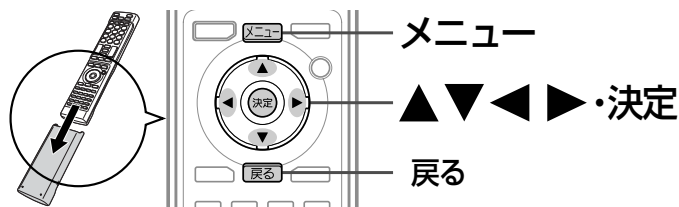
**4** (1)～(10)で4桁の暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、(決定)を押す

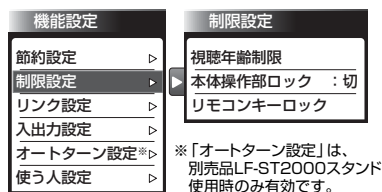
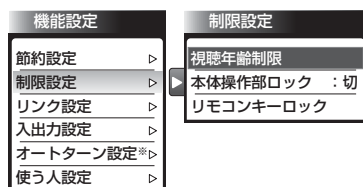
入力した数字は「＊」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

(10)を押す

■ 間違えたときは

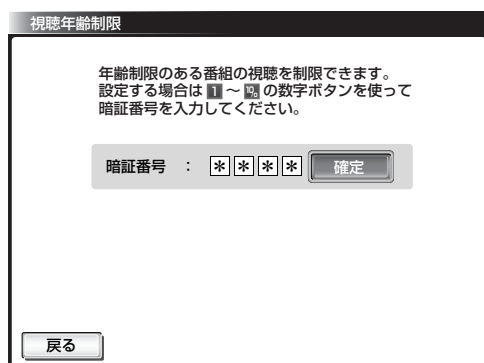
◀を押して、1文字消すことができます

**5** ▲▼で視聴の許可年齢を選ぶ

**6** (メニュー)を押す

### 暗証番号を変更するとき

**1** 「機能設定」画面を表示する P.129

**2** ▲▼で「制限設定」を選び、決定を押す

※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

**3** ▲▼で「視聴年齢制限」を選び、決定を押す

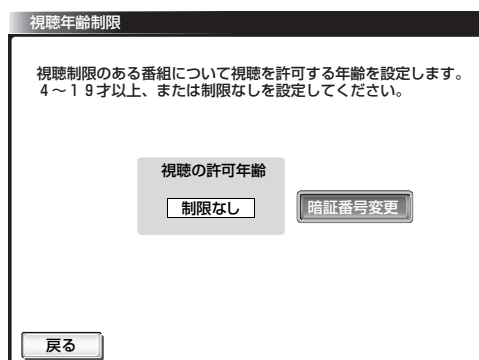
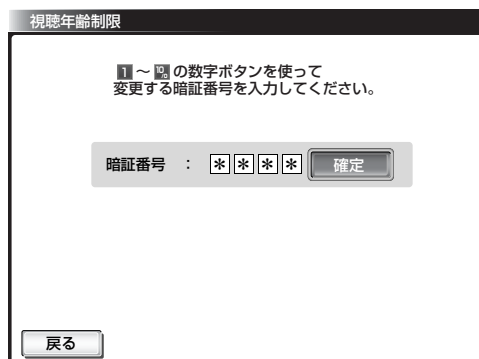
**4** ①〜⑩で4桁の暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、決定を押す

入力した数字は「＊」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

⑩を押す

■ 間違えたときは

◀を押して、1文字消すことができます

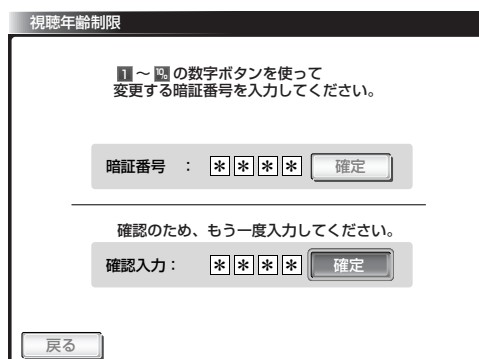
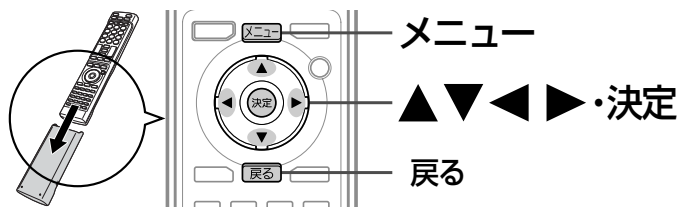
**5** ▶で「暗証番号変更」を選び、決定を押す

**6** ①〜⑩で4桁の新しい暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、決定を押す

入力した数字は「＊」で表示されます。

■ 「0」を入力するときは

⑩を押す

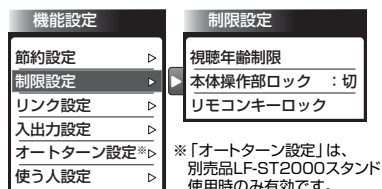
■ 間違えたときは

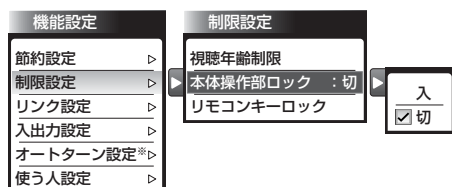
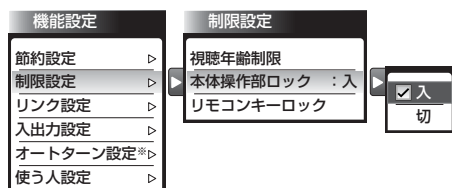
◀を押して、1文字消すことができます

**7** もう一度、同じ暗証番号を入力し、「確定」が選ばれたら、決定を押す

**8** メニューを押す

## 本体のボタンを無効にする(本体操作部ロック)

本体側面のボタン操作を無効にし、小さなお子様のいたずらを防ぎます。

**1** 「機能設定」画面を表示する P.129

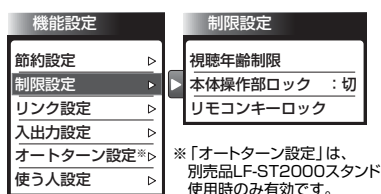
**2** ▲▼で「制限設定」を選び、を押す

※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

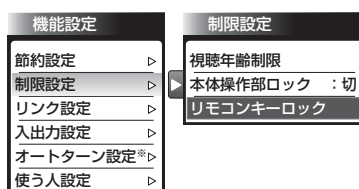
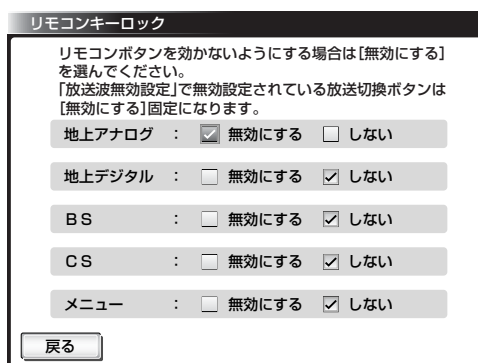
**3** ▲▼で「本体操作部ロック」を選び、決定を押す

**4** ▲▼で「入」を選び、決定を押す

**5** メニューを押す

## リモコンの一部のボタンを無効にする(リモコンキーロック)

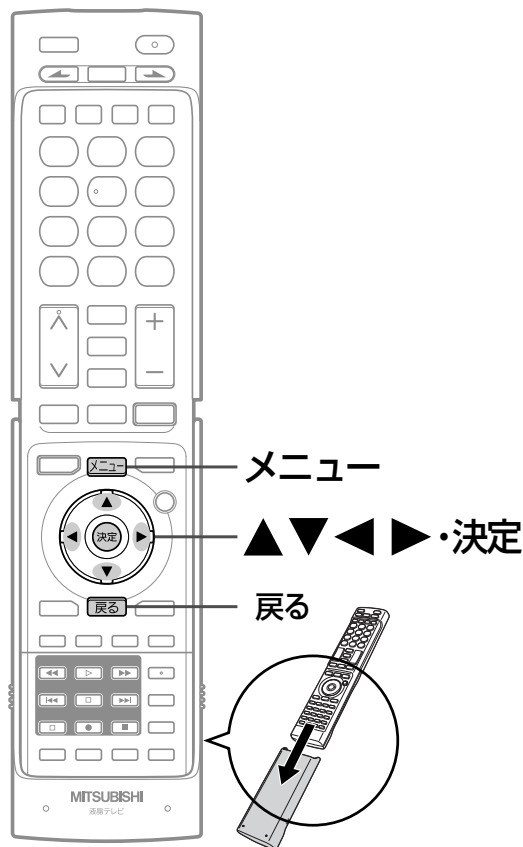
リモコンの放送切換ボタン(地上アナログ、地上デジタル、BS、CSの各ボタン)とメニューボタンを無効にできます。視聴しない放送を選択したり、希望しない設定変更をしたりする誤操作を防ぎます。

**1** 「機能設定」画面を表示する P.129

**2** ▲▼で「制限設定」を選び、決定を押す

※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

**3** ▲▼で「リモコンキーロック」を選び、決定を押す

**4** ▲▼でリモコンボタンを選んでから、◀で「無効にする」を選び、決定を押す

**5** メニューを押す

**お知らせ**

- 「放送波無効設定」 P.155 で無効に設定されている放送切換ボタンは、「無効にする」に固定されます。
- メニューボタンを「無効にする」に設定されていても、メニューボタンを3秒以上押すことで一時的にロックが解除され、メニュー画面を表示することができます。

## リアリンクの設定をする

**1** 「機能設定」画面を表示する P.129

**2** ▲▼で「リンク設定」を選び、決定を押す

※「オートターン設定」は、
別売品LF-ST2000スタンド
使用時のみ有効です。

**3** ▲▼で設定項目を選び、決定を押す

**4** ▲▼で設定を選び、決定を押す

**5** メニューを押す

**6** リモコンや液晶モニターで電源を入れ直す

### リンク設定の項目

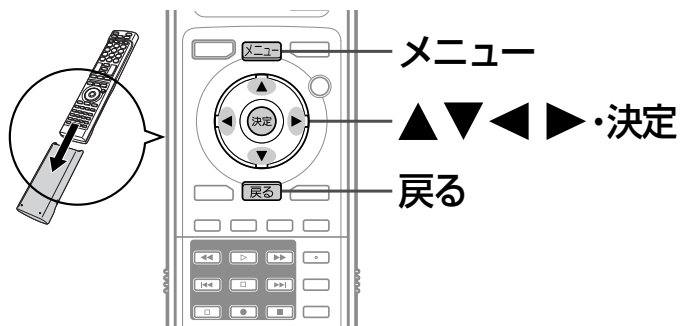
| 項目 | 設定 | 説明 |
|---|---|---|
| リンク制御 | ☑入／切 | リアリンク対応機器を接続したときは「入」を選んでください。 |
| テレビ電源入連動 | 入／☑切 | 「入」で、テレビの電源をオンすると、リアリンク対応のレコーダーの電源も連動してオンします。 |
| テレビ電源切連動 | ☑入／切 | 「入」で、テレビの電源をオフすると、リアリンク対応機器の電源も連動してオフします。 |
| リンク機器切連動 | 入／☑切 | 「入」で、リアリンク対応機器の電源をオフすると、テレビの電源も連動してオフします。 |
| デジタル2画面 | ☑入／切 | 「入」で、2画面時にリアリンク対応機器のチャンネル切換をテレビのリモコンで行えます。<br>2007年以前に発売されたリアリンク対応レコーダーおよびDVR-DS120（2009年10月現在）は、この機能に対応していません。 |

**お知らせ**

リアリンク機能は、リアリンク対応機器にて使用可能です。機器により仕様が異なることがあります。

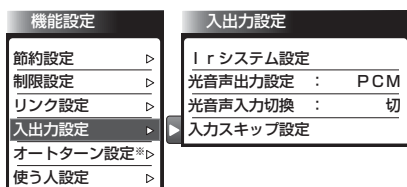
くわしくは REALINK ロゴマークのある対応機器の取扱説明書をご覧ください。

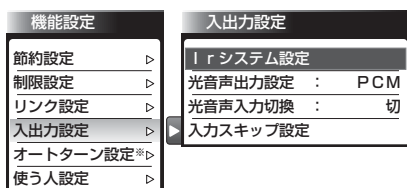
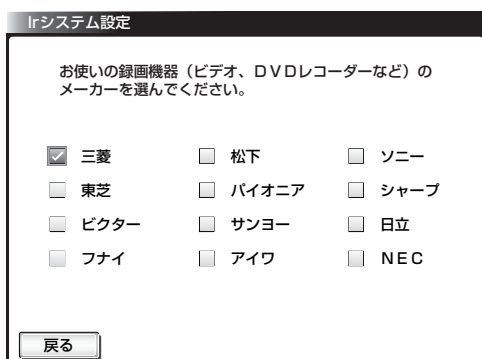
**お願い！**

リアリンク機能を中止するために「リンク制御」を「切」にした場合は、リモコンや液晶モニターで電源を入れ直してください。

## Irシステム設定をする

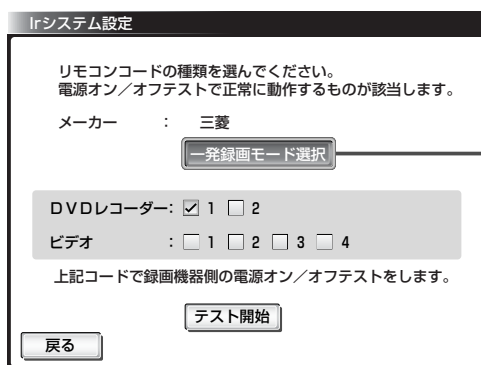
Irシステムを使って録画をする場合は、Irケーブルの接続後、以下の手順でIrシステム設定を行ってください。
設定は初回のみ必要で、次に録画するときには必要ありません。
Irシステムの接続方法については P.29 をご覧ください。

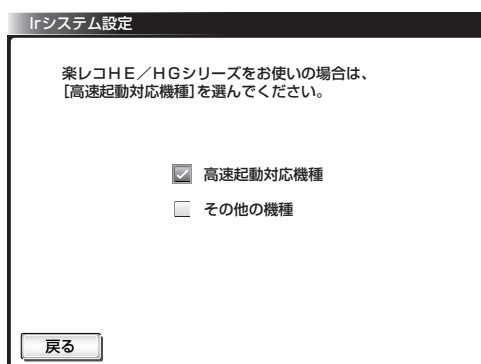
### 1 「機能設定」画面を表示する P.129

### 2 ▲▼で「入出力設定」を選び、決定を押す

※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

### 3 ▲▼で「Irシステム設定」を選び、決定を押す

### 4 ▲▼◀ ▶で録画機器のメーカーを選び、決定を押す

## 当社製の録画機器を接続している場合

当社製の録画機器を接続していない場合は、手順5～7は必要ありません。手順8に進んでください。

### 5 ▲で「一発録画モード選択」を選び、決定を押す

手順4で「三菱」を選んだときだけ表示されます。

### 6 ▲▼で「高速起動対応機種」または「その他の機種」を選び、決定を押す

下記の当社製DVDレコーダーが高速起動に対応しています。
(2008年9月現在)
DVR-HE50W、DVR-HE10W、DVR-HG865、DVR-HG765、DVR-HE760、DVR-HE660、DVR-HE850、DVR-HE650、DVR-HE700、DVR-HE600、DVR-HE500、DVR-HE10WSD

### 7 戻るを押す

次ページへつづく

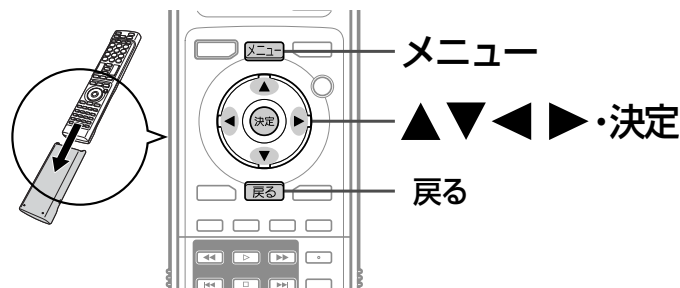
## 8 ▲▼◀▶で機器とリモコンコード番号を選び、決定を押す

メーカーでは複数のリモコンコードを採用しています。
下の番号表を参考にして適合するコードを選んでください。

### リモコンコード番号表

| メーカー | リモコンコード番号 | |
|---|---|---|
| | DVDレコーダー | ビデオ |
| 三　菱 | 1 2 | 1 2 3 4 |
| パナソニック/松下 | 1 2 3 | 1 2 3 4 5 |
| ソ ニ ー | 1 2 3 | 1 2 3 4 5 6 |
| 東　芝 | 1 2 | 1 2 |
| パ イ オ ニ ア | 1 2 3 | |
| シ ャ ー プ | 1 2 | 1 2 3 |
| ビ ク タ ー | 1 2 3 4 | 1 2 3 4 |
| サ ン ヨ ー | 1 | 1 2 3 4 |
| 日　立 | 1 2 3 | 1 2 |
| フ ナ イ | | 1 |
| ア イ ワ | | 1 2 3 |
| N E C | | 1 2 3 4 |

お知らせ

- HDD(ハードディスク)を内蔵している当社製レコーダーでは、Irシステムを使ったときHDDへの録画となります。
- 当社製ビデオ一体型DVDプレーヤー(HDDなし)はビデオ1、レコーダーのモードをビデオモードにしてください。ビデオ一体型DVDレコーダー(HDDなし)はDVDレコーダー1に設定してください。
- 当社製のビデオ一体型DVDプレーヤーDJ-VY220、DJ-GM10、DJ-VG500P、DJ-VG130、DJ-VG230P、DJ-GM11、DJ-V250、DJ-VP250、DJ-V260、ビデオ一体型DVDレコーダーDVR-S300、DVR-S310、DVR-HS315、DVDレコーダーDVR-T100、DVR-T110の場合、Irシステムでの入力1(L1)切換は行いません。必ずレコーダー側で切り換えてから録画を行ってください。
  その他の当社製レコーダーでは、入力1(L1)切換はIrシステムを使って行います。
- DJ-V210、DJ-MC211、DJ-R1000、DVR-DS10000には対応しておりません。

## 9 ▼で「テスト開始」を選び、決定を押す

レコーダーの電源が入ることを確認してください。

### ■ レコーダーの電源が入らないときは

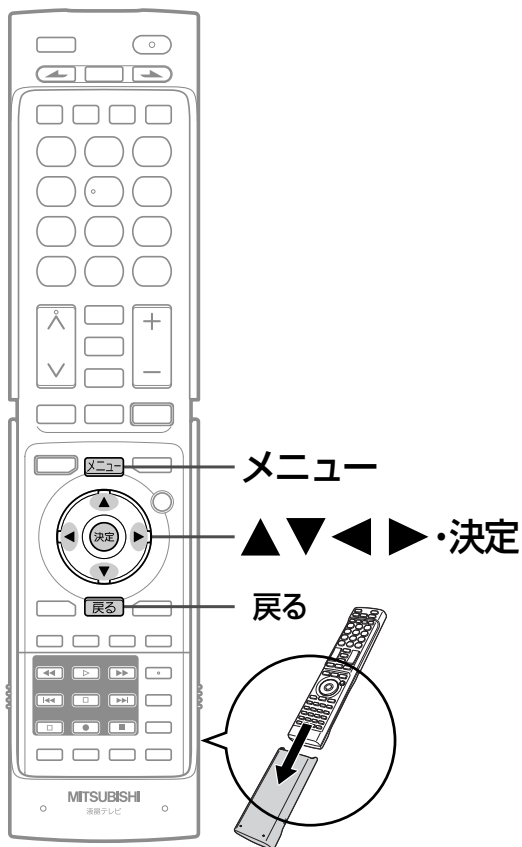
- リモコンコードが複数ある場合は、手順8で他のリモコンコード番号を選び、手順9を行ってください。
- Irケーブルの発光部とレコーダーのリモコン受光部の位置を調整してください。

### ■ 信号の送信を終了したいときは

- 「テスト終了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

お知らせ

録画に複合機をお使いの場合は、この設定とレコーダー側の設定が異なると間違った方へ録画されたり、録画できないことがあります。特にビデオテープへの録画は上書きとなるためご注意ください。

## 10 メニューを押す

## 光音声出力設定をする

ステーションのデジタル放送音声(光)出力端子と、AACまたはPCM対応のサンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器を接続して、デジタル放送のデジタル音声を楽しむ場合 P.30 は、機器との接続後に以下の設定が必要です。

**お知らせ**

アナログ放送受信時やアナログ音声入力時には、デジタル放送音声(光)出力端子からの音声信号は出力されません。

### 1 「機能設定」画面を表示する P.129

### 2 ▲▼で「入出力設定」を選び、決定を押す

※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

### 3 ▲▼で「光音声出力設定」を選び、決定を押す

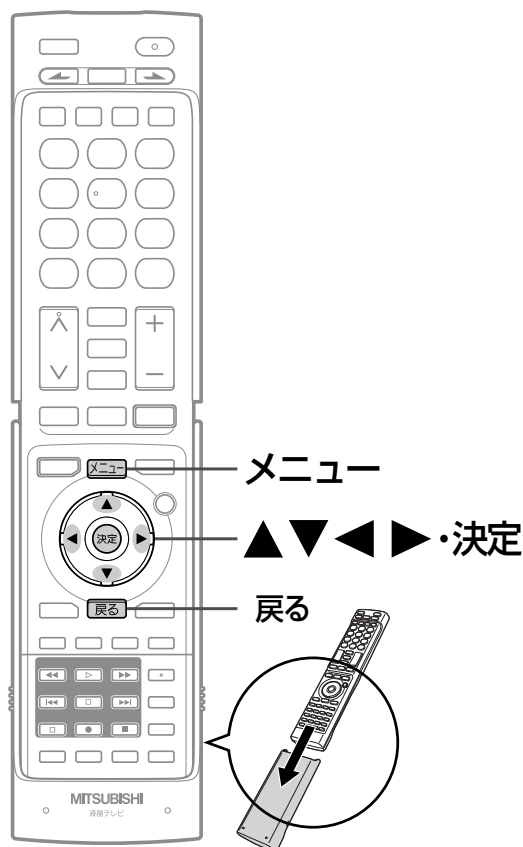
### 4 ▲▼で設定を選び、決定を押す

「PCM」……… 音声AACに対応していないオーディオ機器を接続の場合に設定します。
「AAC」……… 音声AACに対応しているオーディオ機器を接続の場合に設定します。

### 5 メニューを押す

**お知らせ**

- AACとは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5ch＋低域強調チャンネル(ウーハー)のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。
- PCMとは、Pulse Code Modulation の略称でアナログBSの音声やCDなどで使われている2chのデジタル信号です。
- 外部オーディオアンプを使って音声を聞くときは、本機の音量を「0」にしてください。

# 機能設定をする（つづき）

## 光音声の入力を切り換える

DVDプレーヤーなどの外部機器と光ケーブルでデジタル接続した場合、サラウンド音声を楽しむためには次の設定が必要です。接続のしかたについては P.31 をご覧ください。

**お知らせ**

デジタル音声(光)入力端子をご使用になる場合のみ、この設定を行ってください。特にHDMI入力端子では、デジタル音声(光)入力端子と併用される場合以外でこの設定を行いますとテレビから音が出なくなりますのでご注意ください。

### 1 「機能設定」画面を表示する P.129

### 2 ▲▼で「入出力設定」を選び、決定を押す

※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

### 3 ▲▼で「光音声入力切換」を選び、決定を押す

### 4 ▲▼で映像入力の接続先を選び、決定を押す

### 5 メニューを押す

**お知らせ**

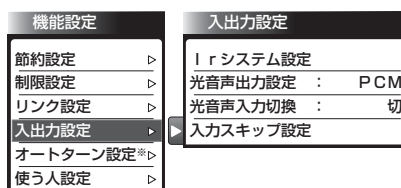
D端子1(またはD端子2)入力に接続された場合は、スキップの設定にかかわらずビデオ1(またはビデオ2)がスキップされます。

## 外部入力のスキップ設定をする

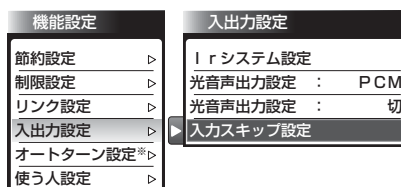
HDMI入力やPC入力に外部機器を接続していない場合は、以下の手順でスキップ「する」に設定してください。入力切換操作のときにスキップ(飛び越し)します。

### 「機能設定」画面を表示する P.129

### 2 ▲▼で「入出力設定」を選び、決定を押す

| 機能設定 | 入出力設定 |
| --- | --- |
| 節約設定 ▷ | I r システム設定 |
| 制限設定 ▷ | 光音声出力設定 ： PCM |
| リンク設定 ▷ | 光音声入力切換 ： 切 |
| 入出力設定 ▸ | 入力スキップ設定 |
| オートターン設定※▷ | |
| 使う人設定 ▷ | |

※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

### 3 ▲▼で「入力スキップ設定」を選び、決定を押す

| 機能設定 | 入出力設定 |
| --- | --- |
| 節約設定 ▷ | I r システム設定 |
| 制限設定 ▷ | 光音声出力設定 ： PCM |
| リンク設定 ▷ | 光音声出力設定 ： 切 |
| 入出力設定 ▷ | 入力スキップ設定 |
| オートターン設定※▷ | |
| 使う人設定 ▷ | |

### 4 ▲▼でスキップしたい入力を選んでから、◀ ▶で「する」を選び、決定を押す

入力スキップ設定

| 入力 | スキップ | |
| --- | --- | --- |
| 前面端子 | ☑オート | □しない |
| D端子1 | ☑オート | □しない |
| D端子2 | ☑オート | □しない |
| HDMI 1 | □する | ☑しない |
| HDMI 2 | □する | ☑しない |
| HDMI 3 | □する | ☑しない |
| HDMI 4 | ☑する | □しない |
| PC | □する | ☑しない |

戻る

◀ ▶を押すごとに次のように切り換わります。

ビデオ1/2、前面端子、D端子1/2のとき

オート ⟷ しない

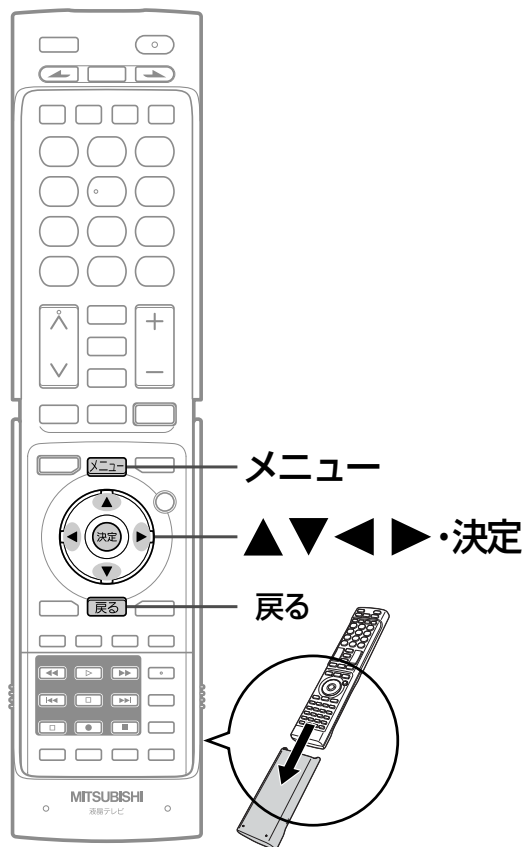
HDMI1/2/3/4、PCのとき

する ⟷ しない

**お知らせ**

ビデオ入力やD端子入力の場合、「オート」に設定しておくと、外部機器を接続していない入力だけを飛び越します。

### メニューを押す

# 機能設定をする(つづき)

### 3つのモードと工場出荷時の設定内容

| 項目 | 工場出荷時の設定 | | |
|---|---|---|---|
| | 標準モード | 家庭モード1 | 家庭モード2 |
| 視聴者設定 | 切 | シニア | ジュニア |
| 声ハッキリ | 切 | 入 | 切 |
| 自動読み上げ | 切 | 入 | 切 |
| 操作音・報知音 | 小 | 標準 | 切 |
| リモコンキーロック | すべてしない | すべてしない | すべてしない |

お知らせ

「メニュー」→「テレビ操作」→「使う人切換」でも切り換えることができます。 P.81

## 使う人設定をする

使う人に合わせた設定を3つのモードから選べます。
それぞれのモードの設定内容は、お好みで変更することができます。

### 使う人のモードを切り換える

**1** 「機能設定」画面を表示する P.129

**2** ▲▼で「使う人設定」を選び、決定を押す



※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

**3** ▲▼で「使う人切換」を選び、決定を押す

**4** ▲▼でお好みのモードを選び、決定を押す

**5** メニューを押す

## 使う人設定の項目

| 項目 | 設定 | 説明 |
|---|---|---|
| 使う人切換 | ☑ 標準モード / 家庭モード１ / 家庭モード２ | 以下の５つの項目を一括で切り換えます。 |
| 視聴者設定 | 標準 | まぶしさをおさえつつクッキリした画面にします。 |
| | ジュニア | テレビを長時間ご覧になるときや、アニメなど明るさの変化が大きいときにおすすめします。 |
| | シニア | 画面全体が明るいときのまぶしさをおさえます。 |
| | ☑ 切 | 視聴者設定は、はたらきません。画面の明るさは通常のままです。 |
| 声ハッキリ | 入 / ☑ 切 | 「入」で、アナウンサーや人の会話がより聞きやすくなります。雑音が気になるときは、「切」に設定してください。 |
| 自動読み上げ | 入 / ☑ 切 | 「入」で、番組表、番組内容、予約一覧の画面で自動的に読み上げるように設定できます。 |
| 操作・報知音量 | 大 / 標準 / ☑ 小 / 切 | 操作音などの報知音を鳴らします。報知音の音量は三段階に切り換えることができます。 |
| リモコンキーロック | （下記画面） | リモコンの放送切換ボタン(地上アナログ、地上デジタル、BS、CS の各ボタン)とメニューボタンを無効にするかどうかを設定します。 |

リモコンキーロック

リモコンボタンを効かないようにする場合は［無効にする］を選んでください。
「放送波無効設定」で無効設定されている放送切換ボタンは［無効にする］固定になります。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 地上アナログ | ： | □ 無効にする | ☑ しない |
| 地上デジタル | ： | □ 無効にする | ☑ しない |
| ＢＳ | ： | □ 無効にする | ☑ しない |
| ＣＳ | ： | □ 無効にする | ☑ しない |
| メニュー | ： | □ 無効にする | ☑ しない |

戻る

## 各モードの設定内容を変更する

「使う人切換」で現在選択されているモードの「視聴者設定」「声ハッキリ」「自動読み上げ」「操作・報知音量」「リモコンキーロック」の設定をお好みで変更することができます。

### 1 「機能設定」画面を表示する P.129

### 2 ▲▼で「使う人設定」を選び、決定を押す

| 機能設定 | 使う人設定 | | |
|---|---|---|---|
| 節約設定 ▷ | 使う人切換 | ： | 標準モード |
| 制限設定 ▷ | 視聴者設定 | ： | 切 |
| リンク設定 ▷ | 声ハッキリ | ： | 切 |
| 入出力設定 ▷ | 自動読み上げ | ： | 切 |
| オートターン設定※ ▷ | 操作・報知音量 | ： | 小 |
| 使う人設定 ▸ | リモコンキーロック | | |

※「オートターン設定」は、別売品LF-ST2000スタンド使用時のみ有効です。

### 3 ▲▼で変更したい項目を選び、決定を押す

| 機能設定 | 使う人設定 | | |
|---|---|---|---|
| 節約設定 ▷ | 使う人切換 | ： | 標準モード |
| 制限設定 ▷ | 視聴者設定 | ： | 切 |
| リンク設定 ▷ | 声ハッキリ | ： | 切 |
| 入出力設定 ▷ | 自動読み上げ | ： | 切 |
| オートターン設定※ ▷ | 操作・報知音量 | ： | 小 |
| 使う人設定 ▷ | リモコンキーロック | | |

標準 / ジュニア / シニア / ☑ 切

### 4 視聴者設定、声ハッキリ、自動読み上げ、操作･報知音量の場合

▲▼で設定を選び、決定を押す

| 機能設定 | 使う人設定 | | |
|---|---|---|---|
| 節約設定 ▷ | 使う人切換 | ： | 標準モード |
| 制限設定 ▷ | 視聴者設定 | ： | 切 |
| リンク設定 ▷ | 声ハッキリ | ： | 切 |
| 入出力設定 ▷ | 自動読み上げ | ： | 切 |
| オートターン設定※ ▷ | 操作・報知音量 | ： | 小 |
| 使う人設定 ▷ | リモコンキーロック | | |

標準 / ジュニア / シニア / ☑ 切

#### リモコンキーロックの場合

▲▼でリモコンボタンを選んでから、◀ ▶で設定を選び、決定を押す

リモコンキーロック

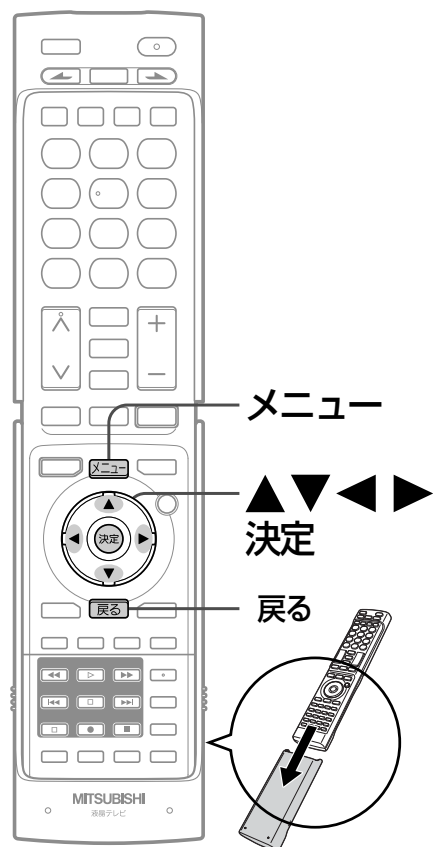
リモコンボタンを効かないようにする場合は［無効にする］を選んでください。
「放送波無効設定」で無効設定されている放送切換ボタンは［無効にする］固定になります。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 地上アナログ | ： | □ 無効にする | ☑ しない |
| 地上デジタル | ： | □ 無効にする | ☑ しない |
| ＢＳ | ： | □ 無効にする | ☑ しない |
| ＣＳ | ： | □ 無効にする | ☑ しない |
| メニュー | ： | □ 無効にする | ☑ しない |

戻る

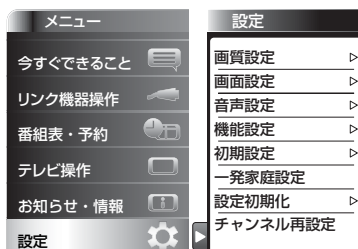
### 5 メニューを押す

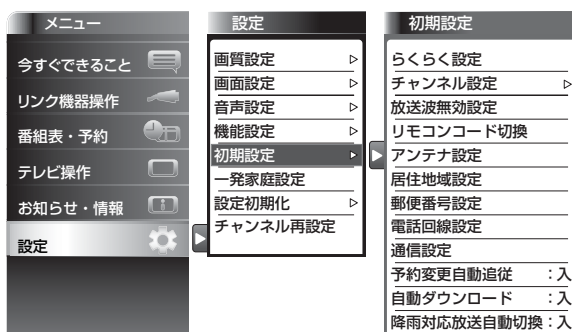
# 初期設定をする

番組を視聴するための初期設定をします。

お知らせ

Ir録画実行中は設定できません。

## 「初期設定」画面の表示のしかた

**1** メニュー を押す

**2** ▲▼で「設定」を選び、決定 を押す

**3** ▲▼で「初期設定」を選び、決定 を押す

## 「初期設定」画面について

初期設定

- らくらく設定
- チャンネル設定 ▷
- 放送波無効設定
- リモコンコード切換
- アンテナ設定
- 居住地域設定
- 郵便番号設定
- 電話回線設定
- 通信設定
- 予約変更自動追従 :入
- 自動ダウンロード :入
- 降雨対応放送自動切換 :入

**らくらく設定** P.145

テレビを見るために必要な設定が簡単にできます。

**チャンネル設定** P.146

テレビを見るためのチャンネル設定をします。

**放送波無効設定** P.155

地上アナログ、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタルごとに視聴するかどうかを設定します。

**リモコンコード切換** P.156

2台のテレビをご使用の場合、本機のリモコンで同時に動かないようにリモコンコードを切り換えることができます。

**アンテナ設定** P.157

地上デジタル放送用アンテナとBS・110度CSデジタル放送用アンテナの受信レベルの確認や、BS・110度CSデジタル放送用アンテナのアンテナ電源を設定します。

**居住地域設定** P.159

お住まいの地域を設定します。

**郵便番号設定** P.159

お住まいの地域の郵便番号を設定します。

**電話回線設定** P.160

デジタル放送の有料放送を視聴したり、視聴者参加番組に参加するために、接続した電話回線の設定とテストをします。

**通信設定** P.162

データ放送の双方向通信などを、ブロードバンド回線経由で利用するのに必要な設定をします。

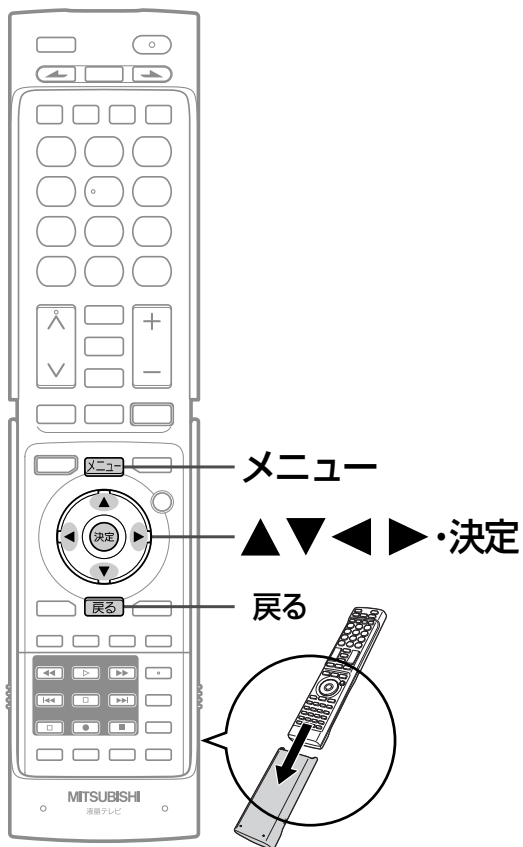
**予約変更自動追従** P.166

予約した番組の放送時間が変更されたときに、予約の時間を修正するか、取り消すかを設定します。

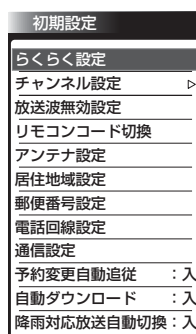
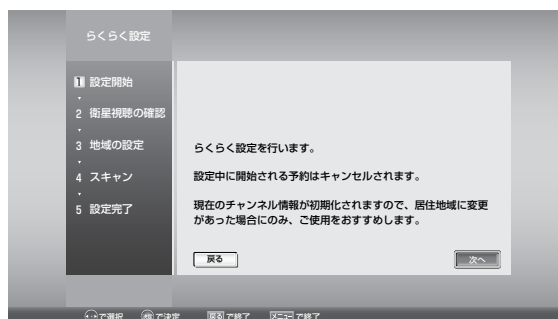
**自動ダウンロード** P.167

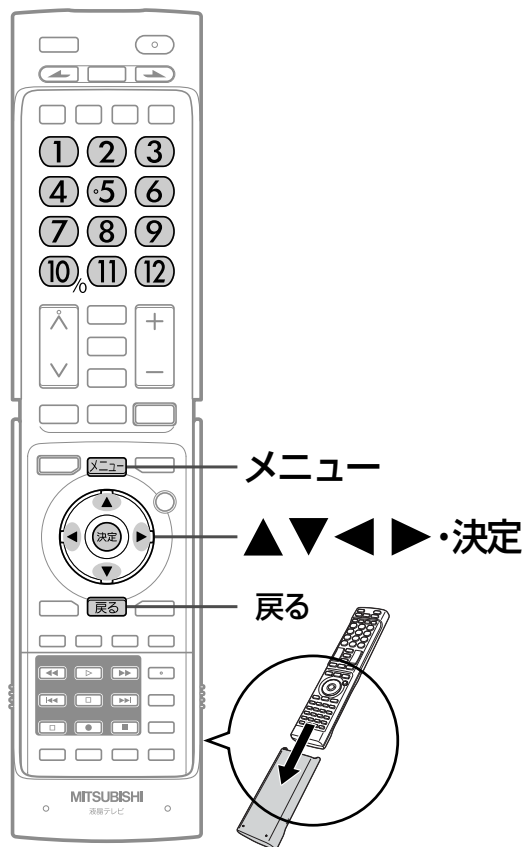
ステーションが無線待機中(電源インジケーターが赤色に点灯中)に、機能アップや機能改善のためにソフトウェアを自動で書き換えるかどうかを設定します。

**降雨対応放送自動切換** P.168

BS・110度CSデジタル放送受信時、雨などで受信状態が悪いときに降雨対応放送に切り換えるかどうかを設定します。

## らくらく設定で再設定する

**1** 「初期設定」画面を表示する P.144

**2** ▲▼で「らくらく設定」を選び、決定を押す

**3** 「次へ」が選ばれている状態で、決定を押す

**4** 38～40ページの設定を行う

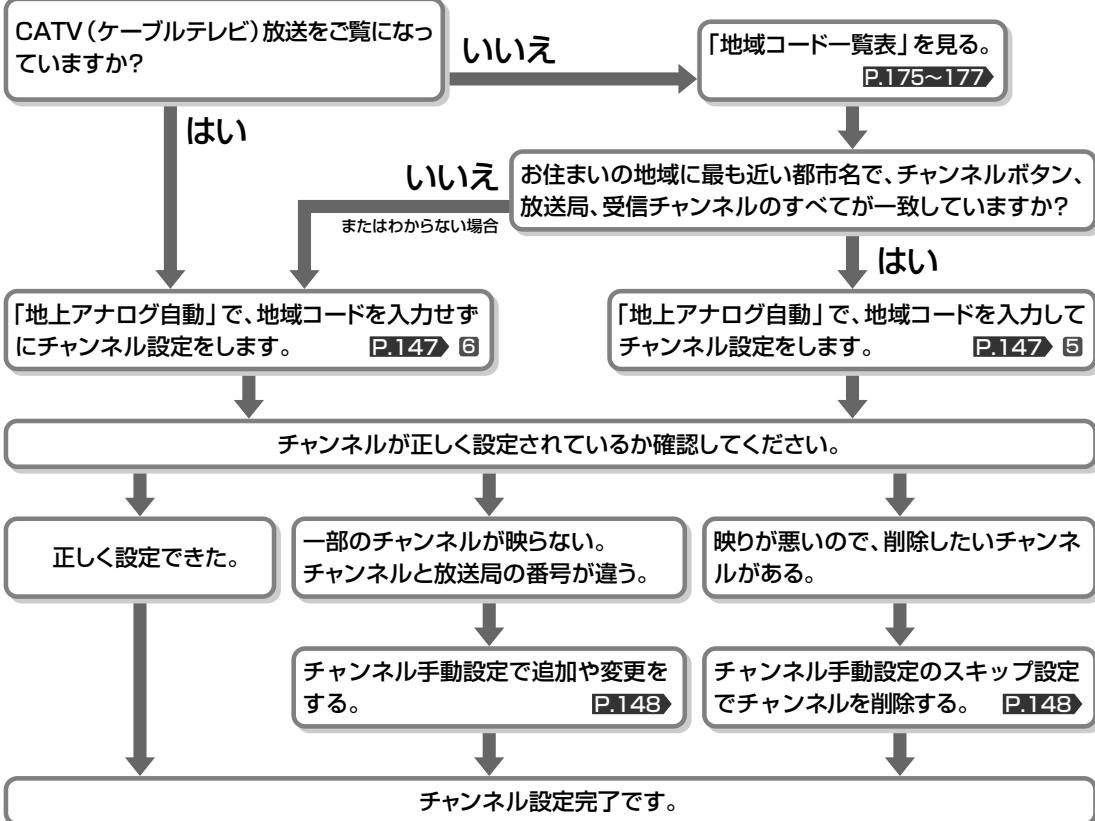
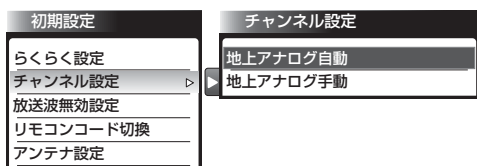
地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送を見るには」P.173 をご覧ください。

## 地上アナログ放送のチャンネル設定をする

UHF放送やCATV放送を見るにはチャンネル設定が必要です。お買い上げ時の「らくらく設定」で設定済みですが、必要に応じて設定し直してください。チャンネルは、36個まで設定することができます。

### 「地上アナログ自動」で設定する

**1** 地上アナログ を押して地上アナログ放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.144

**2** ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

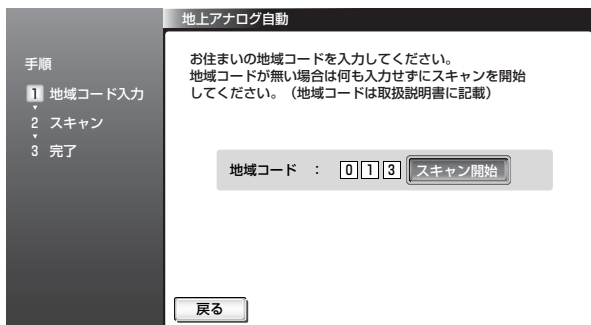
次ページへつづく

## 3 ▲▼で「地上アナログ自動」を選び、決定を押す

## 4 「地域コード一覧表」P.175～177 を見る

お住まいの地域に最も近い都市名で、チャンネルボタン、放送局、受信チャンネルのすべてが一致しているかどうかを確認してください。

### 手順 4 で、すべてが一致している場合

一致しなかった場合、CATVで受信している場合、わからない場合は手順 5 は行わず、手順 6 へ進んでください。

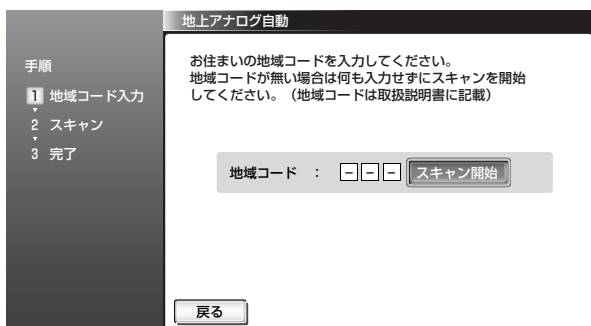
## 5 チャンネルボタン①～⑩で「地域コード」を入力して、決定を押す

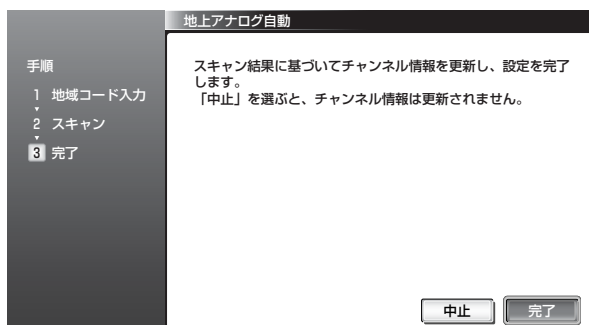
たとえば東京(013)の場合、⑩ ① ③ と押します。
間違えたときは、◀で戻って入力し直してください。

● スキャン中に 戻る を押すと、設定を中断できます。

### 手順 4 で、一致しなかった場合

その他に、CATVで受信している場合、わからない場合は手順 6 を行ってください。手順 5 を行った場合、手順 6 は必要ありません。

## 6 「地域コード」を入力せずに(「－－－」のままで)、決定を押す

入力してしまったときは、◀でカーソルを1ケタ目に戻してから⑪を押すと、「－－－」になります。

● スキャン中に 戻る を押すと、設定を中断できます。

## 7 自動設定が終わって下の画面が表示されたら、決定を押す

## 8 チャンネルボタン①～⑫やチャンネル∧∨を押してみて、正しく設定されたかどうかを確認する

### 正しく設定できなかった場合

- 受信できないチャンネルがある場合
- 画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたいとき
- 映りが悪いので受信したくないチャンネルがある場合

➡「地上アナログ手動」で変更してください。P.148

**お知らせ**

- スキャン中はざらざらした画面(ノイズ)になることがあります。設定が終わるまで、しばらくお待ちください。

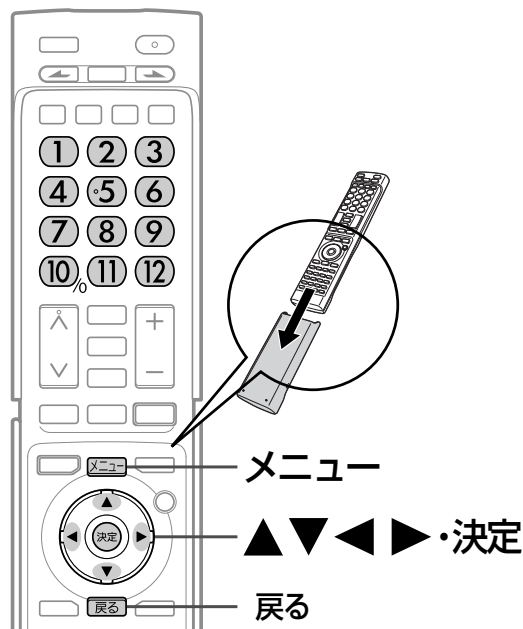
**地域コードを入力して「地上アナログ自動」で設定すると、**

- リモコンのチャンネルボタン①～⑫に地域コード一覧表に従って自動的に設定されます。

**地域コードを入力せずに(地域コード「－－－」で)「地上アナログ自動」で設定すると、**

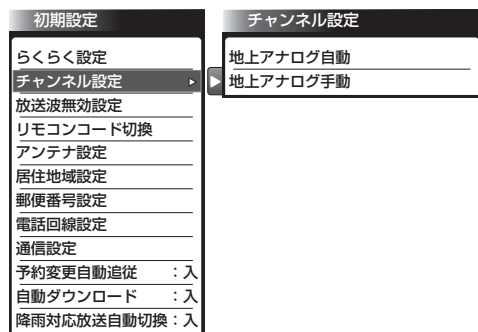
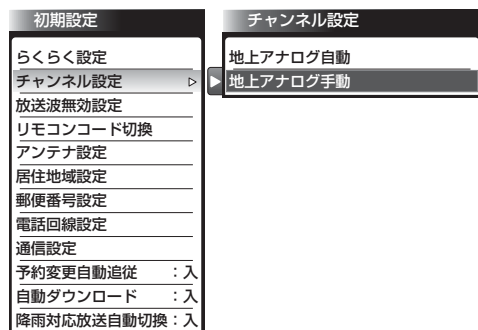
- リモコンのチャンネルボタン①～⑫のうちVHF放送のないボタンにUHF放送などが自動的に設定されます。
- チャンネルボタン①または②に放送のないチャンネルが設定されます。この放送のないチャンネルは、AV出力端子のない機器(ゲーム機など)を接続して見るときに使用します。(CATV放送が視聴できる地域では、このようにならないことがあります。)
- 受信できる放送チャンネルが多い場合、チャンネルボタン⑫まで順に自動設定されたあと、ひきつづき13～36に自動設定が行われます。

**「地上アナログ自動」設定の終了後、**

- 設定したチャンネルは、①～⑫またはチャンネル∧∨(順・逆)で選局できます。
- お好みのチャンネルボタンに設定し直したいときや、画面表示をリモコンのチャンネルボタンに合わせたいときは、「地上アナログ手動」で変更してください。P.148

## 「地上アナログ手動」で設定する

地上アナログ放送のチャンネルの追加や変更などができます。

**1** 地上アナログ を押して地上アナログ放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.144

**2** ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「地上アナログ手動」を選び、決定を押す

## チャンネルの追加や変更をしたいとき

例：リモコンのチャンネルボタン ② を押したときに、UHF放送の32チャンネルが映るようにする

**4** ▲▼で「ボタン2」を選ぶ

● CATV放送のチャンネル設定をするときや、表示されているボタンに空き番号がないときは、▼を押すとスクロールします。チャンネルは36個まで設定できます。

**5** ▶で「選局」を選んでから、▲▼で「32」を選ぶ

●「表示」の番号もいっしょに切り換わります。

### 「選局」と「表示」の番号の選びかた

▲を押すと次のように切り換わります。

→1 → … → 62 → C13 → … → C63

▼を押すと次のように切り換わります

→C63 → … → C13 → 62 → … → 1

次ページへつづく

### 画面表示をリモコンのチャンネルボタンと合わせたいとき

手順 5 で表示させた番号と同じでよい場合は、手順 6 は行いません。

## 6 ▶で「表示」を選んでから、▲▼で「2」を選ぶ

### 放送局、中継局の送信周波数がずれているとき 周波数をずらして見やすくするとき

通常は手順 7 は行いません。色が消えたり、しま模様が出ていたり映像が不安定なときは、見やすくなる場合があります。

## 7 ▶で「微調整」を選んでから、▲▼で見やすい画面になるように調整する

### 放送のないチャンネルを飛び越し(スキップ)するとき

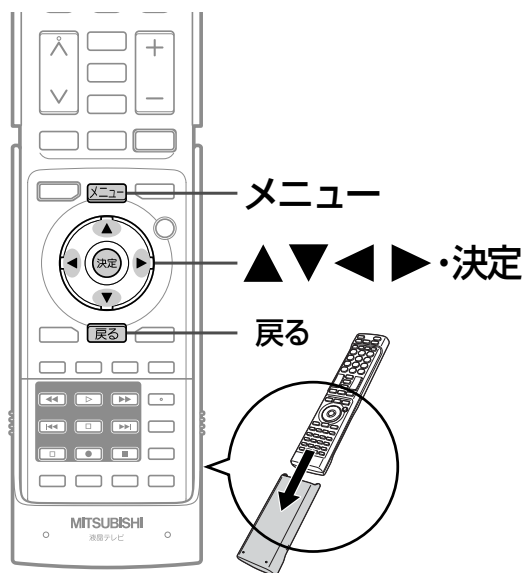
「スキップ」を「する」に設定したチャンネルは、チャンネル∧∨で選局するときに飛び越します。

ボタン13〜36は、工場出荷時にスキップされています。

例：チャンネルボタン ⑩ をスキップする

## 8 ◀ ▶で「ボタン」を選んでから、▲▼で「10」を選ぶ

## 9 ▶で「スキップ」を選んでから、▲▼で「する」を選ぶ

## 10 メニュー を押す

## 地上デジタル放送のチャンネル設定をする

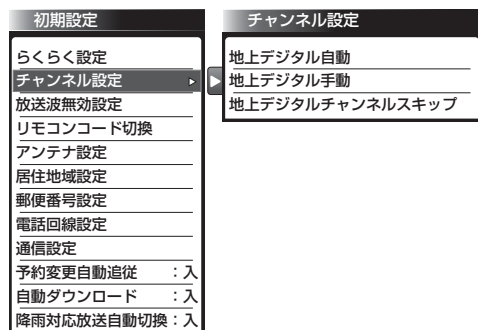
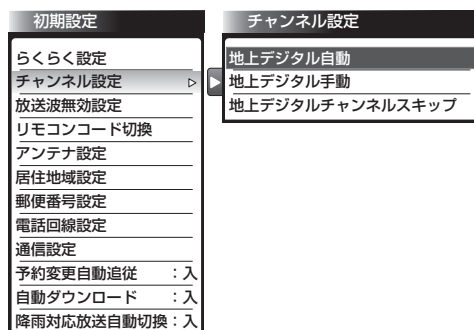
転居された場合や、お住まいの地域で放送局の開局・変更があった場合には、チャンネル設定が必要です。
地上デジタル放送を見るための、お住まいの地域の情報を取得します。
転居された場合は、「初期スキャン」を行ってください。
居住地域設定や隣接地域設定で指定した地域の放送局で、開局や周波数変更の可能性があるときは、メールでお知らせします。この場合、「再スキャン」を行ってください。

お知らせ

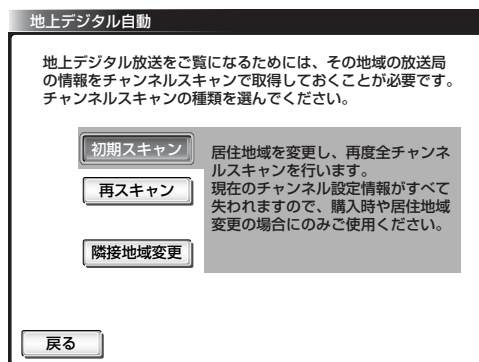
「再スキャン」は、「メニュー」→「設定」→「チャンネル再設定」でも行えます。 P.75

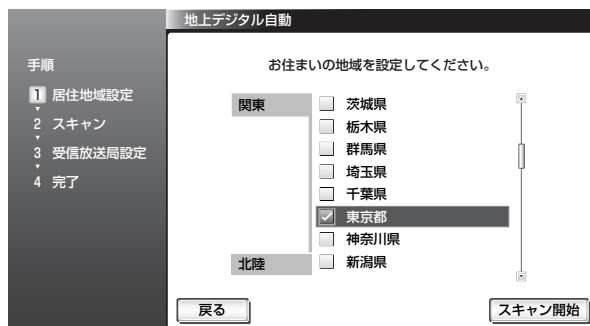
### 転居したときや、お住まいの地域で放送局の開局・変更があったとき

**1** 地上を押して地上デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.144

**2** ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「地上デジタル自動」を選び、決定を押す

### 転居したとき

放送局の開局・変更があったときは、手順 4 〜 6 は必要ありません。手順 7 に進んでください。

**4** ▲▼で「初期スキャン」を選び、決定を押す

「全情報の初期化」 P.170 をしたあとには、「居住地域を設定し、全チャンネルスキャンを行います」と表示されます。

**5** ▲▼でお住まいの地域を選び、決定を押す

次ページへつづく

## 6 ▶で「スキャン開始」を選び、決定を押す

● スキャン中に 戻る を押すと、設定を中断できます。

### 放送局の開局・変更があったとき

手順4～6を行った場合、手順7は必要ありません。

## 7 ▲▼で「再スキャン」を選び、決定を押す

● スキャン中に 戻る を押すと、設定を中断できます。

## 8 受信した放送局を確認し、決定を押す

## 9 「完了」が選ばれていることを確認し、決定を押す

● 決定を押すと、手順3の画面に戻ります。

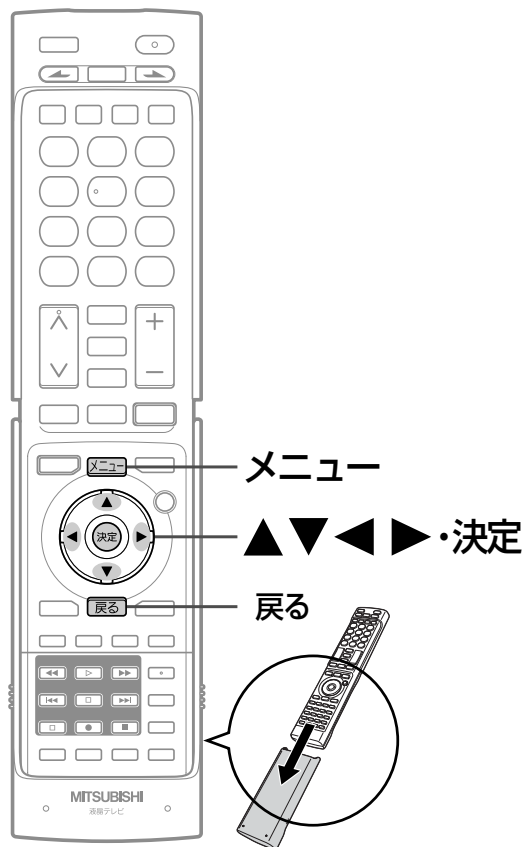
## 10 メニューを押す

**お知らせ**

受信できる地上デジタル放送のチャンネルがひとつもない場合は、

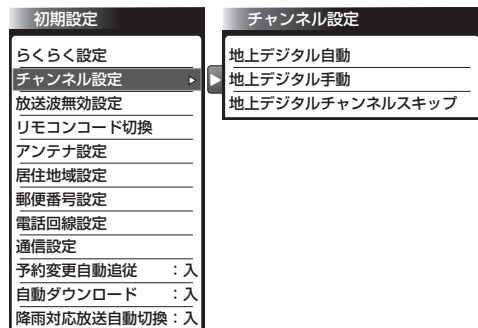
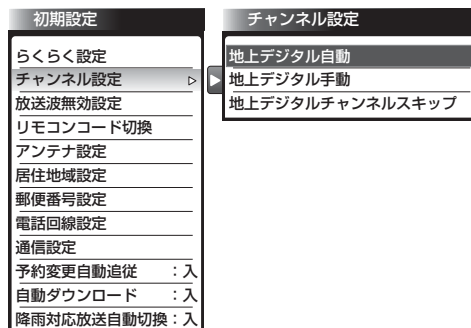
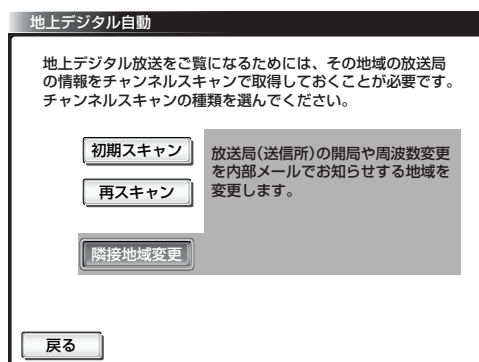
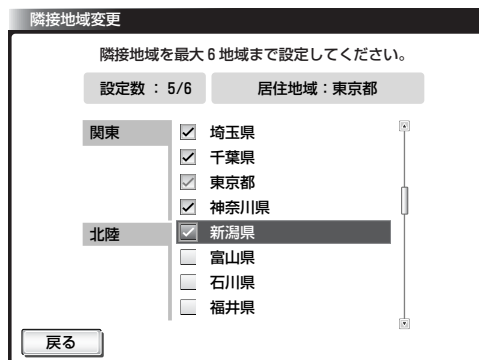
- アンテナが正しく接続されていない
- お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されていない
- 受信レベルが小さい

の可能性があります。
アンテナの接続またはお住まいの地域の地上デジタル放送の開始時期をご確認ください。 P.172

地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送を見るには」P.173 をご覧ください。

## 隣接地域を変更したいとき

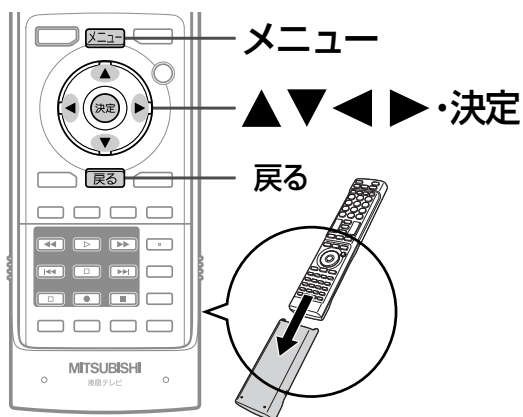
隣接地域に指定すると、開局・変更情報がメールで受け取れるようになります。
隣接地域は、「らくらく設定」や「初期スキャン」で居住地域を設定したときに自動的に選ばれますが、お住まいの地域に合わせ変更することもできます。

**1** 地上を押して地上デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.144

**2** ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「地上デジタル自動」を選び、決定を押す

**4** ▲▼で「隣接地域変更」を選び、決定を押す

**5** ▲▼で隣接地域を選んでから、決定を押して、☑をつける

設定できる地域は、最大6地域までです。

### ■ 設定されている地域を削除したいときは

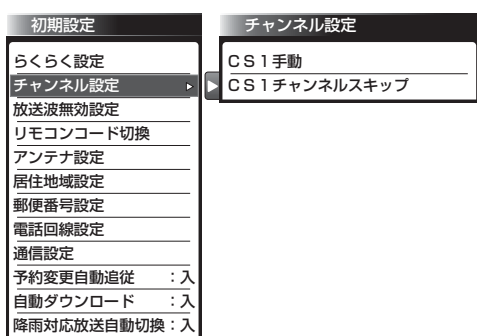
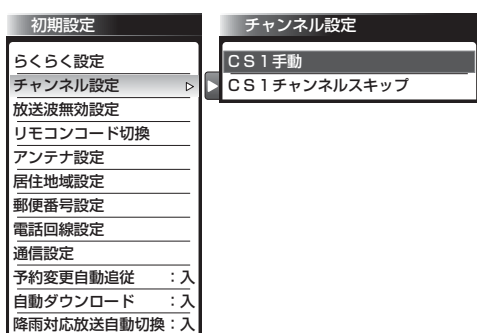
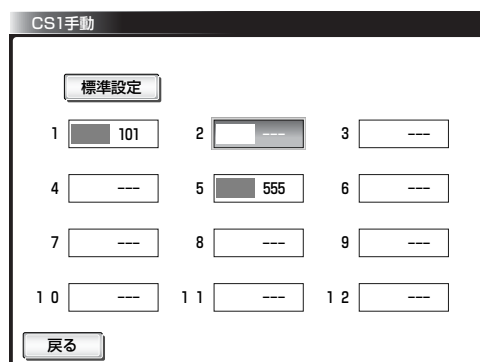
▲▼で削除したい地域を選んでから、決定を押して、☑をはずす

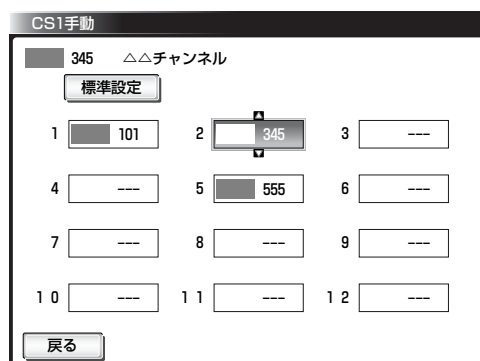
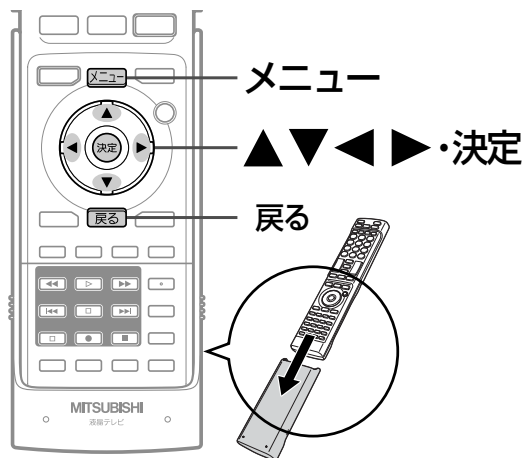
**6**  メニューを押す

## リモコンにデジタル放送のチャンネルを追加する

リモコンの①～⑫ボタンにチャンネルが設定されていないボタンがあるとき、チャンネルを追加することができます。
また、設定されているチャンネルを、お好みで別のチャンネルに変更できます。

例：110度CSデジタル放送のチャンネルを追加するとき

**1** CS(1/2)を押してCS1またはCS2を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.144

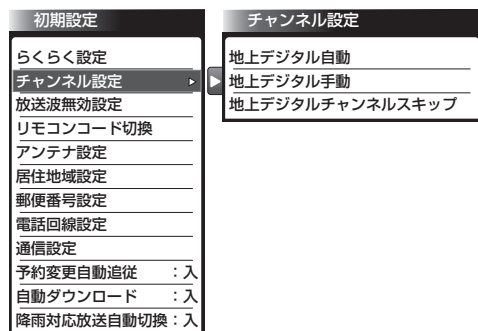
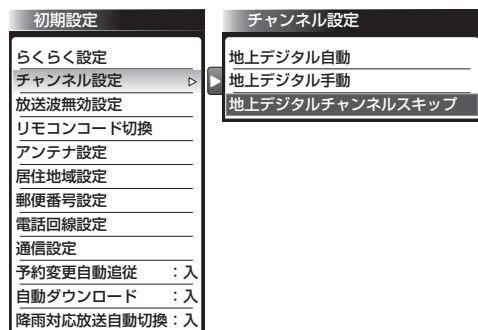
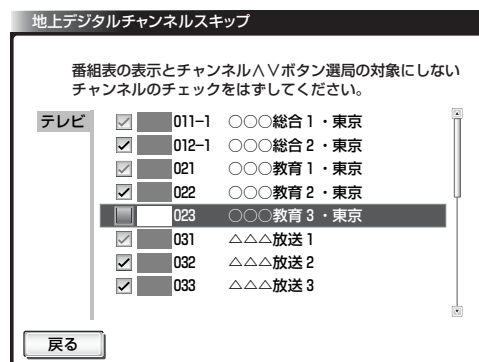
**2** ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「CS1手動(またはCS2手動)」を選び、決定を押す

**4** ▲▼◀ ▶で設定したいリモコン番号を選び、決定を押す

- 「---」のボタンが、チャンネルが設定されていないボタンです。
- ▲▼◀ ▶で「標準設定」を選んで決定を押すと、本機が自動で設定する状態に戻ります。

**5** ▲▼で追加したいチャンネルを選び、決定を押す

**6** 設定が終わったら、メニューを押す

## チャンネルの飛び越し(スキップ)を設定する

デジタル放送の視聴しないチャンネルや同じ内容のチャンネルをチャンネル∧∨ボタンで選局するときに飛び越し(スキップ)したり、番組表から削除できます。

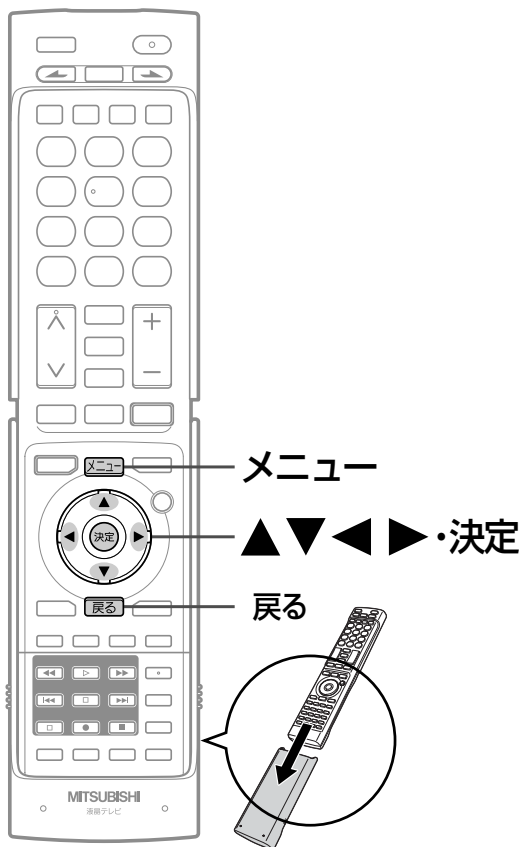
例：地上デジタル放送のチャンネルをスキップするとき

**1** 地上を押して地上デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.144

**2** ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「地上デジタルチャンネルスキップ」を選び、決定を押す

**4** ▲▼でスキップしたいチャンネルを選んでから、決定を押して☑をはずす

- チャンネルをスキップすると、☑が□に変わります。
- ☑がついていないチャンネルは、チャンネル∧∨ボタンで選局するときにスキップされ、番組表から削除されます。
- ①～⑫に設定されているチャンネルはスキップできません。
- ☑がグレーのチャンネルは、①～⑫ボタンにも設定されているチャンネルです。
- ☑が黄色のチャンネルは、①～⑫ボタンには設定されていないチャンネルです。

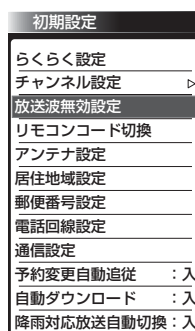
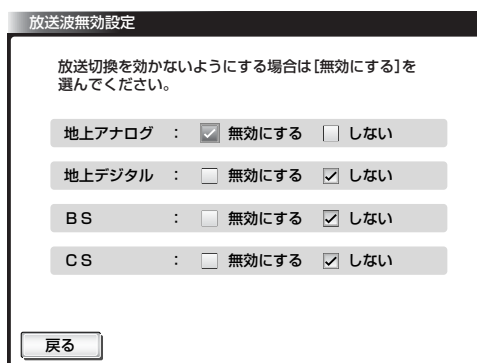
**5** メニューを押す

**お知らせ**

- 同じチャンネルでは、チャンネル∧∨ボタンのスキップ設定と番組表の表示設定を異なる設定にはできません。
- 放送局によっては、時間帯ごとに複数(2～3程度)のチャンネルで同一の内容を放送したり、それぞれのチャンネルで別の内容を放送する場合があります。スキップ設定する場合は、番組表などで放送内容を確認してから行ってください。
- 複数チャンネルで同一の内容を放送している場合は、自動的にスキップされます。

## 放送波無効設定をする

特定の放送波を無効にすることができます。
「無効にする」に設定された放送波の放送切換ボタンは、効かなくなります。

### 「初期設定」画面を表示する P.144

### 2 ▲▼で「放送波無効設定」を選び、決定を押す

### 3 ▲▼で無効にしたい放送波を選んでから、◀ ▶で「無効にする」を選び、決定を押す

### 4 メニューを押す

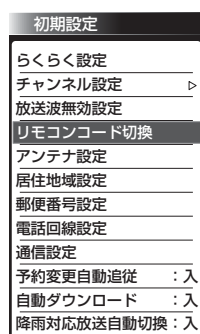
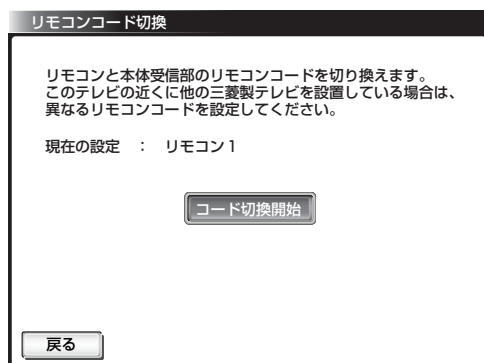
## リモコンコードを切り換える

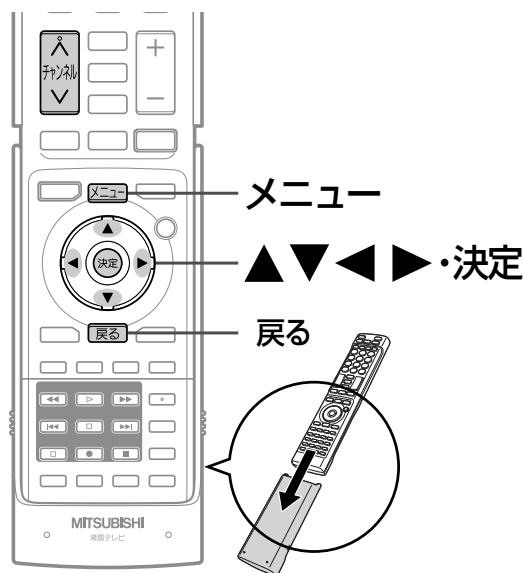
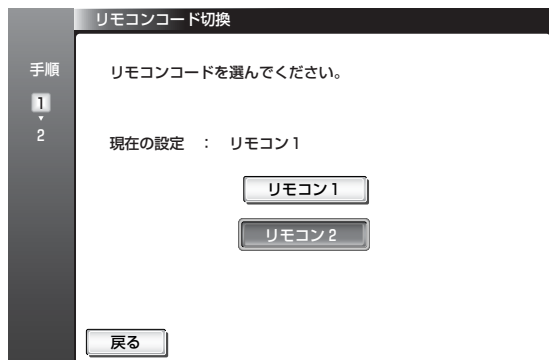
本機の近くに他の当社製テレビを設置している場合は、リモコンコードを切り換えるとリモコンの誤動作を防げます。

工場出荷時は「リモコン1」に設定されています。

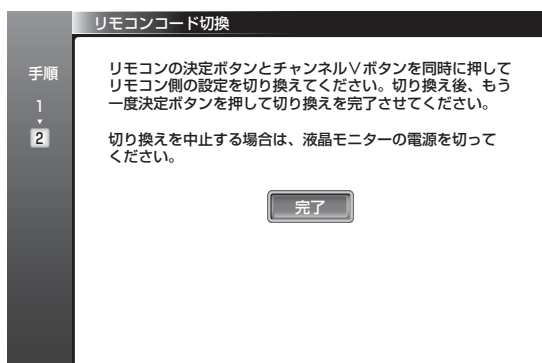
例：リモコン1からリモコン2に切り換えるとき

### 1 「初期設定」画面を表示する P.144

### 2 ▲▼で「リモコンコード切換」を選び、決定を押す

### 3 「コード切換開始」が選ばれていることを確認し、決定を押す

### 4 ▲▼で「リモコン2」を選び、決定を押す

● テレビ側がリモコン2に設定されます。

### 5 チャンネル∨と決定を同時に押してリモコン側もリモコン2に設定する

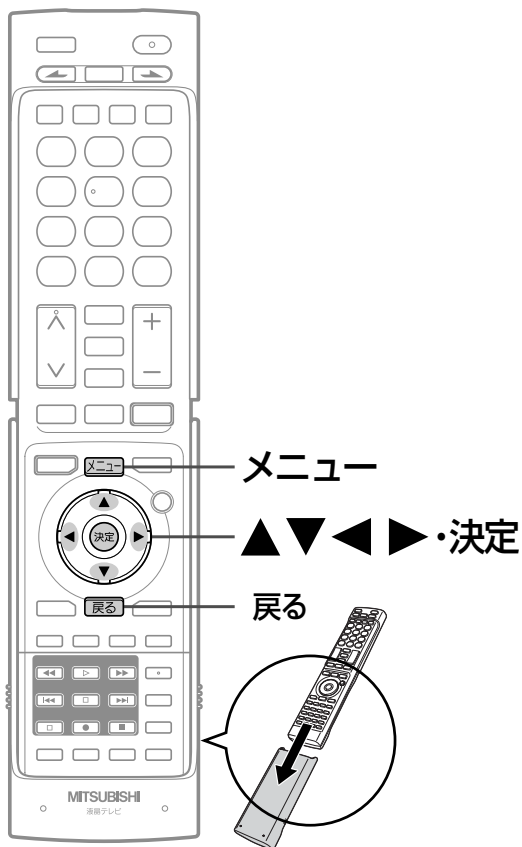
● リモコン側のコード切換方法は、リモコン背面にも記載しています。

### 6 もう一度決定を押す

● リモコンコードが変更されると、手順 3 の画面に戻ります。画面が切り換わらない場合は、再度手順 5 の操作をしてください。

● リモコンコード切換を中止したいときは、決定を押さずに、液晶モニター左側面にある電源ボタンで電源を切ってください。
手順 5 を行った後の場合は、チャンネル∧と決定を同時に押してリモコン側のコードを元に戻します。

### 7 メニューを押す

**お知らせ**

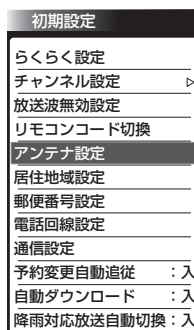
テレビ側とリモコン側でリモコン1/2が一致していないと、リモコンでの操作はできません。その場合は画面右下にテレビ側で設定されているコードを示すアイコン P.191 が表示されますので、それに合わせてリモコン側の設定を変更してください。

## アンテナ設定をする

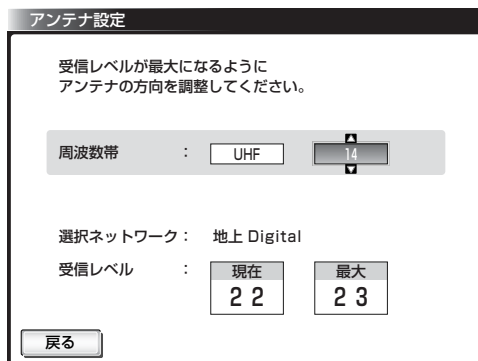
デジタル放送用のアンテナを最初に設置するときや転居したときなどは、受信レベルの数値がアンテナの向きを決める目安になります。また、BS・110度CSアンテナを接続したときは、アンテナ電源の設定が必要です。

### 地上デジタル放送用のアンテナを設置したとき

**1**  を押して地上デジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.144

**2** ▲▼で「アンテナ設定」を選び、決定を押す

初期設定
らくらく設定
チャンネル設定 ▷
放送波無効設定
リモコンコード切換
アンテナ設定
居住地域設定
郵便番号設定
電話回線設定
通信設定
予約変更自動追従 ：入
自動ダウンロード ：入
降雨対応放送自動切換：入

受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

**3** 受信レベルを確認する

**4** メニューを押す

**お知らせ**

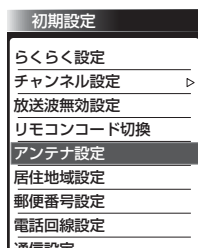
受信レベルで表示される数値は、受信信号電力対雑音電力比の換算値で、受信状況を知るための手助けとなります。安定して視聴できるレベルは「22以上」が目安ですが、地上デジタル放送では、放送局、環境によって数値が大きく外れることがあります。
地上デジタル放送の受信可能地域については、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター P.172 へお問合わせください。

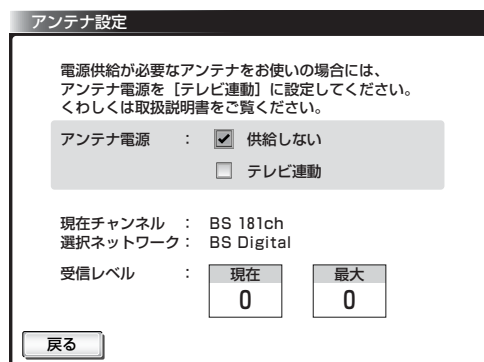
地上デジタル放送が受信できない、または受信できないチャンネルがある場合は、「地上デジタル放送を見るには」P.173 をご覧ください。

## BS・110度CSアンテナを接続したとき

**1** BS を押してBSデジタル放送を選んでから、「初期設定」画面を表示する P.144

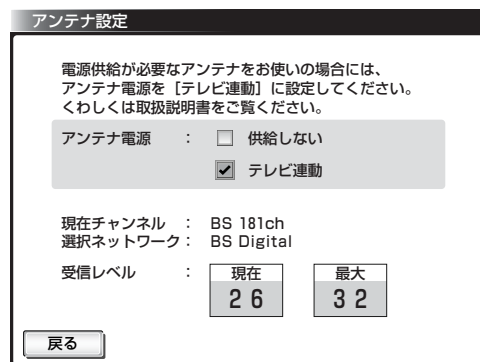
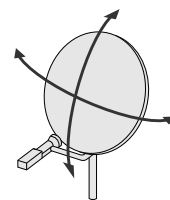
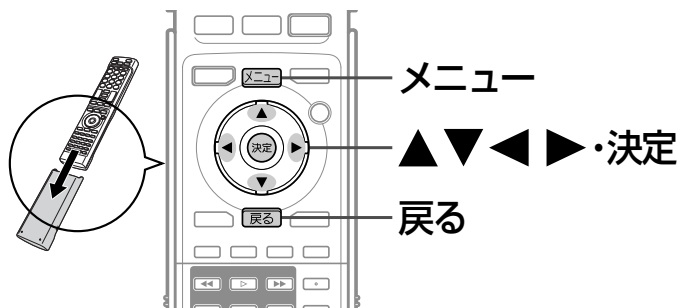
**2** ▲▼で「アンテナ設定」を選び、決定を押す

メニュー
▲▼◀▶・決定
戻る

BS・110度CSアンテナの接続先によって、アンテナ電源の設定を選びます。

**3** ▲または▼で設定を選び、決定を押す

**供給しない**
他の機器からBS・110度CSアンテナへの電源供給をしている場合や、マンションなどで共同受信している場合に選びます。BS・110度CSアンテナへの電源は、本機から供給しません。

**テレビ連動**
BS・110度CSアンテナに本機を直接つないでいる場合に選びます。BS・110度CSアンテナへの電源は、ステーションの電源と連動してステーションから供給します。
BS・110度CSデジタル放送をレコーダーで録画される場合は、「テレビ連動」にしないでください。ステーションが電源「入」以外のとき録画ができなくなります。

受信レベルを目安にして、アンテナの向きを決めます。

**4** 受信レベルを確認する

**最大**
受信レベルモードにしてから入ってきた電波の中で最大の入力レベル。受信レベルが26以上になると、表示が緑色に変わります。これを目安にしてアンテナの方向を決めます。
**最大値が入力されるよう、アンテナを動かしてください。**

**現在**
この値が「最大」の値に近づくように、アンテナを動かします。

**5** メニューを押す

**お知らせ**

- アンテナ電源の設定を「テレビ連動」にした場合でも、ステーションが無線待機中（電源インジケーターが赤色に点灯中）は、本機からアンテナ電源を供給しません。内部処理のためアンテナ電源が維持されることがありますが一時的なものです。
- 受信レベルは天候などの影響を受け、上下することがあります。
- 受信レベルの数値は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/N（受信信号電力対雑音電力比）の換算値を表します。
- アンテナ線の芯線と編組線およびそれらにつながる部分が接触すると、アンテナ電源を「テレビ連動」に設定しても自動的に「供給しない」に切り換わり、アンテナ電源を「テレビ連動」に設定できなくなります。
  ステーションの電源プラグをコンセントから抜いて、アンテナ線を確認してください。 P.189 「BS・110度CSデジタル放送が映らない」
  一旦ステーションの電源プラグをコンセントから抜くと、アンテナ電源の設定を行うことができます。

## 居住地域と郵便番号を設定する

デジタル放送の文字スーパーやデータ放送による臨時放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お住まいの地域の情報を受信するために、居住地域と郵便番号を設定してください。
郵便番号は、お買い上げ時の「らくらく設定」で設定済みですが、必要に応じて設定し直してください。

**1** 「初期設定」画面を表示する P.144

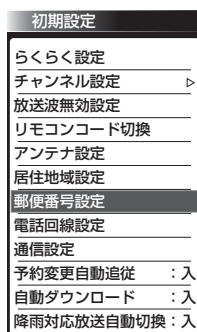
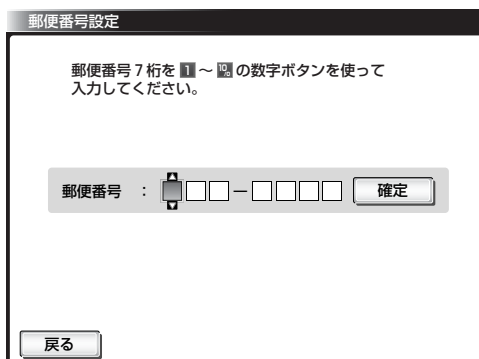
### 居住地域設定

**2** ▲▼で「居住地域設定」を選び、決定を押す

**3** ▲▼でお住まいの地域を選び、決定を押す

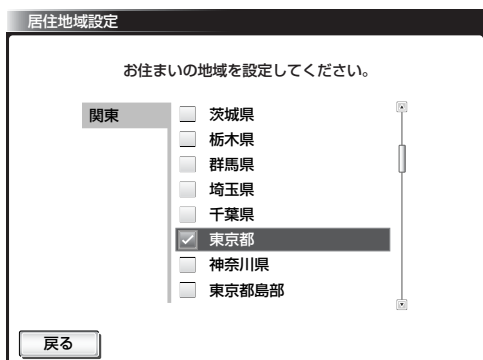
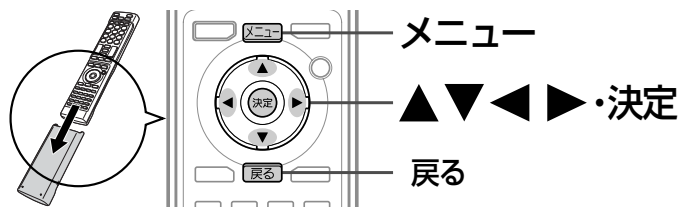
**4** 戻るを押す

### 郵便番号設定

**5** ▲▼で「郵便番号設定」を選び、決定を押す

**6** ①～⑩でお住まいの地域の郵便番号を入力する

■ 「0」を入力するときは
⑩を押す

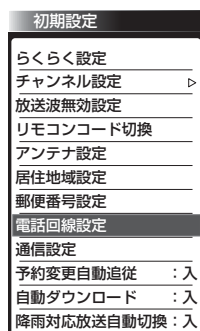
■ 間違えたときは
◀で戻って、入力し直してください

**7** 「確定」が選ばれていることを確認し、決定を押す

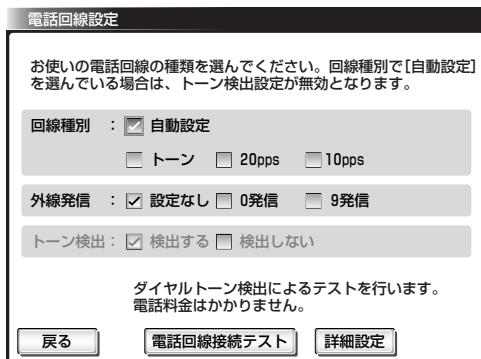
**8** 設定が終わったら、メニューを押す

## 電話回線を接続したときの設定

電話回線に接続すると、デジタル放送の有料放送を見たり、視聴者参加番組に参加したりすることができます。
電話回線に接続したあとは必ず次の手順で電話回線の設定とテストを、電話器やFAXなどが使われていないかを確認してから行ってください。接続のしかたについては P.33 をご覧ください。

**1** 「初期設定」画面を表示する P.144

**2** ▲▼で「電話回線設定」を選び、決定を押す

### 回線種別

33ページで接続した電話回線に合わせて設定します。
工場出荷時は、「自動設定」に設定されています。

**3** ▲▼◀ ▶で回線種別項目を選び、決定を押す

「自動設定」… 種別がわからない場合(工場出荷設定)
「トーン」…… プッシュ回線を使用している場合
「20pps」 … 20PPSのダイヤル回線を使用している場合
「10pps」 … 10PPSのダイヤル回線を使用している場合

### 外線発信

外線に電話をするときに「0発信」などが必要な電話回線に接続した場合のみ設定します。工場出荷時は、「設定なし」に設定されています。

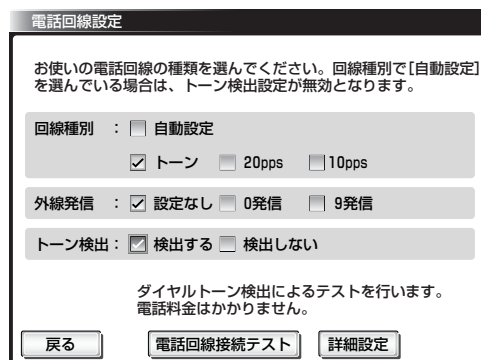
**4** ▲▼◀ ▶で外線発信項目を選び、決定を押す

「設定なし」… 工場出荷設定
「0発信」…… 外線に電話をするときに電話番号の前に「0」をつける場合
「9発信」…… 外線に電話をするときに電話番号の前に「9」をつける場合

### トーン検出

本機が電話回線につながっているかを検出する機能です。
工場出荷時は、「検出する」に設定されています。

**5** ▲▼◀ ▶でトーン検出項目を選び、決定を押す

電話回線設定
お使いの電話回線の種類を選んでください。回線種別で[自動設定]を選んでいる場合は、トーン検出設定が無効となります。
回線種別 ： 自動設定
トーン 20pps 10pps
外線発信 ： 設定なし 0発信 9発信
トーン検出： 検出する 検出しない
ダイヤルトーン検出によるテストを行います。
電話料金はかかりません。
戻る 電話回線接続テスト 詳細設定

「検出する」…… 工場出荷設定
「検出しない」… 受話器をあげても無音で「ツー」音が聞こえない場合

**お知らせ**

「回線種別」を「自動設定」にしていると、「トーン検出」を「検出しない」に設定できません。

次ページへつづく

## 電話回線接続テスト

「電話回線設定」が正しく設定されているかテストします。

**6** ▲▼◀▶で「電話回線接続テスト」を選び、決定を押す

電話回線設定
お使いの電話回線の種類を選んでください。回線種別で[自動設定]を選んでいる場合は、トーン検出設定が無効となります。
回線種別 ： ☑ 自動設定
☐ トーン ☐ 20pps ☐ 10pps
外線発信 ： ☑ 設定なし ☐ 0発信 ☐ 9発信
トーン検出： ☑ 検出する ☐ 検出しない
ダイヤルトーン検出によるテストを行います。
電話料金はかかりません。
戻る 電話回線接続テスト 詳細設定

回線種別が「自動設定」以外で、トーン検出が「検出しない」に設定されているときは、「電話回線接続テスト」の上に「センター側への接続によるテストを行います。全国一律の電話料金がかかります。」と表示されます。

**7** 「電話回線は正しく接続されています。」と表示されたら、メニューを押す

■ 「電話回線が他の機器で使用中か正しく接続されていません。接続を確認してください。」と表示されたときは

接続を確認してください。また、電話器やFAXが使われていないか確認してください。

## 電話回線の詳細設定をするとき

いまお使いの電話会社を利用される場合には設定する必要はありません。
発信者番号通知やご利用の「マイライン」・「マイラインプラス」以外の電話会社を登録して利用する場合は、この設定が必要です。

**1** 160ページの手順 3 の画面のとき▲▼で「詳細設定」を選び、決定を押す

**2** 下の「詳細設定について」の表を参考にして、▲▼◀▶で各項目を設定する

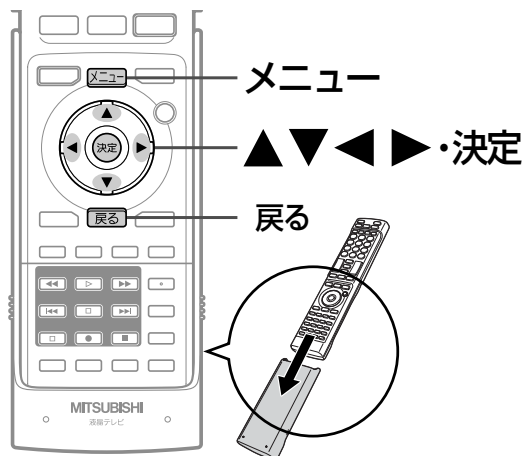
**3** 設定が終わったら、メニューを押す

## 詳細設定について

| 項目 | | 設定内容 | 設定のヒント |
|---|---|---|---|
| 番号通知 | 設定なし | 工場出荷設定。電話番号の前には何も付けません。 | |
| | 通知(186) | 発信番号通知をします。電話番号の前に「186」を付けます。 | |
| | 非通知(184) | 発信番号通知をしません。電話番号の前に「184」を付けます。 | |
| 優先解除 | 設定なし | 工場出荷設定。「マイライン」の場合はこの設定にしてください。 | 電話会社の項目で、識別番号を登録した場合のみ設定してください。 |
| | 解除(122) | 電話会社の項目で識別番号を登録をして、「マイラインプラス」の契約をされている場合は、この設定を選んでください。 | |
| 電話会社 | 入力 | 工場出荷時は空白になっています。<br>普段お使いになっている電話会社以外の電話会社を利用する場合は、電話会社の識別番号を 1 ～ 10 で入力してください。※ | 通常は設定する必要はありません。 |
| | 登録取消 | 電話会社の登録が取消しされます。 | |

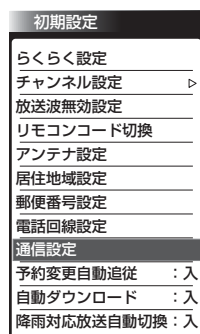
※ 「マイラインプラス」の契約をしている場合は、識別番号を登録した後で、優先解除の項目を「解除(122)」に変更してください。
先頭が「110」「119」「118」などで始まる番号は登録できません。

初期設定をする

テレビの設定をする

## LAN端子を使用するときの設定(通信設定)

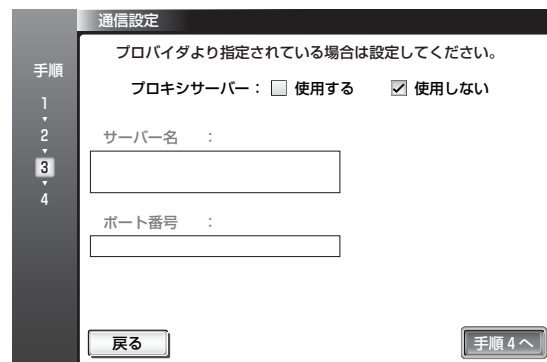
データ放送の双方向通信などを、ブロードバンド回線経由でご利用になる場合の設定です。
プロバイダとの契約時に提供された資料や接続する機器の取扱説明書を参考に設定してください。

### DHCPを使用して必要な情報を自動取得する場合

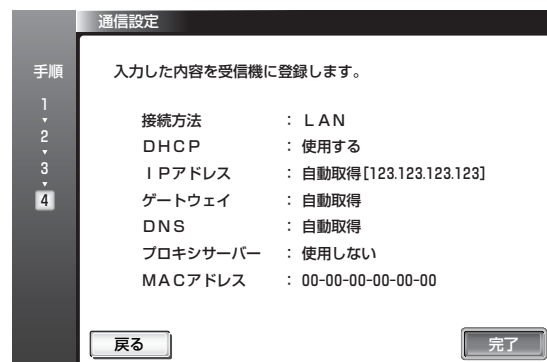
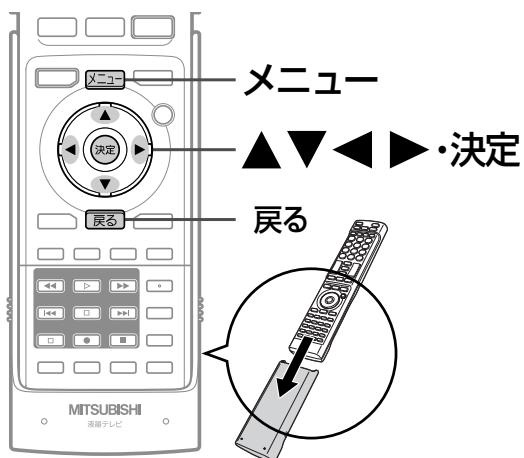
**1** 「初期設定」画面を表示する P.144

**2** ▲▼で「通信設定」を選び、決定を押す

**3** 「設定変更」が選ばれていることを確認して、決定を押す

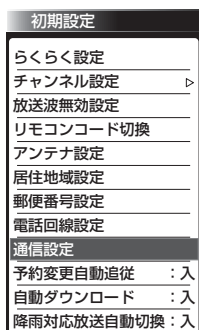
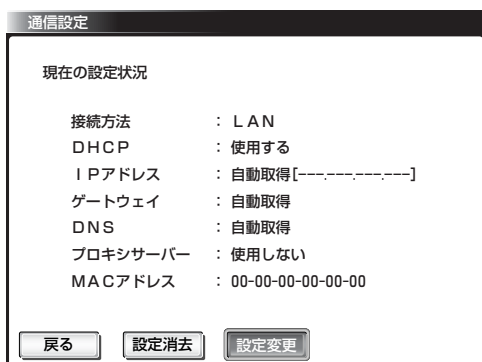
**4** 「使用する」にチェックマークがあることを確認して、▼で「手順3へ」を選び、決定を押す

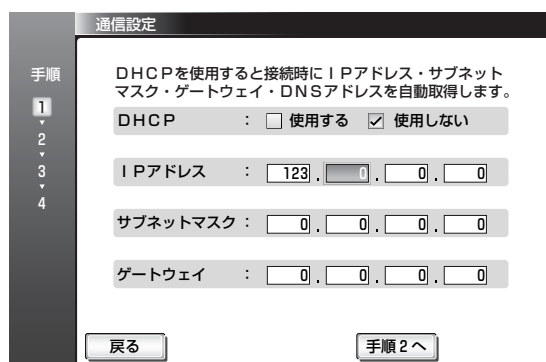
**5** ▼で「手順4へ」を選び、決定を押す

**お知らせ**

プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合は、P.165をご覧ください。

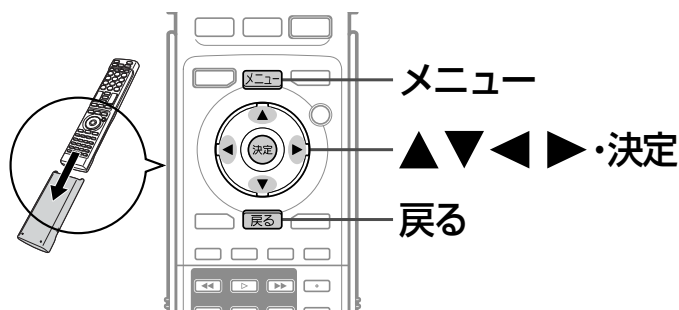
**6** 「完了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

**7** メニューを押す

## 必要な情報を手動で入力する場合

**1** 「初期設定」画面を表示する P.144

**2** ▲▼で「通信設定」を選び、決定を押す

**3** 「設定変更」が選ばれていることを確認して、決定を押す

**4** ▶で「使用しない」を選び、決定を押す

**5** ▼で「IPアドレス」を選び、①～⑩の数字ボタンで入力する

■ 間違えたときは

◀で戻って、入力し直してください

**6** 同様に「サブネットマスク」と「ゲートウェイ」にも、必要に応じて入力する

次ページへつづく

## 7 ▼で「手順2へ」を選び、決定を押す

## 8 DNS設定が必要な場合、◀で「使用する」を選び、決定を押す

通信設定

手順 1 2 3 4

プロバイダより指定されている場合は設定してください。

DNS ： ☑ 使用する 使用しない

DNSアドレス プライマリ ： 0 . 0 . 0 . 0

DNSアドレス セカンダリ ： 0 . 0 . 0 . 0

戻る　手順 3 へ

## 9 ▼で「DNSアドレス」を選び、①～⑩の数字ボタンで入力する

■ 間違えたときは

◀で戻って、入力し直してください

## 10 ▼で「手順3へ」を選び、決定を押す

通信設定

手順 1 2 3 4

プロバイダより指定されている場合は設定してください。

DNS ： ☑ 使用する 使用しない

DNSアドレス プライマリ ： 123 . 1 . 1 . 123

DNSアドレス セカンダリ ： 12 . 123 . 123 . 123

戻る　手順 3 へ

## 11 ▼で「手順4へ」を選び、決定を押す

お知らせ

プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合は、P.165 をご覧ください。

## 12 「完了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

通信設定

手順 1 2 3 4

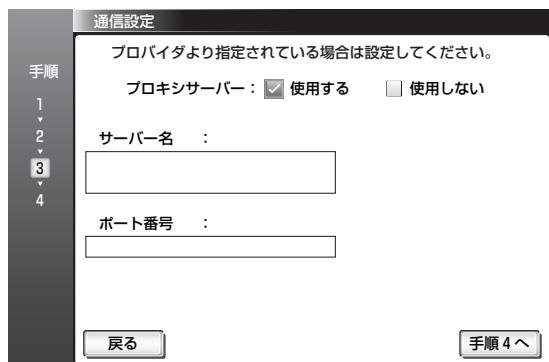
入力した内容を受信機に登録します。

| | |
|---|---|
| 接続方法 | ： LAN |
| DHCP | ： 使用しない |
| IPアドレス | ： 123.123.123.123 (255.255. 0. 0) |
| ゲートウェイ | ： 111.222.111.222 |
| DNS | ： 123. 1. 1.123 12.123.123.123 |
| プロキシサーバー | ： 使用しない |
| MACアドレス | ： 00-00-00-00-00-00 |

戻る　完了

## 13 メニューを押す

**プロバイダよりプロキシサーバーの指定がある場合**

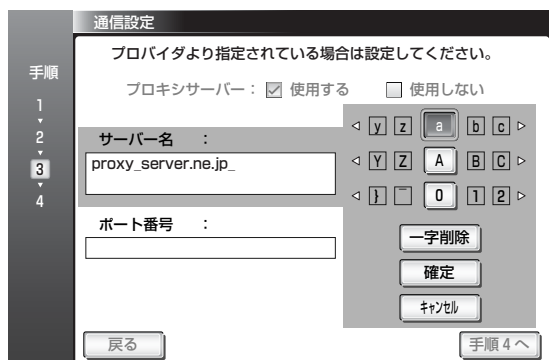
## 1 162ページ手順 5 、または164ページ手順 11 のとき、◀で「使用する」を選び、決定を押す

## 2 「サーバー名」を入力する

① ▼で「サーバー名」を選び、決定を押す

② ▲▼で「ローマ字(小文字)」「ローマ字(大文字)」「数字/記号」を選ぶ

③ ◀ ▶で文字(数字)を選び、決定を押す

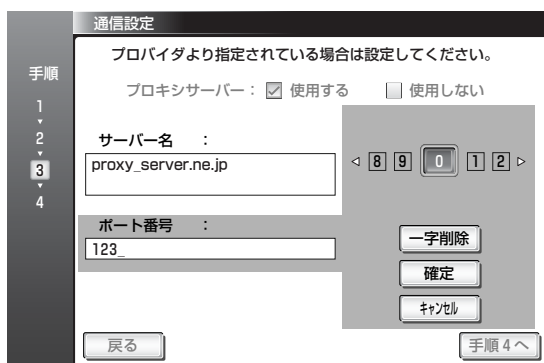
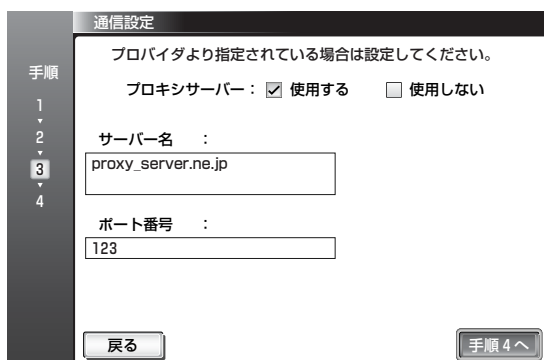
- ②～③をくり返して入力します。
- 数字は 1 ～ 10 の数字ボタンでも入力できます。
- 間違えたときは▲▼◀ ▶で「一字削除」または「キャンセル」を選び決定を押して、入力し直してください。

④ ▼で「確定」を選び、決定を押す

## 3 「ポート番号」を入力する

① ▼で「ポート番号」を選び、決定を押す

② ◀ ▶で数字を選び、決定を押す

- 1 ～ 10 の数字ボタンでも入力できます。
- 間違えたときは▲▼◀ ▶で「キャンセル」を選び決定を押して、入力し直してください。

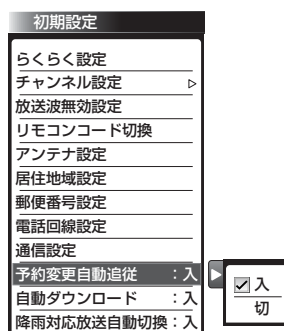
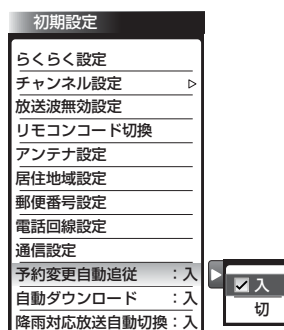
③ ▼で「確定」を選び、決定を押す

## 4 ▼で「手順4へ」を選び、決定を押す

## 5 「完了」が選ばれていることを確認して、決定を押す

## 6 メニューを押す

## 放送時刻の変更に対応する

スポーツ番組の延長などで、予約していた番組の放送開始時刻が繰り下がったときに、自動的に録画／視聴予約の開始時刻を自動で修正するように設定できます。

### 1 「初期設定」画面を表示する P.144

### 2 ▲▼で「予約変更自動追従」を選び、決定を押す

### 3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

「入」… 予約開始時刻を自動で修正します。
「切」… 予約を取り消します。

### 4 メニューを押す

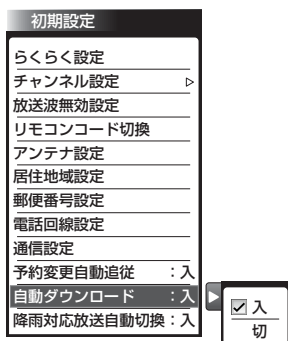
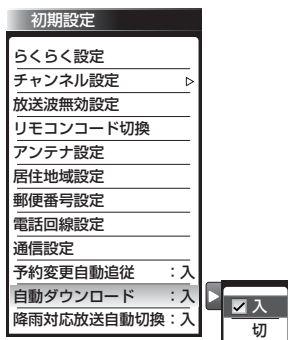
**お知らせ**

- 放送局が送信する放映時刻情報を受信して、3時間以内の繰り下げであれば対応します。
- 番組によっては、放映時刻情報がない場合があります。その場合は予約開始時刻を修正できません。
- 録画開始時刻が自動的に修正されることで、他の予約と重複することがあります。
- 予約していた番組そのものが放送を延長した場合は、予約設定でどちらに設定していても、放送終了まで予約が維持されます。
- Irシステムを使わずにビデオ機器と接続して録画予約する場合は、ビデオ機器側でも予約開始時刻の修正が必要です。
- リアリンクでの録画予約はレコーダーの設定によります。

## ダウンロード設定をする

ダウンロードとは、ステーションが無線待機中(ステーションの電源インジケーターが赤点灯)に、デジタル放送電波を使ってソフトウェアを自動的に書き換える機能です。この機能により、新しい放送環境に合わせて機能アップや機能改善を行うことができます。
工場出荷時は、自動でダウンロードを行う設定になっていますので、お客さまによる操作や設定は不要です。

**1** 「初期設定」画面を表示する P.144

**2** ▲▼で「自動ダウンロード」を選び、(決定)を押す

**3** ▲▼で設定を選び、(決定)を押す

「入」… 本機の制御プログラムを最新の内容に自動で書き換えます。
「切」… 本機の制御プログラムを書き換えません。

**4** [メニュー]を押す

### ダウンロードについて

**ダウンロードはいつ行われるの？**
ダウンロードは、製品出荷後、適時実施してまいります。お客さまにダウンロード実施時期および期間はお知らせしておりません。本機をご使用になっていない場合にも、ステーションは無線待機の状態にしていただくことをおすすめします。ケーブルテレビ(CATV)でもダウンロードは行われます。同じようにお使いください。

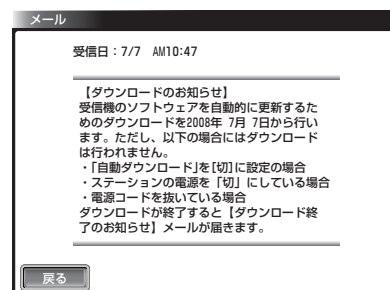
#### ダウンロードが行われるとき

- 「ダウンロードのお知らせ」メールが届きます。メールが届くと本機の電源を「入」にしたとき、または画面表示を出したときに「✉未読あり」と表示されます。

※メールの見かたについては P.83 をご覧ください。

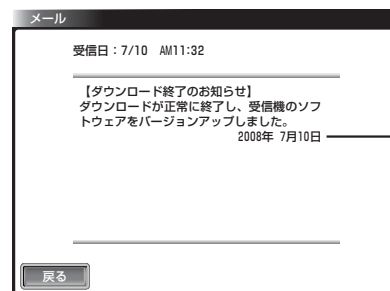
メール
受信日：7/7 AM10:47

【ダウンロードのお知らせ】
受信機のソフトウェアを自動的に更新するためのダウンロードを2008年 7月 7日から行います。ただし、以下の場合にはダウンロードは行われません。
・「自動ダウンロード」を[切]に設定の場合
・ステーションの電源を「切」にしている場合
・電源コードを抜いている場合
ダウンロードが終了すると【ダウンロード終了のお知らせ】メールが届きます。

戻る

- ダウンロード実施期間中に、デジタル放送電波を使って、1日に数回、数分間程度のソフトウェアが送信されます。ダウンロードはステーションが無線待機中(ステーションの電源インジケーターが赤点灯)に、そのソフトウェアを受信して自動的に書き換えます。
- ダウンロードが成功すると「ダウンロード終了のお知らせ」メールが届きます。

メール
受信日：7/10 AM11:32

【ダウンロード終了のお知らせ】
ダウンロードが正常に終了し、受信機のソフトウェアをバージョンアップしました。
2008年 7月10日

戻る


#### 以下のような場合にはダウンロードが行われません

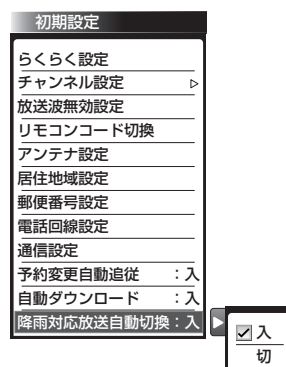
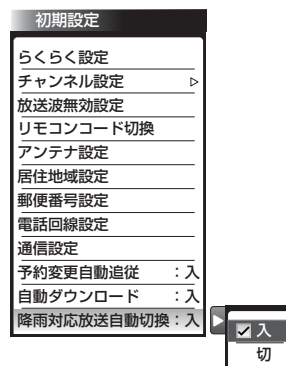
- ステーションの電源コードが抜かれたり、電源が「切」になっている(ステーションの電源インジケーターが消えた状態)
- アンテナの受信レベルが20以下になっている P.86
- 「自動ダウンロード」の設定が「切」になっている
- 録画予約または視聴予約実行中
- 電源が「入」で、映像が映っている状態

■ ダウンロードによって、本機のソフトウェアが更新されたとき、この取扱説明書に記載されている画面や文言と本機が一致しなくなることがあります。

## 受信状態が悪いときに降雨対応放送に切り換える

雨などでBS・110度CSデジタル放送の受信状態が悪くなると、自動的に降雨対応放送に切り換わるように設定されています。通常は、切り換える必要はありません。

### 1 「初期設定」画面を表示する P.144

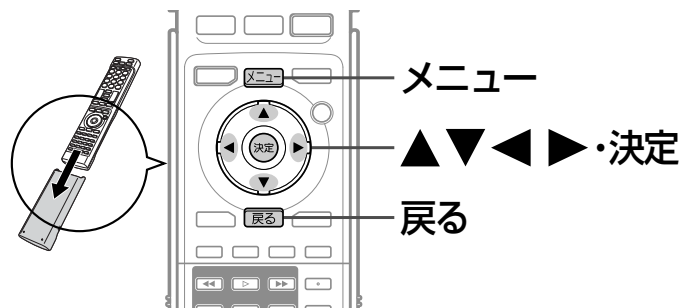
### 2 ▲▼で「降雨対応放送自動切換」を選び、決定を押す

### 3 ▲▼で設定を選び、決定を押す

「入」… 受信状態に応じて、自動的に降雨対応放送に切り換えます。
「切」… 常に通常の放送を受信します。

### 4 メニューを押す

お知らせ

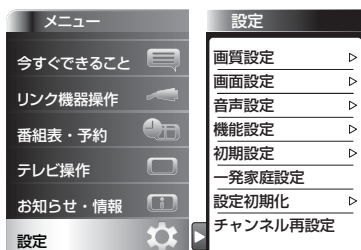
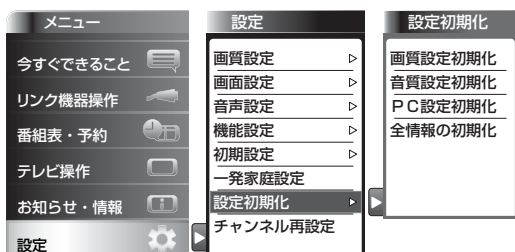
- 降雨対応放送は、画質や音質が通常の放送に比べて劣ります。
- 番組によっては、降雨対応放送のない場合があります。
- 「入」に設定していると、天候回復後、自動的に通常の放送に切り換わります。

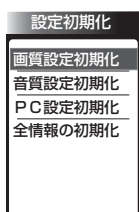
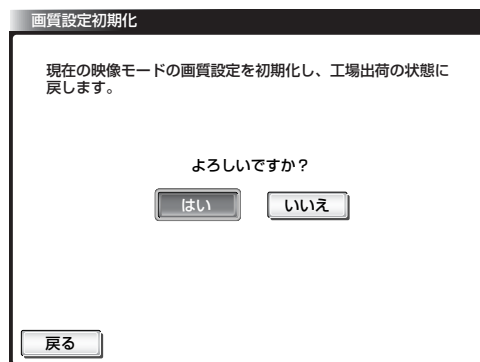
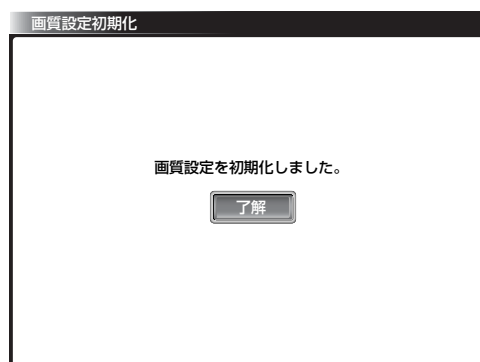
# 設定を初期化する

一部の設定または全ての設定を工場出荷時の状態に戻します。

## 画質設定、音質設定、PC設定を初期化する

例：「画質設定」を初期化するとき

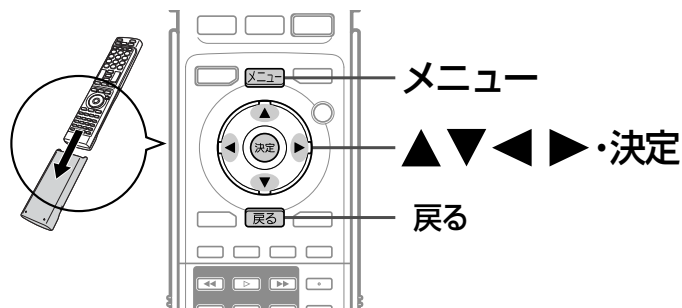
**1** メニュー を押す

**2** ▲▼で「設定」を選び、決定 を押す

**3** ▲▼で「設定初期化」を選び、決定 を押す

**4** ▲▼で「画質設定初期化」を選び、決定 を押す

**5** ◀▶で「はい」を選び、決定 を押す

**6** 下の画面が表示されたら、決定 を押す

**7** メニュー を押す

お知らせ

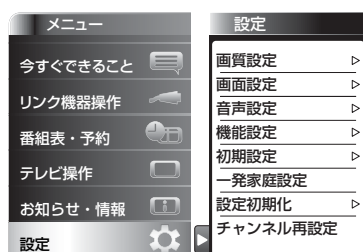
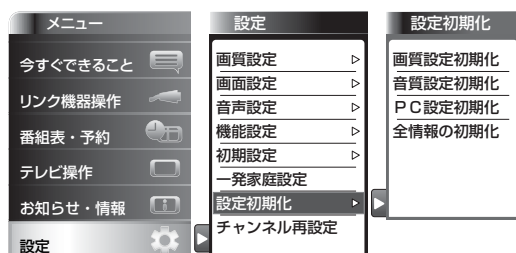
Ir録画実行中は初期化できません。

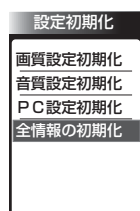
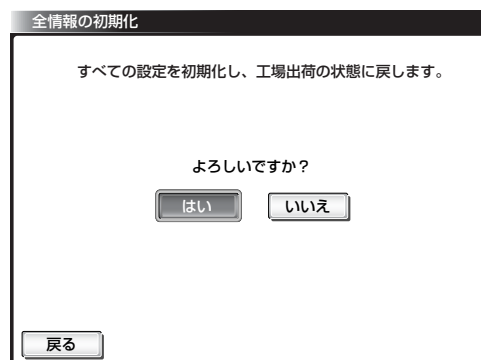
# 設定を初期化する（つづき）

ご注意
- 本機で設定されるデータには、個人情報を含むものがあります。本機を譲渡または廃棄される場合には、「全情報の初期化」をすることをおすすめします。
- データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべての情報が変化・消失した場合の損害や不利益について、アフターサービス時も含め、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

## すべての情報を初期化する

本機のすべての設定を、工場出荷時の状態に戻します。
本機を譲渡するときや廃棄するとき以外には、実行しないでください。

**1** メニュー を押す

**2** ▲▼で「設定」を選び、決定を押す

**3** ▲▼で「設定初期化」を選び、決定を押す

**4** ▲▼で「全情報の初期化」を選び、決定を押す

**5** ◀ ▶で「はい」を選び、決定を押す

- 約1分で初期化が完了します。
- 完了すると「らくらく設定」画面になります。
  - ・引き続き放送をご覧になるには、そのまま「らくらく設定」P.37 を行ってください。
  - ・本機をご使用にならない場合は、そのまま電源をお切りください。

**お知らせ**

- リモコンコードをリモコン2に設定P.156 されている場合、テレビ側の設定はこの操作によりリモコン1になりますので、リモコンでの操作ができなくなります。リモコンのチャンネル∧と同時に決定ボタンを押して、リモコン側もリモコン1にすると操作ができます。
- Ir録画実行中は初期化できません。

# B-CASカードについて

地上･BS･110度CSデジタル放送を視聴するためには、B-CAS（ビーキャス）カードを必ずステーションに挿入しておく必要があります。

- 2004年4月から、番組の著作権保護のためにB-CASカードを利用することになりました。B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタル放送を受信できません。
- 2004年4月から、デジタル放送には、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が付いています。
- 2008年7月から「ダビング10」P.192 の運用が開始されましたが、運用開始後も全ての番組が「ダビング10」になるものではありません。

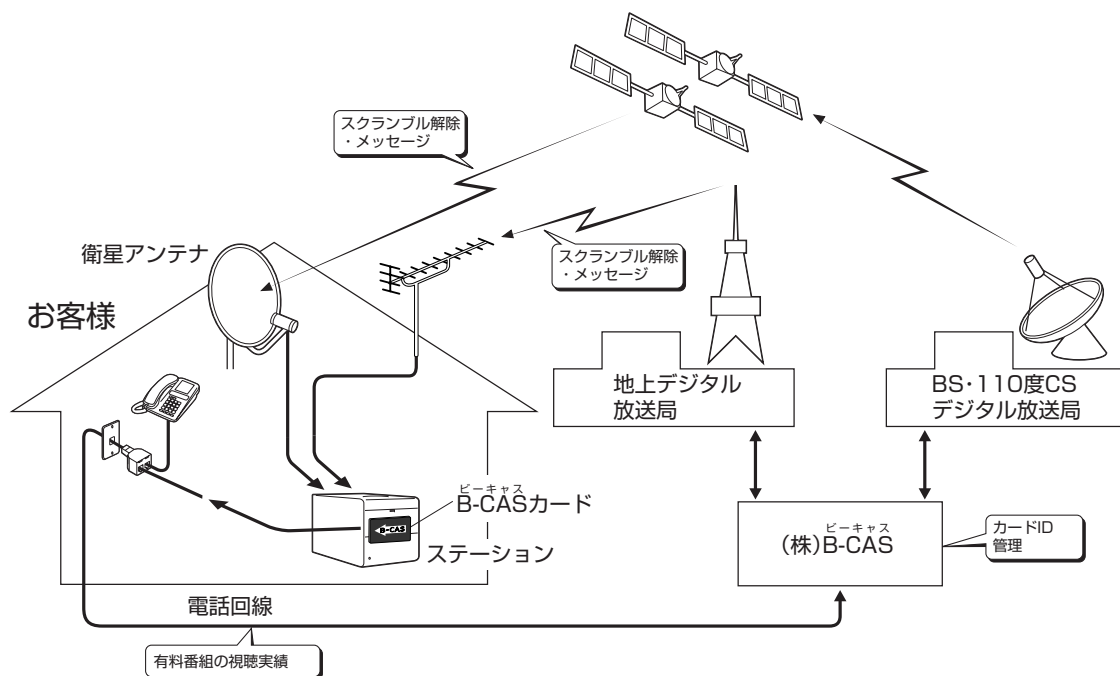
## ●限定受信システム（CAS : Conditional Access Systems）とは

限定受信システム（CAS（キャス））とは、有料放送の契約をした視聴者だけにスクランブル（放送内容をわからなくする技術）を解除して視聴できるようにする技術システムのことです。デジタル放送ではスクランブルの解除以外に、データ放送の双方向サービスや放送局からのメッセージ送付にも利用されます。

## ●（株）B-CAS（ビーキャス）とは

デジタル放送の限定受信システム（CAS（キャス））を管理するため設立された（株）ビーエス･コンディショナルアクセスシステムズの略称です。B-CAS（ビーキャス）カードの発行･管理をしています。

## ●双方向サービスとは

データ放送で行われるサービスの1つで、電話回線を使い番組に連動して、放送局と視聴者で双方向のやり取りができます。たとえばテレビ画面を見ながらのショッピングやチケットの予約、クイズへの解答など楽しいサービスが考えられています。双方向サービスを利用するためには必ずB-CAS（ビーキャス）カードを挿入し、電話回線を接続してください。

B-CAS（ビーキャス）カードに個人情報が書き込まれることはありません。

付属のB-CASカード台紙に記載の内容をよくお読みください。

### ■ B-CASカードについてのお問い合わせは（2009年6現在）

（株）ビーエス･コンディショナルアクセス･システムズ　カスタマーセンター
TEL：0570-000-250（IP電話からの場合は045-680-2868）
受付時間　10：00～20：00（年中無休）
http://www.b-cas.co.jp/

# デジタル放送について

本機は、地上・BS・110度CSデジタルチューナーを搭載しています。
UHFアンテナ（地上デジタル対応）や衛星アンテナ（110度CS対応）を本機に接続すると、無料チャンネルと契約済みの各デジタル放送を受信することができます。

● デジタル放送全般については、社団法人　デジタル放送推進協会（Dpa）　http://www.dpa.or.jp/　をご覧ください。

## 地上デジタル放送

● 受信可能エリアなど、地上デジタルテレビ放送の受信に関するご相談・お問合わせは、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター　0570-07-0101へ。
　受付時間　月～金　9：00～21：00　土・日・祝日　9：00～18：00

● 地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。

● 地上デジタル放送を受信するには、UHFアンテナが必要です。現在お使いのUHFアンテナでも地上デジタル放送を受信できます。くわしくは、お買い上げ店にお問い合わせください。

● 地上デジタル放送は、ケーブルテレビ（CATV）でも受信できます。お住まいの地域のケーブルテレビで地上デジタル放送が開始されているかは、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。ケーブルテレビ放送会社によっては、放送方式が異なります。
本機はすべての周波数（VHF帯、MID帯、SHB帯、UHF帯）に対応する【CATVパススルー対応】の受信機です。

● 携帯端末向けのワンセグ放送は、本機では受信できません。

## BSデジタル放送

● 放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って放送されるハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。
有料放送は、加入申し込みと契約が必要です。

■「WOWOW」カスタマーセンター
　TEL：フリーダイヤル　0120-580-807
　受付時間　9：00～20：00（年中無休）
　http://www.wowow.co.jp/

■「スター・チャンネル」総合案内窓口
　TEL：0570-013-111
　　　045-339-0399（PHS、IP電話）
　受付時間　10：00～18：00（年中無休）
　http://www.star-ch.co.jp/

## 110度CSデジタル放送

● BSデジタル放送と同じ東経110度の方角にある通信衛星（Communication Satellite）を使って放送されるニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあるのが特長です。
ほとんどの放送が有料です。

● 110度CSデジタル放送を視聴するには、「スカパー！e2」への加入申し込みと契約が必要です。110度CSデジタル放送には、CS1とCS2の2つの放送サービスがあり、その中に多くの放送局があります。

■「スカパー！e2」カスタマーセンター
　TEL：0570-08-1212
　　　045-276-7777（PHS、IP電話）
　受付時間　10：00～20：00（年中無休）
　http://www.e2sptv.jp/

# 地上デジタル放送を見るには

## 地上アナログ放送が受信できていても、地上デジタル放送が同じように受信できるとは限りません。

**次の点をご確認ください。**

◆ケーブルテレビをご利用の方‥‥ケーブルテレビ会社に受信できるかご確認ください。
◆集合住宅にお住まいの方‥‥‥‥管理組合または、管理会社などに受信できるかご確認ください。

### 1 お住まいの地域は地上デジタル放送を受信できますか？

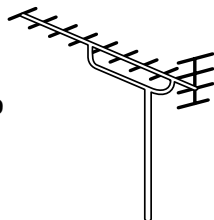
現在受信できない地域もあります。

お住まいになっている地域の「地デジ」**開局状況**をお確かめください。

● **webで**
社団法人 デジタル放送推進協会[Dpa]
http://www.dpa.or.jp/

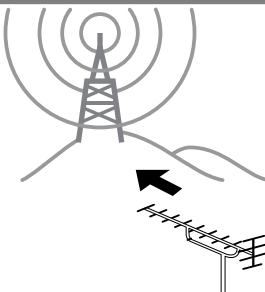
● **お電話で**
総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
0570-07-0101
（受付時間　月～金　9:00～21:00　　土・日・祝日　9:00～18:00）

### 2 地上デジタル放送対応のアンテナを設置していますか？

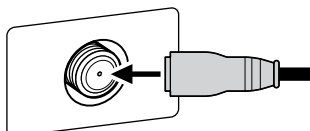
地上デジタル放送対応のUHF アンテナが必要です。

※地上アナログ放送用の VHF アンテナでは受信できません。

●お住まいの地域に合った**放送局に対応した** UHF アンテナが必要な場合があります。
**※アンテナ設備の点検をしましょう。**
専門知識が必要ですので販売店などにご相談ください。

### 3 アンテナの向きは正しいですか？

アンテナが、地上デジタル放送送信所の方向を向いている必要があります。

●放送局により、地上アナログ放送と**アンテナの向き**や**電波の強さ**が違う場合があります。
その放送局の受信状態が悪くなることもあります。
**※アンテナ設備の点検をしましょう。**
専門知識が必要ですので販売店などにご相談ください。

### 4 壁のアンテナ端子は同軸プラグ型端子（下図参照）ですか？

壁のアンテナ端子が同軸プラグ端子である方が、地上デジタル放送をよりきれいに受信できます。

●壁の端子への取り付けはもちろん、接続器具（分配器 P.25、分波器 P.24）との接続もしっかり奥まで差し込んでください。

●アンテナから端子までの屋内配線や接続器具の**老朽化**も受信状態を悪くします。
特定の放送局の受信状態が悪くなることもあります。
**※同梱のアンテナケーブルをご使用ください。**
**※アンテナ設備の点検をしましょう。**
専門知識が必要ですので販売店などにご相談ください。

アンテナを接続 P.22～25 をして、らくらく設定 P.37～40 が終わったら、受信レベルの確認 P.86 をおすすめします。
**安定して視聴できるレベルは「22 以上」が目安です。**

デジタル放送の受信状態が悪いと、画面にモザイクのようなノイズが出たり、音が途切れたりします。
受信状態があまりよくないと、天候によってもノイズが出たり音が途切れたりすることがあります。

**受信状態が良くないときは、販売店や総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センターにご相談ください。**

# 地上デジタル放送のチャンネル一覧表

- らくらく設定 P.37・145 や地上デジタル自動 P.150 でお住まいの地域を設定すると、チャンネル①～⑫の数字ボタンに下記の地上デジタルの放送局が割り当てられます。
- 地上デジタル放送が開始される時期は、地域によって異なります。

**お知らせ**

お住まいの地域によっては、各都道府県名の欄にない放送局を受信できる場合もあります。数字ボタンに空きがあれば、その放送局を自動的に任意の数字ボタンに割り当てます。

| 都道府県 | 放送局名 | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道（札幌） | 3 NHK総合・札幌 | 2 NHK教育・札幌 | 1 HBC札幌 | 5 STV札幌 | 6 HTB札幌 | 8 UHB札幌 | 7 TVH札幌 | | |
| 北海道（函館） | 3 NHK総合・函館 | 2 NHK教育・函館 | 1 HBC函館 | 5 STV函館 | 6 HTB函館 | 8 UHB函館 | 7 TVH函館 | | |
| 北海道（旭川） | 3 NHK総合・旭川 | 2 NHK教育・旭川 | 1 HBC旭川 | 5 STV旭川 | 6 HTB旭川 | 8 UHB旭川 | 7 TVH旭川 | | |
| 北海道（帯広） | 3 NHK総合・帯広 | 2 NHK教育・帯広 | 1 HBC帯広 | 5 STV帯広 | 6 HTB帯広 | 8 UHB帯広 | 7 TVH帯広 | | |
| 北海道（釧路） | 3 NHK総合・釧路 | 2 NHK教育・釧路 | 1 HBC釧路 | 5 STV釧路 | 6 HTB釧路 | 8 UHB釧路 | 7 TVH釧路 | | |
| 北海道（北見） | 3 NHK総合・北見 | 2 NHK教育・北見 | 1 HBC北見 | 5 STV北見 | 6 HTB北見 | 8 UHB北見 | 7 TVH北見 | | |
| 北海道（室蘭） | 3 NHK総合・室蘭 | 2 NHK教育・室蘭 | 1 HBC室蘭 | 5 STV室蘭 | 6 HTB室蘭 | 8 UHB室蘭 | 7 TVH室蘭 | | |
| 宮城 | 3 NHK総合・仙台 | 2 NHK教育・仙台 | 1 TBCテレビ | 8 仙台放送 | 4 ミヤギテレビ | 5 KHB東日本放送 | | | |
| 秋田 | 1 NHK総合・秋田 | 2 NHK教育・秋田 | 4 ABS秋田放送 | 8 AKT秋田テレビ | 5 AAB秋田朝日放送 | | | | |
| 山形 | 1 NHK総合・山形 | 2 NHK教育・山形 | 4 YBC山形放送 | 5 YTS山形テレビ | 6 テレビュー山形 | 8 さくらんぼテレビ | | | |
| 岩手 | 1 NHK総合・盛岡 | 2 NHK教育・盛岡 | 6 IBCテレビ | 4 テレビ岩手 | 8 めんこいテレビ | 5 岩手朝日テレビ | | | |
| 福島 | 1 NHK総合・福島 | 2 NHK教育・福島 | 8 福島テレビ | 4 福島中央テレビ | 5 KFB福島放送 | 6 テレビュー福島 | | | |
| 青森 | 3 NHK総合・青森 | 2 NHK教育・青森 | 1 RAB青森放送 | 6 ATV青森テレビ | 5 青森朝日放送 | | | | |
| 東京 | 1 NHK総合・東京 | 2 NHK教育・東京 | 4 日本テレビ | 6 TBS | 8 フジテレビジョン | 5 テレビ朝日 | 7 テレビ東京 | 9 東京MXテレビ | 12 放送大学 |
| 神奈川 | 1 NHK総合・東京 | 2 NHK教育・東京 | 4 日本テレビ | 6 TBS | 8 フジテレビジョン | 5 テレビ朝日 | 7 テレビ東京 | 3 TVKテレビ | 12 放送大学 |
| 群馬 | 1 NHK総合・東京 | 2 NHK教育・東京 | 4 日本テレビ | 6 TBS | 8 フジテレビジョン | 5 テレビ朝日 | 7 テレビ東京 | 3 群馬テレビ | 12 放送大学 |
| 茨城 | 1 NHK総合・水戸 | 2 NHK教育・東京 | 4 日本テレビ | 6 TBS | 8 フジテレビジョン | 5 テレビ朝日 | 7 テレビ東京 | 12 放送大学 | |
| 千葉 | 1 NHK総合・東京 | 2 NHK教育・東京 | 4 日本テレビ | 6 TBS | 8 フジテレビジョン | 5 テレビ朝日 | 7 テレビ東京 | 3 チバテレビ | 12 放送大学 |
| 栃木 | 1 NHK総合・東京 | 2 NHK教育・東京 | 4 日本テレビ | 6 TBS | 8 フジテレビジョン | 5 テレビ朝日 | 7 テレビ東京 | 3 とちぎテレビ | 12 放送大学 |
| 埼玉 | 1 NHK総合・東京 | 2 NHK教育・東京 | 4 日本テレビ | 6 TBS | 8 フジテレビジョン | 5 テレビ朝日 | 7 テレビ東京 | 3 テレ玉 | 12 放送大学 |
| 長野 | 1 NHK総合・長野 | 2 NHK教育・長野 | 4 テレビ信州 | 5 abn長野朝日放送 | 6 SBC信越放送 | 8 NBS長野放送 | | | |
| 新潟 | 1 NHK総合・新潟 | 2 NHK教育・新潟 | 6 BSN | 8 NST | 4 TeNYテレビ新潟 | 5 新潟テレビ21 | | | |
| 山梨 | 1 NHK総合・甲府 | 2 NHK教育・甲府 | 4 YBS山梨放送 | 6 UTY | | | | | |
| 大阪 | 1 NHK総合・大阪 | 2 NHK教育・大阪 | 4 MBS毎日放送 | 6 ABCテレビ | 8 関西テレビ | 10 よみうりテレビ | 7 テレビ大阪 | | |
| 京都 | 1 NHK総合・京都 | 2 NHK教育・大阪 | 4 MBS毎日放送 | 6 ABCテレビ | 8 関西テレビ | 10 よみうりテレビ | 5 KBS京都 | | |
| 兵庫 | 1 NHK総合・神戸 | 2 NHK教育・大阪 | 4 MBS毎日放送 | 6 ABCテレビ | 8 関西テレビ | 10 よみうりテレビ | 3 サンテレビ | | |
| 和歌山 | 1 NHK総合・和歌山 | 2 NHK教育・大阪 | 4 MBS毎日放送 | 6 ABCテレビ | 8 関西テレビ | 10 よみうりテレビ | 5 テレビ和歌山 | | |
| 奈良 | 1 NHK総合・奈良 | 2 NHK教育・大阪 | 4 MBS毎日放送 | 6 ABCテレビ | 8 関西テレビ | 10 よみうりテレビ | 9 奈良テレビ | | |
| 滋賀 | 1 NHK総合・大津 | 2 NHK教育・大阪 | 4 MBS毎日放送 | 6 ABCテレビ | 8 関西テレビ | 10 よみうりテレビ | 3 BBCびわ湖放送 | | |
| 広島 | 1 NHK総合・広島 | 2 NHK教育・広島 | 3 RCCテレビ | 4 広島テレビ | 5 広島ホームテレビ | 8 TSS | | | |
| 岡山 | 1 NHK総合・岡山 | 2 NHK教育・岡山 | 4 RNC西日本テレビ | 5 KSB瀬戸内海放送 | 6 RSKテレビ | 7 テレビせとうち | 8 OHKテレビ | | |
| 香川 | 1 NHK総合・高松 | 2 NHK教育・高松 | 4 RNC西日本テレビ | 5 KSB瀬戸内海放送 | 6 RSKテレビ | 7 テレビせとうち | 8 OHKテレビ | | |
| 島根 | 3 NHK総合・松江 | 2 NHK教育・松江 | 8 山陰中央テレビ | 6 BSSテレビ | 1 日本海テレビ | | | | |
| 鳥取 | 3 NHK総合・鳥取 | 2 NHK教育・鳥取 | 8 山陰中央テレビ | 6 BSSテレビ | 1 日本海テレビ | | | | |
| 山口 | 1 NHK総合・山口 | 2 NHK教育・山口 | 4 KRY山口放送 | 3 TYSテレビ山口 | 5 YAB山口朝日 | | | | |
| 愛知 | 3 NHK総合・名古屋 | 2 NHK教育・名古屋 | 1 東海テレビ | 5 CBC | 6 メ～テレ | 4 中京テレビ | 10 テレビ愛知 | | |
| 三重 | 3 NHK総合・津 | 2 NHK教育・名古屋 | 1 東海テレビ | 5 CBC | 6 メ～テレ | 4 中京テレビ | 7 三重テレビ | | |
| 岐阜 | 3 NHK総合・岐阜 | 2 NHK教育・名古屋 | 1 東海テレビ | 5 CBC | 6 メ～テレ | 4 中京テレビ | 8 岐阜テレビ | | |
| 石川 | 1 NHK総合・金沢 | 2 NHK教育・金沢 | 4 テレビ金沢 | 5 北陸朝日放送 | 6 MRO | 8 石川テレビ | | | |
| 静岡 | 1 NHK総合・静岡 | 2 NHK教育・静岡 | 6 SBS | 8 テレビ静岡 | 4 静岡第一テレビ | 5 静岡朝日テレビ | | | |
| 福井 | 1 NHK総合・福井 | 2 NHK教育・福井 | 7 FBCテレビ | 8 福井テレビ | | | | | |
| 富山 | 3 NHK総合・富山 | 2 NHK教育・富山 | 1 KNB北日本放送 | 8 BBT富山テレビ | 6 チューリップテレビ | | | | |
| 愛媛 | 1 NHK総合・松山 | 2 NHK教育・松山 | 4 南海放送 | 5 愛媛朝日 | 6 あいテレビ | 8 テレビ愛媛 | | | |
| 徳島 | 3 NHK総合・徳島 | 2 NHK教育・徳島 | 1 四国放送 | | | | | | |
| 高知 | 1 NHK総合・高知 | 2 NHK教育・高知 | 4 高知放送 | 6 テレビ高知 | 8 さんさんテレビ | | | | |
| 福岡 | 3 NHK総合・福岡 | 3 NHK総合・北九州 | 2 NHK教育・福岡 | 2 NHK教育・北九州 | 1 KBC九州朝日放送 | 4 RKB毎日放送 | 5 FBS福岡放送 | 7 TVQ九州放送 | 8 TNCテレビ西日本 |
| 熊本 | 1 NHK総合・熊本 | 2 NHK教育・熊本 | 3 RKK熊本放送 | 8 TKUテレビ熊本 | 4 KKTくまもと県民 | 5 KAB熊本朝日放送 | | | |
| 長崎 | 1 NHK総合・長崎 | 2 NHK教育・長崎 | 3 NBC長崎放送 | 8 KTNテレビ長崎 | 5 NCC長崎文化放送 | 4 NIB長崎国際テレビ | | | |
| 鹿児島 | 3 NHK総合・鹿児島 | 2 NHK教育・鹿児島 | 1 MBC南日本放送 | 8 KTS鹿児島テレビ | 5 KKB鹿児島放送 | 4 KYT鹿児島讀賣TV | | | |
| 宮崎 | 1 NHK総合・宮崎 | 2 NHK教育・宮崎 | 6 MRT宮崎放送 | 3 UMKテレビ宮崎 | | | | | |
| 大分 | 1 NHK総合・大分 | 2 NHK教育・大分 | 3 OBS大分放送 | 4 TOSテレビ大分 | 5 OAB大分朝日放送 | | | | |
| 佐賀 | 1 NHK総合・佐賀 | 2 NHK教育・佐賀 | 3 STSサガテレビ | | | | | | |
| 沖縄 | 1 NHK総合・那覇 | 2 NHK教育・那覇 | 3 RBCテレビ | 5 QAB琉球朝日放送 | 8 沖縄テレビ（OTV） | | | | |

# 地上アナログ放送の地域コード一覧表

地上アナログ自動 P.146 で入力する「地域コード」の一覧表です。
地域コードが複数ある都市の場合はいずれかのコードで設定し、映りが悪くなる場合はもう一方のコードで設定し直してください。

（例） 3 / NHK総合 3

- **チャンネルボタン**…リモコンのチャンネルボタン
- **放送局**………………その都市で受信できる放送局名
- **受信チャンネル**……放送局のチャンネル番号

お知らせ
- **共同受信の場合、ケーブルテレビをご覧になっている場合、地域コードは入力せずに「－－－」のままです。**
- 受信チャンネルが変更になった場合は、「地上アナログ手動」で「選局」の番号を新しいチャンネル番号に変更してください。 P.148

| 都道府県 | 都市名 | 地域コード | チャンネルボタン | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 北海道 | 札幌 | 001 | 北海道放送 1 | | NHK総合 3 | テレビ北海道 17 | 札幌テレビ 5 | | | 北海道文化 27 | | 北海道テレビ 35 | | NHK教育 12 |
| | 江別 | 133 | 北海道放送 1 | | NHK総合 3 | | 札幌テレビ 5 | | | 北海道文化 27 | | 北海道テレビ 35 | テレビ北海道 17 | NHK教育 12 |
| | 函館 | 052 | テレビ北海道 21 | 北海道文化 27 | 北海道テレビ 35 | NHK総合 4 | | 北海道放送 6 | | | | NHK教育 10 | | 札幌テレビ 12 |
| | 小樽 | 124 | | NHK教育 2 | | 北海道テレビ 4 | 北海道文化 26 | | 札幌テレビ 7 | | 北海道放送 9 | | NHK総合 11 | テレビ北海道 24 |
| | 旭川 | 048 | | NHK教育 2 | 北海道文化 37 | テレビ北海道 33 | 北海道テレビ 39 | | 札幌テレビ 7 | | NHK総合 9 | | 北海道放送 11 | |
| | 名寄 | 134 | | | | NHK総合 4 | | 札幌テレビ 6 | 北海道テレビ 24 | 北海道文化 26 | テレビ北海道 33 | 北海道放送 10 | | NHK教育 12 |
| | 稚内 | 125 | | 北海道文化 26 | | NHK総合 28 | | 札幌テレビ 22 | | 北海道テレビ 24 | | 北海道放送 10 | | NHK教育 30 |
| | 北見 | 049 | | NHK教育 2 | | 北海道テレビ 61 | 北海道文化 59 | | 札幌テレビ 7 | | NHK総合 9 | | 北海道放送 53 | |
| | 網走 | 066 | 北海道放送 1 | | NHK総合 3 | | 札幌テレビ 5 | | 北海道文化 27 | | 北海道テレビ 35 | | | NHK教育 12 |
| | 室蘭 | 135 | | NHK教育 2 | 北海道文化 37 | | 北海道テレビ 39 | | 札幌テレビ 7 | | NHK総合 9 | | 北海道放送 11 | テレビ北海道 29 |
| | 苫小牧 | 123 | | NHK教育 49 | | 北海道テレビ 61 | 北海道文化 53 | | 札幌テレビ 57 | | NHK総合 51 | | 北海道放送 55 | テレビ北海道 47 |
| | 帯広 | 050 | 北海道文化 32 | | 北海道テレビ 34 | NHK総合 4 | | 北海道放送 6 | | | | 札幌テレビ 10 | | NHK教育 12 |
| | 釧路 | 051 | | NHK教育 2 | 北海道テレビ 39 | 北海道文化 41 | | | 札幌テレビ 7 | | NHK総合 9 | | 北海道放送 11 | |
| 青森 | 青森/弘前 | 002 | 青森放送 1 | | NHK総合 3 | 青森朝日 34 | NHK教育 5 | | | | | | | 青森テレビ 38 |
| | 八戸 | 053 | | | | 青森朝日 31 | | | NHK教育 7 | | NHK総合 9 | | 青森放送 11 | 青森テレビ 33 |
| | むつ | 101 | | | | NHK総合 4 | 青森朝日 56 | 青森テレビ 58 | 岩手めんこい 29 | | | 青森放送 10 | | NHK教育 12 |
| 岩手 | 盛岡 | 003 | 東北放送 1 | | | NHK総合 4 | | 岩手放送 6 | | NHK教育 8 | 岩手朝日 31 | テレビ岩手 35 | | 岩手めんこい 33 |
| | 釜石 | 071 | | NHK総合 2 | | 岩手朝日 62 | | 岩手めんこい 60 | | テレビ岩手 58 | | 岩手放送 10 | | NHK教育 12 |
| | 二戸1 | 136 | | 岩手放送 2 | | | NHK総合 5 | | | 岩手めんこい 29 | 岩手朝日 27 | テレビ岩手 37 | | NHK教育 12 |
| | 二戸2 | 137 | | 岩手放送 2 | | | NHK総合 5 | | | 岩手めんこい 29 | 岩手朝日 61 | テレビ岩手 37 | | NHK教育 12 |
| 宮城 | 仙台/石巻1 | 004 | 東北放送 1 | | NHK総合 3 | | NHK教育 5 | | 東日本放送 32 | | 宮城テレビ 34 | | | 仙台放送 12 |
| | 石巻2 | 072 | 東北放送 59 | | NHK総合 51 | | NHK教育 49 | | 東日本放送 61 | | 宮城テレビ 55 | | | 仙台放送 57 |
| | 気仙沼 | 102 | | NHK総合 2 | | 東北放送 4 | | 仙台放送 6 | | 宮城テレビ 37 | | NHK教育 10 | | 東日本放送 43 |
| 秋田 | 秋田 | 005 | | NHK教育 2 | | | 秋田朝日 31 | | | | NHK総合 9 | | 秋田放送 11 | 秋田テレビ 37 |
| | 大館 | 054 | 青森放送 1 | | | NHK総合 4 | 秋田朝日 59 | 秋田放送 6 | | NHK教育 8 | | | | 秋田テレビ 57 |
| | 大曲 | 138 | | NHK教育 43 | | | 秋田朝日 41 | | | | NHK総合 45 | | 秋田放送 47 | 秋田テレビ 51 |
| 山形 | 山形 | 006 | | さくらんぼテレビ 30 | | NHK教育 4 | | テレビュー山形 36 | | NHK総合 8 | | 山形放送 10 | | 山形テレビ 38 |
| | 米沢 | 139 | | さくらんぼテレビ 60 | | NHK教育 50 | | テレビュー山形 56 | | NHK総合 52 | | 山形放送 54 | | 山形テレビ 58 |
| | 鶴岡 | 055 | 山形放送 1 | | NHK総合 3 | | さくらんぼテレビ 24 | NHK教育 6 | | テレビュー山形 22 | | | | 山形テレビ 39 |
| | 酒田 | 140 | 山形放送 1 | さくらんぼテレビ 24 | NHK総合 3 | | | NHK教育 6 | | テレビュー山形 22 | | | | 山形テレビ 39 |
| 福島 | 福島 | 007 | 東北放送 1 | NHK教育 2 | | テレビュー福島 31 | | 福島中央 33 | | | NHK総合 9 | 福島放送 35 | 福島テレビ 11 | 仙台放送 12 |
| | 会津若松 | 056 | NHK総合 1 | | NHK教育 3 | テレビュー福島 47 | | 福島テレビ 6 | | 福島中央 37 | | 福島放送 41 | | 仙台放送 12 |
| | いわき | 057 | | テレビュー福島 32 | | NHK総合 4 | | 福島中央 34 | | 福島テレビ 8 | | NHK教育 10 | | 福島放送 36 |
| | 郡山 | 141 | | NHK教育 2 | | テレビュー福島 31 | | 福島中央 33 | | | NHK総合 9 | 福島放送 35 | 福島テレビ 11 | |
| 茨城 | 水戸 | 008 | NHK総合 44 | | NHK教育 46 | 日本テレビ 42 | | TBSテレビ 40 | | フジテレビ 38 | | テレビ朝日 36 | | テレビ東京 32 |
| | 日立 | 073 | NHK総合 52 | | NHK教育 50 | 日本テレビ 54 | | TBSテレビ 56 | | フジテレビ 58 | | テレビ朝日 60 | | テレビ東京 62 |
| 栃木 | 宇都宮1 | 009 | NHK総合 29 | | NHK教育 27 | 日本テレビ 25 | とちぎTV 31 | TBSテレビ 23 | | フジテレビ 21 | | テレビ朝日 19 | | テレビ東京 17 |
| | 宇都宮2 | 201 | NHK総合 51 | | NHK教育 49 | 日本テレビ 53 | とちぎTV 31 | TBSテレビ 55 | | フジテレビ 57 | | テレビ朝日 41 | | テレビ東京 44 |
| | 矢板 | 202 | NHK総合 40 | | NHK教育 30 | 日本テレビ 36 | とちぎTV 33 | TBSテレビ 42 | | フジテレビ 45 | | テレビ朝日 59 | | テレビ東京 61 |

次ページへつづく

## CATV(ケーブルテレビ)放送について

このテレビではCATV13チャンネルから63チャンネル(C13～C63)の放送を受信することができます。（受信はサービスの行われている地域のみ可能です。）CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブル放送の受信には、ホームターミナル(アダプター)が必要です。くわしくはCATV会社にお問合わせください。

## 共同受信の場合について

マンションなどで共同受信（壁にアンテナコンセントがある）の場合、どんな放送が受信できるか、管理人または管理会社にお問合わせください。チャンネル表示と画面の内容が一致しないときは、地上アナログ手動で設定をし直すことができます。 P.148

# 地上アナログ放送の地域コード一覧表（つづき）

| 都道府県 | 都市名 | 地域コード | チャンネルボタン | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 群馬 | 前橋 | 010 | NHK総合 52 | | NHK教育 50 | 日本テレビ 54 | 群馬テレビ 48 | TBSテレビ 56 | 放送大学 40 | フジテレビ 58 | | テレビ朝日 60 | | テレビ東京 62 |
| | 桐生 | 203 | NHK総合 51 | | NHK教育 57 | 日本テレビ 53 | 群馬テレビ 41 | TBSテレビ 55 | | フジテレビ 35 | | テレビ朝日 59 | | テレビ東京 61 |
| | 伊勢崎 | 142 | NHK総合 52 | | NHK教育 50 | 日本テレビ 54 | 群馬テレビ 48 | TBSテレビ 56 | テレビ埼玉 38 | フジテレビ 58 | | テレビ朝日 60 | | テレビ東京 62 |
| | 高崎 | 143 | NHK総合 52 | | NHK教育 50 | 日本テレビ 54 | 群馬テレビ 48 | TBSテレビ 56 | | フジテレビ 58 | テレビ埼玉 38 | テレビ朝日 60 | | テレビ東京 62 |
| | 沼田/富岡 | 122 | NHK総合 51 | | NHK教育 49 | 日本テレビ 53 | 群馬テレビ 47 | TBSテレビ 55 | | フジテレビ 57 | | テレビ朝日 59 | | テレビ東京 61 |
| 埼玉 | さいたま(浦和) | 011 | NHK総合 1 | MXテレビ 14 | NHK教育 3 | 日本テレビ 4 | 放送大学 16 | TBSテレビ 6 | テレビ埼玉 38 | フジテレビ 8 | | テレビ朝日 10 | 群馬テレビ 48 | テレビ東京 12 |
| | 熊谷1/児玉1 | 076 | NHK総合 33 | | NHK教育 35 | 日本テレビ 25 | テレビ埼玉 28 | TBSテレビ 23 | | フジテレビ 21 | | テレビ朝日 19 | | テレビ東京 17 |
| | 熊谷2/児玉2 | 204 | NHK総合 51 | | NHK教育 35 | 日本テレビ 53 | テレビ埼玉 30 | TBSテレビ 55 | | フジテレビ 57 | | テレビ朝日 59 | | テレビ東京 61 |
| | 秩父 | 144 | NHK総合 51 | | NHK教育 49 | 日本テレビ 53 | | TBSテレビ 55 | | フジテレビ 57 | | テレビ朝日 59 | テレビ埼玉 47 | テレビ東京 61 |
| 千葉 | 千葉 | 012 | NHK総合 1 | MXテレビ 14 | NHK教育 3 | 日本テレビ 4 | 放送大学 16 | TBSテレビ 6 | TVKテレビ 42 | フジテレビ 8 | 千葉テレビ 46 | テレビ朝日 10 | | テレビ東京 12 |
| | 銚子 | 077 | NHK総合 51 | | NHK教育 49 | 日本テレビ 53 | 千葉テレビ 39 | TBSテレビ 55 | | フジテレビ 57 | | テレビ朝日 59 | | テレビ東京 61 |
| 東京 | 東京 | 013 | NHK総合 1 | MXテレビ 14 | NHK教育 3 | 日本テレビ 4 | 放送大学 16 | TBSテレビ 6 | TVKテレビ 42 | フジテレビ 8 | 千葉テレビ 46 | テレビ朝日 10 | テレビ埼玉 38 | テレビ東京 12 |
| | 多摩 | 206 | NHK総合 49 | MXテレビ 61 | NHK教育 47 | 日本テレビ 51 | 放送大学 16 | TBSテレビ 53 | | フジテレビ 55 | | テレビ朝日 57 | | テレビ東京 59 |
| | 八王子 | 205 | NHK総合 33 | | NHK教育 29 | 日本テレビ 35 | | TBSテレビ 37 | | フジテレビ 31 | | テレビ朝日 45 | | テレビ東京 62 |
| 神奈川 | 横浜 | 014 | NHK総合 1 | MXテレビ 14 | NHK教育 3 | 日本テレビ 4 | 放送大学 16 | TBSテレビ 6 | TVKテレビ 42 | フジテレビ 8 | | テレビ朝日 10 | | テレビ東京 12 |
| | 横浜みなと | 116 | NHK総合 52 | | NHK教育 50 | 日本テレビ 54 | 放送大学 16 | TBSテレビ 56 | TVKテレビ 48 | フジテレビ 58 | | テレビ朝日 60 | | テレビ東京 62 |
| | 茅ヶ崎 | 145 | NHK総合 33 | | NHK教育 29 | 日本テレビ 35 | | TBSテレビ 37 | | フジテレビ 39 | | テレビ朝日 41 | TVKテレビ 31 | テレビ東京 43 |
| | 平塚 | 079 | NHK総合 33 | | NHK教育 29 | 日本テレビ 35 | TVKテレビ 31 | TBSテレビ 37 | | フジテレビ 39 | | テレビ朝日 41 | | テレビ東京 43 |
| | 秦野 | 127 | NHK総合 47 | | NHK教育 49 | 日本テレビ 51 | | TBSテレビ 53 | TVKテレビ 61 | フジテレビ 55 | | テレビ朝日 57 | | テレビ東京 59 |
| | 小田原 | 126 | NHK総合 52 | | NHK教育 50 | 日本テレビ 54 | | TBSテレビ 56 | TVKテレビ 46 | フジテレビ 58 | | テレビ朝日 60 | | テレビ東京 62 |
| 新潟 | 新潟/長岡 | 015 | | | 新潟テレビ21 21 | テレビ新潟 29 | 新潟放送 5 | | | NHK総合 8 | | 新潟総合 35 | | NHK教育 12 |
| | 上越(直江津) | 080 | NHK教育 1 | | NHK総合 3 | | | 新潟総合 33 | | テレビ新潟 27 | | 新潟放送 10 | | 新潟テレビ21 37 |
| | 高田 | 114 | | | | テレビ新潟 27 | 新潟放送 5 | 新潟総合 33 | | NHK総合 8 | | 新潟テレビ21 37 | | NHK教育 12 |
| 富山 | 富山 | 016 | 北日本放送 1 | | NHK総合 3 | | | チューリップテレビ 32 | | | | NHK教育 10 | | 富山テレビ 34 |
| | 高岡 | 081 | 北日本放送 1 | | NHK総合 3 | | | | | | | NHK教育 10 | チューリップテレビ 32 | 富山テレビ 34 |
| 石川 | 金沢 | 017 | 北日本放送 1 | | | NHK総合 4 | | 北陸放送 6 | 北陸朝日 25 | NHK教育 8 | | テレビ金沢 33 | | 石川テレビ 37 |
| | 小松 | 147 | | 石川テレビ 37 | | NHK総合 4 | | 北陸放送 6 | | NHK教育 8 | | テレビ金沢 33 | | 北陸朝日 25 |
| | 七尾 | 082 | | | | | NHK教育 5 | | | 北陸朝日 59 | NHK総合 9 | テレビ金沢 57 | 北陸放送 11 | 石川テレビ 55 |
| 福井 | 福井 | 018 | | | NHK教育 3 | | | 北陸放送 6 | | | NHK総合 9 | | 福井放送 11 | 福井テレビ 39 |
| | 敦賀 | 083 | | | | 福井テレビ 38 | | NHK総合 6 | | 福井放送 8 | | | | NHK教育 12 |
| 山梨 | 甲府 | 019 | NHK総合 1 | | NHK教育 3 | 日本テレビ 4 | 山梨放送 5 | TBSテレビ 6 | テレビ山梨 37 | フジテレビ 8 | | テレビ朝日 10 | | テレビ東京 12 |
| 長野 | 長野1 | 119 | | NHK総合 44 | 長野朝日 50 | | テレビ信州 40 | | 長野放送 42 | | NHK教育 46 | | 信越放送 48 | |
| | 長野2 | 020 | | NHK総合 2 | 長野朝日 20 | | テレビ信州 30 | | 長野放送 38 | | NHK教育 9 | | 信越放送 11 | |
| | 松本 | 067 | | NHK総合 44 | 長野朝日 50 | | テレビ信州 48 | | 長野放送 42 | | NHK教育 46 | | 信越放送 40 | |
| | 岡谷/諏訪 | 146 | | | | NHK総合 4 | テレビ信州 59 | 信越放送 6 | | NHK教育 8 | 長野放送 47 | 長野朝日 61 | | |
| | 飯田 | 058 | | | NHK教育 3 | NHK総合 4 | テレビ信州 42 | 信越放送 6 | | 長野放送 40 | | 長野朝日 44 | | |
| 岐阜 | 岐阜 | 021 | 東海テレビ 1 | | NHK総合 39 | | 中部日本 5 | テレビ愛知 25 | 三重テレビ 33 | 岐阜放送 37 | NHK教育 9 | | 名古屋テレビ 11 | 中京テレビ 35 |
| | 各務原 | 084 | 東海テレビ 1 | | NHK総合 3 | | 中部日本 5 | テレビ愛知 25 | 中京テレビ 35 | 岐阜放送 37 | NHK教育 9 | | 名古屋テレビ 11 | NHK総合 39 |
| | 大垣 | 150 | 東海テレビ 1 | | NHK総合 39 | 三重テレビ 33 | 中部日本 5 | | 中京テレビ 35 | | NHK教育 9 | 岐阜放送 37 | 名古屋テレビ 11 | テレビ愛知 25 |
| | 中津川 | 109 | 中京テレビ 26 | 岐阜放送 28 | | NHK総合 4 | | 名古屋テレビ 6 | | 中部日本 8 | | 東海テレビ 10 | | NHK教育 12 |
| | 高山 | 108 | NHK教育 2 | NHK総合 4 | 中部日本 6 | 東海テレビ 8 | 名古屋テレビ 12 | 中京テレビ 26 | 岐阜放送 38 | | | | | |
| 静岡 | 静岡 | 022 | | NHK教育 2 | | 静岡第一 31 | | 静岡朝日 33 | | | NHK総合 9 | | 静岡放送 11 | テレビ静岡 35 |
| | 清水/焼津 | 149 | | NHK教育 2 | 静岡第一 31 | | 静岡朝日 33 | | テレビ静岡 35 | | NHK総合 9 | | 静岡放送 11 | |
| | 藤枝 | 106 | NHK教育 44 | NHK総合 42 | 静岡放送 40 | 静岡第一 24 | 静岡朝日 26 | テレビ静岡 38 | | | | | | |
| | 島田 | 105 | NHK教育 3 | NHK総合 1 | 静岡放送 5 | 静岡第一 48 | 静岡朝日 50 | テレビ静岡 58 | | | | | | |
| | 浜松 | 059 | 東海テレビ 1 | 静岡第一 30 | | NHK総合 4 | 中部日本 5 | 静岡放送 6 | | NHK教育 8 | | 静岡朝日 28 | | テレビ静岡 34 |
| | 富士 | 103 | 静岡第一 27 | 静岡朝日 29 | テレビ静岡 39 | 静岡放送 41 | NHK総合 52 | NHK教育 54 | | | | | | |
| | 富士宮 | 148 | | NHK教育 54 | 静岡第一 27 | | 静岡朝日 29 | | テレビ静岡 39 | | NHK総合 52 | | 静岡放送 41 | |
| | 沼津 | 112 | | NHK教育 2 | 静岡第一 31 | 静岡朝日 33 | テレビ静岡 35 | | | | NHK総合 9 | | 静岡放送 11 | |
| | 三島 | 104 | NHK教育 51 | NHK総合 53 | 静岡放送 55 | 静岡朝日 57 | テレビ静岡 59 | 静岡第一 61 | | | | | | |
| 愛知 | 名古屋 | 023 | 東海テレビ 1 | | NHK総合 3 | | 中部日本 5 | テレビ愛知 25 | 三重テレビ 33 | 岐阜放送 37 | NHK教育 9 | | 名古屋テレビ 11 | 中京テレビ 35 |
| | 豊橋 | 085 | 東海テレビ 56 | | NHK総合 54 | | 中部日本 62 | | 中京テレビ 58 | | NHK教育 50 | | 名古屋テレビ 60 | テレビ愛知 52 |
| | 豊田 | 113 | 東海テレビ 57 | | NHK総合 53 | テレビ愛知 49 | 中部日本 55 | | 中京テレビ 59 | | NHK教育 51 | | 名古屋テレビ 61 | |
| | 豊川 | 151 | 東海テレビ 56 | | NHK総合 54 | | 中部日本 62 | | 中京テレビ 58 | 岐阜放送 37 | NHK教育 50 | 三重テレビ 33 | 名古屋テレビ 60 | テレビ愛知 52 |
| 三重 | 津 | 024 | 東海テレビ 1 | | NHK総合 31 | | 中部日本 5 | テレビ愛知 25 | 三重テレビ 33 | | NHK教育 9 | | 名古屋テレビ 11 | 中京テレビ 35 |
| | 伊勢 | 086 | 東海テレビ 57 | | NHK総合 53 | 三重テレビ 59 | 中部日本 55 | | 中京テレビ 47 | | NHK教育 49 | | 名古屋テレビ 61 | |
| | 名張 | 107 | NHK教育 50 | | NHK総合 52 | | 中京テレビ 54 | | 名古屋テレビ 56 | | 三重テレビ 58 | | 中部日本 60 | 東海テレビ 62 |
| 滋賀 | 大津 | 025 | | NHK総合 28 | | 毎日放送 36 | | 朝日放送 38 | KBS京都 34 | 関西テレビ 40 | びわこ放送 30 | 読売テレビ 42 | | NHK教育 46 |
| | 彦根 | 087 | | NHK総合 52 | びわこ放送 56 | 毎日放送 54 | | 朝日放送 58 | KBS京都 34 | 関西テレビ 60 | | 読売テレビ 62 | | NHK教育 50 |
| | 湖南/甲賀 | 110 | | NHK総合 49 | | 毎日放送 55 | | 朝日放送 57 | KBS京都 34 | 関西テレビ 59 | びわこ放送 53 | 読売テレビ 61 | | NHK教育 51 |
| 京都 | 京都1 | 026 | | NHK総合 32 | KBS京都 34 | 毎日放送 4 | テレビ大阪 19 | 朝日放送 6 | | 関西テレビ 8 | | 読売テレビ 10 | | NHK教育 12 |
| | 京都2 | 120 | | NHK総合 2 | KBS京都 34 | 毎日放送 4 | テレビ大阪 19 | 朝日放送 6 | サンテレビ 36 | 関西テレビ 8 | | 読売テレビ 10 | | NHK教育 12 |
| | 山科 | 121 | びわこ放送 41 | NHK総合 52 | KBS京都 62 | 毎日放送 54 | | 朝日放送 56 | | 関西テレビ 58 | | 読売テレビ 60 | | NHK教育 50 |
| | 宇治 | 152 | | NHK総合 2 | KBS京都 34 | 毎日放送 4 | テレビ大阪 19 | 朝日放送 6 | | 関西テレビ 8 | サンテレビ 36 | 読売テレビ 10 | | NHK教育 12 |
| | 亀岡 | 111 | | NHK総合 43 | テレビ大阪 19 | 毎日放送 33 | | 朝日放送 35 | KBS京都 41 | 関西テレビ 37 | | 読売テレビ 39 | | NHK教育 45 |
| | 福知山 | 128 | | NHK総合 50 | | 毎日放送 54 | | 朝日放送 58 | KBS京都 56 | 関西テレビ 60 | | 読売テレビ 62 | | NHK教育 52 |
| | 舞鶴 | 088 | | NHK総合 51 | KBS京都 57 | 毎日放送 53 | | 朝日放送 55 | | 関西テレビ 59 | | 読売テレビ 61 | | NHK教育 49 |

次ページへつづく

| 都道府県 | 都市名 | 地域コード | チャンネルボタン | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 大阪 | 大阪 | 027 | | NHK総合 2 | テレビ大阪 19 | 毎日放送 4 | サンテレビ 36 | 朝日放送 6 | KBS京都 34 | 関西テレビ 8 | | 読売テレビ 10 | | NHK教育 12 |
| | 枚方 | 068 | | NHK総合 2 | テレビ大阪 21 | 毎日放送 4 | サンテレビ 36 | 朝日放送 6 | KBS京都 34 | 関西テレビ 8 | | 読売テレビ 10 | | NHK教育 12 |
| 兵庫 | 神戸1 | 028 | | NHK総合 28 | サンテレビ 36 | 毎日放送 18 | テレビ大阪 19 | 朝日放送 20 | | 関西テレビ 22 | | 読売テレビ 24 | | NHK教育 26 |
| | 神戸2 | 027 | | NHK総合 2 | テレビ大阪 19 | 毎日放送 4 | サンテレビ 36 | 朝日放送 6 | KBS京都 34 | 関西テレビ 8 | | 読売テレビ 10 | | NHK教育 12 |
| | 神戸3 | 207 | | NHK総合 28 | サンテレビ 36 | 毎日放送 31 | テレビ大阪 19 | 朝日放送 41 | | 関西テレビ 43 | | 読売テレビ 47 | | NHK教育 45 |
| | 神戸灘 | 154 | | NHK総合 52 | サンテレビ 62 | 毎日放送 54 | | 朝日放送 56 | | 関西テレビ 58 | | 読売テレビ 60 | テレビ大阪 19 | NHK教育 50 |
| | 川西 | 129 | | NHK総合 29 | | 毎日放送 35 | | 朝日放送 37 | | 関西テレビ 39 | サンテレビ 33 | 読売テレビ 41 | | NHK教育 31 |
| | 明石/北淡 | 118 | | NHK総合 51 | サンテレビ 55 | 毎日放送 53 | | 朝日放送 57 | | 関西テレビ 59 | | 読売テレビ 61 | | NHK教育 49 |
| | 加古川 | 155 | | NHK総合 51 | サンテレビ 55 | 毎日放送 53 | | 朝日放送 57 | | 関西テレビ 59 | | 読売テレビ 61 | テレビ大阪 19 | NHK教育 49 |
| | 姫路/豊岡/城崎 | 089 | | NHK総合 50 | サンテレビ 56 | 毎日放送 54 | | 朝日放送 58 | | 関西テレビ 60 | | 読売テレビ 62 | | NHK教育 52 |
| | 三木 | 130 | | NHK総合 44 | | 毎日放送 34 | | 朝日放送 38 | | 関西テレビ 40 | サンテレビ 36 | 読売テレビ 42 | | NHK教育 46 |
| 奈良 | 奈良 | 029 | | NHK総合 2 | | 毎日放送 4 | テレビ大阪 19 | 朝日放送 6 | | 関西テレビ 8 | | 読売テレビ 10 | 奈良テレビ 55 | NHK教育 12 |
| | 生駒 | 090 | | NHK総合 2 | 奈良テレビ 26 | 毎日放送 4 | | 朝日放送 6 | | 関西テレビ 8 | | 読売テレビ 10 | | NHK教育 22 |
| | 五條 | 153 | | NHK総合 43 | テレビ大阪 19 | 毎日放送 33 | KBS京都 34 | 朝日放送 35 | 奈良テレビ 41 | 関西テレビ 37 | サンテレビ 36 | 読売テレビ 39 | | NHK教育 45 |
| 和歌山 | 和歌山 | 208 | | NHK総合 32 | | 毎日放送 42 | テレビ和歌山 30 | 朝日放送 44 | | 関西テレビ 46 | | 読売テレビ 48 | | NHK教育 25 |
| | 海南/田辺 | 091 | | NHK総合 50 | テレビ和歌山 56 | 毎日放送 54 | | 朝日放送 58 | | 関西テレビ 60 | | 読売テレビ 62 | | NHK教育 52 |
| 鳥取 | 鳥取 | 031 | 日本海テレビ 1 | | NHK総合 3 | NHK教育 4 | | | | | | 山陰放送 22 | | 山陰中央 24 |
| | 米子 | 092 | 日本海テレビ 30 | 山陰中央 34 | | | NHK総合(鳥取) 32 | NHK総合(島根) 6 | | | | 山陰放送 10 | | NHK教育 12 |
| 島根 | 松江 | 032 | 日本海テレビ 30 | | | | | NHK総合 6 | | 山陰中央 34 | | 山陰放送 10 | | NHK教育 12 |
| | 浜田 | 061 | | NHK総合 2 | 日本海テレビ 54 | | 山陰放送 5 | | | 山陰中央 58 | NHK教育 9 | | | |
| 岡山 | 岡山 | 033 | テレビせとうち 23 | | NHK教育 3 | | NHK総合 5 | 瀬戸内海放送 25 | 岡山放送 35 | | 西日本放送 9 | | 山陽放送 11 | |
| | 津山 | 093 | | NHK総合 2 | テレビせとうち 56 | 西日本放送 58 | 岡山放送 60 | 瀬戸内海放送 62 | 山陽放送 7 | | | | | NHK教育 12 |
| | 笠岡 | 156 | | NHK総合 2 | | NHK教育 4 | テレビせとうち 19 | 山陽放送 6 | | | 西日本放送 17 | 瀬戸内海放送 21 | 岡山放送 60 | |
| 広島 | 広島 | 034 | テレビ新広島 31 | | NHK総合 3 | 中国放送 4 | | | NHK教育 7 | | 広島ホームテレビ 35 | | | 広島テレビ 12 |
| | 呉 | 131 | NHK教育 1 | | 広島ホームテレビ 24 | | 広島テレビ 5 | | テレビ新広島 26 | | 中国放送 9 | | NHK総合 11 | |
| | 尾道 | 157 | NHK総合 1 | | | 広島ホームテレビ 24 | | | NHK教育 7 | テレビ新広島 26 | | 中国放送 10 | | 広島テレビ 12 |
| | 福山1 | 060 | NHK総合 1 | | テレビ新広島 26 | | 広島ホームテレビ 24 | | NHK教育 7 | | | 中国放送 10 | | 広島テレビ 12 |
| | 福山2 | 115 | テレビ新広島 54 | 広島ホームテレビ 57 | NHK教育 3 | | NHK総合 5 | | 中国放送 7 | | | | 広島テレビ 11 | |
| 山口 | 山口 | 035 | NHK教育 1 | 九州朝日 2 | | | 山口朝日 28 | | テレビ山口 38 | RKB毎日 8 | NHK総合 9 | テレビ西日本 10 | 山口放送 11 | |
| | 徳山/防府 | 158 | NHK教育 1 | | | | 山口朝日 28 | | テレビ山口 38 | | NHK総合 9 | | 山口放送 11 | |
| | 岩国 | 160 | NHK教育 1 | | | | 山口朝日 28 | | テレビ山口 22 | | NHK総合 9 | | 山口放送 11 | |
| | 宇部 | 159 | NHK教育 14 | | | | 山口朝日 31 | | テレビ山口 20 | | NHK総合 16 | テレビ西日本 10 | 山口放送 18 | |
| | 下関 | 094 | 山口朝日 21 | 九州朝日 2 | テレビ山口 33 | 山口放送 4 | 福岡放送 35 | NHK総合(福岡) 6 | TVQ九州 23 | RKB毎日 8 | NHK総合(山口) 39 | テレビ西日本 10 | NHK教育(山口) 41 | NHK教育(福岡) 12 |
| 徳島 | 徳島 | 036 | 四国放送 1 | | NHK総合 3 | 毎日放送 4 | | 朝日放送 6 | | 関西テレビ 8 | | 読売テレビ 10 | | NHK教育 38 |
| 香川 | 高松 | 037 | テレビせとうち 19 | | NHK教育 39 | | NHK総合 37 | | 瀬戸内海放送 33 | | 西日本放送 41 | | 山陽放送 29 | 岡山放送 31 |
| | 丸亀 | 095 | テレビせとうち 16 | 山陽放送 18 | 西日本放送 20 | 岡山放送 22 | NHK教育 40 | 瀬戸内海放送 42 | NHK総合 44 | | | | | |
| 愛媛 | 松山 | 038 | | NHK教育 2 | | | | NHK総合 6 | | あいテレビ 29 | 愛媛朝日 25 | 南海放送 10 | | 愛媛放送 37 |
| | 今治 | 132 | | NHK教育 30 | | | | NHK総合 32 | | あいテレビ 27 | 愛媛朝日 17 | 南海放送 34 | | 愛媛放送 36 |
| | 新居浜 | 062 | | NHK総合 2 | | NHK教育 4 | | 南海放送 6 | 愛媛朝日 14 | あいテレビ 27 | | | | 愛媛放送 36 |
| | 宇和島 | 161 | NHK教育 1 | | | あいテレビ 34 | | NHK総合 6 | | 愛媛放送 32 | 愛媛朝日 16 | 南海放送 10 | | |
| 高知 | 高知 | 039 | | | | NHK総合 4 | | NHK教育 6 | | 高知放送 8 | | テレビ高知 38 | | 高知さんさん 40 |
| | 中村 | 096 | NHK総合 1 | テレビ高知 32 | 高知放送 3 | 高知さんさん 14 | | | | | | | NHK教育 11 | |
| 福岡 | 福岡 | 040 | 九州朝日 1 | | NHK総合 3 | RKB毎日 4 | TVQ九州 19 | NHK教育 6 | | | テレビ西日本 9 | | | 福岡放送 37 |
| | 北九州 | 063 | | 九州朝日 2 | | 福岡放送 35 | TVQ九州 23 | NHK総合 6 | | RKB毎日 8 | | テレビ西日本 10 | | NHK教育 12 |
| | 久留米 | 100 | NHK総合 46 | RKB毎日 48 | 福岡放送 52 | NHK教育 54 | 九州朝日 57 | テレビ西日本 60 | TVQ九州 14 | | | | | |
| | 大牟田 | 069 | 九州朝日 58 | | NHK総合 53 | RKB毎日 61 | TVQ九州 19 | NHK教育 50 | | | テレビ西日本 55 | | | 福岡放送 43 |
| | 行橋 | 162 | | 九州朝日 57 | TVQ九州 19 | 福岡放送 43 | | NHK総合 49 | | RKB毎日 60 | | テレビ西日本 54 | | NHK教育 46 |
| 佐賀 | 佐賀 | 041 | TVQ九州 14 | サガテレビ 36 | NHK総合 38 | NHK教育 40 | RKB毎日 48 | 福岡放送 52 | 九州朝日 57 | テレビ西日本 60 | NHK総合(熊本) 9 | | 熊本放送 11 | |
| | 伊万里 | 097 | NHK教育 44 | | 福岡放送 52 | サガテレビ 41 | TVQ九州 14 | 九州朝日 57 | | RKB毎日 48 | NHK総合 51 | テレビ西日本 60 | 熊本放送 11 | |
| 長崎 | 長崎 | 042 | NHK教育 1 | | NHK総合 3 | | 長崎放送 5 | | 長崎国際 25 | | 長崎文化 27 | | テレビ長崎 37 | |
| | 諫早 | 163 | NHK教育 45 | | NHK総合 47 | | 長崎放送 49 | | 長崎国際 20 | | 長崎文化 24 | | テレビ長崎 42 | |
| | 佐世保 | 070 | | NHK教育 2 | | | | | テレビ長崎 35 | NHK総合 8 | 長崎文化 31 | 長崎放送 10 | 長崎国際 17 | |
| 熊本 | 熊本 | 043 | | NHK教育 2 | 熊本朝日 16 | 熊本県民 22 | | テレビ熊本 34 | | | NHK総合 9 | | 熊本放送 11 | |
| | 八代 | 164 | | NHK教育 2 | 熊本朝日 16 | | 熊本県民 22 | | テレビ熊本 34 | | NHK総合 9 | | 熊本放送 11 | |
| | 水俣 | 098 | NHK教育 1 | | 熊本朝日 32 | NHK総合 4 | | 熊本放送 6 | | 熊本県民 36 | | テレビ熊本 38 | | |
| 大分 | 大分/別府 | 044 | | | NHK総合 3 | | 大分放送 5 | | テレビ大分 36 | | 大分朝日 24 | | | NHK教育 12 |
| | 中津 | 099 | | | NHK総合 48 | | 大分放送 51 | 大分朝日 17 | テレビ大分 37 | | | | | NHK教育 45 |
| 宮崎 | 宮崎 | 045 | | | テレビ宮崎 35 | | | | | NHK総合 8 | | 宮崎放送 10 | | NHK教育 12 |
| | 延岡 | 064 | | NHK教育 2 | | NHK総合 4 | | 宮崎放送 6 | | テレビ宮崎 39 | | | | |
| | 都城 | 165 | | | | | | テレビ宮崎 35 | | NHK総合 8 | | 宮崎放送 10 | | NHK教育 12 |
| 鹿児島 | 鹿児島 | 046 | 南日本放送 1 | | NHK総合 3 | | NHK教育 5 | | 鹿児島放送 32 | | 鹿児島テレビ 38 | | 鹿児島読売 30 | |
| | 阿久根 | 065 | | 鹿児島読売 17 | | 鹿児島放送 23 | | 鹿児島テレビ 35 | | NHK総合 8 | | 南日本放送 10 | | NHK教育 12 |
| | 鹿屋 | 166 | | NHK教育 2 | | NHK総合 4 | | 南日本放送 6 | | 鹿児島放送 31 | | 鹿児島テレビ 33 | | 鹿児島読売 25 |
| 沖縄 | 那覇 | 047 | | NHK総合 2 | | | | | | 沖縄テレビ 8 | 琉球朝日 28 | 琉球放送 10 | | NHK教育 12 |

# 仕様

仕様、および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

| 項目 | | 仕様 |
|---|---|---|
| 形名 | | LCD-46LF2000 |
| 種類 | | 液晶カラーテレビ |
| 電源 | | AC100 V　50／60 Hz |
| 消費電力 | 液晶モニター | 299 W<br>(主電源「切」時　0 W・待機時　0.2 W) |
| | ステーション | 41 W<br>(電源「切」時　0.2 W) |
| 年間消費電力量※1 | | 290 kWh／年［標準※2時］<br>区分名※3：B II<br>受信機型サイズ：46V |
| 音声 | 実用最大出力 JEITA | 10 W＋10 W |
| | スピーカー | (25 cm×4 cm)×2 |
| アンテナ入力 | | VHF／UHF　1軸　75 Ω不平衡形 |
| BS・110度CSアンテナ入力 | | 75 Ω不平衡形（C15形）兼コンバーター用電源（DC 15 V）出力 |
| 受信チャンネル | | VHF：1〜12ch　UHF：13〜62ch　CATV：C13〜C63ch　BSデジタル：000〜999ch<br>110度CSデジタル：000〜999ch　地上デジタル：000〜999ch |
| 液晶モジュール | 液晶パネル | 46V型カラーTFT液晶 |
| | 表示画素数 | 1920 ドット×1080 ライン |
| 有効表示領域 | | 幅101.8×高さ57.3／対角116.8 cm |
| 表示色 | | 10.7億色 |
| ヘッドホン | | φ3.5ステレオミニジャック　2端子（液晶モニター、ステーション） |
| ビデオ入力端子 | | (映像) 1.0 V(p-p)　75 Ω(同期負極性)<br>(音声) 150 mV(rms)　ハイインピーダンス |
| 音声出力端子 | | 150 mV(rms)　ローインピーダンス(400 Hz　30 %変調) |
| デジタル放送出力端子 | | (映像) 1.0 V(p-p)　75 Ω(同期負極性)<br>(音声) 250 mV(rms)　ローインピーダンス(1 kHz　FS　−18 dB) |
| S（S2）映像端子 | | 輝度信号　1.0 V(p-p)(同期負極性)　75 Ω不平衡<br>クロマ信号　0.286 V(p-p)(バースト信号)　75 Ω不平衡 |
| D4映像端子 | | 対応水平周波数15.75 kHz, 31.5 kHz, 33.75 kHz, 45 kHz<br>Y　1.0 V(p-p)　75 Ω(同期負極性)<br>$C_B/P_B$, $C_R/P_R$　±350 mV　75 Ω |
| HDMI入力端子 | | ステーション：4系統　4端子　液晶モニター：ステーション接続専用1系統　1端子 |
| HDMI出力端子 | | ステーション：液晶モニター接続専用1系統　1端子 |
| PC入力端子 | | (映像) ミニD-SUB15ピン　(音声) φ3.5ステレオミニジャック |
| 電話回線端子 | | 2400 bps（着呼機能なし） |
| LAN端子 | | 10BASE-T/100BASE-TX |
| SDメモリーカード挿入口 | | SDカードスロット対応 |
| Irシステム端子 | | 1系統　1端子 |
| デジタル音声(光)入力端子 | | 1系統　1端子 |
| デジタル放送音声(光)出力端子 | | 1系統　1端子 |
| 伝送方式 | | OFDM |
| 搬送周波数帯域 | | 5GHz帯 |
| 伝送距離 | | 30 cm以上約20 m以下（設置する環境や使用条件によって異なります） |
| 外形寸法 | 液晶モニター | 幅109.0×高さ68.5×奥行4.4 cm |
| | ステーション | 幅18.0×高さ18.0×奥行29.8 cm |
| 質量 | 液晶モニター | 22.7 kg |
| | ステーション | 5.3 kg |
| キャビネット材質 | | 液晶モニター：PC＋ABS樹脂　ステーション：ABS樹脂 |
| 使用周囲温度 | | 0 ℃〜40 ℃ |

| リモコン | 項目 | 仕様 |
|---|---|---|
| リモコン | 形名 | RL16508 |
| | 電源 | DC 3 V　単4形乾電池2個 |
| | 質量 | 約130 g（乾電池含む） |

- テレビのV型(46V型)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- このテレビは日本国内用ですから、電源電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。また、アフターサービスもできません。
  This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
  No servicing is available outside of Japan.
- 本商品は、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
- JIS C 61000-3-2　適合品：「JIS C 61000-3-2」適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第3-2部：限度値－高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

※1：省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。
※2：一般的にご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定の一つです。このモデルでは、映像モード=スタンダード、視聴者設定=標準、バックライト補正=入、高速起動＝切　です。
※3：「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビに使用される表示素子、アスペクト比、画素数、受信可能な放送形態及び付加機能の有無等に基づいた区分を行っています。「区分名」とは、その区分名称をいいます。

# お手入れのしかた

お手入れの前に、必ず液晶モニター右側面の主電源を切り、液晶モニターとステーションの電源プラグを抜いてください。

## 液晶パネル

- 表面は、脱脂綿か柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 油など拭きとりにくい汚れのときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り、拭きとったあと柔らかい布で仕上げてください。研磨剤が入った洗剤は、表面を傷つけるので使用しないでください。
- 水滴などがかかった場合はすぐに拭きとってください。
  そのままにすると液晶パネルの変質、変色の原因になります。
- 表面にホコリがついたときは、市販の柔らかいブラシなどで落としてください。

※ホコリのついた布･化学ぞうきんで表面をこすると液晶パネルの表面が剥がれることがあります。

※表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

## キャビネット

キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジンやシンナーなどで拭くと変質したり、塗料がはげる原因になります。
【化学ぞうきんご使用の際はその注意書に従ってください】

- 柔らかい布で軽く拭きとってください。
  液晶モニターの背面は特にお気をつけください。
- 汚れがひどいときは水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞り拭いてください。

- 水滴などが液晶パネルの表面を伝ってテレビ内部に浸入すると故障の原因になります。

## 電源プラグ

- ほこりなどは定期的にとってください。
  電源プラグにほこりがついたりコンセントの差し込みが不完全な場合は、火災の原因になります。

## 内部

掃除は、販売店に依頼してください。

- 1年に一度くらいを目安にしてください。
  内部にほこりがたまったまま使うと、火災や故障の原因になります。
  とくに梅雨期の前に行うのが効果的です。

# 保証とアフターサービス

## ■保証書（別添付）

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間は、お買上げの日から1年間です。

## ■補修用性能部品の保有期間

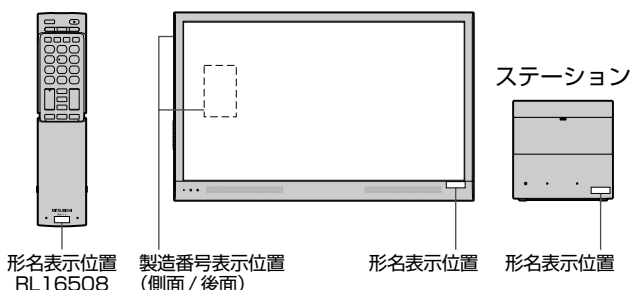
- 当社は、この液晶カラーテレビの補修用性能部品を製造打切り後8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」（右一覧表）にご相談ください。

## ■修理を依頼されるときは

- 「故障かな？と思ったら」P.182～189 にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。
- **保証期間中は**
  - ・修理に際しましては、保証書をご提示ください。
  - ・保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
- **保証期間が過ぎているときは**
  修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
- **修理料金は**
  技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
- 据付（接続・調整・取扱説明等）を依頼されると有料となることがあります。
- **ご連絡いただきたい内容**

| | |
|---|---|
| 1. 品名 | 三菱液晶カラーテレビ |
| 2. 形名 | テレビ本体の形名表示位置をご覧ください。 |
| 3. 製造番号 | テレビ本体の製造番号表示位置をご覧ください。 |
| 4. お買上げ日 | 年　月　日 |
| 5. 故障状況 | （できるだけ具体的に） |
| 6. ご住所 | （付近の目印なども） |
| 7. お名前・電話番号・訪問希望日 | |

## ■廃棄時にご注意願います。

- 2009年4月より、家電リサイクル法の対象品目に液晶テレビが追加されました。
  家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

# ご相談窓口

取扱い・修理のご相談は、まず
**お買上げの販売店へ**

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口** へお問い合わせください。

## ご相談窓口　受付時間365日24時間

**家電品の購入相談・取扱い方法**

### ●三菱電機お客さま相談センター

全国どこからでも おかけいただけるフリーコール

フリーコール **0120-139-365**
いつも サンキュー　365日
（無料）

| 携帯電話・PHS・IP電話の場合 | |
|---|---|
| 三菱電機お客さま相談センター<br>〒154-0001<br>東京都世田谷区池尻 3-10-3<br>FAX (03) 3413-4049（有料） | (03) 3414-9655<br>（有料） |

■ご相談対応

平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00

上記以外の時間は受付のみ可能です。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

K08A

# ・修理窓口のご案内（家電品）

## 修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

| 地域 | 県 | 窓口 |
|---|---|---|
| 北海道・東北 | 北海道 | 東日本フロントセンター |
| | 宮城 | 東日本フロントセンター |
| | 青森 | 青森　(017)773-8381<br>八戸　(0178)28-8544 |
| | 岩手 | 盛岡　(019)637-7454<br>水沢　(0197)25-4511 |
| | 秋田 | 秋田　(018)865-4471<br>横手　(0182)32-1785<br>大館　(0186)42-2781 |
| | 山形 | 山形　(023)624-0018<br>鶴岡　(0235)24-6161 |
| | 福島 | 郡山　(024)959-6543<br>会津　(0242)27-4426<br>原町　(0244)24-2842<br>いわき　(0246)26-1822 |

| 地域 | 県 | 窓口 |
|---|---|---|
| 関東・甲信越 | 東京<br>神奈川<br>千葉<br>茨城<br>埼玉<br>栃木<br>群馬<br>山梨<br>新潟<br>長野（飯田地区を除く） | 東日本フロントセンター |
| | 長野（飯田地区） | 西日本フロントセンター |
| 東海 | 静岡 | 東日本フロントセンター |
| | 愛知<br>三重<br>岐阜 | 西日本フロントセンター |
| 北陸 | 石川<br>富山<br>福井 | 西日本フロントセンター |

| 地域 | 県 | 窓口 |
|---|---|---|
| 関西 | 大阪／奈良<br>和歌山／<br>兵庫／京都<br>滋賀 | 西日本フロントセンター |
| 中国 | 広島／山口<br>島根／鳥取<br>岡山 | 西日本フロントセンター |
| 四国 | 香川／徳島<br>高知／愛媛 | 西日本フロントセンター |
| 九州・沖縄 | 福岡／佐賀 | 東日本フロントセンター |
| | 長崎 | 長崎　(095)834-1116<br>佐世保　(0956)30-7740 |
| | 熊本 | 熊本　(096)380-0211<br>八代　(0965)33-5173 |
| | 大分 | 大分　(097)558-8803 |
| | 宮崎 | 宮崎　(0985)56-4900<br>延岡　(0982)21-3540 |
| | 鹿児島 | 鹿児島　(099)260-2421 |
| | 沖縄 | 沖縄　(098)898-3333 |

### ●東日本／西日本フロントセンター

フリーダイヤル
**0120-56-8634**
（無料）

インターネット
**www.melsc.co.jp**

| 携帯電話・PHS・IP電話の場合 | |
|---|---|
| 東日本フロントセンター<br>FAX (03) 3424-1115（有料） | (03) 3424-1111（有料） |
| 西日本フロントセンター<br>FAX (06) 6454-3900（有料） | (06) 6454-3901（有料） |

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K08A

# 故障かな？と思ったら

## 困ったときは

接続や操作方法がわからないときは、

まず、
「故障かな?と思ったら」と「メッセージ表示一覧」でお調べください。P.183〜190

それでも解決しない場合は使用を中止し、
必ず電源プラグを抜いてから

**お買上げの販売店へご相談ください。**

転居などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は、

「ご相談窓口」へ
P.180

■全国どこからでも、おかけいただけるフリーコール
フリーコール **0120-139-365**（無料）

「修理窓口」へ
P.181

●「修理窓口」では、取扱いや据付・設置・基本設定の方法がわからない場合や、故障かどうか判断がつかない場合に、ご自宅へ訪問する出張サポートの受付も行っております。

## 出張サポート（有料）のご案内

出張サポートは、本書 P.181 に記載の「三菱電機　修理窓口」または上記「ご相談窓口」のフリーコールの音声ガイダンス「修理のご依頼 ＊ 2 」で受付けております。

料金についてはお見積もりいたしますので、上記の窓口で受付時にご相談ください。
※保証期間中の製品故障の場合は、保証書の規定に従って無償で修理させていただきます。

## ■ 電　源

| このようなときは… | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|
| 電源が入らない。 | ● 電源プラグが抜けていませんか。<br>● 液晶モニターの主電源が「切」になっていませんか。<br>● ステーションの電源が「切」になっていませんか。<br>● 無線の通信環境が悪くなっていませんか。通信状態が悪いとリモコンで操作できにくくなります。 | 36<br>36<br>14<br>11 |
| 電源が入らない。<br>液晶モニターやステーションの電源インジケーターが赤点滅する、または点灯しない。<br>(液晶モニター主電源「入」時、ステーション電源「入」時) | ● 安全のための保護回路がはたらいたことを表しています。このとき安全のためリモコンで操作はできません。<br>→電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。 | |
| 電源が入らない。<br>液晶モニターの電源ボタンで電源が入るが、リモコンでは電源が入らない。 | ● リモコンの乾電池が消耗していませんか。<br>● リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。<br>● 液晶モニターのリモコン受光部に正しく向けていますか。<br>● 液晶モニターのリモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。<br>● リモコンコードの設定が、本機とリモコンとで合っていますか。合っていない場合、リモコン操作時に画面右下に R1 または R2 のアイコンが表示されます。<br>→次の操作を行って、リモコン側の設定を切り換えてください。<br>・ R1 が表示されたとき……リモコンのチャンネル∧と決定を同時に押す<br>・ R2 が表示されたとき……リモコンのチャンネル∨と決定を同時に押す | 19<br>16<br>156 |
| 急に電源が切れた。 | ● 無操作節電、無信号節電が「入」になっていませんか。<br>● オフタイマーの設定がされていた可能性があります。<br>→再度電源を入れた際、オフタイマーの設定をしていないことを確認し、同じ症状が起こらないか確認してください。<br>● センサー節電が「入」になっていませんか。お部屋の照明が落ちると電源をオフします。 | 130<br>49<br>130 |
| リモコンや液晶モニターの電源を入れるとHDMIケーブルでつないだレコーダーの電源が入る。 | ● 「リンク制御」が「入」、「テレビ電源入連動」が「入」になっていませんか。<br>→リアリンク機能をより有効にお使いいただくには「テレビ電源入連動」を「入」にしておくことをおすすめします。<br>HDMIケーブルで接続した他社製品も同様に動作をするものがあります。 | 136 |
| リモコンで電源を切った後、しばらくして「カチッ」と音がした。 | ● 電源を切った後もデジタル放送のデータ取得の動作をしており、取得動作を終了する際に「カチッ」と音がします。<br>故障ではありません。<br>電源を切ってから取得動作を終了するまでの時間は、送られてくるデータの量に応じて変化します。 | |
| 電源を切っているときに「カチッ」と音がした。 | ● デジタル放送のデータ取得のための動作に入るとき、抜けるときの音です。<br>故障ではありません。 | |
| 購入後初めて液晶モニターの主電源を入れても画面が出ない。 | ● ステーションの電源は入っていますか。電源インジケーターが緑のときに画面が出ます。<br>● 液晶モニターの電源は入っていますか。電源インジケーターが緑のときに画面が出ます。 | 14<br>13 |

# 故障かな？と思ったら（つづき）

## ■ リモコン

| このようなときは… | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|
| リモコンで操作できない。 | ●リモコンの乾電池が消耗していませんか。<br>●リモコンの乾電池の⊕⊖が逆に入っていませんか。<br>●液晶モニターのリモコン受光部に正しく向けていますか。<br>●液晶モニターのリモコン受光部に強い照明などが当っていませんか。<br>●デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、①～⑫ボタンがデータ操作に使われるため、チャンネルを切り換えられないことがあります。<br>→チャンネル∧∨や番組表でチャンネル切換をしてください。<br>●リモコンコードの設定が、本機とリモコンとで合っていますか。合っていない場合、リモコン操作時に画面右下に R1 または R2 のアイコンが表示されます。<br>→次の操作を行って、リモコン側の設定を切り換えてください。<br>・ R1 が表示されたとき……リモコンのチャンネル∧と決定を同時に押す<br>・ R2 が表示されたとき……リモコンのチャンネル∨と決定を同時に押す | <br>20<br>16<br><br><br><br><br>156 |
| チャンネル∧∨で、特定のチャンネルだけ選べない。 | ●スキップされていませんか。<br>→選びたいチャンネルのスキップを解除してください。<br>13～62、C13～C63チャンネルは工場出荷時にスキップされています。 | 148～149・154 |

## ■ テレビを見ているとき

| このようなときは… | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|
| 映像も音も出ない。 | ●ステーションの電源が切れていたり（電源インジケーターが消灯）、電源ケーブルが抜けていませんか。<br>●無線の通信環境が悪くなっていませんか。<br>●アンテナ線が外れていませんか。<br>●入力端子の接続と入力切換ボタンの操作が合っていますか。<br>●外部機器の接続コードが外れていませんか。<br>●高速起動が「切」になっていませんか。「切」になっていると映像や音がすぐに出ません。 | 14<br>11<br>22～25<br>47<br>26～32<br>130 |
| 映像も音も出ず「ステーションと接続できませんでした」と表示される。 | ●ステーションの電源が切れていたり（電源インジケーターが消灯）、電源ケーブルが抜けていませんか。<br>●無線の通信環境が悪くなっていませんか。液晶モニターにステーションを近づけてみてください。 | 14<br>11・19 |
| 映像は出るが、音が出ない。 | ●消音になっていませんか。または音量が0になっていませんか。<br>●ビデオなどの入力端子が外れていませんか。<br>●ヘッドホン端子にヘッドホンが差し込まれていませんか。<br>●外部入力時、光ケーブルでつないでいない入力が「光音声入力切換」で選ばれていませんか。<br>●HDMI、光入力しているとき、対応していない方式が入力されていませんか。<br>→再生しているディスクや接続している機器の設定を確認してください。<br>●デジタル放送のAモード音声のとき、サラウンド機能（ダイヤトーン、ワイド、ヘッドホン）が「切」以外に設定されていませんか。<br>→サラウンド機能は、対応していない音声信号では音が出ません。 | 16<br>26～32<br>13～14<br>140 |
| ビデオを見ているときに、片側のスピーカーから音が出ない。 | ●ビデオ入力端子の接続コードが外れていないか調べてください。 | 26 |
| ステレオ放送がモノラルになる。 | ●「モノラルオン」になっていませんか。 | 57 |
| 音がつまったような感じがする。 | ●「おすすめ音量」が「ナイトモード」、「標準」になっていると音量をおさえる効果によりつまったように感じることがあります。 | 125 |

## テレビを見ているとき（つづき）

| このようなときは… | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|
| 音の大きさが変化する。<br>人の声が変化する。 | ●「おすすめ音量」が「ナイトモード」、「標準」になっていると音量を補正する効果により変動することがあります。 | 125 |
| 音声出力端子から<br>音が出ない。 | ●リモコンで「消音」にすると音声出力端子からの出力も消音されます。<br>●オーディオアンプを接続しているのに、「音声出力設定」の「接続機器切換」で「サブウーハー（可変）」に設定されていませんか。<br>→「サブウーハー（可変）」に設定されていると、本機のスピーカーの音量調節と連動するため、音量を小さくしていると音声出力端子からの音も小さくなります。また、「サブウーハー音量」も小さくしていないか確認してください。 | 16<br>126 |
| 音声出力端子から<br>こもった音が出る。 | ●オーディオアンプを接続しているのに、「音声出力設定」の「接続機器切換」で「サブウーハー（可変）」に設定されていませんか。<br>→「サブウーハー（可変）」に設定されていると、音声出力端子からは低音だけが出力され、こもって聞こえます。オーディオアンプを接続する場合は、「外部アンプ（固定）」に設定してください。 | 126 |
| 音声に異音が入ったり<br>映像にノイズが出る。 | ●テレビや接続機器の近くで携帯電話や無線機などを使用していませんか。<br>→携帯電話などを離して使用してください。 | |
| 動きのある映像が<br>部分的に乱れる。 | ●なめらかピクチャーの設定が「切」以外になっていると、映像内容によっては部分的に乱れることがあります。<br>→なめらかピクチャーの設定を「切」にしてください。 | 114 |
| 文字がおかしい、ぶれる。 | ●倍速ピクチャーの設定が「入」の場合には、映像内容によっては静止文字や流れる文字がぶれて見えることがあります。<br>→倍速ピクチャーの設定を「切」にしてください。 | 114 |
| 映りが悪い。 | ●無線の通信環境が悪くなっていませんか。<br>●アンテナ接続コネクタへのつなぎかたを確認してください。<br>●アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか。<br>●アンテナが風でこわれたり、まがったりしていませんか。<br>●アンテナは正しい方向に向いていますか。<br>●ビデオを接続しているときに、ビデオのテレビ/ビデオ切換がビデオになっていませんか。<br>●コントラストの調節を確認してください。<br>●チャンネルの設定をやり直してください。 | 11<br>22～25<br><br><br><br><br>110<br>146～149 |
| 映像や音が出ない、または<br>ときどき出なくなる。<br>映像が静止する、または<br>ときどき静止する。 | ●無線の通信環境が悪くなっていませんか。 | 11 |
| 映像にしまが出る。<br>色のしまが出る。<br>色が消える。<br>縦線状の妨害が見える。 | ●アンテナやアンテナ端子への妨害電波が考えられます。<br>→アンテナ線をなるべくテレビ本体から遠ざけてみてください。<br>→アンテナの位置、高さ、方向を調節して改善できる場合があります。<br>●ビデオ映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。<br>どうしても避けられない場合はお買上げの販売店へご相談ください。 | 22～25 |
| 色がつかない。<br>色がおかしい。 | ●色の濃さの調節をしてください。<br>●色あいの調節をしてください。<br>●チャンネルの設定をやり直してください。<br>●S端子、D端子の場合、接続不良がないか確認してください。 | 110<br>110<br>146～149<br>26 |

# 故障かな？と思ったら（つづき）

## ■ テレビを見ているとき（つづき）

| このようなときは… | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|
| ときどきはんてんが出る。 | ●自動車、オートバイ、電車、ヘアドライヤーなどからの妨害電波が入っています。<br>→アンテナを原因となるものから離してください。 | |
| 二重三重に映る。 | ●ビルなどで反射した電波が入っています。<br>→アンテナの位置、高さ、方向などを調節してください。 | |
| 画面の横幅が圧縮されて、左右に黒い帯が出る。 | ●画面サイズが「ノーマル」になっていませんか。<br>→画面サイズボタンを押して、映像に合った画面サイズを選んでください。 | 58～59 |
| 「ダイナミック」を選んでいるのに、左右に黒い帯が出る。 | ●ビデオやゲーム画面などでは、左右の黒い帯が残る場合があります。 | 58～59 |
| 字幕が切れる。 | ●画面サイズによっては切れる場合があります。<br>→メニュー機能で画面の上下の位置（垂直位置）を調整してください。 | 116 |
| 画面が暗い。<br>夜になると画面が暗くなる。 | ●家庭画質（明るさセンサー/視聴者設定）が設定されていませんか。<br>●映像モードが変更されていませんか。<br>●コントラストの調節を確認してください。 | 113･63<br>109<br>110 |
| リモコンのチャンネルボタンの番号と画面の表示がちがう。 | ●地上アナログ放送の場合、「地上アナログ手動」で表示を合わせることができます。 | 148～149 |
| 外部入力の画面が選べない。 | ●ビデオ1/2、前面端子、D端子1/2の場合、接続線が外れていませんか。<br>●HDMI1～4、PCの場合、「入力スキップ設定」が「する」に設定されていませんか。 | 26<br>141 |
| 液晶モニターの上部や液晶パネル面の温度が高い。 | ●液晶モニター上面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能品質には問題ありません。（液晶モニターの通風孔をふさがないように、お使いください。） | |
| 本体ボタンで操作できない。 | ●「本体操作部ロック」が「入」になっていませんか。 | 135 |
| 「高速起動」を「入」に設定できない。 | ●視聴予約をしていませんか。 | 95<br>100～101<br>104 |
| テレビからときどき「ピシッ」と音がする。 | ●室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮するときに発生する音です。画面や音声に異常がなければ心配ありません。 | |

## ■ デジタル放送のとき（共通）

| このようなときは… | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|
| デジタル放送が映らない。 | ●B-CASカードは、正しく挿入されていますか。<br>B-CASカードの抜き挿しは必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。 | 21 |
| リモコンで操作できない。 | ●デジタル放送の番組連動データがあるときやデータ番組を視聴しているときは、①～⑫ボタンがデータ操作に使われる場合があり、チャンネルを切り換えられないことがあります。<br>→チャンネル∧∨や番組表でチャンネル切換をしてください。 | |
| 本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る。 | ●一部の電話機やファクシミリでモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。<br>→モジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。 | |
| 電話機にノイズ（雑音）が入る。 | ●一部の電話機やファクシミリでモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。<br>→市販されている自動転換器または電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。 | |
| 字幕や文字スーパーが出ない。 | ●「字幕」が「切」に設定されていませんか。<br>→「第1言語」または「第2言語」に設定してください。<br>●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか。<br>→字幕や文字スーパーのある番組では、選局後、画面右上に「字幕有」が表示されます。 | 56 |
| デジタル放送の録画がうまくできない。 | ●ステーションの電源を切っていませんか。<br>●ビデオ側の予約設定は、正しく設定されていますか。<br>●ビデオ側の入力切換は外部になっていますか。<br>●リアリンクをご使用の場合、レコーダー側の番組表が利用できる状態ですか。<br>→番組データが十分に取得されていないと録画番組が特定できず、動作ができないことがあります。レコーダーで番組データを受信してください。 | 14・36 |
| 視聴予約ができない。 | ●「高速起動」が「切」になっていませんか。 | 130 |
| Irシステムで、レコーダーの録画予約ができない。 | ●Irケーブルは、正しく設置できていますか。<br>→Irケーブルを正しく接続、設置してください。<br>●Irシステムの設定は正しいですか。<br>→「Irシステム設定」を正しく行ってください。<br>●レコーダーは、正しく準備できていますか。<br>→レコーダーの電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。 | 29<br><br>137～138 |
| 番組表に表示されないチャンネルがある。 | ●代表チャンネル表示や飛び越し（スキップ）設定になっていませんか。 | 73・154 |
| 読み上げ音が小さいときがある。 | ●サラウンドが「切」以外になっていませんか。「切」以外のときは読み上げ音が少し小さくなります。 | |

# 故障かな？と思ったら（つづき）

## ■ 地上デジタル放送のとき

| このようなときは… | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|
| 地上デジタル放送が映らない。<br>映像が乱れる。 | ● お住まいの地域は、地上デジタル放送の放送エリアですか。<br>→地上デジタル放送は、地上アナログ放送との混信を避けるために、当初は非常に小さい出力電波で開始されているため、受信エリアが限られます。また受信障害のある環境では、放送エリア内でも受信できない場合もあります。<br>● UHFアンテナは、地上デジタル放送の送信局に向けられていますか。<br>→地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。<br>● 地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか。<br>→従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要な場合があります。 | 173<br>173<br>173 |
| 映像や音が出ない、またはときどき出なくなる。<br>映像が静止する、またはときどき静止する。 | ● UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか。または、アンテナ線の劣化などありませんか。<br>→「アンテナ受信レベル」で受信レベルを確認することができます。何らかの要因で受信レベルが低くなっている可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。 | 86 |
| 番組表が表示されない。<br>番組表に表示されない番組がある。 | ● 地上デジタル放送の場合、視聴していない放送局は番組表に情報が表示されません。「番組情報取得」をすると、番組情報を取り直します。<br>● 電源を「入」にして最初に番組表を表示するときは、番組データ受信に時間がかかります。 | 73 |
| 地上デジタルの放送局のロゴマークが表示されない。 | ● 地上デジタル放送の各放送局を一定時間、選局していると、放送局のロゴマークが表示されるしくみになっています。<br>放送時間と受信のタイミングで日数がかかることもあります。 | |

## BS・110度CSデジタル放送のとき

| このようなときは… | ここをお調べください | 参照ページ |
|---|---|---|
| BS・110度CSデジタル放送が映らない。<br>映像が乱れる。 | ●「アンテナ設定」のアンテナ電源で「テレビ連動」を選んでいますか。<br>●BS・110度CSアンテナとの接続状態を確かめてください。<br>●BS・110度CSアンテナ線を分配器で増設されているときは、「電流通過型」のご利用をおすすめします。<br>●分配器を使用している場合は、110度CSデジタル対応のものを正しく使用していますか。<br>●アンテナ接続コネクタがプラスチックのものをお使いの場合、正しく加工されていますか。<br>→「アンテナ受信レベル」で受信レベルが「26」以上になっているか、ご確認ください。 | 158<br><br><br><br><br>87 |
| BS・110度CSデジタル放送の映りが悪い。 | ●アンテナの方向が強風や衝撃で正しい方向からはずれていませんか。<br>●アンテナへの積雪や雨、雷雲などによる電波の減衰が原因となることがあります。<br>→「アンテナ受信レベル」で受信レベルが「26」以上になっているか、ご確認ください。 | 87 |
| データ番組の操作をしていたら、チャンネルが切り換わった。 | ●データ番組のユーザー登録画面などで数字入力する場合がありますが、画面上の番号を選んで入力するときに間違ってリモコンの①～⑫ボタンを押すと、チャンネルが切り換わってしまうことがあります。 | |
| 特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる。 | ●本機とアンテナを接続するとき、衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか。<br>→BS・110度CSデジタル放送に対応していないアンテナケーブルや機器でアンテナを接続している場合、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受け、映像や音声が出なくなる場合があります。アンテナを接続する場合は、シールド性のよいBS・110度CSデジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。 | |
| 有料放送の視聴ができない。 | ●B-CASカードは、正しく挿入されていますか。<br>B-CASカードの抜き挿しは必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。<br>●有料放送を視聴するための手続きをされていますか。<br>→視聴契約の手続きをしてください。<br>●電話回線は、正しく接続されていますか。<br>●「電話回線設定」は、正しく設定されていますか。 | 21<br><br><br>172<br>33<br>160～161 |
| BSデジタル放送は映るのに、110度CSデジタル放送が映らない。 | ●110度CSデジタル対応のアンテナを使用していますか。<br>●ブースターや分配器を使用している場合は、110度CSデジタル対応の2.1GHz以上まで対応しているものを使用していますか。<br>●契約が必要なチャンネルは、契約しないと見られません。<br>●110度CSデジタル放送は、周波数が高いので従来のBSの配線設備では見られないことがあります。 | |
| 急に画像や音質が少し悪くなった。 | ●降雨対応放送になっていませんか。<br>→雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、本機では電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。降雨対応放送では、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。 | 168 |

### BS・110度CSアンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な受信障害

- BS放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、アンテナに雪が付着すると電波が弱くなり、一時的に画面にモザイク状のノイズが入ったり、映像が停止したり、音声がとぎれたり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。

# メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて画面中央に「メッセージ」が表示されます。



| コード番号 | メッセージ | メッセージの意味 | 参照ページ |
|---|---|---|---|
| E209 | アンテナ電源を確認してください。<br>くわしくは取扱説明書をご覧ください。 | ●アンテナ電源の異常です。アンテナ線の芯線と編組線が接触していないか、アンテナ設定でアンテナ電源の設定が間違っていないかを確認してください。 | 22〜25・86〜87・157〜158 |
| – | B－CASカードを正しく挿入してください。 | ●B-CASカードが挿入されていません。<br>B-CASカードを正しく挿入してください。<br>B-CASカードの抜き挿しは必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。 | 21 |
| E204 | このチャンネルでの放送はありません。 | ●チャンネル3桁入力選局で、放送されていないチャンネルが入力されています。 | 41〜42 |
| – | 地上デジタル放送を受信するためには<br>チャンネルスキャンを行う必要があります。<br>「設定」→「初期設定」→「チャンネル設定」より<br>「地上デジタル自動」を行ってください。 | ●地上デジタル放送を受信するために、「地上デジタル自動」で、「初期スキャン」を行ってください。 | 150〜151 |
| E202 | 放送を受信できません。<br>放送局(送信所)が変更されている可能性があります。<br>「設定」→「初期設定」→「チャンネル設定」より<br>「地上デジタル自動」を行うことをおすすめします。 | ●地上デジタル放送の「地上デジタル自動」で、「再スキャン」を行ってください。 | 150〜151 |
| E202 | 放送を受信できません。<br>悪天候やアンテナ設置に問題がある場合もあります。 | ●受信レベルが低くて受信できません。アンテナの向きや接続を確認してください。<br>また、放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。 | 86〜87・150〜151 |
| E201 | 悪天候などにより、降雨対応放送に切り換わりました。 | ●雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示ができない場合もあります。 | 192・168 |
| A103 | この番組を視聴するには契約が必要です。契約に関する詳細はご覧のチャンネルのカスタマーセンターにお問い合わせください。 | ●未契約の有料番組を選んでいるか、未契約の映像・音声の信号を選んでいます。 | 172 |
| – | このデータ放送は視聴条件により視聴できません。 | ●データ放送が地域制限などによって視聴できない場合があります。 | |
| A1FF<br>A102<br>A104<br>A105<br>A106<br>A107 | このB－CASカードは使用できません。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。 | ●使用できないカードが挿入されています。<br>B-CASカードの抜き挿しは必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。 | 21 |
| – | B－CASカードに正しくアクセスできません。B－CASカードを挿し直しても直らない場合はご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。 | ●カードが故障しているか、間違ったカードを挿入しています。<br>B-CASカードの抜き挿しは必ずステーションの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。 | 21・171 |
| – | この番組はコピー制限により正常に録画／録音できません。 | ●コピープロテクトの番組を選んでいます。 | |
| – | ステーションと接続できませんでした。<br>くわしくは取扱説明書をご覧ください。 | ●液晶モニターとステーションを無線通信で接続できない場合があります。 | 11・14・36・184・191 |
| – | ステーション接続中 | ●液晶モニターとステーションとの間で通信先を探しているときに表示されます。 | |

# アイコン一覧

デジタル放送では、アイコン(機能表示のシンボルマーク)によって画面表示の情報をお知らせします。
放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

## ■ 番組表・番組内容

| アイコン | アイコンの意味 |
|---|---|
| HD | デジタルハイビジョン放送 |
| SD | 標準テレビ放送 |
| d | データ放送<br>(テレビ・BSラジオに連動) |
| ((●)) | サラウンド放送 |
| 字 | 字幕あり放送 |
| | マルチビュー放送 |

| アイコン | アイコンの意味 |
|---|---|
| | 視聴年齢制限番組 |
| 二 | 二重音声放送 |
| LINK | 録画予約済み番組(リンク録画) |
| Ir | 録画予約済み番組(Ir録画) |
| | 視聴予約済み番組 |

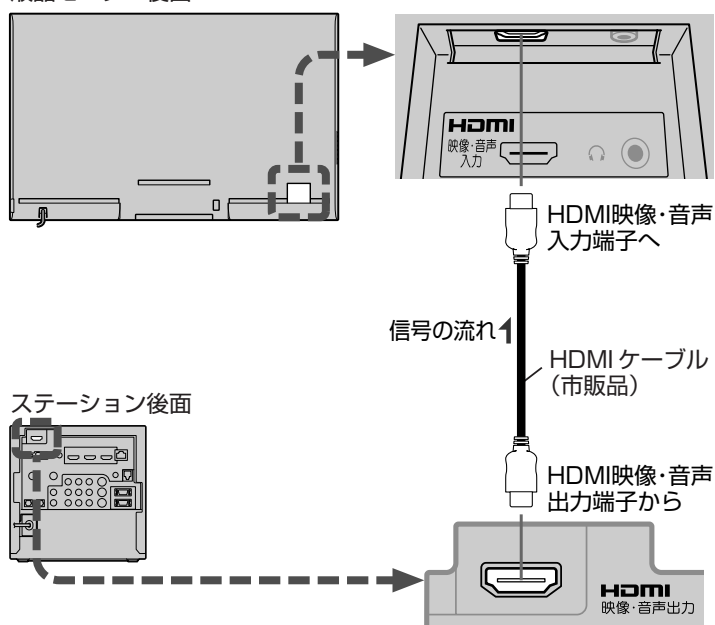
## ■ テレビ視聴中

| アイコン | アイコンの意味 |
|---|---|
| d | データ取得中 |

## ■ リモコン操作時

| アイコン | アイコンの意味 |
|---|---|
| R1<br>R2 | リモコンコードが、テレビ側と<br>リモコン側とで食い違っているときの、<br>テレビ側のリモコンコード |

# 液晶モニターとステーションをつなぐ

本機は液晶モニターとステーションを無線通信で接続しますが、「設置について」「無線通信について」 P.11 を参照し、無線通信環境や設置場所を変えても映像や音声が出なかったり、途切れたりして無線通信を利用できない場合は、市販のHDMIケーブルで液晶モニターとステーションを接続してください。

お願い!

- HDMIケーブルの接続は、液晶モニターの主電源を切り、ステーションの電源プラグを抜いてから行ってください。
- 無線の通信状態が悪くなるのは、次のような場合があります。
  - ・本機と同じ周波数帯(5GHz帯)を使用する無線通信機器(無線LAN)や電子レンジ、ラジオのそば。
  - ・マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や構造に金属が使われている住宅内。
  - ・冷蔵庫など大型・金属製の器具・家具の陰。
  - ・人ごみ。

  これらのものの電源を切る、遠ざける、また、液晶モニターやステーションの位置を変える、などをお試しください。

お知らせ

- 「無線通信について」「設置について」 P.11 をご覧ください。
- 次のような場合、その動作につきましては保証の対象ではありません。
  - ・液晶モニターのHDMI映像・音声入力端子からステーション以外の機器に接続した場合
  - ・ステーションのHDMI映像・音声出力端子から液晶モニター以外の機器に接続した場合
- 液晶モニターとステーションをHDMIケーブルで接続した場合は、Irケーブル接続をしても液晶モニターに向けて当社製のレコーダーのリモコンでレコーダーを操作することはできません。

# 用語の説明



## 映像輪郭補正
テレビ映像の輪郭を自然に強調する画質改善回路です。現行の地上アナログ放送やVTR映像の鮮鋭度改善に効果を発揮します。

## ガンマ補正
液晶画面やブラウン管には、明るくなるにつれ電圧の変化割合いより多くの明るさが増してゆくという傾向があります。階調の再現性を高めるため映像信号の入力レベルに応じて、0%の黒から100%の白まで、明るさの変化の割合いを調整する補正を「ガンマ補正」といいます。液晶画面やブラウン管では、それぞれ最適なガンマ補正を行って、初めて自然な明暗の推移が再現できます。

## 降雨対応放送
衛星放送では、雨の影響で電波が弱くなったとき急激に画質が劣化することがあります。
BSデジタル放送では、最低限必要な情報は電波が弱くなっても受信できるようなデータを送ることができます。
降雨対応放送が行われている場合、電波が弱くなると引き続き受信できるように降雨対応放送へ自動的に切り換わります。降雨対応放送では少し画質、音質が悪くなり、番組情報などのデータも表示されない場合もあります。

## コントラスト補正
映画に多い暗がりのシーンでは細部の描写がつぶれがちになります。それを防ぐために、黒階調をバランスよく自動調整、強調し階調再現性を向上させる当社独自の技術です。

## コンポーネント映像
色同士の干渉を避けるために、映像信号を輝度・赤系統・青系統の3つの信号（緑系統は3つの信号から自動算出）に分けて、それぞれの専用回路で信号を処理したあと、画面に映すときに合成して映像にします。色のキレ、ちらつき感が改善され、より自然に近い映像を楽しむことができます。

## サラウンド
デジタル放送では、AAC方式の最大5.1チャンネルサラウンド音声の番組も行われ、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。
[5.1チャンネル：5チャンネルステレオ＋低域強調チャンネル]

## 多チャンネル放送
デジタル放送では、デジタル圧縮技術の向上により、アナログ放送に比べてより多くのチャンネルで放送が可能です。
CSデジタル放送では200チャンネルを超える多チャンネル放送が行われています。

## 「ダビング10」（コピー9回＋ムーブ1回）番組
2008年7月から運用が開始された、著作権保護・違法コピー防止のため、10回までダビングすることが許可されているデジタル放送の番組。ハードディスクに録画されたデジタル放送番組のみ動作可能であり、「ダビング10」番組をダビングすると、9回目までは「コピー」、10回目は「ムーブ（移動）」になります。デジタル放送の全ての番組がダビング10になるというものではありません。

## データ放送
お客様が見たい情報を選んで画面に表示させることなどができます。例えば、お客様の住んでいる所の天気予報をいつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。
その他に、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向（インタラクティブ）サービスなどがあります。

## デジタルシネマ
1秒24コマのフィルムから1秒60フィールドのテレビ映像に変換された映画番組や映画ソフトを自動的に検出し、最適なIP変換を行うことにより、鮮明な映画本来の映像を再現します。

## デジタルハイビジョン
地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送には、デジタルハイビジョン放送があり、従来のアナログハイビジョンと同等の画質で放送されます。ハイビジョンの有効走査線数は現行テレビ放送の480本の倍以上の1080本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。
また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

## デジタル放送

### デジタル放送の特長
・高画質・高音質
・1つの放送電波に複数のチャンネルを送ることができる
・映像や音声だけでなく、文字や図形なども送ることができる

### デジタル放送の方式
このテレビは、次のデジタル放送の方式に対応しています。

| 映像フォーマット | 有効走査線数 | 総走査線数 | 走査方式 |
|---|---|---|---|
| 480i(525i) | 480本 | 525本 | インターレース（飛び越し走査） |
| 480p(525p) | 480本 | 525本 | プログレッシブ（順次走査） |
| 1080i(1125i) | 1080本 | 1125本 | インターレース（飛び越し走査） |
| 720p(750p) | 720本 | 750本 | プログレッシブ（順次走査） |

地上アナログ放送をはじめとする現行のアナログ放送は、NTSC方式と呼ばれ、有効走査線数480本の飛び越し走査方式（480i）です。

## 電子番組ガイド（EPG：Electronic Program Guide）
デジタル放送では、8日分の番組情報が送られてきます。テレビ画面に番組表を表示させて、番組表から番組を選んだり、番組の詳細情報を見ることができます。

## ノイズ連動NR
アナログ放送など標準画質（480i、480p）の映像で、映像信号のノイズ量を自動検出し、ノイズ除去動作を行います。
ノイズの程度によって除去量も変化します。

## マイライン
あらかじめご利用になる電話会社を登録していただくことにより、通話の際には電話会社の識別番号をダイヤルせずに、その電話会社をご利用いただけるサービスです。

## マイラインプラス
いつでも同じ電話会社を利用できる、電話会社固定サービスです。このサービスでは、通話ごとに電話会社の識別信号をダイヤルしても登録された電話会社のみのご利用となります。登録された電話会社以外をご利用いただく場合には、サービス解除番号「122」に続けて電話会社の識別番号をダイヤルすれば、登録されていない電話会社をご利用いただくことができます。

## マルチビュー放送
マルチビュー放送では、1チャンネルで主番組、副番組の複数映像を放送します。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組でそれぞれのチームをメインにした野球放送を行う、などが考えられます。

## リアリンク(REALINK)
HDMIの制御信号規格(CEC:Consumer Electronics Control)に基づき、HDMIケーブルで接続された当社機器相互で操作を行うことを「リアリンク(REALINK)」と称しています。リアリンク対応機器には、REALINK ロゴマークが付いています。

## ADSLモデム
本機やパソコンなどをADSL回線に接続する際に必要となる、信号変換機です。公衆電話回線網を通じて送られてくるADSL信号をイーサーネットの信号に変換したり、その逆を行います。

## CATVパススルー対応
ケーブルテレビ(CATV)で地上デジタル放送を伝送する方式のうちには、UHF以外の周波数帯域に変換して伝送する方式があります。これを周波数変換パススルー方式と呼びます。この方式での地上デジタル放送を受信するためには【CATVパススルー対応】の受信機が必要です。

## D端子
デジタル放送のチューナーなどとコンポーネント接続ができる業界で統一された映像端子です。コンポーネント映像信号と走査方式などの制御信号を1本のケーブルで接続できます。

## D4映像
コンポーネント映像の480i(525i)、480p(525p)、1080i(1125i)、720p(750p)に対応し、制御信号により信号フォーマット、画面サイズを識別できます。
このテレビにはD4映像端子が搭載されており、次の映像フォーマットに対応しています。

- 480i(525i)
  有効走査線数480本(総走査線数525本)の飛び越し走査
- 480p(525p)
  有効走査線数480本(総走査線数525本)の順次走査
- 1080i(1125i)
  有効走査線数1080本(総走査線数1125本)の飛び越し走査
- 720p(750p)
  有効走査線数720本(総走査線数750本)の順次走査

画面サイズ制御信号があるときは、自動的に画面サイズが切り換わります。

## HDMI(High Definition Multimedia Interface)
ブルーレイディスクレコーダーやDVDレコーダー、DVDプレーヤーなどと接続できるAV用のデジタルインターフェースです。映像信号と音声信号、制御信号を1本のケーブルで接続できます。

## MPEG-2 AAC
MPEGは、Moving Picture Experts Group の略称です。
MPEG-2は、通信・放送・コンピュータ業界で汎用的に使えることをめざして1994年11月に制定され、動画のコマ間の情報差だけを記録する方式で大幅なデータ圧縮を実現しています。
AACは、Advanced Audio Coding の略称で、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD並の音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5ch+低域強調チャンネル(ウーハー)のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

## PCM
Pulse Code Modulation の略称でCDなどで使われているデジタル信号です。

## S1映像
S映像(Y/C分離映像)の信号に16:9の映像を自動判別する信号を重ね合わせた信号をS1映像信号といいます。S1映像対応(S1映像端子がある)ビデオを接続して16:9の映像を見るときは、自動的に横長の映像(「フル」)になります。

## S2映像
S1映像信号に4:3の映像で上下に黒帯がある劇場サイズの映像を自動判別する信号を重ね合わせた信号をS2映像といいます。劇場サイズの番組やビデオソフトなどを見るときは、自動的に画面いっぱいの映像(「シネマ」)になります。

# 索引

## ま



## や



## ら



## わ



## A、B、C・・・



## 1、2、3・・・



## 記号



- この製品はマクロヴィジョン社が保有する日本特許番号Nos. 2895629; 3272363; 3425850; 3517672; 3613333, 3803638; と米国特許番号6,501,842. の特許技術のライセンス供与により製造されたものであり、この製品での使用は一部のプログラム配信に限定されています。
- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browserを搭載しています。

ACCESS、NetFrontロゴ、NetFrontは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。
本製品の一部にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

ACCESS™ NetFront®

- この製品はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、ダブルD記号およびAACロゴはドルビーラボラトリーズの商標です。
- 2008年10月1日より松下電器産業株式会社は「パナソニック株式会社」に社名が変更となっておりますが、本製品につきましては製造上の都合により、一部表示に「松下」呼称を使用しておりますのでご了承ください。

**商標・登録商標について**

- HDMI、HDMIロゴおよびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- SVGA、XGA、SXGAは米国IBM社の登録商標です。
- 「DIATONE®」「ダイヤトーン」およびそのロゴは当社の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

## 「困ったとき」もくじ



## テレビの上手な使いかた

### キャビネットを傷めないために

ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。キャビネットが変質する原因となります。

### 持ち運ぶときは

硬いもの(ズボンのベルト金属部、ジャンパーのファスナー、ボタンなど)が触れると傷が付きますので、注意してください。

### 液晶パネルは強く押さない

強く押すと、干渉しまが発生するなどの不具合が起きることがあります。
また、液晶パネル面に圧力を加えたままにすると、液晶の劣化やパネルの破損などの原因になります。

### 上手な見かた

お部屋の明るさに応じて、メニューで画面の「コントラスト」調整を行ってください。

- テレビからの距離は画面の高さの3～4倍で、また部屋の明るさは新聞が読める程度で見ると見やすく疲れません。
- 暗い部屋は目が疲れます。
  また連続して長い時間画面を見ていると目が疲れます。
- 画面に直接光が差込まない場所に設置してください。

### 液晶テレビの一部や付属品を廃棄する場合

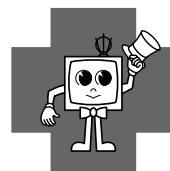
液晶パネルに使用している蛍光管(バックライト)には水銀が含まれています。
本機の破片、付属品・電池などを廃棄する際は法令・規則に従ってください。
くわしくは、所在の地方自治体にお問合わせください。

## お客さま便利メモ

このテレビの形名は LCD-46LF2000 です。

| ご購入年月日 | ご購入店名 |
|---|---|
| 年 月 日 | 電 話 （ ） |

| 製造番号 | カードID（B-CASカード番号） |
|---|---|
| 保証書および本体後面の銘板部に記載しています。 | 85ページに記載の「B-CASカード情報」で確認できる「カードID」の番号を記入してください。問合わせのときに必要な場合があります。 |

ちょっとした心づかいでテレビの安全

## 愛情点検

●長年ご使用の液晶テレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

**このような症状はありませんか**

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 電源を入れても映像や音が出ない。
- 映像が乱れたり、画面が異常にかけたりする。
- その他の異常・故障がある。

**ご使用中止**

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

本製品は「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク表示ガイドライン」に基づく、グリーンマークを表示しています。J-Moss(JIS C 0950 電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)に基づき、特定の化学物質(鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE)の含有についての情報を公開しています。詳細は、Webサイト http://www.MitsubishiElectric.co.jp/home/ctv/ をご覧ください。

京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場図所1番地

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。